令和６年度　部局長の

「実行宣言」

松阪市

ごあいさつ

このたびは、『令和6年度　部局長の「実行宣言」』をご覧いただき、ありがとうございます。

令和5年度は、これまで進めてきたものを更に進化させるため、安心して出産・子育てができる「子育て支援」や公民連携による「新しい公の形」の実現、ポストコロナを見据えた「地域の活性化」、2050年の脱炭素社会の実現のための「カーボンニュートラル(※1)の取組」、やさしい（優しい・易しい）DX(※2)の推進、そして、スポーツの持つ力を様々な形で市民に伝える「スポーツのチカラプロジェクト」など、多様化する課題に対し迅速かつ柔軟に対応してきた1年でありました。

今回公表する『令和6年度　部局長の「実行宣言」』は、令和5年度の実行宣言及び事務・事業の評価や、令和6年度の実行宣言及び重点取組などを示しています。事務・事業の評価については、当初予算だけではなく、補正予算により実施した事業も対象としています。評価の結果、改善すべきものは、今年度の取組や「実施計画」に生かしてまいります。

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症が5類化移行した現状を踏まえ、大きく変わる社会情勢に対応していく必要があります。さらなる子ども・子育て施策の充実や防災・減災対策、道路等の整備、高齢者支援や障がい者支援、雇用創出や環境保全などの市民の安全・安心のための施策や、地域との協働や公民連携の取組、デジタル技術の活用や新しい視点からみた情報発信など、市民の皆様の生活をより良くするため、そして私たちの地域が持続可能な未来に向けて前進するために、様々な施策に取り組んでいきます。

この激動の時代を乗り越えるために、PDCA サイクル(※3)による改善を繰り返し、引き続き、「誰のため、何のため」の視点をもって市民のみなさまに「ここに住んで良かった」と実感していただける松阪市をめざしてまいります。

松阪市長　竹上真人

※1. カーボンニュートラル…温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。

※2. DX（デジタルトランスフォーメーション）…デジタル技術を活用し、人々の生活をより良いものに変革すること。

※3. PDCA サイクル…「Plan（計画）」→「Do（実施）」→「Check（評価）」→「Action（改善）」という循環を繰り返すことで、品質や精度を向上させる進捗管理法。

令和6年度　松阪市行政組織（令和6年4月1日時点）

- 秘書広報局
  - 秘書課
  - 広報広聴課
- 防災対策課
- 企画振興部
  - 経営企画課
  - デジタル未来戦略局
    - 情報システム課
    - 市政改革課
  - 地域づくり連携課
  - 嬉野地域振興局
  - 三雲地域振興局
  - 飯南地域振興局
  - 飯高地域振興局
- 総務部
  - 総務課
  - 財務課
  - 職員課
  - 契約監理課
  - 市民税課
  - 資産税課
  - 収納課
  - 債権回収対策課
- 環境生活部
  - 環境課
  - 清掃事業課
  - 清掃施設課
  - 戸籍住民課
  - 地域安全対策課
  - 人権・多様性社会課
- 健康福祉部
  - 健康福祉総務課
  - 障がい福祉課
  - 保護自立支援課
  - 高齢者支援課
  - 介護保険課
  - 保険年金課
  - 健康づくり課
  - こども局
    - こども未来課
    - こども家庭センター
    - 子ども発達総合支援センター
- 産業文化部
  - 商工政策課
  - 観光交流課
  - 地域ブランド課
  - 競輪事業課
  - 企業誘致連携課
  - 農水振興課
  - 林業振興課
  - 農村整備課
  - 文化課
- 建設部
  - 建設総務課
  - 土木課
  - 建設保全課
  - 住宅課
  - 都市計画課
  - 営繕課
  - 建築開発課
- 消防団事務局
- 会計管理課
- 市民病院事務部
- 上下水道部
- 教育委員会事務局
  - 教育総務課
  - 学校教育課
  - 学校支援課
  - 子ども支援研究センター
  - 生涯学習課
  - スポーツ課
  - 給食管理課
- 議会事務局
- 農業委員会事務局
- 監査委員事務局
- 選挙管理委員会事務局

目次

●『部局長の「実行宣言」』について	P7
●第1章　各部局の令和6年度「実行宣言」	P17
●第2章　各施策の「評価」と「実行宣言」	P27
1. 輝く子どもたち	
①子ども・子育て支援の推進	P28
②未就学児への支援	P30
③学校教育の充実	P32
2. いつまでもいきいきと	
①健康づくりの推進	P34
②地域医療の推進	P36
③地域福祉・生活支援の充実	P38
④高齢者福祉の推進	P40
⑤障がい福祉の推進	P42
3. 活力ある産業	
①農業の振興	P44
②林業の振興	P46
③水産業の振興	P48
④商工業の振興	P49
⑤企業誘致・連携の推進	P50
⑥観光・交流の振興	P51
⑦松阪牛・地域ブランドの振興	P53
⑧雇用・勤労者福祉の充実	P55
4. 人も地域も頑張る力	
①市民活動の推進	P56
②中山間地域の振興	P57
③社会教育の推進	P58
④文化の振興	P60
⑤スポーツと連動したまちづくりの推進	P62
⑥人権尊重・多様性社会の推進	P64
5. 安全・安心な生活	
①交通安全対策の充実	P65
②防犯対策と消費者保護の充実	P67
③防災・危機管理対策の充実	P69
④消防力の充実	P71
⑤浸水対策の充実	P72
6. 快適な生活	
①自然と生活の環境保全	P74
②資源循環型社会の推進	P76
③地域公共交通の充実	P78
④都市空間・住環境の整備	P79
⑤道路等の整備	P81
⑥上下水道の整備	P82
7. 市民のための市役所	
①行政サービスの充実	P84
②確かな行政サービスの提供	P87
③公民連携の推進	P89
④市民との情報共有	P90
⑤健全な財政運営	P92
総合計画に紐づかない所属の「実行宣言」	P95

●第3章　各所属の「評価」と「重点取組」			P97
秘書広報局		産業文化部	
秘書課	P98	商工政策課	P183
広報広聴課	P100	観光交流課	P186
防災対策課	P102	地域ブランド課	P189
企画振興部		競輪事業課	P191
経営企画課	P105	企業誘致連携課	P193
市政改革課	P107	農水振興課	P195
情報システム課	P109	林業振興課	P200
地域づくり連携課	P111	農村整備課	P204
嬉野地域振興局	P114	文化課	P207
三雲地域振興局	P116	建設部	
飯南地域振興局	P118	建設総務課	P211
飯高地域振興局	P120	土木課	P213
総務部		建設保全課	P216
総務課	P122	住宅課	P219
財務課	P124	都市計画課	P221
職員課	P126	営繕課	P223
契約監理課	P128	建築開発課	P225
市民税課	P130	消防団事務局	P227
資産税課	P132	市民病院事務部	P230
収納課	P134	会計管理課	P232
債権回収対策課	P136	上下水道部	
環境生活部		上下水道総務課	P234
環境課	P138	上水道建設課・北部上下水道事務所・西部水道浄化槽事務所	P235
清掃事業課	P141	水源管理課	P236
清掃施設課	P143	下水道建設課・北部上下水道事務所	P237
戸籍住民課	P146	西部水道浄化槽事務所	P238
地域安全対策課	P148	教育委員会事務局	
人権・多様性社会課	P150	教育総務課	P241
健康福祉部		学校教育課	P243
健康福祉総務課	P152	学校支援課	P246
障がい福祉課	P155	子ども支援研究センター	P248
保護自立支援課	P158	生涯学習課	P250
高齢者支援課	P160	スポーツ課	P253
介護保険課	P164	給食管理課	P256
保険年金課	P167	議会事務局	P258
健康づくり課	P170	農業委員会事務局	P260
こども家庭センター	P174	監査委員事務局	P262
こども未来課	P177	選挙管理委員会事務局	P264
子ども発達総合支援センター	P181	付属資料：用語集	P266

『部局長の「実行宣言」』について

『部局長の「実行宣言」』は、部局長及び理事が、年度期首に前年度実績を「評価」した上で、今年度の「目標」を設定する取組です。

1. 実施目的

『部局長の「実行宣言」』には、次の2つの目的があります。

①「評価」に基づく「見直し」の促進

各部局の前年度実績を「評価」し、改善点を明らかにすることで、事務・事業の実施手法等の「見直し」につなげ、効率的・効果的な市政運営をめざします。

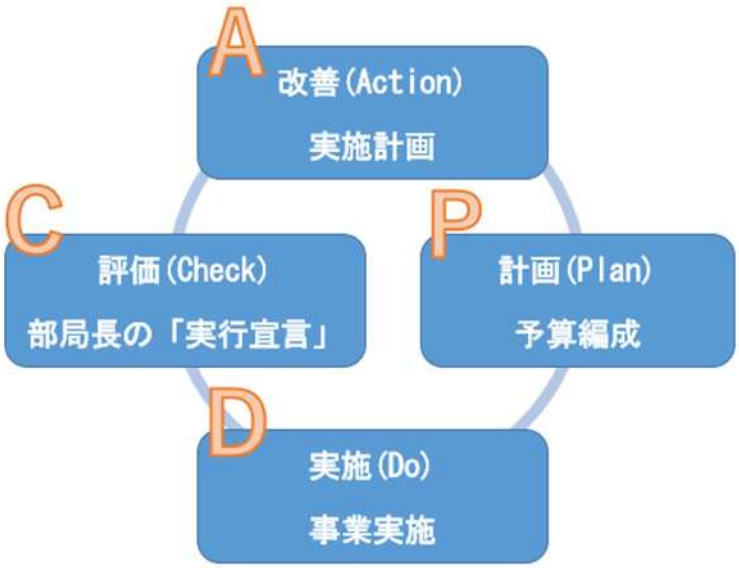
②目標管理型の部局運営の推進

「実行宣言（部局目標）」や各施策、事務・事業の「目標」を「見える化」することで、部局職員の目標管理意識を高め、施策や事務・事業を計画的に推進する組織をめざします。

【参考】市政運営における PDCA サイクルについて

市政運営全体の視点で見ると、PDCA サイクルにおける「計画（Plan）」は「予算編成」であり、『部局長の「実行宣言」』は「評価（Check）」にあたります。

松阪市では、総合計画に掲げる政策を効率的・効果的に達成していくために、『部局長の「実行宣言」』における施策や事務・事業の評価を、次年度の「予算編成」に活用できるよう、下図の PDCA サイクルに取り組んでいます。



2. 構成

『部局長の「実行宣言」』は次の３つの章で構成しています。

①第１章　各部局の「実行宣言」

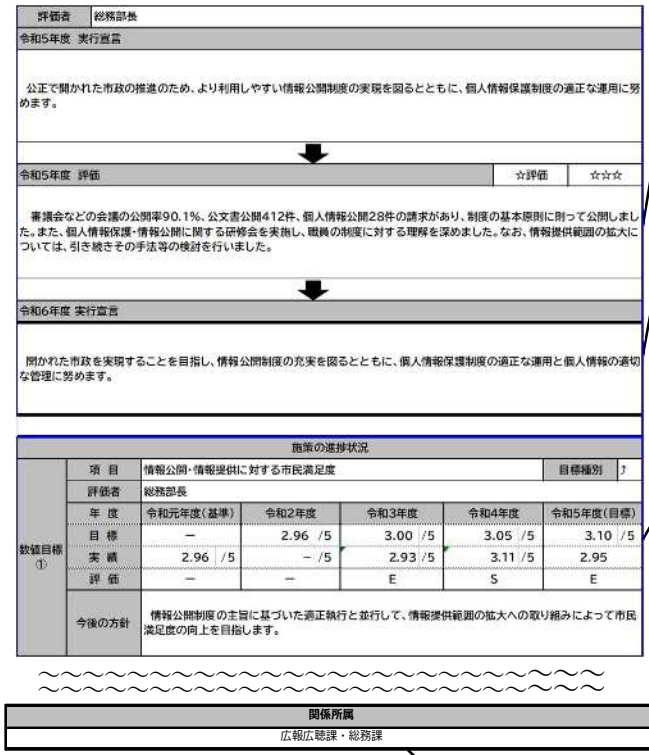
今年度の「実行宣言」を、部局ごとに集約して掲載しています。

※現在、令和 6 年度から令和 9 年度を計画期間とする新総合計画を策定中のため、これまでの政策施策体系で記載しています。

秘書広報局　令和６年度　「実行宣言」			関係施策
危機管理特命理事兼秘書広報局長	①	政策調整秘書業務の円滑な運営に努めるとともに、危機管理事案に対し迅速な対応により、早期の事態収拾を図ります。	7．市民のための市役所　①行政サービスの充実
	②	市政に関する情報を確実にお届けするため、総合アプリ「松阪ナビ」やSNS（インスタグラム、Xなど）、行政情報チャンネルによる情報発信を積極的に行います。また、情報入手のツールとして最も活用されている「広報まつさか」をもっと伝わる広報紙とするため、市民アンケートを活用し改善に向けた情報収集を行います。	7．市民のための市役所　④市民との情報共有

②第２章　各施策の「評価」と「実行宣言」

「松阪市総合計画」の施策ごとに、関連する部局の昨年度の「評価」と、今年度の「実行宣言」を記載しています。



評価者　総務部長

令和5年度　実行宣言

公正で開かれた市政の推進のため、より利用しやすい情報公開制度の実現を図るとともに、個人情報保護制度の適正な運用に努めます。

令和5年度　評価　☆評価　☆☆☆

審議会などの会議の公開率90.1%、公文書公開412件、個人情報公開28件の請求があり、制度の基本原則に則って公開しました。また、個人情報保護・情報公開に関する研修会を実施し、職員の制度に対する理解を深めました。なお、情報提供範囲の拡大については、引き続きその手法等の検討を行いました。

令和6年度　実行宣言

開かれた市政を実現することを目指し、情報公開制度の充実を図るとともに、個人情報保護制度の適正な運用と個人情報の適切な管理に努めます。

施策の進捗状況

	項　目	情報公開・情報提供に対する市民満足度				目標種別 ⤴
	評価者	総務部長				
数値目標①	年　度	令和元年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度（目標）
	目　標	－	2.96 /5	3.00 /5	3.05 /5	3.10 /5
	実　績	2.96 /5	－/5	2.93 /5	3.11 /5	2.95
	評　価	－	－	E	S	E
	今後の方針	情報公開制度の主旨に基づいた適正執行と並行して、情報提供範囲の拡大への取り組みによって市民満足度の向上を目指します。				

関係所属

広報広聴課・総務課

令和５年度の評価
施策に関連する部局の昨年度の取組の評価（☆～☆☆☆☆☆）です。

令和６年度　実行宣言
施策に関連する部局の今年度の実行宣言です。

施策の進捗状況
『松阪市総合計画』の数値目標・実績・評価・今後の方針を記載しています。
＜目標種別及び評価について＞
・値を上げる目標（⤴）又は値を下げる目標（⤵）の場合、令和元年度の目標値・実績値と基準値との差により達成度を算出して評価しています。
（例）基準値 10、令和５年度目標 20、実績 15 の場合
(15-10)÷(20-10)＝0.5＝達成率 50%
⇒ C 評価
・値を維持する目標（→）の場合、目標値を達成していれば「S 評価」、達成していなければ「E 評価」としています。
・令和５年度の実績がない場合、実績欄及び評価欄ともに「－」表記としています。

関係所属
当該施策に関連する所属（基本的に課）を記載しています。

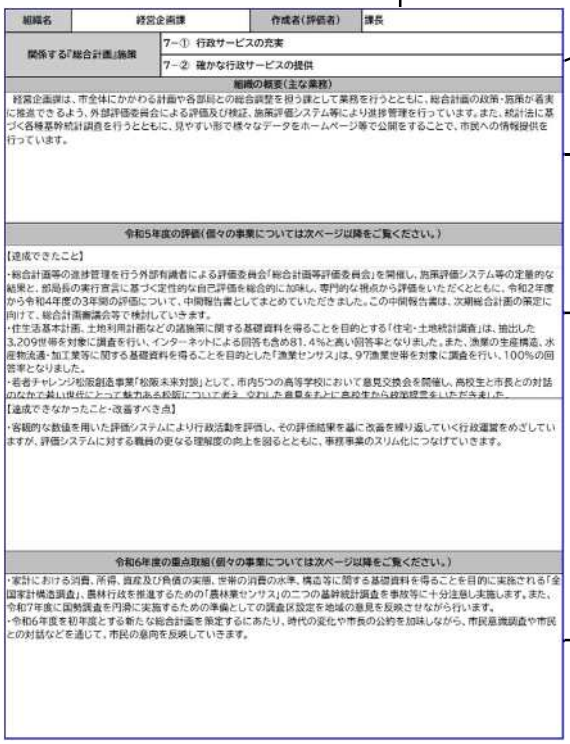
③第３章　各所属の「評価」と「重点取組」

「課長シート」と「事務・事業管理シート」で構成されます。「課長シート」では各所属が所管する事務・事業の前年度実績等を総括し、組織として「達成できたこと」及び「達成できなかったこと」を明らかにします。「事務・事業管理シート」では、個別の事務・事業に設定した前年度の「活動指標」、「目標」に対する「実績」及び「評価」を明らかにするとともに、今年度の各事務・事業の「活動指標」、「目標」を示します。

【課長シート】

作成者（評価者）
シート作成を担当した課長等の名前を記載しています。

関係する『総合計画』施策
所属に関係する『総合計画』施策を記載しています。



組織名	経営企画課	作成者（評価者）	課長
関係する『総合計画』施策	7－① 行政サービスの充実		
	7－② 確かな行政サービスの提供		

組織の概要（主な業務）

経営企画課は、市全体にかかわる計画や各部局との総合調整を担う課として業務を行うとともに、総合計画の政策・施策が着実に推進できるよう、外部評価委員会による評価及び検証、施策評価システム等により進捗管理を行っています。また、統計法に基づく各種基幹統計調査を行うとともに、見やすい形で様々なデータをホームページ等で公開をすることで、市民への情報提供を行っています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・総合計画等の進捗管理を行う外部有識者による評価委員会「総合計画等評価委員会」を開催し、施策評価システム等の定量的な結果と、部局長の実行宣言に基づく定性的な自己評価を総合的に加味し、専門的な視点から評価をいただくとともに、令和2年度から令和4年度の3年間の評価について、中間報告書としてまとめていただきました。この中間報告書は、次期総合計画の策定に向けて、総合計画審議会等で検討していきます。
・住生活基本計画、土地利用計画などの諸施策に関する基礎資料を得ることを目的とする「住宅・土地統計調査」は、抽出した3,209世帯を対象に調査を行い、インターネットによる回答も含め81.4%と高い回答率となりました。また、漁業の生産構造、水産物流通・加工業等に関する基礎資料を得ることを目的とした「漁業センサス」は、97漁業世帯を対象に調査を行い、100%の回答率となりました。
・若者チャレンジ松阪創造事業「松阪未来対話」として、市内5つの高等学校において意見交換会を開催し、高校生と市長との対話のなかで若い世代にとって魅力ある松阪について考え、交わした意見をもとに高校生から政策提言をいただきました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・客観的な数値を用いた評価システムにより行政活動を評価し、その評価結果を基に改善を繰り返していく行政運営をめざしていますが、評価システムに対する職員の更なる理解度の向上を図るとともに、事務事業のスリム化につなげていきます。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・家計における消費、所得、資産及び負債の実態、世帯の消費の水準、構造等に関する基礎資料を得ることを目的に実施される「全国家計構造調査」、農林行政を推進するための「農林業センサス」の二つの基幹統計調査を事故等に十分注意し実施します。また、令和7年度に国勢調査を円滑に実施するための準備としての調査区設定を地域の意見を反映させながら行います。
・令和6年度を初年度とする新たな総合計画を策定するにあたり、時代の変化や市長の公約を加味しながら、市民意識調査や市民との対話などを通じて、市民の意向を反映していきます。

組織の概要（主な業務）
組織の概要を紹介しています。

令和５年度の評価
令和５年度の取組について、【達成できたこと】【達成できなかったこと】という視点から総括します。※個別の事務・事業の評価については、「事務・事業管理シート」に示します。

令和６年度の重点取組
令和６年度に重点的に実施する取組について示しています。

【事務・事業管理シート】

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	広報松阪発行事業	7-④	29,763	25,698	広報発行ページ数			30,506	広報発行ページ数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					32ページ/月	35ページ/月	S		32ページ/月			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	ホームページ管理運営事業	7-④	7,509	7,509	情報書き込み件数			7,333	情報書き込み件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					900件	1,564件	S		900件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	市民対話活動事業	7-④	1,087	1,087	①市政バスの利用状況 ②出前講座の利用件数			1,129	①市政バスの利用状況 ②出前講座の利用件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①50件 ②250件	①25件 ②185件	C		①50件 ②250件			

関係施策

『総合計画』の政策体系における位置づけを示します。「７－①」は「政策７の施策①」を表します。

当初予算（千円）/最終予算（千円）

令和５年度の当初予算額・最終予算額と令和６年度の当初予算額を示します。最終予算額は、補正予算を反映した額になります。

令和６年度の「当初予算」欄について、令和５年度で終了の事業は「終了」、令和５年度に他の事業と統合した事業は「統合」と表記しています。

活動指標/目標/実績/評価

対象年度事業の「活動指標」「目標」「実績」「評価」を示します。ひとつの事業に対して「活動指標」を複数設定する場合もあります。

※『部局長の「実行宣言」では、各所属に予算配当されている事務・事業を「事務・事業管理シート」に一覧化していますが、これに加えて、職員の創意工夫により、別途予算を確保せずに実施している取組や、他の所属に配当されている予算を執行して、事務・事業を実施している取組について、特に注力しているものを「ゼロ予算事業」として「事務・事業管理シート」に表記しています。

※『令和６年度　部局長の「実行宣言」』の実績値は、令和６年６月時点のものです。

3. 評価基準

『部局長の「実行宣言」』で使用する評価基準は以下のとおりです。

【令和５年度の評価】

分類	評価の目安
☆☆☆☆☆	目標を遥かに上回る
☆☆☆☆	目標を大きく上回る
☆☆☆	おおむね目標どおり
☆☆	目標にやや及ばない
☆	目標を大きく下回る
-	評価対象外（未実施等により評価できない場合に使用）

【施策の進捗状況、事務・事業管理シートの評価】

分類	評価の目安
S	目標達成度100%以上（完全履行及び目標超過）
A	目標達成度90%以上100%未満
B	目標達成度70%以上90%未満
C	目標達成度50%以上70%未満
D	目標達成度30%以上50%未満
E	目標達成度30%未満
-	評価対象外（未実施等により評価できない場合に使用）

4. 令和５年度　各部局の達成状況

評価	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆	☆☆	☆
秘書広報局		2			
防災対策課			1		
企画振興部	1	2	4		
総務部		1	3	1	
環境生活部		1	4	1	
健康福祉部		3	4		
産業文化部	2	2	7	1	
建設部		1	3	1	
消防団事務局			1		
市民病院事務部		1			
会計管理課		1			
教育委員会事務局		1	3		
上下水道部			3		
議会事務局		1			
農業委員会事務局			1		
監査委員事務局			1		
選挙管理委員会事務局			1		

5. 各部局担当政策・施策一覧

部局名	部局長		担当政策	担当施策
秘書広報局	秘書広報局長	中西　章	7.市民のための市役所	①行政サービスの充実
			7.市民のための市役所	④市民との情報共有
防災対策課	防災担当参事	中井　和史	5.安全・安心な生活	③防災・危機管理対策の充実
企画振興部	企画振興部長	藤木　洋司	7.市民のための市役所	①行政サービスの充実
			7.市民のための市役所	②確かな行政サービスの提供
			7.市民のための市役所	③公民連携の推進
			7.市民のための市役所	⑤健全な財政運営
	地域振興担当理事	蒲原　智之	4.人も地域も頑張る力	①市民活動の推進
			4.人も地域も頑張る力	②中山間地域の振興
			7.市民のための市役所	①行政サービスの充実
総務部	総務部長	池田　肇	7.市民のための市役所	①行政サービスの充実
			7.市民のための市役所	②確かな行政サービスの提供
			7.市民のための市役所	④市民との情報共有
			7.市民のための市役所	⑤健全な財政運営
	税務担当理事	岡田　康	7.市民のための市役所	⑤健全な財政運営
環境生活部	環境生活部長	武田　誉利子	4.人も地域も頑張る力	⑥人権尊重・多様性社会の推進
			5.安全・安心な生活	①交通安全対策の充実
			5.安全・安心な生活	②防犯対策と消費者保護の充実
			6.快適な生活	①自然と生活の環境保全
			7.市民のための市役所	①行政サービスの充実
	清掃行政担当理事	小林　努	6.快適な生活	②資源循環型社会の推進
健康福祉部	健康福祉部長	谷中　靖彦	2.いつまでもいきいきと	③地域福祉・生活支援の充実
			2.いつまでもいきいきと	②地域医療の推進

健康福祉部	保険健康担当理事	大西　学	2.いつまでもいきいきと	①健康づくりの推進
			2.いつまでもいきいきと	③地域福祉・生活支援の充実
			2.いつまでもいきいきと	④高齢者福祉の推進
	こども局長	西浦　美奈子	1.輝く子どもたち	①子ども・子育て支援の推進
			1.輝く子どもたち	②未就学児への支援
産業文化部	産業文化部長	川村　浩稔	3.活力ある産業	④商工業の振興
			3.活力ある産業	⑤企業誘致・連携の推進
			3.活力ある産業	⑥観光・交流の振興
			3.活力ある産業	⑧雇用・勤労者福祉の充実
			4.人も地域も頑張る力	④文化の振興
			5.安全・安心な生活	②防犯対策と消費者保護の充実
			6.快適な生活	③地域公共交通の充実
	競輪事業担当理事	松林　正人	7.市民のための市役所	⑤健全な財政運営
	農林水産担当理事	谷川　英次	3.活力ある産業	①農業の振興
			3.活力ある産業	②林業の振興
			3.活力ある産業	③水産業の振興
			3.活力ある産業	⑦松阪牛・地域ブランドの振興
建設部	建設部長	松本　尚久	5.安全・安心な生活	①交通安全対策の充実
			5.安全・安心な生活	⑤浸水対策の充実
			6.快適な生活	④都市空間・住環境の整備
			6.快適な生活	⑤道路等の整備
			7.市民のための市役所	①行政サービスの充実
消防団事務局	消防団事務局長	松本 芳昭	5.安全・安心な生活	④消防力の充実
市民病院事務部	市民病院事務部長	石川　圭一	2.いつまでもいきいきと	②地域医療の推進
会計管理課	会計管理者	榊原　典子	7.市民のための市役所	②確かな行政サービスの提供

教育委員会 事務局	教育長 教育委員会事務局長	中田　雅喜 刀根　和宜	1.輝く子どもたち	①子ども・子育て支援の推進
			1.輝く子どもたち	③学校教育の充実
			4.人も地域も頑張る力	③社会教育の推進
			4.人も地域も頑張る力	⑤スポーツと連動したまちづくりの推進
上下水道部	上下水道事業管理者	前﨑　高志	5.安全・安心な生活	⑤浸水対策の充実
			6.快適な生活	①自然と生活の環境保全
			6.快適な生活	⑥上下水道の整備
議会事務局	議会事務局長	三木　敦	その他	その他
農業委員会 事務局	農業委員会事務局長	山路　伸之	3.活力ある産業	①農業の振興
監査委員事務局	監査委員事務局長	松田　佳浩	その他	その他
選挙管理委員会 事務局	選挙管理委員会事務局長	湯川　一樹	その他	その他

第１章 各部局の令和６年度「実行宣言」

秘書広報局　令和６年度　「実行宣言」			関係施策
危機管理特命理事兼秘書広報局長 中西　章	①	政策調整秘書業務の円滑な運営に努めるとともに、危機管理事案に対し迅速な対応により、早期の事態収拾を図ります。	７．市民のための市役所　①行政サービスの充実
	②	市政に関する情報を確実にお届けするため、総合アプリ「松阪ナビ」やSNS（インスタグラム、Xなど）、行政情報チャンネルによる情報発信を積極的に行います。また、情報入手のツールとして最も活用されている「広報まつさか」をもっと伝わる広報紙とするため、市民アンケートを活用し改善に向けた情報収集を行います。	７．市民のための市役所　④市民との情報共有
防災対策課　令和６年度　「実行宣言」			**関係施策**
防災担当参事 中井　和史	①	・大規模災害発生に備えて、市民にもわかりやすい避難所開設マニュアルの作成に取り組みます。 ・大規模災害発生に備えて、地域における防災初動体制の強化を図るため、実災害を想定した実効性のある訓練を実施します。 ・大規模災害発生に備えて、ハザード関連地区を選定し、重点的かつ継続的に災害対策支援に取り組みます。	５．安全・安心な生活　③防災・危機管理対策の充実
企画振興部　令和６年度　「実行宣言」			**関係施策**
企画振興部長 藤木　洋司	①	・新たな総合計画を、スケジュールどおりに着実に進め策定をしていきます。 ・市民の利便性向上のため、「オンライン申請」、「書かない窓口」、「遠隔窓口システム」などの更なる拡大や活用を行います。また、市民との接点となるこれらの取組と、その後の内部事務処理業務等が誤りなく効率的に行えるよう、全体業務フローの最適化について検討していきます。	７．市民のための市役所　①行政サービスの充実
	②	・庁内ネットワーク基盤と各種システムを継続的・安定的かつ安全に稼働させ、様々な住民サービスを途切れなく提供します。また、住民サービスの基幹となる住民情報システム等の標準化・共通化対応を確実に進めます。	７．行政サービスの充実　②確かな行政サービスの提供
	③	・既成概念にとらわれることなく、民間団体・企業からの提案やアイディアを柔軟に市政運営に取り込み、市民サービスの充実や業務の効率化などにつなげます。 ・コミュニティファンドに関する検討を引き続き行い、市民や民間企業など様々な立場からの考えを集約しながら、公益性の高い活動を行う団体等を支援・育成するための具体的な松阪市モデルのコンセプト案の取りまとめを行います。	７．行政サービスの充実　③公民連携の推進
	④	公共施設の在り方について関係部局等と横断的な検討を行うとともに、民間事業者のノウハウやアイディア等も取り入れながら、公共施設におけるサービスの維持・向上やライフサイクルコストの削減に取り組みます。	７．市民のための市役所　⑤健全な財政運営
地域振興担当理事 蒲原　智之	⑤	今年度、モデル地区が3地区となったことから地区市民センターや地区公民館などの公共施設については、地域づくりの拠点施設としての役割を持つコミュニティセンター化について更に検証し、住民自治協議会が持続的に運営し地域に応じた利活用ができるよう進めていきます。あわせて、直営によるコミュニティセンターの運営方法などを関係各課と協議し令和8年度の移行に向けて進めていきます。	４．人も地域も頑張る力　①市民活動の推進

地域振興担当 理事 蒲原　智之	⑥	中山間地域の地域資源を活用した取組を推進し、移住人口や関係人口の創出を図ります。その中でも、昨年度設立した「松阪市香肌地域づくり協同組合」と協働し、空家バンク制度を活用することで移住希望者を含む地域住民の雇用機会の創出及び安定を図ります。 また、住民自治協議会、地域おこし協力隊と協働し空家の登録を推進するとともに、サテライトオフィスや田舎暮らしに関する情報を積極的に発信し、移住人口や関係人口の創出を図ります。また、トレイルランニング大会の開催など、地域資源を生かしたイベントの実現に向けて地域とともに取組を進めます。	4．人も地域も頑張る力　②中山間地域の振興
	⑦	各住民自治協議会と協働し、運営、課題解決、情報共有、活動支援の更なる充実を図ります。また、令和5年度の地域振興局管内の一部の出張所の廃止に伴い、より一層地域の支援に努め、「福祉まるごと相談室」と連携して地域が抱える課題を明らかにし、地域住民への支援を図ります。	7．市民のための市役所　①行政サービスの充実
総務部　令和６年度　「実行宣言」			関係施策
総務部長 池田　肇	①	社会情勢や多様化する市民ニーズに対応できる環境づくりに努めます。	7．市民のための市役所　①行政サービスの充実
	②	職員のワーク・ライフ・バランスに配慮し、働き方改革に取り組むことで魅力ある職場環境づくりをめざします。また職員一人ひとりが仕事への意欲・能力を向上させ、行政課題の解決を図る人材の育成と確保に努めます。	7．行政サービスの充実　②確かな行政サービスの提供
	③	開かれた市政を実現することをめざし、情報公開制度の充実を図るとともに、個人情報保護制度の適正な運用と個人情報の適切な管理に努めます。	7．市民のための市役所　④市民との情報共有
	④	市民サービスの維持・向上を図りつつ、引き続き適正な予算編成・執行管理を行い、健全な財政運営に努めます。	7．市民のための市役所　⑤健全な財政運営
税務担当理事 岡田　康	⑤	高い専門性を発揮した適正公平な賦課徴収とより便利な納税環境づくりに取り組み、引き続き安定的な財政運営のための自主財源確保に努めます。	7．市民のための市役所　⑤健全な財政運営
環境生活部　令和６年度　「実行宣言」			関係施策
環境生活部長 武田　誉利子	①	新たな「松阪市人権施策基本方針」の具体的な施策展開を行うための「松阪市人権施策行動計画」を策定します。また、多様性社会づくりの推進においては、男女共同参画社会実現のため策定している「松阪市男女共同参画プラン」改定に向けての市民意識調査を行います。	4．人も地域も頑張る力　⑥人権尊重・多様性社会の推進
	②	関係機関が連携し様々な交通安全対策に取り組み「交通事故死者数ゼロ」をめざします。	5．安全・安心な生活　①交通安全対策の充実
	③	地域、警察等の関係機関との協働及び連携を更に強化し、子どもから高齢者まで全ての市民の願いである「犯罪のないまちづくり」の実現をめざします。	5．安全・安心な生活　②防犯対策と消費者保護の充実
	④	松阪市地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設へのＬＥＤ照明の導入を進めます。 特に消費電力の大きい小中学校の体育館のＬＥＤ化を推進します。	6．快適な生活　①自然と生活の環境保全
	⑤	個別訪問による申請や若年層にも目を向けて出張申請会を実施します。令和５年度の出張申請回数１９５回に対し、令和６年度においては令和５年度実績以上開催することを目標にします。 令和６年度末におけるマイナンバーカード交付率８３%以上をめざします。	7．市民のための市役所　①行政サービスの充実

清掃行政担当 理事 小林　努	⑥	家庭から出るごみを安全・迅速に、かつ衛生的に収集し、清掃各施設にて適切な処理をしていきます。また、焼却施設に係る排出ガスや放流水の水質を法令や協定書に基づき基準値以下とする管理を行い、周辺地域の環境保全を維持するとともに、施設等での火災防止のため、引き続き充電式小型家電並びに危険ごみ（リチウムイオン電池、スプレー缶等）の分別指導や啓発に取り組みます。 ごみ減量・３Ｒの推進では、ナッジを活用した新たな啓発事業や市民意識調査をもとに市民ニーズを検証した事業の研究等、また、市民の皆様の暮らしの中で、身近な脱炭素化の取組（食品ロス削減・ごみの堆肥化等）を実感していただけるような取組を検討していきます。 リサイクルセンターについては、敷地内の老朽施設の除却等を年次的に計画していきます。 新最終処分場の整備計画用地の取得は、令和６年度上半期までに全ての用地を取得できるように取り組みます。	６．快適な生活　②資源循環型社会の推進
健康福祉部　令和６年度　「実行宣言」			**関係施策**
健康福祉部長 谷中　靖彦	①	・地域共生社会の実現をめざし、地域包括支援センターと連携を図りながら、「福祉まるごと相談室」の市内全域の設置を計画的に進めます。 ・住民自治協議会との連携強化、並びに地域福祉の担い手である民生委員児童委員の活動支援に取り組みながら、地域における支え合い活動の普及を図り、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる地域づくりを進めます。 ・生活困窮者の自立促進を図るため、関係機関と連携し相談者に寄り添った支援を行います。	２.いつまでもいきいきと　③地域福祉・生活支援の充実
	②	障がい者・障がい児一人ひとりの状況に合わせた多様な障害福祉サービスを確保するため、相談支援事業所と連携を図り適切な支援が提供できるように取り組みます。	２．いつまでもいきいきと　⑤障がい福祉の推進
保険健康担当 理事 大西　学	③	・「第3次松阪市健康づくり計画」の1年目として、3つの重点目標を推進します。 １．おいしくバランスよく食べよう ２．毎日カラダを動かそう！+１０（プラステン） ３．自分にあった健康管理をしよう ・引き続き、「ナッジ理論」を活用しながら、特定健康診査、がん検診等の受診率向上を図り、疾病予防、医療費抑制に取り組みます。	２．いつまでもいきいきと　①健康づくりの推進
	④	持続可能な一次二次救急医療体制のあり方、一次二次の機能分担について、引き続き、関係機関と協議を行い、市民に分かりやすく周知を行うとともに、かかりつけ医の普及啓発を行います。	２．いつまでもいきいきと　②地域医療の推進
	⑤	・第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画に基づき、介護給付の適正化と保険料収納の適正管理に努め、安定した介護保険事業を実施します。 ・松阪市地域包括ケア推進会議を中心として、多職種連携による強みを生かし、在宅医療と介護の連携、権利擁護の推進を図ります。 ・令和６年１月施行の「認知症基本法」の基本理念を踏まえ、従来からの認知症支援の「認知症高齢者等個人賠償責任保険」「おかえりSOSネットワークまつさか」に加え「チームオレンジ」を増やし認知症の当事者やその家族を地域で支援する体制を構築します。 ・「松阪市版エンディングノート　もめんノート」の活用とともに「エンディングサポート事業」を周知し、必要な人に必要な支援を行います。	２．いつまでもいきいきと　④高齢者福祉の推進

こども局長 西浦　美奈子	⑥	子育て支援のワンストップ拠点として健康センターはるる内に「こども家庭センター」を設置し、妊娠を希望する方、妊娠期から子育て期の全ての世帯へ切れ目なく支援していきます。また、児童虐待相談に対して、引き続き児童相談所等の関係機関と連携をより密にして児童虐待の早期発見・早期解消に努めます。ひとり親家庭支援として養育費の支払い等に関する親支援講座の開催、少子化対策推進としてパパ向け教室の開催などを実施していきます。	1．輝く子どもたち ①子ども・子育て支援の推進
	⑦	引き続き公立園の再編統廃合の取組を進めるとともに、新たに始める子育て支援事業の「こども誰でも通園」、保育士確保対策事業では「保育のおしごと就職・相談会」や「保育園・幼稚園・認定こども園見学バスツアー」を開催し、より一層、子育て支援施策を充実させます。 本年は大幅な児童手当の制度改正があることから、給付を円滑に実施します。	1．輝く子どもたち ②未就学児への支援
産業文化部　令和６年度　「実行宣言」			**関係施策**
産業文化部長 川村　浩稔	①	中心市街地商店街において、商店街連合会と連携を取り、創業支援のためのチャレンジショップや若者が集える場所等、空き店舗活用に向けた有効な施策を探り、松阪駅周辺の賑わい創出を図ります。	3．活力ある産業　④商工業の振興
	②	新たな産業用地の整備を着実に進め、企業誘致につなげるとともに、引き続き中小企業の子育て支援を促進させる取組を進めます。また、松阪市地球温暖化対策実行計画に位置づけれらているJ-クレジットの市内での有効活用を図るため、事業者への販売促進に注力します。	3．活力ある産業　⑤企業誘致・連携の推進
	③	公民連携を活用したインバウンド需要にも対応できる観光誘客プロモーション事業を展開し、国内外からの入込客数を増加させます。また、国宝に指定されることになった船形埴輪のPRに積極的に取り組み、部内各課と連携しながら観光客誘致につながる事業を展開します。	3．活力ある産業　⑥観光・交流の振興
	④	R6.4.1より障がい者の法定雇用率が2.5%へ引き上げられました。このことから、ゼロ雇用事業所のみならず障がい者雇用を推進している企業にも、更なる雇用促進を促すよう助成制度や支援制度について啓発をしていきます。 また、南三重地域若者地元定着事業では、就活ナビの求職者会員を増やすため新たな取組を進めます。	3．活力ある産業　⑧雇用・勤労者福祉の充実
	⑤	国宝に指定されることになった「三重県宝塚一号墳出土埴輪」の保存活用や開館30年を迎える松浦武四郎記念館の周年事業等を確実かつ効果的に実施するため関係部署による連携を促進します。また、市民文化会館大規模改修事業等により、安全安心に文化芸術に触れることができる環境整備をめざすとともに、文化財センター収蔵庫の全面運用開始により指定文化財等を適切に保存します。	4．人も地域も頑張る力　④文化の振興

産業文化部長 川村　浩稔	⑥	消費者被害やトラブルを未然に防ぐため、悪質商法の手口や対処法について効率的な周知方法を考えるとともに、巧妙化する悪質商法の事例を研究し、引き続き消費生活センターでの相談解決度を高め、消費者被害を防ぎます。	5．安全・安心な生活 ②防犯対策と消費者保護の充実
	⑦	おでかけ交通の確保について、地域の要望を聞き取りニーズを把握し、新たにコミュニティ交通を導入したいと考えている地域には、その特性や実情にあった形態での導入を検討していきます。 また、引き続き路線バス運賃無料デーを実施するとともに、コミュニティバスの沿線にある商業施設や文化・観光施設等と連携した利用促進の取組を進め、バス利用者数の増加を図ります。	6．快適な生活　③地域公共交通の充実
農林水産担当 理事 谷川　英次	①	・農業経営を効率的に行うための基盤整備を推進し、担い手の経営発展に向けた農業用機械・施設の導入について支援することで農地集積の拡大をめざします。 ・カーボンニュートラルの取組として、化学農薬や化学肥料を抑えた環境保全に効果の高い営農活動を推進します。 ・獣害に強い作物（ミシマサイコ等）について、生産者の拡大と作物栽培の普及に向け、更に取組を進めます。 ・更なる農作物被害の減少をめざして、引き続き有害鳥獣の捕獲と防護柵による予防などに支援を行います。また、猟友会との連携強化を図るとともに、三重県協力のもと先進事例などの情報収集と研究を行い、より効果的な獣害対策をめざします。 ・農道や用排水路など農業施設の修繕等を実施することで農家の負担軽減を図る支援に努めます。	3. 活力ある産業　①農業の振興
	②	・素材生産量の拡大について、主伐の推進に向けた「緑の再生事業」及び「森林作業道整備事業」、木材搬出の効率化につながる林道舗装と架線集材支援などを図ります。 ・木造住宅建築促進事業の目標達成に向け、支援対象となる住宅の延床面積を70㎡以上から60㎡以上に緩和し、県内外に広くPRを行い地域材の需要拡大を図ります。（目標115棟） ・J-クレジットの更なる認証に向けて、プロジェクト計画及び森林経営計画に基づいた間伐による森林整備を進めます。	3．活力ある産業　②林業の振興
	③	水産資源の保護と増殖に向けた取り組みについて、継続的な支援を行うことで水産資源の回復と漁獲量の増加をめざします。	3．活力ある産業　③水産業の振興
	④	・ふるさと納税の利用者が多い関東圏（都市部）における松阪市産の食材（主に松阪牛）を使った料理コースの提供など、寄附者ニーズの高い返礼品の研究と拡充を進めます。また、返礼品の魅力を高めるためのサムネイル画像の改修を更に進めるとともに、人気ポータルサイトでのターゲティング広告を重点的に実施します。 ・「松阪牛まつり」の開催をはじめ、松阪牛関連の各種イベントへの参加や、SNSによる情報発信を行い、インバウンド需要を見据えた更なる松阪牛のPRを図ります。	3．活力ある産業　⑦松阪牛・地域ブランドの振興

競輪事業担当理事 松林　正人	⑤	収益の増加・安定的な経営に努め、一般会計への繰り入れを強化するため、①モーニングからミッドナイトまで全ての時間帯での開催　②初開催の（GⅢ）施設整備等協賛競輪の円滑な実施　③ネットユーザーへの車券購入促進や来場促進のための魅力ある企画の実施　④幼児から大人まで各年齢層で楽しめる参加型イベント等を通じてサイクルスポーツの振興や新規顧客の獲得に努めるとともに自転車競技者の育成を進めます。	7．市民のための市役所　⑤健全な財政運営
建設部　令和６年度　「実行宣言」			関係施策
建設部長 松本　尚久	①	地域の実情を把握し、引き続き通学路などの歩行空間や交通安全施設の整備を行い、国道、県道については道路管理者に対し、しっかりと地域の要望を伝えていきます。	5．安全・安心な生活 ①交通安全対策の充実
	②	市管理河川等における河川整備や浚渫を実施すると共に、国・県管理の河川については、事業の促進を行います。県・市で構成する松阪地区浸水対策検討会においては、令和7年度の最終年度に向け、床上浸水０をめざした対策を実施します。	5．安全・安心な生活 ⑤浸水対策の充実
	③	都市空間の整備は、令和6年度より公園施設長寿命化計画に基づく公園整備をスタートさせます。また、管理者の異なる公園のあり方については、今年度、方針を決定していきます。松阪駅西地区複合施設計画についても、アンケートやヒアリングを行い、今年度、方針を決定していきます。 住環境の整備は、空家対策において、不良空家の減少をめざし、補助金活用の一層の周知を行うとともに、ニーズに沿った新しい制度の検討を行います。市街化の見直しや土地利用の再定義においては、都市計画マスタープランの作成に併せ、松阪市の課題解決に向けた取組を行います。	6．快適な生活　④都市空間・住環境の整備
	④	計画的な道路の整備と、歩行空間の確保など道路環境の改善を図ります。引き続き、道路照明灯のLED化に取り組み、安全性を高め快適な道路環境を提供します。	6．快適な生活　⑤道路等の整備
	⑤	引き続き、事業執行に当たっては、社会の状況や所属課のニーズを的確に反映するとともに、専門家としてのアドバイスを加え、スケジュール調整や施工状況の情報共有など所属課と連携を密にし、安全かつ適正な工事監理により工期内の完了に努めます。	7．市民のための市役所　①行政サービスの充実
消防団事務局　令和６年度　「実行宣言」			関係施策
消防団事務局長 松本　芳昭	①	地域防災力を強化するため、松阪市消防団の組織力の向上を図ります。 災害時における「避難行動要支援者」の避難・救助の在り方について研究します。	5．安全・安心な生活 ④消防力の充実
会計管理課　令和６年度　「実行宣言」			関係施策
会計管理者 榊原　典子	①	・会計事務の業務量の削減に向け、効率化、事務改善に取り組みます。 ・会計事務に携わる職員の意識の醸成を継続して図ります。 ・公金の有利な預け入れに取り組みます。	7．市民のための市役所　②確かな行政サービスの提供
市民病院事務部　令和６年度　「実行宣言」			関係施策
市民病院事務部長 石川　圭一	①	少子高齢化が進展する松阪地域の医療ニーズにあった市民病院の機能転換を図るための一歩として、指定管理者制度の活用に向けた具体的な協議・調整を進めます。 また指定管理制度の活用に向けては、職員の雇用や待遇等の協議・調整が極めて重要であり、職員面談等をしっかり行い、不安の解消に努めます。	2．いつまでもいきいきと　②地域医療の推進

上下水道部　令和６年度　「実行宣言」			関係施策
上下水道事業管理者 前﨑　高志	①	・雨水施設ストックマネジメント計画に基づき、ポンプ場の適切な維持管理、長寿命化に取り組みます。 ・公共下水道雨水事業計画に基づき、雨水管渠整備を進めます。 ・気候変動の影響を見据えた「事前防災」を計画的に進めるための、下水道による都市浸水対策の中長期的な計画である「雨水管理総合計画」を策定します。	５．安全・安心な生活 ⑤浸水対策の充実
	②	令和5年度に引き続き、公共用水域の水質保全を図るため、生活排水施設の適切な維持管理を行うとともに、広報等を活用した生活排水に関する啓発を行い、生活排水処理施設の整備を進めていきます。	６．快適な生活　①自然と生活の環境保全
	③	・令和6年度も引き続き経営基盤強化に向け、水道料金、下水道使用料の高水準の料金収納率の維持に努めるとともに普及率、水洗化率の向上による収入増を図ります。 ・県営水道料金改定においては、引き下げに向け、しっかりと要求をしていきます。 ・水道事業建設改良工事においては引き続き、安心・安全な水の供給のため水道管路の耐震化、老朽管、老朽施設の更新を進めます。 ・下水道整備においては、下水道未普及地域を解消するための整備のほか、集中浄化槽を備えた団地の公共下水道への接続に向け、効率的な整備を進めていくとともに、経営戦略に基づいた整備区域の見直しに着手します。	６．快適な生活　⑥上下水道の整備

教育委員会事務局　令和６年度　「実行宣言」			関係施策
教育長 中田　雅喜 教育委員会事務局長 刀根　和宜	①	・長期休業中子どもの居場所づくり事業の拡充として、市内3か所において定員180人程度を受け入れ、事故なく良質な保育ができるよう委託事業者や施設管理者等関係機関と調整を行い、事業を実施します。	１．輝く子どもたち ①子ども・子育て支援の推進
	②	・小中学校の活性化については、子どもたちにとってより良い教育環境で学ぶことができる体制を構築するため、保護者の声を重視し、地域住民の十分な理解と協力を得るなど「地域とともにある学校づくり」の視点を踏まえて進めます。 ・子どもたちが変化の激しい環境の中で、生涯を通して充実した生活ができるよう健康教育・安全教育の充実を図り、自己管理能力の育成に取り組みます。 ・子どもたちが夢と希望をもち、自分の可能性を最大限に発揮できるよう、一人ひとりが自ら判断し対応できる力や、周りの人たちと協働して課題解決を図る力などを育み、確かな学力の育成を図ります。 ・ICTを活用した教育活動の更なる発展をめざして、教育データの利活用の取組を拡大します。デジタル教材の活用によって蓄積されたデータを元に、子どもたち一人ひとりに応じた学習活動・課題を提供することで、最適な学習へ自ら調整する力の育成に取り組みます。また、これまで以上に多様な情報を取り扱う機会が増えるため、情報モラル・情報セキュリティ教育を通じて、情報活用能力の資質向上に努めます。 ・安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります。	１．輝く子どもたち ③学校教育の充実
	③	・地区公民館のコミュニティセンター化を見据え、松阪公民館を核とした体制を作り、生涯学習活動のさらなる推進に取り組みます。 ・青少年育成事業について、近年の非行情勢を踏まえ、青少年に寄り添った新たな体制づくりに取り組みます。	４．人も地域も頑張る力　③社会教育の推進

教育長 中田　雅喜 教育委員会事務局長 刀根　和宜	④	スポーツを「する」楽しみ、「観る」感動、「支える」喜びを感じることができるように、スポーツと連動したまちづくりに引き続き取り組むとともに、さらにスポーツを通じた健康増進に取り組んでいきます。特に、みえ松阪マラソン2024については、定員を12,000人に増やし、第2回大会の課題を踏まえ、特に初心者と女性ランナーにやさしい大会づくりに取り組みます。スポーツ施設については、快適にプレーできる環境の充実に取り組みます。	4．人も地域も頑張る力　⑤スポーツと連動したまちづくりの推進
議会事務局　令和６年度　「実行宣言」			**関係施策**
議会事務局長 三木　敦	①	市議会による議員定数等の見直しについて、議会基本条例に基づく学識経験者等で構成する調査機関の設置から検討、決定までのサポートを行います。 タブレット端末等を活用した、更なる効果的かつ効率的な議会運営に取り組むとともに、議会活動の「見える化」を図るため、様々な媒体を活用して、議会活動に関する情報の積極的な発信に努めます。	ー
農業委員会事務局　令和６年度　「実行宣言」			**関係施策**
農業委員会事務局長 山路　伸之	①	タブレット端末を各農地利用最適化推進委員に積極的に活用してもらい、これまで以上に農地利用の最適化を効率的に推進していきます。	3．活力ある産業　①農業の振興
監査委員事務局　令和６年度　「実行宣言」			**関係施策**
監査委員事務局長 松田　佳浩	①	住民監査請求時の各手続きを、その期限内での処理に努めるほか、各監査の意見書作成を予定期日内の完成に努めます。	ー
選挙管理委員会事務局　令和６年度　「実行宣言」			**関係施策**
選挙管理委員会事務局長 湯川　一樹	①	選挙事務については、高齢者や障がいのある方に配慮した対応に取り組みます。 また、将来の有権者に向けた啓発活動に積極的に取り組みます。	ー

第２章 各施策の「評価」と「実行宣言」

1. 輝く子どもたち　①子ども・子育て支援の推進

評価者	こども局長　西浦　美奈子

令和5年度　実行宣言

子育てに不安をかかえる保護者に対し、伴走型相談支援の充実、産前産後サポート事業を新規開始し、松阪版ネウボラを推進します。また、毎年増加する児童虐待相談に対して、引き続き児童相談所等の関係機関と連携をより密にして児童虐待の早期発見・早期解消に努めます。
令和6年度の「こども家庭センター」設置に向け、母子保健、児童福祉を担う健康づくり課、こども支援課が連携し体制整備を図ります。
こどもへの支援とともに家族支援であるペアレントトレーニングの普及に取り組みます。

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

・児童虐待相談件数は176件と前年度に比べて29件減少しました。死亡等の重篤な案件の発生もありませんでした。
・健康センターはるる内に「こども家庭センター」を設立し、令和6年4月1日よりスタートできました。
・令和6年度からこども家庭センターで新規事業として開始するペアレントプログラムが適切な家族支援につながるよう、職員で年6回研修と協議を行いました。子ども発達総合支援センターでは保護者を対象としたペアレントトレーニングを本格的に開始し、25人の参加があり、子育てに自信を持っていただくとともに保護者間のつながりの場となりました。

令和6年度 実行宣言

子育て支援のワンストップ拠点として健康センターはるる内に「こども家庭センター」を設置し、妊娠を希望する方、妊娠期から子育て期の全ての世帯へ切れ目なく支援していきます。また、児童虐待相談に対して、引き続き児童相談所等の関係機関と連携をより密にして児童虐待の早期発見・早期解消に努めます。ひとり親家庭支援として養育費の支払い等に関する親支援講座の開催、少子化対策推進としてパパ向け教室の開催などを実施していきます。

評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜

令和5年度　実行宣言

放課後児童クラブ運営に係る保護者負担軽減や子どもたちの充実した保育を進めるために、社会福祉法人等への委託推進を継続します。
あわせて、アフターコロナにより、クラブ利用のニーズが高まっていることから、保育場所や支援員の確保などサービス提供体制の増強に向けた取組を進めるとともに、夏休み等、長期休暇期間中に放課後児童クラブの利用を希望する子どもの受入れを公営のモデル事業として取り組みます。

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

夏休みなど長期休業中に限った保育希望が多数あることから、長期休業中の子どもの居場所づくり事業に着手し、山室山小学校にてモデル的に実施し、13名の児童が利用し、満足度は96.9%でした。また、令和6年度では、長期休業中子どもの居場所づくり事業を全市的に水平展開ができるよう保育場所の確保や委託事業者（シルバー人材センター）との調整を行う事ができました。

令和6年度 実行宣言

・長期休業中子どもの居場所づくり事業の拡充として、市内3か所において定員180人程度を受け入れ、事故なく良質な保育ができるよう委託事業者や施設管理者等関係機関と調整を行い、事業を実施します。

施策の進捗状況						
数値目標①	項 目	児童虐待による死亡等重篤件数			目標種別	→
	評価者	こども局長　西浦　美奈子				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	0件	0件	0件	0件
	実 績	0件	0件	0件	0件	0件
	評 価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	母子保健と児童福祉が連携して一体的な支援を行うこども家庭センターで、引き続き死亡等重篤な案件を発生させないよう取り組みます。				
数値目標②	項 目	乳児家庭全戸訪問実施率			目標種別	↑
	評価者	こども局長　西浦　美奈子				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	100 %	100 %	100 %	100 %
	実 績	98.7 %	91.3 %	91.0 %	97.8 %	99.1 %
	評 価	ー	E	E	E	D
	今後の方針	産科医療機関との調整や産前産後の里帰りケースへの訪問対応に係る他市町との連携を適切に行い、訪問の実施率の向上をめざします。また、訪問ができなかった家庭の母子の状況把握を徹底します。				
数値目標③	項 目	12歳児のむし歯がない人の割合			目標種別	↑
	評価者	こども局長　西浦　美奈子				
	年 度	平成30年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	80.0 %	80.0 %	80.0 %	80.0 %
	実 績	60.0 %	62.5 %	66.5 %	66.9 %	67.4 %
	評 価	ー	E	D	D	D
	今後の方針	こどもの口腔衛生の向上のために、妊娠期の妊婦歯科健診をはじめ、乳幼児期の歯科保健相談や指導、健診に取り組みます。				
数値目標④	項 目	運営を委託する放課後児童クラブ数			目標種別	↑
	評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	14　クラブ	16　クラブ	18　クラブ	20　クラブ
	実 績	13　クラブ	13　クラブ	14　クラブ	17　クラブ	17　クラブ
	評 価	ー	E	D	B	C
	今後の方針	保護者運営の負担軽減のため、放課後児童クラブの運営形態の見直しとして、指定管理者制度を活用した公設公営の仕組み作りに着手します。				

関係所属
こども家庭センター、こども未来課、子ども発達総合支援センター、保険年金課、生涯学習課、企業誘致連携課、学校支援課

1. 輝く子どもたち　②未就学児への支援

評価者	こども局長　西浦　美奈子

令和5年度　実行宣言

引き続き公立園の再編統廃合の取組を進めるとともに、新たに始める子育て支援事業の育休復帰者の入園予約制、認可外保育施設等での一時預かり、赤ちゃんの駅設置認証事業など、より一層、子育て支援施策を充実させます。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆☆☆

「松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針」及び令和4年度に定めた閉園基準の適用をした「阿坂幼稚園」が2年目も総園児数が15人未満であったことから、住民説明会を開催しました。また、令和5年度の総園児数が11人となった「射和幼稚園」と「つばな保育園」の住民代表者へ向けて、園児数等の現状説明や今後の取組予定などを相談させていただきました。大石地区は、令和5年4月より「みなみ保育園」を認定こども園として改編し、「大石幼稚園」を令和5年度末で閉園しました。
新規事業として実施した、認可外保育施設での一時預かりは、申請者398人のうち実利用者数が177人と伸び悩みました。令和6年度においては、利用者にアンケートを実施し、そこで得た意見を今後の取組に反映していきます。また、赤ちゃんの駅認定については、令和5年度の実績数が、公施設が68施設で、民間施設が29施設の合計97施設であり、実施開始前の総定数を上回る登録ができました。様々な子育てに関する支援施策を行ってきたことで、日経 xwoman(クロスウーマン)と日本経済新聞社が実施する「自治体の子育て支援制度に関する調査」にて、当市が全国 20 位、東海地区 2 位、三重県内 1 位となりました。

令和6年度 実行宣言

引き続き公立園の再編統廃合の取組を進めるとともに、新たに始める子育て支援事業の「こども誰でも通園」、保育士確保対策事業では「保育のおしごと就職・相談会」や「保育園・幼稚園・認定こども園見学バスツアー」を開催し、より一層、子育て支援施策を充実させます。
本年は大幅な児童手当の制度改正があることから、給付を円滑に実施します。

施策の進捗状況

数値目標①

項　目	保育園の待機児童数(10/1国基準)				目標種別 ⤵
評価者	こども局長　西浦　美奈子				
年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目　標	ー	50　人	50　人	50　人	50　人
実　績	117　人	37　人	42　人	29　人	35　人
評　価	ー	S	S	S	S
今後の方針	令和2年度以降、待機児童数が50人を下回る状況で推移しており、令和5年4月時点の0歳児の受入れ可能数は40人を超える状況でした。今後も、入園申込み状況にも注視しながら、待機児童対策を行っていきます。				

数値目標②

項　目	幼稚園の「預かり保育」実施園数				目標種別 ⤴
評価者	こども局長　西浦　美奈子				
年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
目　標	ー	4　園	10　園	10　園	10　園
実　績	4　園	4　園	10　園	10　園	10　園
評　価	ー	A	S	S	S
今後の方針	実施園を拡大し、令和5年度で3年を迎えました。しかし、園児数については、毎年減少にあり、預かり保育実施で入園児数の減少を食い止めることはできませんでした。これまでの預かり保育利用状況を検証する中で、今後の展開を検討していきます。				

数値目標③	項 目	0歳児から2歳児を対象とした地域型保育事業施設数			目標種別	↑
	評価者	こども局長　西浦　美奈子				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	0 施設	1 施設	2 施設	3 施設
	実 績	0 施設	0 施設	1 施設	2 施設	2 施設
	評 価	ー	A	S	S	C
	今後の方針	令和2年度以降、4月時点の国待機児童数は5年連続で0人となっており、今後も乳児の円滑な入園について推進していきます。				

関係所属
こども未来課

1. 輝く子どもたち　③学校教育の充実

評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜

令和5年度　実行宣言

・小中学校の活性化については、子どもたちにとってより良い教育環境で学ぶことができる体制を構築するため、保護者の声を重視し、地域住民の十分な理解と協力を得るなど「地域とともにある学校づくり」の視点を踏まえて進めます。
・子どもたちが生涯を通して充実した生活を送ることができることをめざし、変化の激しい環境と新たな健康課題に適切に対応できる自己管理能力の育成に取り組みます。
・子どもたちが夢と希望をもち、自分の可能性を最大限に発揮できるよう、一人ひとりの個性を大切にしながら、自ら課題を見つけ解決していく確かな学力を育みます。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆☆

・「松阪市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針」に基づき、第1期の対象校としている学校（複式学級が発生している小学校）とその関連校である10校において学校活性化の協議を開始し、学校活性化の方策、その手順、実施時期等について、一定の方向性が固まりつつあります。
・就学援助や健康診断等の事業を適切に実施し、経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者への支援、児童生徒及び教職員の心身の健康の保持増進に努めることができました。
・子どもたちの資質・能力を育成する授業改善の取組等を進めたことにより、全国学力学習状況調査の平均正答率において、小学校が国語・算数ともに8年連続で、中学校が国語・数学2教科平均及び英語を加えた3教科平均で全国平均を上回るなど、学力向上や挑戦心・達成感・自己有用感等の向上に成果が見られました。

令和6年度 実行宣言

・小中学校の活性化については、子どもたちにとってより良い教育環境で学ぶことができる体制を構築するため、保護者の声を重視し、地域住民の十分な理解と協力を得るなど「地域とともにある学校づくり」の視点を踏まえて進めます。
・子どもたちが変化の激しい環境の中で、生涯を通して充実した生活ができるよう健康教育・安全教育の充実を図り、自己管理能力の育成に取り組みます。
・子どもたちが夢と希望をもち、自分の可能性を最大限に発揮できるよう、一人ひとりが自ら判断し対応できる力や、周りの人たちと協働して課題解決を図る力などを育み、確かな学力の育成を図ります。
・ICTを活用した教育活動の更なる発展をめざして、教育データの利活用の取組を拡大します。デジタル教材の活用によって蓄積されたデータを元に、子どもたち一人ひとりに応じた学習活動・課題を提供することで、最適な学習へ自ら調整する力の育成に取り組みます。また、これまで以上に多様な情報を取り扱う機会が増えるため、情報モラル・情報セキュリティ教育を通じて、情報活用能力の資質向上に努めます。
・安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります。

施策の進捗状況

	項　目	学級満足度尺度調査（Q-U）の満足度			目標種別	↑
	評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜				
数値目標①	年　度	令和元年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	65.0　%	65.0　%	65.0　%	65.0　%
	実　績	59.3　%	62.9　%	63.9　%	66.6　%	67.0　%
	評　価	ー	C	B	S	S
	今後の方針	令和6年度2回目のQU調査において、hyper-QUを実施します。 全小中学校を対象にソーシャルスキルトレーニングを導入し、居心地のよい学級づくりを推進します。				

数値目標②	項　目	学校給食における地場産物の使用割合			目標種別	↑
	評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	30.0　%	32.0　%	34.0　%	35.0　%
	実　績	28.9　%	26.9　%	30.4　%	30.1　%	27.5　%
	評　価	ー	E	D	E	E
	今後の方針	価格高騰や納入者の廃業など、地場産物の確保が難しくなってきています。旬の地場産食材を使用する「ちゃちゃもランチ」に加え、市内・県内産の食材を使用した新メニュー開発など、地場産物使用割合を高める献立作りに取り組みました。また、現行重量ベースの地場産割合算出方法について金額ベースの導入については、引き続き検討を行っていきます。				
数値目標③	項　目	小中学校における外国人児童生徒の就学率			目標種別	→
	評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	実　績	100.0%	100.0%	100.0%	99.7%	100.0%
	評　価	ー	S	S	E	S
	今後の方針	外国人の子どもの教育を受ける権利を保障するため、就学実態調査を実施し、早期かつ適切な就学支援により就学率100%をめざします。				
数値目標④	項　目	松阪市標準学力検査における標準スコアの平均			目標種別	↑
	評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	50.0　P	50.1　P	50.3　P	50.5　P
	実　績	48.5　P	51.0　P	49.2　P	49.1　P	49.1　P
	評　価	ー	S	D	D	D
	今後の方針	カリキュラム・マネジメントを確立する取組を推進し、1人1台端末を活用した個別最適な学びや協働的な学びの充実を図ります。				
数値目標⑤	項　目	家庭学習におけるICTの活用度			目標種別	↑
	評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	4.7　%	40.0　%	50.0　%	60.0　%
	実　績	4.6　%	4.7　%	65.5　%	73.5　%	73.9　%
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	授業や家庭学習等においてICTを効果的に活用し、自ら学習を調整しながら課題発見・課題解決が行える能力を育むとともに、情報モラル・情報セキュリティ教育を通じて、情報を正しく理解し、発信する情報活用能力の育成に取り組みます。				

関係所属
教育総務課、学校教育課、学校支援課、子ども支援研究センター、給食管理課

2. いつまでもいきいきと　①健康づくりの推進

評価者	保険健康担当理事　大西　学

令和5年度　実行宣言

「ナッジ理論」を活用しながら、特定健康診査、がん検診等の受診率向上を図り、疾病予防、医療費抑制に取り組みます。
「第3次松阪市健康づくり計画（令和6年度～令和11年度）」の策定では、めざす姿や健康づくりの取組を市民と考え計画を策定します。
「松阪市スポーツ推進計画」と連携し、楽しく体を動かすことで、身体活動を増やす取組を推進します。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆☆

・「ナッジ理論」を活用し、特定健康診査やがん検診の未受診者に対し、受診勧奨の通知を行いました。
特定健康診査については、受診率向上を図るため2ケ月間延長し、前年度より受診率を上げることができました。 がん検診については、受診率は、横ばいで向上に至りませんでした。
・第3次松阪市健康づくり計画策定において、「健康づくりワークショップ」を実施し、市民と意見交換を行いました。関係団体、関係各課、住民自治協議会から健康づくりの取組を聞き取り、計画に反映し、策定することができました。
・スポーツ課と連携し、健康づくり動画の作成、配信を行いました。みえ松阪マラソン「健康ウオーク」では、ウオーキングサポーターと協働し、ウオーキングの普及に取り組みました。

令和6年度 実行宣言

・「第3次松阪市健康づくり計画」の1年目として、3つの重点目標を推進します。
　1. おいしくバランスよく食べよう
　2. 毎日カラダを動かそう！+10（プラステン）
　3. 自分にあった健康管理をしよう
・引き続き、「ナッジ理論」を活用しながら、特定健康診査、がん検診等の受診率向上を図り、疾病予防、医療費抑制に取り組みます。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	特定健康診査受診率（40歳～74歳）			目標種別	↑
	評価者	保険健康担当理事　大西　学				
	年　度	令和元年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	50.2　%	53.5　%	56.7　%	60.0　%
	実　績	39.1　%	38.1　%	40.0　%	39.7　%	40.6　%
	評　価	ー	E	E	E	E
	今後の方針	引き続き、新40歳到達者に受診案内通知を送付し、未受診者へ対しても、「ナッジ理論」を活用したハガキ等で受診勧奨を行い、受診率向上に努めます。				
数値目標②	項　目	大腸がん検診受診率（40歳～69歳）			目標種別	↑
	評価者	保険健康担当理事　大西　学				
	年　度	令和元年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	15.0　%	15.0　%	15.0　%	15.0　%
	実　績	8.9　%	8.4　%	8.3　%	8.4　%	8.4　%
	評　価	ー	E	E	E	E
	今後の方針	大腸がん予防の普及啓発と、検診の受診勧奨を行い、受診促進に取り組みます。				

数値目標③	項 目	健康だと思っている市民の割合			目標種別	⤴
	評価者	保険健康担当理事　大西　学				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	80.0 %	80.0 %	80.0 %	80.0 %
	実 績	78.4 %	ー %	79.4 %	79.0 %	76.7 %
	評 価	ー	ー	C	D	E
	今後の方針	市民の健康感を高め、身体を動かす習慣を身につけるよう、健康づくりを推進します。				

関係所属
保険年金課、健康づくり課

2. いつまでもいきいきと　②地域医療の推進

評価者	保険健康担当理事　大西　学

令和5年度　実行宣言

持続可能な一次二次救急医療体制のあり方、救急車の適正利用等について、引き続き、関係機関と協議を行い、方針を定めて行きます。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆☆

松阪地区の二次救急病院と、地域の医院・診療所の機能分担の推進と、地域の救急医療を守るため、「一次二次救急医療体制のあり方」について、関係機関と協議を行い、関係機関の合意を得、方向性を示しました。

↓

令和6年度 実行宣言

持続可能な一次二次救急医療体制のあり方、一次二次の機能分担について、引き続き、関係機関と協議を行い、市民に分かりやすく周知を行うとともに、かかりつけ医の普及啓発を行います。

評価者	市民病院事務部長　石川　圭一

令和5年度　実行宣言

令和5年度に市民病院の在り方検証委員会を設置し、その検証を踏まえて令和5年度中に公立病院経営強化プランの策定を行います。
新型コロナウイルス感染症の5月8日からの5類移行後においても、必要に応じて感染症医療の中心的な役割を果たしていきます。
また令和4年度に起きた不祥事については、再発防止と事務改善に努めます。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆☆

市民病院の在り方検証委員会は4回開催の後、令和5年9月29日に答申をいただき、40回に及ぶ各地域や市民への説明会などでの周知啓発を経て、指定管理者制度の活用に向けた条例改正の議決をいただくとともに公立病院経営強化プランを策定しました。
新型コロナウイルス感染症では、5類移行後も6回目と7回目のワクチン接種、そして陽性患者への積極的治療などに当たりました。また不適切な事務等の不祥事については、再発防止に向けた対策を検討し、事務改善を図りました。

↓

令和6年度 実行宣言

少子高齢化が進展する松阪地域の医療ニーズにあった市民病院の機能転換を図るための一歩として、指定管理者制度の活用に向けた具体的な協議・調整を進めます。
また指定管理制度の活用に向けては、職員の雇用や待遇等の協議・調整が極めて重要であり、職員面談等をしっかり行い、不安の解消に努めます。

施策の進捗状況						
数値目標①	項目	「かかりつけ医がいる」と答えた人の割合			目標種別	⤴
	担当部局長	保険健康担当理事　大西　学				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	80.0　%	80.0　%	80.0　%	80.0　%
	実　績	74.1　%	ー　%	71.8　%	73.1　%	74.1　%
	評　価	ー	ー	E	E	E
	今後の方針	身近にかかりつけ医を持ち相談や受診ができるよう、普及啓発に努めます。				
数値目標②	指標名	医療施設、救急医療が整っていると感じる人の割合			目標種別	⤴
	担当部局長	保険健康担当理事　大西　学				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	30.0　%	30.0　%	30.0　%	30.0　%
	実　績	24.6　%	ー　%	20.6　%	22.3　%	23.8　%
	評　価	ー	ー	E	E	E
	今後の方針	松阪地区の一次、二次救急医療体制が安定して継続実施できるよう連携していきます。				
数値目標③	指標名	患者アンケートで「満足」と答えた患者の割合			目標種別	⤴
	担当部局長	市民病院事務部長　石川　圭一				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	96.3　%	96.5　%	96.8　%	97.0　%
	実　績	96.1　%	90.9　%	96.4　%	96.1　%	97.1　%
	評　価	ー	E	B	E	S
	今後の方針	診察や会計の待ち時間が長く感じる、また最寄りの駐車場が朝は満車で停められなくなるといったご意見はあるものの、対応全般については一定の評価をいただいており、引き続き、目標をクリアできるように努めていきます。				

関係所属
健康づくり課、市民病院事務部経営管理課

2.いつまでもいきいきと　③地域福祉・生活支援の充実

評価者	健康福祉部長　谷中　靖彦

令和5年度　実行宣言

地域共生社会の実現を目指し、
・包括的な支援体制の構築に向けて、地域包括支援センターと連携を図りながら、「福祉まるごと相談室」の市内全域の設置を計画的に進めます。
・相談しやすい体制、居場所づくりなど、ひきこもり支援施策の充実を図ります。
・住居等における不良な生活環境の改善、いわゆる「ごみ屋敷」の対象者に、関係機関との連携のもと福祉的な支援を行います。

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆☆

・福祉まるごと相談室を令和5年度は3地区に設置し、6地区において包括的な支援体制を構築しました。
・ひきこもり支援において、相談しやすい体制、居場所づくりや家庭教室など、ひきこもり当事者やその家族に対し必要な支援を進めるとともに、よりそいサポーター養成講座を開催し、サポーターとともに地域での支援体制を考える体制を整えました。
・住居等における不良な生活環境の解消に関する条例が施行となり、いわゆるごみ屋敷の対象者に対して、福祉的なチーム支援を行いました。

令和6年度 実行宣言

・地域共生社会の実現をめざし、地域包括支援センターと連携を図りながら、「福祉まるごと相談室」の市内全域の設置を計画的に進めます。
・住民自治協議会との連携強化、並びに地域福祉の担い手である民生委員児童委員の活動支援に取り組みながら、地域における支え合い活動の普及を図り、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる地域づくりを進めます。
・生活困窮者の自立促進を図るため、関係機関と連携し相談者に寄り添った支援を行います。

施策の進捗状況

数値目標①	項目	生活困窮者自立支援相談受付件数			目標種別	↑
	担当部局長	健康福祉部長　谷中　靖彦				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	270 件/月	270 件/月	270 件/月	270 件/月
	実　績	266 件/月	611 件/月	559 件/月	537 件/月	482 件/月
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	物価高騰など生活困窮者を取り巻く環境は依然として厳しいことから、相談者に寄り添った支援を継続していきます。				
数値目標②	指標名	自立支援プログラムによる就労支援での自立件数			目標種別	→
	担当部局長	健康福祉部長　谷中　靖彦				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	30件	30件	30件	30件
	実　績	30件	15件	17件	26件	23件
	評　価	ー	E	E	E	E
	今後の方針	生活保護受給者の自立を促すために支援を継続します。高齢者や精神疾患を患った保護受給者の増加を踏まえつつ、就労による自立支援に努めます。				

数値目標③	指標名	災害ボランティアセンターサポートスタッフの養成者数(累計)			目標種別	⤴
	担当部局長	健康福祉部長　谷中　靖彦				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	134　人	142　人	149　人	156　人
	実　績	126　人	137　人	143　人	151　人	161　人
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	災害時において、市内のボランティア情報を集約し、ボランティアをやりたい人と来てほしい人をつなぐことがスムーズに行えるようボランティアセンターの機能強化を図ります。				

関係所属
健康福祉総務課、保護自立支援課

2. いつまでもいきいきと　④高齢者福祉の推進

評価者	保険健康担当理事　大西　学

令和5年度　実行宣言

地域包括ケアシステムのさらなる推進のため、
・第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画の策定委員会において、サービス量の把握、事業費の推計により適正な保険料を算定するとともに、介護人材不足等の課題の協議を行いながら、計画策定に取り組みます。
・松阪市地域包括ケア推進会議を中心として、多職種連携による強みを生かし、在宅医療と介護の連携、権利擁護の推進を図ります。
・松阪市版エンディングノート「もめんノート」の普及・活用について、地域包括支援センター等と連携し、コロナ禍で縮小されていた書き方講座の回数を増やし、高齢者を含む市民の方に、有効に活用いただく機会を設けていきます。
・認知症支援の仕組みづくりの「認知症高齢者等個人賠償責任保険」「おかえりSOSネットワークまつさか」に加え「チームオレンジ」を新たに立ち上げ、在宅の認知症の人やその家族を支援します。

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

・第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画については、高齢者保健福祉計画等策定委員会を開催し、計画期間に必要な介護サービスの量、それをまかなうための保険料、国の指針に基づく介護人材の確保策等を協議し、令和6年3月に策定しました。
・松阪市地域包括ケア推進会議・市主催の「在宅医療市民講演会」（210人参加）を開催し、多職種連携の周知と松阪市版エンディングノート「もめんノート」の啓発を行いました。
・認知症支援の「認知症高齢者等個人賠償責任保険」「おかえりSOSネットワークまつさか」に加え「チームオレンジ」を新たに立ち上げ（1か所）、在宅の認知症の人やその家族の支援に努めました。

令和6年度 実行宣言

・第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画に基づき、介護給付の適正化と保険料収納の適正管理に努め、安定した介護保険事業を実施します。
・松阪市地域包括ケア推進会議を中心として、多職種連携による強みを生かし、在宅医療と介護の連携、権利擁護の推進を図ります。
・令和6年1月施行の「認知症基本法」の基本理念を踏まえ、従来からの認知症支援の「認知症高齢者等個人賠償責任保険」「おかえりSOSネットワークまつさか」に加え「チームオレンジ」を増やし認知症の当事者やその家族を地域で支援する体制を構築します。
・「松阪市版エンディングノート　もめんノート」の活用とともに「エンディングサポート事業」を周知し、必要な人に必要な支援を行います。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	松阪市版エンディングノート活用方法を学んだ市民の人数			目標種別	↑
	評価者	保険健康担当理事　大西　学				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	750　人	3,000　人	5,500　人	8,000　人
	実　績	ー	880　人	1,184　人	1,729　人	3,013　人
	評　価	ー	S	D	D	D
	今後の方針	「もめんノート」の書き方講座や記述内容の見直しを行うとともに、より有効活用していただけるよう「エンディングサポート事業」との連携を継続していきます。				
数値目標②	項　目	認知症高齢者等個人賠償責任保険の加入者数			目標種別	↑
	評価者	保険健康担当理事　大西　学				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	200　人	250　人	350　人	400　人
	実　績	ー	165　人	216　人	286　人	341　人
	評　価	ー	B	B	B	B
	今後の方針	超高齢社会を迎え認知症高齢者が増加する中、認知症になっても地域で安心して生活できるよう「認知症高齢者等個人賠償責任保険」と「おかえりSOSネットワークまつさか」の周知に努めます。				

数値目標③	項 目	介護予防活動のリーダー(介護予防いきいきサポーター)の数			目標種別	↑
	評価者	保険健康担当理事　大西　学				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	750 人	800 人	850 人	900 人
	実 績	724 人	719 人	751 人	784 人	826 人
	評 価	ー	E	D	D	C
	今後の方針	介護予防活動のリーダーを養成し地域の集いの場の拡充と充実を図り、高齢者の介護予防をさらに進めます。				

関係所属
保険年金課、介護保険課、高齢者支援課

2. いつまでもいきいきと　⑤障がい福祉の推進

評価者	健康福祉部長　谷中　靖彦

令和5年度　実行宣言

障害福祉サービス及び各種給付等の実施について、相談支援事業所等との連携を図り速やかに支給決定することで障がい児・者とその家族の意向に沿った支援を円滑に提供します。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆☆

介護給付費等給付事業や障害児通所支援給付事業の利用が増加するなか、相談支援事業所等との連携を図り適切な支給決定することで障がい児・者とその家族の意向に沿った障害福祉サービス等の提供ができました。

令和6年度 実行宣言

障がい者・障がい児一人ひとりの状況に合わせた多様な障害福祉サービスを確保するため、相談支援事業所と連携を図り適切な支援が提供できるように取り組みます。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	グループホームの利用者数(実人数)			目標種別	↑
	評価者	健康福祉部長　谷中　靖彦				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	137　人	143　人	143　人	143　人
	実　績	131　人	150　人	169　人	186　人	206　人
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	国の社会福祉施設等施設整備事業費補助金、三重県障害者グループホーム緊急整備事業補助金の活用を勧め、施設の指定に向けた適切な情報提供等を行うことでグループホームの設置を推進します。				
数値目標②	項　目	手話奉仕員養成講座受講者数(累計)			目標種別	↑
	評価者	健康福祉部長　谷中　靖彦				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	59　人	95　人	131　人	167　人
	実　績	52　人	57　人	91　人	131　人	161　人
	評　価	ー	B	A	S	A
	今後の方針	受講生が手話での会話を楽しめるよう講座内容を工夫し、受講生の意見を取り入れ継続して受講できる環境を整えます。				
数値目標③	項　目	指定相談支援事業所数			目標種別	↑
	評価者	健康福祉部長　谷中　靖彦				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	35 事業所	35 事業所	35 事業所	35 事業所
	実　績	33 事業所	36 事業所	37 事業所	40 事業所	38 事業所
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	相談支援体制の充実・強化を図るため相談支援専門員研修の充実に努め、より適切な障害福祉サービスの提供に取り組みます。				

数値目標④	項　目	福祉避難所指定事業所数			目標種別	↑
	評価者	健康福祉部長　谷中　靖彦				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	0 事業所	5 事業所	5 事業所	5 事業所
	実　績	0 事業所	0 事業所	24 事業所	24 事業所	24 事業所
	評　価	ー	A	S	S	S
	今後の方針	福祉避難所開設意向調査の結果を活用し、障害福祉サービス提供事業所の理解を得ながら、福祉避難所の協定締結に向けて働きかけを行います。				

関係所属
障がい福祉課

3. 活力ある産業　①農業の振興

評価者	農林水産担当理事　谷川　英次

令和5年度　実行宣言

・農地集積を進めるため、基盤整備を推進するとともに、中心経営体の規模拡大と効率的な営農につながる機械導入補助などの支援を図ります。
・薬用作物(ミシマサイコ)の栽培実証で収穫までの成果を出すとともに、生産者の拡大と作物栽培の普及に向け取り組みます。
・有害鳥獣の捕獲や防護柵設置の支援のほか、農作物の被害状況に応じた集落単位の対策を県の協力のもと実施し、野生鳥獣による農作物被害の軽減を図ります。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

・担い手への農地集積について、農地中間管理機構などを活用した取組と、田植機など農機具の導入に支援することで、集積率は1.8%アップしましたが、目標達成には至りませんでした。
・獣害に強い薬用作物(ミシマサイコ)の実証栽培を行い、収穫作業まで終えることができました(作付面積476.3㎡、収穫量7,910g)。また、生産者の拡大と作物栽培の普及を図るため、収穫などの成果について報告会を開催し、生産者を広く募集した結果、今後新たに3名の方が参加される予定となりました。
・獣害対策について猟友会の協力を得て有害鳥獣の捕獲に努め、農地への防護柵設置支援などを行うとともに、集落単位の対策として、サルの大型捕獲檻の設置(仁柿地区)や、集落全体を囲う集落防護柵の設置により、農作物被害額の減少につなげることができました。

↓

令和6年度 実行宣言

・農業経営を効率的に行うための基盤整備を推進し、担い手の経営発展に向けた農業用機械・施設の導入について支援することで農地集積の拡大をめざします。
・カーボンニュートラルの取組として、化学農薬や化学肥料を抑えた環境保全に効果の高い営農活動を推進します。
・獣害に強い作物(ミシマサイコ等)について、生産者の拡大と作物栽培の普及に向け、更に取り組みを進めます。
・更なる農作物被害の減少をめざして、引き続き有害鳥獣の捕獲と防護柵による予防などに支援を行います。また、猟友会との連携強化を図るとともに、三重県協力のもと先進事例などの情報収集と研究を行い、より効果的な獣害対策をめざします。
・農道や用排水路など農業施設の修繕等を実施することで農家の負担軽減を図る支援に努めます。

評価者	農業委員会事務局長　山路　伸之

令和5年度　実行宣言

タブレット端末を各農地利用最適化推進委員に活用してもらうことで、農地利用の最適化をこれまで以上に効率的に推進していきます。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

国からのタブレット端末が9月に納入され、納入後2回のタブレット端末操作研修を農地利用最適化推進委員に行いました。現在、タブレット端末を利用状況調査・現地立ち会い等に活用しています。
タブレット端末の使い方研修の開催は予定どおり開催できましたが、農地利用最適化推進委員の中でタブレット端末の活用にかなりの開きがあるため、積極的な活用を行ってもらえるように今後も研修等を行っていきます。

↓

令和6年度 実行宣言

タブレット端末を各農地利用最適化推進委員に積極的に活用してもらい、これまで以上に農地利用の最適化を効率的に推進していきます。

施策の進捗状況						
数値目標①	項 目	市内耕地面積のうち、担い手となる中心経営体への集積率			目標種別	⤴
	評価者	農林水産担当理事　谷川　英次				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	51.0 %	54.0 %	57.0 %	60.0 %
	実 績	48.1 %	50.8 %	52.6 %	53.9 %	55.7 %
	評 価	ー	A	B	C	C
	今後の方針	担い手の規模拡大に向けた農業用機械や施設の導入に関する支援事業を行い、農地の集積を図ります。				
数値目標②	項 目	実質化された人・農地プラン地区数			目標種別	⤴
	評価者	農林水産担当理事　谷川　英次				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	105 地区	110 地区	115 地区	120 地区
	実 績	100 地区	104 地区	112 地区	114 地区	114 地区
	評 価	ー	B	S	A	B
	今後の方針	法改正により「人・農地プラン」が、法で定めた目標地図を備えた「地域計画」へ移行されたことから、今後は地域や担い手とともに地域農業の将来を見据えた地域計画を作成します。				
数値目標③	項 目	野生鳥獣による農作物被害額の半数を占めるイノシシによる稲の被害額			目標種別	⤵
	評価者	農林水産担当理事　谷川　英次				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	6,476 千円	6,310 千円	6,144 千円	5,978 千円
	実 績	6,643 千円	3,330 千円	2,497 千円	1,405 千円	1,748 千円
	評 価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	有害鳥獣の捕獲を推進し、防護柵設置へ支援を行うことで、農作物被害の軽減を図ります。				

関係所属
農水振興課、農村整備課、農業委員会事務局

3. 活力ある産業　②林業の振興

評価者	農林水産担当理事　谷川　英次

令和5年度　実行宣言

・素材生産量の拡大について、主伐の推進に向けた「緑の再生事業」や木材搬出の効率化につながる林道舗装と架線集材支援などを図ります。
・木造住宅建築促進事業の目標達成に向け、支援対象に市外の建築主を加え、県内外に広くPRを行い地域材の需要拡大を図ります。(目標110棟)
・昨年度認定登録されたJ-クレジット制度について、クレジットの交付にかかる森林の現地調査等の審査にのぞみます。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆

・コロナ禍により生産制限をしていた製造会社の集材再開により未利用間伐材の需要が増えたことで、木質バイオマス活用量については前年度から増加したものの、目標には達しませんでした。
・松阪の木を使用した住宅建築の支援棟数は59棟(目標110棟)で、建築資材等の価格高騰により着工時期を見合わせる事例が多く、目標を達成することはできませんでした。
・昨年度に認定登録されたJ-クレジット制度の認証審査を受け、令和4年度までに施業を行った森林(市有林277haと民有林48ha)を対象とした、1,591t-CO2のクレジットが認証されました。

↓

令和6年度 実行宣言

・素材生産量の拡大について、主伐の推進に向けた「緑の再生事業」及び「森林作業道整備事業」、木材搬出の効率化につながる林道舗装と架線集材支援などを図ります。
・木造住宅建築促進事業の目標達成に向け、支援対象となる住宅の延床面積を70㎡以上から60㎡以上に緩和し、県内外に広くPRを行い地域材の需要拡大を図ります。(目標115棟)
・J-クレジットの更なる認証に向けて、プロジェクト計画及び森林経営計画に基づいた間伐による森林整備を進めます。

施策の進捗状況

	項　目	間伐による森林整備面積(累計)				目標種別 ⤴
数値目標①	評価者	農林水産担当理事　谷川　英次				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	1,300　ha	2,000　ha	2,700　ha	3,400　ha
	実　績	588　ha	1,365　ha	2,013　ha	2,958　ha	3,720　ha
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	未整備森林の公益的機能を発揮できるよう、意向調査に基づく整備面積の確保に努めます。				

	項　目	未利用間伐材の木質バイオマス活用量				目標種別 ⤴
数値目標②	評価者	農林水産担当理事　谷川　英次				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	22,000　t	23,000　t	24,000　t	25,000　t
	実　績	21,730　t	23,800　t	9,219　t	8,139　t	10,060　t
	評　価	ー	S	E	E	E
	今後の方針	林地残材の有効活用に向け、「緑の再生事業補助金」及び「森林作業道整備事業補助金」を活用して素材生産量の増加を図るとともに、引き続き「森林活プロジェクト」の周知等を推進します。				

数値目標③	項 目	主伐による木材生産量			目標種別	⤴
	評価者	農林水産担当理事　谷川　英次				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	25,000 ㎥	27,000 ㎥	29,000 ㎥	31,000 ㎥
	実 績	24,880 ㎥	24,988 ㎥	28,982 ㎥	29,415 ㎥	22,233 ㎥
	評 価	ー	A	S	S	E
	今後の方針	「緑の再生事業補助金」及び「森林作業道整備事業補助金」の活用を推進するとともに、引き続き架線集材と経営計画の樹立が円滑に行えるよう支援を進めます。				

関係所属
林業振興課

3. 活力ある産業　③水産業の振興

評価者	農林水産担当理事　谷川　英次

令和5年度　実行宣言

水産資源の増殖に向けた支援を継続して行うとともに、三重県水産研究所と連携し、覆砂やかぶせ網などの資源保護に向けた取組を進め、漁獲量の増加をめざします。また、漁港施設の長寿命化に向けた整備を計画的に進めます。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆☆

水産資源増殖への支援として、ガザミ10万4千尾、車エビ17万6千尾の種苗放流を行うとともに、漁場環境の改善に向けた「砕石覆砂」を行うことで、総水揚金額は前年度比で約400万円増、またガザミの漁獲量が前年度比で4t増となり、ともに目標を達成できました。また、猟師漁港施設の長寿命化を図るため、その整備に向けた設計及び測量業務を行いました。

令和6年度 実行宣言

水産資源の保護と増殖に向けた取組について、継続的な支援を行うことで水産資源の回復と漁獲量の増加をめざします。

施策の進捗状況

数値目標①

項　目	総水揚金額				目標種別	⤴
評価者	農林水産担当理事　谷川　英次					
年　度	平成元年度(基準) (平成30年度 水揚金額)	令和2年度 (令和元年度 水揚金額)	令和3年度 (令和2年度 水揚金額)	令和4年度 (令和3年度 水揚金額)	令和5年度 (令和4年度 水揚金額)	
目　標	ー	425,000　千円	430,000　千円	435,000　千円	440,000　千円	
実　績	419,690　千円	421,020　千円	488,832　千円	448,025　千円	451,984　千円	
評　価	ー	E	S	S	S	
今後の方針	水産資源の保護・増殖と漁場環境の改善にかかる支援を継続的に行い、漁獲量の増加を図ります。					

数値目標②

項　目	ガザミ放流による漁獲量の増加				目標種別	⤴
評価者	農林水産担当理事　谷川　英次					
年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目　標	ー	4　t	7　t	9　t	10　t	
実　績	3　t	4　t	6　t	7　t	11　t	
評　価	ー	S	B	C	S	
今後の方針	ガザミ放流にかかる支援を継続的に行い、安定した漁獲量の増加を図ります。					

関係課

農水振興課

3. 活力ある産業　④商工業の振興

評価者	産業文化部長　川村　浩稔

令和5年度　実行宣言

市内中小企業・小規模事業者に対し、ポストコロナやDXなど社会の変化に対応できるよう産業支援センターの機能を強化し、事業所がかかえる経営課題や事業成長課題などの解決のための効果的な事業を展開するとともに、創業支援として女性起業家支援を充実させ、意欲ある女性の新たな活力を引き出します。また、中心市街地商店街や市内の小売業者などの景気回復のため、みえ松阪マラソンも含めた効果的な公民連携の手法を探ります。

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆☆

・産業支援センターの相談件数が大幅に増となったことは、特にDX担当の配置が効果的に働いたものですが、全体的にセンターの機能強化がなされたものと考えます。
・創業支援においては女性起業家支援セミナーへの出席者数平均値が目標値15人に対し20.5人となり、起業をめざす女性の交流の場の創出に寄与することができました。また、創業者向けの店舗改装費補助や保証料補給金も目標値以上の利用があり創業者のニーズに対応できたものの、実際創業につながった人数は横ばいにとどまりました。
・中心市街地商店街においては、みえ松阪マラソンの後夜祭として「カンパイ商店街」を開催し、全国から来られたランナーの皆様のおもてなしをしました。また、駅前駐輪場跡を活用したマルシェや鈴の音市での飲食イベントなどでは公民連携の手法を取り入れ、集客に努めました。結果、「中心市街地営業店舗数」の減幅が抑えらるなど、商店街の活性化に寄与したものと思われます。
・全体として目標値を上回る事業も多く、想定される事業ができたため、星4の評価としました。

令和6年度 実行宣言

中心市街地商店街において、商店街連合会と連携を取り、創業支援のためのチャレンジショップや若者が集える場所等、空き店舗活用に向けた有効な施策を探り、松阪駅周辺の賑わい創出を図ります。

施策の進捗状況

数値目標①

項　目	相談支援から創業につながった人数				目標種別 ↑
評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目　標	ー	27　人	28　人	29　人	30　人
実　績	26　人	22　人	18　人	20　人	20　人
評　価	ー	E	E	E	E
今後の方針	女性起業家支援事業や店舗改装補助金等創業者に対する施策をPRし、市内創業者増を図ります。				

数値目標②

項　目	産業支援センターへの相談件数				目標種別 ↑
評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目　標	ー	686　件	690　件	695　件	700　件
実　績	681　件	1,147　件	1,405　件	582　件	1,051　件
評　価	ー	S	S	E	S
今後の方針	各商工会にて月1回程度出張相談窓口を開設し、市内事業所の経営相談が行いやすい環境整備を図り経営支援を行います。				

数値目標③

項　目	中心市街地営業店舗数				目標種別 ↑
評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目　標	ー	238　件	239　件	241　件	242　件
実　績	237　件	237　件	232　件	231　件	234　件
評　価	ー	E	E	E	E
今後の方針	空き店舗を活用したチャレンジショップの開設等、商店街連合会と連携し、商店街の活性化を図ります。				

関係課
商工政策課

3. 活力ある産業　⑤企業誘致・連携の推進

評価者	産業文化部長　川村　浩稔

令和5年度　実行宣言

新たな産業用地の整備を着実に進めるとともに、中小企業の子育て支援を促進させる取組や公民連携のための情報収集、調整機能の強化を進めます。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆☆

・「企業立地件数」及び「市内事業者に対する連携支援件数」は、いずれも目標値を上回っていますが、それらのバロメーター的指標である「企業等訪問延べ件数」は、令和2、3年度はコロナ禍の影響により200社台に落ち込んでいたものの、令和5年度は463社となり、目標の400社を上回りました。これは東京や大阪での産業経済人交流会の開催を復活できたこと等によるものと考えます。
・新たな産業用地整備（ウッドピア松阪北地区）については、実質的な用地取得を完了し、都市計画における地区計画の変更手続きも完了したことから、今後の企業誘致活動の進展に寄与するものと考えます。
・仕事と子育ての両立支援に取り組む市内企業への奨励金制度（くるみん認定取得奨励金）を創設し、認定企業の顕彰を行うなど、中小企業の子育て支援の促進につながりました。
・ハンズオン支援事業を通じた松阪茶のプロモーションをはじめ、企業と市が一体となった活動を行い、多くの企業との公民連携が進みました。
・全体としてほとんどの指標が達成されていますが、ハンズオン応募者数が1桁台だったことから星3つの評価としました。

令和6年度 実行宣言

新たな産業用地の整備を着実に進め、企業誘致につなげるとともに、引き続き中小企業の子育て支援を促進させる取組みを進めます。また、松阪市地球温暖化対策実行計画に位置づけれらているJ-クレジットの市内での有効活用を図るため、事業者への販売促進に注力します。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	企業立地件数（累計）			目標種別	↑
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年　度	令和元年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	4　件	6　件	9　件	12　件
	実　績	3　件	7　件	9　件	12　件	14　件
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	企業情報の収集、及び産業用地情報の発信に努め、市内への新規企業進出、及び市内企業の再投資を促進します。				
数値目標②	項　目	市内事業者に対する連携支援件数（累計）			目標種別	↑
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年　度	令和元年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	12　件	22　件	32　件	40　件
	実　績	11　件	23　件	35　件	45　件	55　件
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	企業が直面する課題について、個社の実態をていねいに聞き取り、最適な連携を提案します。				

関係所属

企業誘致連携課

3. 活力ある産業　⑥観光・交流の振興

評価者	産業文化部長　川村　浩稔

令和5年度　実行宣言

「ポストコロナ観光促進事業」を軸に観光入込客数等の増加につなげるとともに、公民連携に資する民間事業者等との連携・協働による事業を積極的に進め、中山間地区も含めた広域的な観光産業の活性化に努めます。また、ポストコロナ時代の新しい観光需要や観光客層の掘り起こしを進めるため、みえ松阪マラソンとの連携や先進地の情報収集にも取り組みます。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

・観光施設の入込客数、観光消費額についてはコロナ前の基準には達しなかったものの、それぞれ前年度を上回っており、「ポストコロナ観光促進事業」によるプロモーションサイトやSNSでの情報発信、新たな着地型イベントなどによるコンテンツ充実などは、一定の効果があったものと思われます。
・宿泊者数においてはコロナ前の基準から11%増となっており、プロモーションとコンテンツがうまくかみ合い、宿泊型の旅行者のニーズに対応できた結果と考えます。
・イベント実施においては、民間事業者のアイディアや蓄積データを活用できるような手法を取り入れることができました。
・中山間地区の観光レクリエーション施設については、施設個々の事情により利用期間が短くなったこともあり、利用者数が減少しているところもありますが、施設整備やSNSでの情報発信を充実したところについては、利用者の満足度が向上しておりリピーター、新規顧客の誘客につながっています。
・全体として宿泊者数目標はコロナ前を超えたものの、消費額目標がコロナ前に戻っていないことから星3つの評価としました。

↓

令和6年度 実行宣言

公民連携を活用したインバウンド需要にも対応できる観光誘客プロモーション事業を展開し、国内外からの入込客数を増加させます。また、国宝に指定されることになった船形埴輪のPRに積極的に取り組み、部内各課と連携しながら観光客誘致につながる事業を展開します。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	モニタリング対象10施設入込客数増減率(平均)			目標種別	↑
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目　標	ー	102　%	105　%	108　%	110　%
	実　績	100　%	77　%	67　%	83　%	85　%
	評　価	ー	E	E	E	E
	今後の方針	旅行者が安心して、松阪の歴史・文化に触れ、食を満喫し、自然を体験できる環境を提供するため、受入体制の整備や観光資源の磨き上げなどに取り組むとともに、旅先に選ばれるようPRに引き続き努めます。				
数値目標②	項　目	観光消費額(推計)増減率			目標種別	↑
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目　標	ー	102　%	105　%	108　%	110　%
	実　績	100　%	45　%	51　%	69　%	87　%
	評　価	ー	E	E	E	E
	今後の方針	国内の旅行者数はほぼ回復するものとみており、国内・県内・市内観光で松阪を訪れていただけるような仕組みづくりを、観光事業者等と連携し取り組みます。				

数値目標③	項　目	モニタリング対象宿泊施設宿泊者数増減率			目標種別	↑
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目　標	ー	101　%	102　%	103　%	105　%
	実　績	100　%	73　%	82　%	97　%	111　%
	評　価	ー	E	E	E	S
	今後の方針	旅行業はコロナ前と同等の回復具合を見せており、円安に伴うインバウンドも増加するものと見込まれ、国内外の旅行者に松阪を選んでもらうため、付加価値を付けた事業を推進します。				

関係所属
観光交流課

3. 活力ある産業　⑦松阪牛・地域ブランドの振興

評価者	農林水産担当理事　谷川　英次

令和5年度　実行宣言

・ふるさと納税の返礼品事業者とともに寄附者の生活や趣味に合う魅力ある返礼品の研究と拡充を進めます。また、申込サイトの販促期間と秋以降においてWeb広告を重点的に実施し、寄付金額20億円をめざします。
・「松阪牛まつり」の開催をはじめ、松阪牛関連のホームページのリニューアルや、SNSによる情報発信を行い、更なる松阪牛のPRを図ります。

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

・全国的に寄附者ニーズの高い海産物をはじめ、市内焼肉店で利用できる現地決済型サービスの返礼品を拡充したほか、Web広告や返礼品の魅力を高めるためのサムネイル画像の改修に取り組み、寄附額は前年度比で2億2千5百万円上回りましたが、目標の20億円を達成することはできませんでした。
・第72回松阪肉牛共進会を中心とした「松阪牛まつり」を開催し、目標の35,000人を上回る40,000人の来場者がありました。また、松阪牛関連の特設サイト「うまっつぁか！松阪牛」について改修と更新を行うとともに、インフルエンサーによる松阪牛の美味しさや魅力などをSNSを活用して情報発信し、松阪牛のPRを行いました。

令和6年度 実行宣言

・ふるさと納税の利用者が多い関東圏(都市部)における松阪市産の食材(主に松阪牛)を使った料理コースの提供など、寄附者ニーズの高い返礼品の研究と拡充を進めます。また、返礼品の魅力を高めるためのサムネイル画像の改修を更に進めるとともに、人気ポータルサイトでのターゲティング広告を重点的に実施します。
・「松阪牛まつり」の開催をはじめ、松阪牛関連の各種イベントへの参加や、SNSによる情報発信を行い、インバウンド需要を見据えた更なる松阪牛のPRを図ります。

施策の進捗状況

	項　目	ふるさと応援寄附金の額				目標種別	⤴
数値目標①	評価者	農林水産担当理事　谷川　英次					
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目　標	ー	15　億円	20　億円	20　億円	20　億円	
	実　績	11.71　億円	12.87　億円	13.77　億円	14.80　億円	17.06　億円	
	評　価	ー	D	E	D	C	
	今後の方針	寄附者ニーズを捉えた返礼品の拡充とサムネイル画像の改修を行い、返礼品の価値、魅力の向上を図るとともに、寄附金が集中する年末と申し込みサイトの販促期間にWeb広告を重点的に実施します。					

	項　目	ふるさと応援寄附金の返礼品として「松阪牛」を選ばれた方の人数				目標種別	⤴
数値目標②	評価者	農林水産担当理事　谷川　英次					
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目　標	ー	30,000　人	33,000　人	34,000　人	35,000　人	
	実　績	20,366　人	32,297　人	41,090　人	49,074　人	53,231　人	
	評　価	ー	S	S	S	S	
	今後の方針	申し込みサイトに、松阪牛を紹介する特設ページを開設するとともに、返礼品を選択する際、大きく作用するレビュー獲得(口コミ)に向けた取組を進め、松阪牛の価値、魅力を高めていきます。					

数値目標③	項　目	関西茶品評会(深蒸し煎茶)入賞率			目標種別	→
	評価者	農林水産担当理事　谷川　英次				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	30%	30%	30%	30%
	実　績	30%	ー	31.7%	36.2%	31.7%
	評　価	ー	ー	S	S	S
	今後の方針	品評会で上位入賞、産地賞を受賞することによる松阪茶の名声向上と、小学5、6年生を対象に茶の歴史・文化などを知ってもらう「松阪茶グランプリ」を開催するなど、松阪茶のPRに取り組みます。				

関係所属
地域ブランド課、農水振興課

3. 活力ある産業　⑧雇用・勤労者福祉の充実

評価者	産業文化部長　川村　浩稔

令和5年度　実行宣言

障がい者雇用促進のためハローワーク等とのこれまでの連携を継続するとともに、公民連携による民間事業者との協働も視野に入れ、新たな取組を進めることで障がい者ゼロ雇用の事業者を減らすよう努めます。また、南三重地域若者地元定着推進事業においては求職者を増やす取組を南三重地域の市町とともに取り組んでいきます。

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

・障がい者雇用率は2.28%となり、わずかに法定雇用率2.30%に到達できませんでしたが、ゼロ雇用事業所は7社減、雇用率上昇（＋0.16%）は近年では一番の数値となるなど、障がい者雇用の促進は順調になされていると思われます。これは優良事業所等の表彰制度、バスツアー（優良事業所訪問）の実施や、ゼロ雇用事業所への訪問説明、障がい者雇用優良事業所を訪問し優良事例を研究するなど、長年にわたるハローワークや関係機関、民間事業者との連携事業の成果であると考え、今後も継続して取り組む必要があると考えます。
・南三重地域若者地元定着推進事業においては、南三重就活ナビに掲載する事業所延べ数は目標以上の241社となり、求職者の動向の目安となるナビ会員求職者数は141名、閲覧数は11,156件と年々増加傾向で、活用が進んでいることが伺えます。
・全体的に想定していた取組は実施され数値目標も達成していますが、障がい者雇用率が法定雇用率に達しなかったことから星3つの評価としました。

令和6年度 実行宣言

R6.4.1より障がい者の法定雇用率が2.5%へ引き上げられました。このことから、ゼロ雇用事業所のみならず障がい者雇用を推進している企業にも、更なる雇用促進を促すよう助成制度や支援制度について啓発をしていきます。
また、南三重地域若者地元定着事業では、就活ナビの求職者会員を増やすため新たな取組を進めます。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	高校生の地元就職率			目標種別	↑
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年　度	H26-30平均(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	41.3　%	41.9　%	42.5　%	43.0　%
	実　績	40.7　%	41.7　%	43.5　%	45.8　%	45.5　%
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	就職を希望する高校生の地元就職の促進資料として、地元の求人予定企業の紹介ガイドブック「企業案内」を作成し、松阪管内及びその周辺の高等学校等へ配布する取組を行います。				
数値目標②	項　目	障がい者雇用率			目標種別	↑
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	2.20　%	2.30　%	2.30　%	2.30　%
	実　績	1.97　%	2.08　%	2.12　%	2.12　%	2.28　%
	評　価	ー	D	D	D	A
	今後の方針	事業者及び市民に対して障がい者雇用の機運を醸成するとともに、障がい者の職業的自立を支援するために、ハローワーク等の関係機関と連携し、障がい者雇用の促進を図る事業に取り組みます。				
数値目標③	項　目	就労の広場からつながった就職者数			目標種別	↑
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	37 人/年	38 人/年	39 人/年	40 人/年
	実　績	36 人/年	34 人/年	42 人/年	46 人/年	50 人/年
	評　価	ー	E	S	S	S
	今後の方針	ハローワークや福祉関連の部署等と連携し、相談者に寄り添った支援を行い、1人でも多くの相談者が就労に繋げれるよう取組を進めます。				

関係所属

商工政策課

4. 人も地域も頑張る力　①市民活動の推進

評価者	地域振興担当理事　蒲原　智之

令和5年度　実行宣言

地区市民センターや地区公民館などの公共施設については、地域づくりの拠点施設としての役割を持つコミュニティセンターとして、住民自治協議会が持続的に運営し、地域に応じた利活用ができるよう丁寧に説明し、コミュニティセンター化を更に進めます。あわせて、地域が使いやすい施設となるよう、モデル地区の検証を行いながら、コミュニティセンターの制度を構築します。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆☆

令和5年11月に指定管理者制度を活用したコミュニティセンターについて住民自治協議会会長会と住民自治協議会事務職員及び公民館職員を対象に説明会を開催しました。また、個別に依頼のあった12協議会でも説明会を実施しました。
モデル地区の検証においては、コミュニティセンターモデル地区実施検証検討会を有識者を含む5人で構成し、3回開催し、検証の視点として「適切な管理運営の確認」、「市民サービスの向上につなげ利用者拡大をめざすこと」「制度運用上の課題の抽出」について検証を行い制度の構築を進めています。
令和5年度に松尾住民自治協議会と米ノ庄住民自治協議会を松尾地区コミュニティセンター、米ノ庄地区コミュニティセンターの指定管理者として指定をしました。

令和6年度 実行宣言

今年度、モデル地区が3地区となったことから地区市民センターや地区公民館などの公共施設については、地域づくりの拠点施設としての役割を持つコミュニティセンター化について更に検証し、住民自治協議会が持続的に運営し地域に応じた利活用ができるよう進めていきます。あわせて、直営によるコミュニティセンターの運営方法などを関係各課と協議し令和8年度の移行に向けて進めていきます。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	住民自治協議会(住民協議会)の認知度			目標種別	↑
	評価者	地域振興担当理事　蒲原　智之				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	67.5　%	71.5　%	75.5　%	80.0　%
	実　績	63.5　%	ー　%	66.5　%	69.4　%	67.3　%
	評　価	ー	ー	D	D	E
	今後の方針	住民自治協議会と情報共有を図り、住民自治協議会の情報誌を通じ活動の広報の充実を図ります。				
数値目標②	項　目	地域づくり活動への参加率			目標種別	↑
	評価者	地域振興担当理事　蒲原　智之				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	26.2　%	30.7　%	35.2　%	40.0　%
	実　績	21.7　%	ー　%	48.4　%	48.5　%	50.4　%
	評　価	ー	ー	S	S	S
	今後の方針	地域づくりにおける住民自治協議会と市の協働を推進し、活動の支援と充実を図ります。				
数値目標③	項　目	地域づくり連携グループ「げんきアップ松阪」登録数			目標種別	↑
	評価者	地域振興担当理事　蒲原　智之				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	42　団体	45　団体	47　団体	50　団体
	実　績	40　団体	42　団体	43　団体	45　団体	45　団体
	評　価	ー	S	C	B	C
	今後の方針	市民活動が活性化するよう、支援の仕組みを見直します。				

関係所属

地域づくり連携課、嬉野地域振興局、三雲地域振興局、飯南地域振興局、飯高地域振興局

4. 人も地域も頑張る力　②中山間地域の振興

評価者	地域振興担当理事　蒲原　智之

令和5年度　実行宣言

中山間地域の地域資源を活用した取組を推進し、移住人口や関係人口の創出を図ります。その中でも、移住希望者を含む地域住民の雇用機会の創出及び安定を図るため、過疎地域の事業所が組合員となり、その組合員に人材を派遣する「特定地域づくり事業協同組合」の設立をめざします。また、交流人口の増加を図るため、まつさか香肌峡トレイルランの本格実施に向けて地域とともに取組を進めます。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆☆

「特定地域づくり事業協同組合」の設立について、令和5年度に関係団体との協議や事業所説明会などを行って制度設計を協議し、3月18日、発起人6社と賛同者8社の計14社により協同組合創立総会が開催され、「松阪市香肌地域づくり協同組合」を創立しました。
第1回香肌峡トレイルランニング大会を住民自治協議会や地域団体、ボランティアにより参加者222人で開催し地域の活性化に取り組みました。

↓

令和6年度 実行宣言

中山間地域の地域資源を活用した取組を推進し、移住人口や関係人口の創出を図ります。その中でも、昨年度設立した「松阪市香肌地域づくり協同組合」と協働し、空家バンク制度を活用することで移住希望者を含む地域住民の雇用機会の創出及び安定を図ります。
また、住民自治協議会、地域おこし協力隊と協働し空家の登録を推進するとともに、サテライトオフィスや田舎暮らしに関する情報を積極的に発信し、移住人口や関係人口の創出を図ります。また、トレイルランニング大会の開催など、地域資源を生かしたイベントの実現に向けて地域とともに取組を進めます。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	空家バンク成約世帯数(累計)			目標種別	↑
	評価者	地域振興担当理事　蒲原　智之				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	65　世帯	73　世帯	81　世帯	90　世帯
	実　績	57　世帯	72　世帯	88　世帯	111　世帯	136　世帯
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	松阪市香肌地域づくり協同組合と連携し、空き家バンク制度を活用して移住者の増加をめざします。				
数値目標②	項　目	飯南・飯高管内施設の宿泊者数			目標種別	↑
	評価者	地域振興担当理事　蒲原　智之				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	17,221　人	17,314　人	19,800　人	20,200　人
	実　績	17,128　人	16,715　人	19,492　人	23,014　人	19,272　人
	評　価	ー	E	S	S	C
	今後の方針	地域資源の活用と情報発信の拡充によって交流人口の増加を図ります。				
数値目標③	項　目	生活支援の取組			目標種別	↑
	評価者	地域振興担当理事　蒲原　智之				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	3　地区	5　地区	7　地区	10　地区
	実　績	0　地区	4　地区	5　地区	6　地区	7　地区
	評　価	ー	S	S	B	B
	今後の方針	誰もが中山間地域で快適に暮らしていくことができる必要な支援について検討し、事業化を図ります。				

関係所属

地域づくり連携課、嬉野地域振興局、飯南地域振興局、飯高地域振興局

4. 人も地域も頑張る力　③社会教育の推進

評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜

令和5年度　実行宣言

・リニューアルオープンする松阪公民館の機能強化を図るとともに、オープニングイベントや各種講座の開催など、市民の期待に応えられる取組を進めます。
・市内5つの拠点公民館については、コミュニティセンター移行を見据えた各公民館部会の活動の核となる取組を推進します。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

・リニューアルオープンした松阪公民館においては、調理室の新設や音響設備の強化、大型ディスプレイの設置やZoom配信機器の整備を行い、機能強化を図ることができました。また、オープニングイベントを含む各種講座・講演への参加者数が前年度比119%、有料貸出件数が前年度比162%と増加する等、新しい公民館の周知を図ることができました。
・各公民館の館長、主事に向け、Zoom配信を併用した研修を2回行い、延べ103人が参加し、コミュニティセンター移行に向けての理解を深めました。

↓

令和6年度 実行宣言

・地区公民館のコミュニティセンター化を見据え、松阪公民館を核とした体制を作り、生涯学習活動のさらなる推進に取り組みます。
・青少年育成事業について、近年の非行情勢を踏まえ、青少年に寄り添った新たな体制づくりに取り組みます。

施策の進捗状況

数値目標①

項　目	地域開放型図書館の利用数				目標種別 ⤴
評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜				
年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目　標	ー	5,000　人	5,000　人	5,000　人	5,000　人
実　績	4,647　人	4,464　人	3,946　人	4,015　人	4,009　人
評　価	ー	E	E	E	E
今後の方針	地域開放型図書館での取り組みやイベント等を充実し、利用者数向上に取り組みます。				

数値目標②

項　目	公民館の子育てに関連する講座数				目標種別 ⤴
評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜				
年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目　標	ー	250　講座	250　講座	250　講座	250　講座
実　績	239　講座	247　講座	243　講座	364　講座	441　講座
評　価	ー	B	D	S	S
今後の方針	子育て世代に届きやすくするため、ハイブリット型(対面と配信)の講座の開催に取り組みます。				

数値目標③

項　目	青少年の悩み相談件数				目標種別 ⤴
評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜				
年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目　標	ー	50　件	50　件	50　件	50　件
実　績	33　件	4　件	118　件	105　件	29　件
評　価	ー	E	S	S	E
今後の方針	近年の非行情勢や他相談機関などの充実から、青少年支援に対する体制の見直しに取り組みます。				

数値目標④	項 目	図書館電子書籍貸出数			目標種別	↑
	評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	3,000 冊	3,000 冊	3,000 冊	3,000 冊
	実 績	2,056 冊	2,827 冊	3,303 冊	3,298 冊	4,182 冊
	評 価	ー	B	S	S	S
	今後の方針	電子書籍の貸出数を増やすため、市ホームページや松ナビを活用した新刊情報等の情報発信に取り組みます。				

関係所属
生涯学習課

4. 人も地域も頑張る力　④文化の振興

評価者	産業文化部長　川村　浩稔

令和5年度　実行宣言

市民文化会館大規模改修事業等により、安全安心に文化芸術に触れることができる環境整備をめざすとともに、文化財センター収蔵庫の運用開始により指定文化財等を適切に保存します。また、小津安二郎生誕120年、三井越後屋創業350年事業においては公民連携の手法を取り入れ多彩な事業を展開することで、関係者との信頼関係をより深めるとともに市民の郷土の歴史文化に対する理解度向上につなげていきます。

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆☆☆

・文化センターにおいては事業に対する満足度が高い結果となり、また、市民文化会館大規模改修等の施設整備を着実に行い、安全安心な環境づくりが進んでいます。
・文化財センター収蔵庫は部分的な運用を開始し、文化財を適切に保存できる状況がより一層整いつつあります。
・小津安二郎生誕120年事業、三井高利生誕400年・三井越後屋創業350年事業においては、様々な事業者・関係者との連携も円滑に行え、それぞれ信頼関係を構築することができました。
・特に三井家発祥地公開は、制約のあった中で実現可能な範囲での公開となりましたが、三井家同族会、三井グループ関係者との密な連絡調整、それに対する市の着実、的確な実施内容に対し高い信頼を得られ、良好な関係を維持・構築することができました。
・市民参加型の事業はニーズが高く、高い満足度が得られるとともに、施設の入館者数、利用率等も前年度の減少傾向から増傾向に転じました。
・特に児童生徒の文化財施設への来訪者数は基準値を上回っていることから、各文化関連施設において開催した多様な企画展示や催し物により、文化芸術や文化財、郷土の偉人の功績に触れる機会の充実が図れ、シビックプライドの醸成が進んだものと考えます。
・全体としては回復傾向にある市民の芸術文化活動ニーズに着実に対応できたこと、さらに松阪市初の国宝指定答申があったことから評価は星5つとしました。

令和6年度 実行宣言

国宝に指定されることになった「三重県宝塚一号墳出土埴輪」の保存活用や開館30年を迎える松浦武四郎記念館の周年事業等を確実かつ効果的に実施するため関係部署による連携を促進します。また、市民文化会館大規模改修事業等により、安全安心に文化芸術に触れることができる環境整備をめざすとともに、文化財センター収蔵庫の全面運用開始により指定文化財等を適切に保存します。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	文化財センター・歴史民俗資料館・松浦武四郎記念館の一日当たりの入館者数（3館合計入館者数／3館合計開館日数）			目標種別	↑
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年　度	平成30年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	104　人	106　人	108　人	110　人
	実　績	101　人	46　人	82　人	86　人	86　人
	評　価	ー	E	E	E	E
	今後の方針	市民が郷土の文化財に愛着や誇りが持てるよう、魅力のある企画展等を開催します。また、観光等他分野との連携を図ります。				
数値目標②	項　目	松阪市民文化会館・コミュニティ文化センター・嬉野ふるさと会館の一日当たりの利用率（3館合計利用日数／3館合計開館日数））			目標種別	↑
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年　度	令和元年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	80.0　%	81.5　%	83.0　%	85.0　%
	実　績	78.5　%	46.1　%	76.6　%	64.1　%	75.1　%
	評　価	ー	E	E	E	E
	今後の方針	市民文化会館の大規模改修等、安全安心に利用できる施設整備を進めるとともに、魅力のある自主事業等を開催します。				

数値目標③	項 目	過去一年間に学校以外で文化財施設に一つ以上行ったことのある児童生徒の割合			目標種別	⤴
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	児童　62 % 生徒　50 %	児童　66 % 生徒　53 %	児童　70 % 生徒　57 %	児童　75 % 生徒　60 %
	実 績	児童 58 % 生徒 46 %	児童　59 % 生徒　31 %	児童　57 % 生徒　57 %	児童　73 % 生徒　46 %	児童　70 % 生徒　62 %
	評 価	ー	E	C	C	A
	今後の方針	これからの文化の担い手となる子どもが参加しやすい展示や講座等を開催します。				

関係所属
文化課

4. 人も地域も頑張る力　⑤スポーツと連動したまちづくりの推進

評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜

令和5年度　実行宣言

・スポーツをする、観る、支えるを通して”スポーツの持つチカラ”、”スポーツの魅力”の発信に全力で取り組み、市民の健康増進に寄与していきます。
・みえ松阪マラソンについては、第1回大会の課題を踏まえ、ランナーをはじめ協賛企業、大会運営にご協力いただくボランティア、関係団体、応援いただく市民の皆さま等の満足度をさらに高める大会の実現をめざします。
・スポーツ施設長寿命化計画の策定に着手するとともに、中部台運動公園の適正な管理体制について、一定の方向性を示していきます。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆☆☆

みえ松阪マラソンについては、第2回大会を12月17日に開催し、8,850人の参加者があり、関係者や沿道応援者を含め約13万人の方に参加いただき、約10億1,300万円の経済波及効果がありました。「伝えたい！スポーツのチカラプロジェクト」を立ち上げ、小中学校をはじめ、地域、団体等に対し計37回4,200人の方々に対し出前授業、出前講座を行うとともに、SNSを通じてさまざまな情報発信を行いました。これらの取組が評価され、11月にスポーツ庁より「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰」を受賞しました。

令和6年度 実行宣言

スポーツを「する」楽しみ、「観る」感動、「支える」喜びを感じることができるように、スポーツと連動したまちづくりに引き続き取り組むとともに、更にスポーツを通じた健康増進に取り組んでいきます。特に、みえ松阪マラソン2024については、定員を12,000人に増やし、第2回大会の課題を踏まえ、特に初心者と女性ランナーにやさしい大会づくりに取り組みます。スポーツ施設については、快適にプレーできる環境の充実に取り組みます。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	気軽にスポーツを行うことができる環境づくりに対する満足度			目標種別	↑
	評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	3.05　/5	3.05　/5	3.08　/5	3.10　/5
	実　績	3.00　/5	ー　/5	2.98　/5	2.94　/5	3.00　/5
	評　価	ー	ー	E	E	E
	今後の方針	スポーツ大会やスポーツイベント等の情報発信の充実に取り組みます。				
数値目標②	項　目	公共スポーツ施設を利用している市民の割合			目標種別	↑
	評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	12.0　%	15.0　%	18.0　%	20.0　%
	実　績	11.5　%	ー　%	10.3　%	9.9　%	8.9　%
	評　価	ー	ー	E	E	E
	今後の方針	安全・安心にスポーツ活動を行えるように、引き続き各施設の環境整備に取り組みます。				

数値目標③	項 目	「みえ松阪マラソン」に対するランナーからの総合評価			目標種別	↑
	評価者	教育長　中田　雅喜・教育委員会事務局長　刀根　和宜				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	65.0 点	70.0 点	80.0 点	90.0 点
	実 績	62.9 点	ー 点	ー 点	79.4 点	80.9 点
	評 価	ー	ー	ー	A	C
	今後の方針	第2回大会の課題を踏まえ、特に初心者と女性ランナーにやさしい大会づくりに取り組みます。				

関係所属
スポーツ課

4. 人も地域も頑張る力　⑥人権尊重・多様性社会の推進

評価者	環境生活部長　武田　誉利子

令和5年度　実行宣言

「松阪市人権問題についての市民意識調査」の調査結果をもとに、人権施策の指針である「松阪市人権施策基本方針」の改定を進めます。また、多様性社会づくりのため男女共同参画、多文化共生など人権に関する啓発に取り組み市民意識の高揚を図ります。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

「松阪市人権施策基本方針」の改定作業は令和5年度内に完了することができました。(令和6年度初めに公表予定)また、多様性社会づくりについては、啓発イベント等の啓発に対する取組を新たな実施方法の導入を含めコロナ禍以前の状況に回復することができました。

↓

令和6年度　実行宣言

新たな「松阪市人権施策基本方針」の具体的な施策展開を行うための「松阪市人権施策行動計画」を策定します。また、多様性社会づくりの推進においては、男女共同参画社会実現のため策定している「松阪市男女共同参画プラン」改定に向けての市民意識調査を行います。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	人権が尊重されている社会になっていると感じる市民の割合			目標種別	⤴
	評価者	環境生活部長　武田　誉利子				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	70.0　%	75.0　%	80.0　%	85.0　%
	実　績	68.4　%	ー　%	52.5 %	49.0 %	33.1 %
	評　価	ー	ー	E	E	E
	今後の方針	市民一人ひとりの人権が尊重され、あらゆる差別をなくすための行動を促すとともに、全ての人々が希望と誇りをもって社会参加できる地域社会に向けて啓発活動を実施していきます。				
数値目標②	項　目	多言語による生活情報などの提供・支援件数			目標種別	⤴
	評価者	環境生活部長　武田　誉利子				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	8,000　件	8,000　件	9,000　件	10,000　件
	実　績	7,724　件	5,590 件	6,588 件	5,054 件	3,607 件
	評　価	ー	E	E	E	E
	今後の方針	外国人住民に対し、通訳者を配置し母語による生活情報等の提供や説明、市窓口業務の支援を行い住民サービスの充実に努めます。				
数値目標③	項　目	家庭生活において男女の地位が平等になっていると思う市民の割合			目標種別	⤴
	評価者	環境生活部長　武田　誉利子				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	31.0　%	33.0　%	34.0　%	35.0　%
	実　績	30.1　%	ー　%	28.2 %	16.8 %	28.7 %
	評　価	ー	ー	E	E	E
	今後の方針	家庭生活において、性別による固定的役割分担意識を見直すための意識啓発活動を実施していきます。				

関係所属
人権・多様性社会課

5. 安全・安心な生活　①交通安全対策の充実

評価者	環境生活部長　武田　誉利子

令和5年度　実行宣言

交通事故から市民の生命、身体及び財産を守るため、交通安全意識の高揚や交通ルールの遵守、正しい交通マナーの向上に取り組み、交通事故死傷者数の減少と交通事故ワースト上位脱却をめざします。

令和5年度　評価　☆評価　☆☆☆

安全・安心フェスタまつさか、健康フェスティバル等や、各季(春・夏・秋・年末等)の交通安全運動期間において松阪多気地区交通安全対策会議と協力して交通ルールや交通マナーの向上を訴えた結果、令和5年の交通事故死者数は、前年より4人減の4人となり、人口10万人あたりの交通事故死者数のワースト順位が、4位から83位となり昭和47年の統計開始以来1番よい成績となりました。

令和6年度 実行宣言

関係機関が連携し様々な交通安全対策に取り組み「交通事故死者数ゼロ」をめざします。

評価者	建設部長　松本　尚久

令和5年度　実行宣言

通学路や交通量の多い市道について、地域の実情に合わせた効果的な交通安全対策を進めます。

令和5年度　評価　☆評価　☆☆☆☆

令和5年度は、通学路交通安全プログラムや地域と連携し、歩道整備や歩行空間の確保など通学路や生活道路の安全対策に取り組み、市民満足度の向上に貢献することができました。

令和6年度 実行宣言

地域の実情を把握し、引き続き通学路などの歩行空間や交通安全施設の整備を行い、国道、県道については道路管理者に対し、しっかりと地域の要望を伝えていきます。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	交通事故死傷者数(1月～12月)			目標種別	↴
	評価者	環境生活部長　武田　誉利子				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	323　人	312　人	301　人	289　人
	実　績	334　人	283　人	262　人	301　人	317　人
	評　価	ー	S	S	S	D
	今後の方針	引き続き、幼児から高齢者の全年代を対象とした「とまとーず」の交通安全教室、「四季の交通安全運動」での啓発、推奨像伝達式等を継続的に実施し、地域、関係機関、行政が一体となって、様々な交通安全啓発活動に取り組みます。また、高齢者の死亡事故が多いことから、出前講座等を通じ、明るく目立つ色の服装と反射材用品着用の啓発を行います。				

数値目標②	項 目	交通マナーが悪いと感じる市民の割合			目標種別	⤵
	評価者	環境生活部長　武田　誉利子				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	38.7 %	35.8 %	32.9 %	30.0 %
	実 績	41.6 %	ー %	38.3 %	31.6 %	29.4 %
	評 価	ー	ー	C	S	S
	今後の方針	引き続き、三重県全体で取り組んでいる「ハンドサインキャンペーン」、「まもってくれてありがとう運動」の周知を図り、歩行者、車両の両面で交通マナーの向上に取り組みます。				
数値目標③	項 目	交通安全対策の整備に対する市民満足度			目標種別	⤴
	評価者	建設部長　松本　尚久				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	2.58 /5	2.62 /5	2.66 /5	2.70 /5
	実 績	2.55 /5	ー /5	2.70 /5	2.71 /5	2.73 /5
	評 価	ー	ー	S	S	S
	今後の方針	引き続き、学校、地域、警察と連携した交通安全対策に努めます。				

関係所属
地域安全対策課、建設保全課

5. 安全・安心な生活　②防犯対策と消費者保護の充実

評価者	環境生活部長　武田　誉利子	
令和5年度　実行宣言		
地域、警察等の関係機関との協働及び連携を強化し、「犯罪のない」「犯罪被害に遭わない」「暴力のない」安全で安心な明るい地域社会の実現をめざします。		
令和5年度　評価	☆評価	☆☆
地域、警察等の関係機関との協働及び連携し防犯に対する様々な取組を実施しましたが、令和5年の刑法犯認知件数（前年の647件から826件）特殊詐欺等被害件数（前年の14件から32件）とも増加となりました。振り込め詐欺の手口の巧妙化など、新たな犯罪発生もあることから、継続して防犯の取組を進めていきます。		
令和6年度 実行宣言		
地域、警察等の関係機関との協働及び連携を更に強化し、子どもから高齢者まで全ての市民の願いである「犯罪のないまちづくり」の実現をめざします。		

評価者	産業文化部長　川村　浩稔	
令和5年度　実行宣言		
消費者被害やトラブルを未然に防ぐため、悪質商法の手口や対処法について出前講座やホームページで周知するとともに、引き続き消費生活センターでの解決度を高め、消費者被害を防ぎます。		
令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆
・「消費生活センター相談件数」は令和4年度に引き続き令和5年度も相談件数が増加しており、なかでも相談内容の内訳は通信販売やSNS,インターネット通販のトラブルが多く、再相談になる事案が増加していることから1件当たりの相談の難易度が上昇していることが伺えます。 ・この状況の中で「消費生活センター解決度」は目標値の99.0%を上回り、相談件数が上昇しているにもかかわらず、解決度はより向上している結果から、消費生活相談員がスキルアップしながら、最新の悪質商法等にも対応していると評価します。 ・全体的に目標を達成しているものの、特殊詐欺件数は減少していないことから☆3つの評価としました。		
令和6年度 実行宣言		
消費者被害やトラブルを未然に防ぐため、悪質商法の手口や対処法について効率的な周知方法を考えるとともに、巧妙化する悪質商法の事例を研究し、引き続き消費生活センターでの相談解決度を高め、消費者被害を防ぎます。		

施策の進捗状況						
数値目標①	項　目	刑法犯認知件数（自転車盗）（1月～12月）			目標種別	↓
	評価者	環境生活部長　武田　誉利子				
	年　度	令和元年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	157　人	148　人	139　人	130　人
	実　績	165　人	93　人	80　人	130　人	110　人
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	警察等関係機関との連携、出前講座やホームページ、松阪ナビ等による情報発信を行い、刑法犯認知件数の更なる減少に取り組みます。				

数値目標②	項 目	特殊詐欺件数(1月～12月)			目標種別	⤵
	評価者	環境生活部長　武田　誉利子				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	7 件	7 件	6 件	5 件
	実 績	7 件	8 件	8 件	14 件	32 件
	評 価	ー	E	E	E	E
	今後の方針	「松阪市特殊詐欺等被害防止機器購入補助金」制度による、自動応答録音機能を有する電話機器等の購入費用の補助や、警察等関係機関との街頭啓発、SNS等での情報発信、出前講座等により、高齢者の特殊詐欺被害防止に取り組みます。				
数値目標③	項 目	消費生活センター相談件数			目標種別	⤴
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	1,287 件	1,308 件	1,329 件	1,350 件
	実 績	1,266 件	1,343 件	1,165 件	1,368 件	1,450 件
	評 価	ー	S	E	S	S
	今後の方針	消費者の疑問や不安を解消したり、年々複雑化・巧妙化する消費者トラブルの被害を未然に防ぐため、相談内容に合わせた情報提供や助言を行うとともに、適切な専門機関への「つなぎ」を行います。				
数値目標④	項 目	消費生活センター解決度			目標種別	⤴
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	98.7 %	98.8 %	98.9 %	99.0 %
	実 績	98.6 %	98.5 %	99.1 %	99.3 %	99.4 %
	評 価	ー	E	S	S	S
	今後の方針	積極的に専門的なセミナーや研修等に参加し、常に最新の情報を把握するとともに知識の向上を図ることとで、常に変化していく消費者問題に対応した相談業務に努めます。				

関係所属
地域安全対策課、商工政策課

5. 安全・安心な生活　③防災・危機管理対策の充実

評価者	防災担当参事　中井　和史

令和5年度　実行宣言

地域での防災訓練や防災出前講座、地区防災計画の策定等について、引き続き地域住民の防災意識向上をめざし、地域への支援を実施していきます。
令和4年度に見直した「松阪市災害時職員行動マニュアル」について、見直し時に抽出した各部局の課題について、課題解決へ向けての進捗管理を行うためBCM会議を開催します。
南海トラフ地震による被害が懸念される中、夜間に発災した場合においても、市民や自主防災組織、各種関係機関等との連携を図り、相互の連携強化と防災意識の向上を図るため、松阪市主催による初の夜間防災訓練を実施します。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆☆

・災害時の被害を最小限に収めることを目的に、地域の防災会議や防災訓練、学校への防災教育へ職員の派遣を116回行い、継続的な防災啓発活動を実施することにより、市民の防災意識の向上と自助・共助による初動体制の強化を図りました。

・行政の災害対応に向けた取組（BCP）における課題をシートに明確化し、その進捗管理を行うためにBCM会議を開催しました。これについては単年度で終わるものでは無く、この構築したマネジメントの形を今後も維持、継続して取り組みます。

・実災害発生時の初動対応力を得るため、大地震を想定し市内全域における一斉夜間訓練を実施しました。住民自治協議会役員を中心とした避難所の開設訓練や照明器具の取扱い訓練のほか、市の防災備蓄品の保管状況を確認をすることにより、地域の災害対応スキルの向上と防災意識の向上を図ることができました。また、関係機関と夜間救護救出訓練や情報伝達訓練に取り組み、市と関係機関との連携強化により、市の防災力の向上を図ることができました。

令和6年度 実行宣言

・大規模災害発生に備えて、市民にもわかりやすい避難所開設マニュアルの作成に取り組みます。
・大規模災害発生に備えて、地域における防災初動体制の強化を図るため、実災害を想定した実効性のある訓練を実施します。
・大規模災害発生に備えて、ハザード関連地区を選定し、重点的かつ継続的に災害対策支援に取り組みます。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	災害に対する備えをしている市民の割合			目標種別	↑
	評価者	防災対策担当参事　中井　和史				
	年　度	令和元年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	43.6　%	45.7　%	47.9　%	50.0　%
	実　績	41.4　%	43.4　%	40.6　%	39.6　%	37.7　%
	評　価	ー	A	E	E	E
	今後の方針	能登半島地震による防災意識の高まりの中、周知啓発を強化し市民の防災意識の向上を図ります。				
数値目標②	項　目	市の防災対策への市民満足度			目標種別	↑
	評価者	防災対策担当参事　中井　和史				
	年　度	令和元年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	2.87　/5	2.91　/5	2.96　/5	3.00　/5
	実　績	2.82　/5	ー　/5	2.87　/5	2.88　/5	2.90　/5
	評　価	ー	ー	C	D	D
	今後の方針	市民のニーズに沿った防災対策を行うため、防災関連イベントではアンケート調査を実施します。				

数値目標③	項 目	木造住宅耐震診断の受診割合(累計)			目標種別	↑
	評価者	防災対策担当参事 中井 和史				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	30.0 %	33.4 %	36.7 %	40.0 %
	実 績	26.7 %	29.5 %	36.0 %	37.5 %	41.2 %
	評 価	ー	B	S	S	S
	今後の方針	エリアを決めたローラー作戦を継続するとともに、広報等メディアを利用し広く周知に取り組みます。				
数値目標④	項 目	地区防災計画の策定(累計)			目標種別	↑
	評価者	防災対策担当参事 中井 和史				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	7 地区	12 地区	17 地区	22 地区
	実 績	5 地区	7 地区	7 地区	7 地区	7 地区
	評 価	ー	S	E	E	E
	今後の方針	ハザードに関連する地区を選定したうえで、重点的かつ継続的に策定支援に取り組みます。				

関係所属
防災対策課

5. 安全・安心な生活　④消防力の充実

評価者	消防団事務局長　松本　芳昭

令和5年度　実行宣言

消防力の三要素である「人員・機械装備・消防施設」の充実強化を図ります。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆☆

・昨年度は、コロナ禍により制限があった訓練や研修会等が、年間事業計画のとおり実施することができ、消防団員の災害対応能力の向上と士気高揚が図れました。
・消防団員の確保については、数値目標には達しませんでしたが、各種イベントや街頭において、機能別団員（予防広報団員）による積極的な広報活動により、住民への消防団活動への理解や関心を広めることができ、年々減少傾向であった消防団員数が昨年度より微増しました。
・昨年度は、消防用機械器具を計画的に更新配備することができ、消防団の活動拠点となる消防団車庫2棟の更新や消防水利についても、良好な状態で使用できるよう適切な維持管理に努め、消防体制の充実強化を図ることができました。
・松阪市消防団ドローンチームの発足後、初めて捜索活動において隊員が実戦投入され、短時間で広範囲を捜索できるようになり、捜索活動の効率的な活動が図れました。
・住民自治協議会に参画する消防団員（分団長以上）7人が新たに防災士の資格を取得し、地域の防災リーダーとして活動ができるよう環境整備を図り、住民の防災意識への向上に繋がりました。

令和6年度 実行宣言

地域防災力を強化するため、松阪市消防団の組織力の向上を図ります。
災害時における「避難行動要支援者」の避難・救助の在り方について研究します。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	消防団員数			目標種別	→
	評価者	消防団事務局長　松本　芳昭				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	1,293人	1,293人	1,293人	1,293人
	実　績	1,293人	1,251人	1,224人	1,202人	1,203人
	評　価	ー	E	E	E	E
	今後の方針	引き続き、各種イベントや街頭において、機能別団員（予防広報団員）による積極的な広報活動、また、様々な媒体を活用した積極的な広報活動を行い、消防団員の確保に取り組みます。				
数値目標②	項　目	消防団協力事業所の認定数			目標種別	⤴
	評価者	消防団事務局長　松本　芳昭				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	31 事業所	32 事業所	33 事業所	34 事業所
	実　績	30 事業所	30 事業所	28 事業所	29 事業所	30 事業所
	評　価	ー	E	E	E	E
	今後の方針	引き続き、企業や事業所に消防団活動への理解と協力を得られるよう働きかけ、被雇用者が入団しやすく、そして、消防団活動がしやすい環境づくりに取り組みます。				
数値目標③	項　目	耐震性貯水槽数			目標種別	⤴
	評価者	消防団事務局長　松本　芳昭				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	161　基	161　基	161　基	161　基
	実　績	157　基	161　基	161　基	161　基	161　基
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	耐震性防火水槽の数値目標は達成していますので、今後は、既設防火水槽の維持管理、また、消防力を低下させないよう老朽化した非耐震性防火水槽の耐震性防火水槽への更新や解体撤去を検討していきます。				

関係所属

消防団事務局

5. 安全・安心な生活　⑤浸水対策の充実

評価者	建設部長　松本　尚久	
令和5年度　実行宣言		
市管理河川等における河川改修や排水路整備と、県・市で構成する松阪地区浸水対策検討会による対策を計画的に進めます。また、中村川、赤川が特定都市河川に指定されたことにより、国・県と連携し、地域の浸水対策の加速化を図ります。		
令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆
市管理河川の九手川においては、令和6年度の完成に向け計画的に整備を進めることができました。甚太川においては、松阪地区浸水対策検討会における実施計画に基づき、県管理河川と連携しながら整備に着手しました。また、緊急浚渫推進事業債を活用し、要望のあった4河川の浚渫を実施しました。 特定都市河川に指定された中村川、赤川については、流域水害対策計画の原案の公表を行い、今後の対策について地域の理解を得ました。しかし、市民満足度については、ほぼ横ばいのまま目標値に届かず、指標については、今後見直しを検討いたします。		
令和6年度 実行宣言		
市管理河川等における河川整備や浚渫を実施するとともに、国・県管理の河川については、事業の促進を行います。県・市で構成する松阪地区浸水対策検討会においては、令和7年度の最終年度に向け、床上浸水ゼロを目指した対策を実施します。		

評価者	上下水道事業管理者　前﨑　高志	
令和5年度　実行宣言		
令和4年度に引き続き、床上浸水ゼロ（愛宕川流域）に向けて整備工事を進めます。		
令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆
愛宕川流域の浸水対策については、松阪地区浸水対策検討会における実施計画に基づき整備を進めてきており、令和5年度の雨水管渠の完成により実施計画に基づく対策は全て完了しました。これにより、流域住民に対し浸水被害の軽減が期待できる。		
令和6年度 実行宣言		
・雨水施設ストックマネジメント計画に基づき、ポンプ場の適切な維持管理、長寿命化に取り組みます。 ・公共下水道雨水事業計画に基づき、雨水管渠整備を進めます。 ・気候変動の影響を見据えた「事前防災」を計画的に進めるための、下水道による都市浸水対策の中長期的な計画である「雨水管理総合計画」を策定します。		

施策の進捗状況						
数値目標①	項 目	浸水対策事業に対する市民満足度			目標種別	⤴
	評価者	建設部長　松本　尚久				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	2.80 /5	2.84 /5	2.87 /5	2.90 /5
	実 績	2.77 /5	ー /5	2.85 /5	2.82 /5	2.83 /5
	評 価	ー	ー	S	D	D
	今後の方針	ハード対策を実施していくとともに、ハザードマップの作製などソフト対策も進め、流域の関係者全てが連携して浸水対策を進めていきます。				
数値目標②	項 目	排水ポンプ及び樋門(15施設)の大雨時の稼働率			目標種別	→
	評価者	建設部長　松本　尚久				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	100%	100%	100%	100%
	実 績	100%	100%	100%	100%	100%
	評 価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	引き続き、定期点検の実施と計画的なポンプ場等の設備更新により、確実な施設の稼働に努めます。				
数値目標③	項 目	浸水対策事業に対する市民満足度			目標種別	⤴
	評価者	上下水道事業管理者　前﨑　高志				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	2.80 /5	2.84 /5	2.87 /5	2.90 /5
	実 績	2.77 /5	ー /5	2.85 /5	2.82 /5	2.83 /5
	評 価	ー	ー	S	D	D
	今後の方針	引き続き、国、県と市の河川部局と下水道部局の連携強化によって総合的な雨水対策を継続して行います。				

関係所属
農村整備課、建設総務課、土木課、建設保全課、上下水道部

6. 快適な生活　①自然と生活の環境保全

評価者	環境生活部　武田　誉利子

令和5年度　実行宣言

松阪市ゼロカーボンビジョンに示した目標達成に向け、公共施設の太陽光発電設備の導入、公共施設のLED化の取組を推進します。

令和5年度　評価　☆評価　☆☆☆

令和5年度において、PPA方式による公共施設への太陽光発電設備の導入を図るため準備を進めてきておりましたが、昨今の資機材価格や人件費の高騰 、さらには 急速な円安によって PPA環境は一変しており、PPA方式による公共施設への太陽光発電の導入事業は見合わせました。
LED化の推進については、35施設のLED化を完了し、切替が完了した施設では電気使用量の削減が図られておりLED化の効果が表れております。

令和6年度 実行宣言

松阪市地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設へのLED照明の導入を進めます。
特に消費電力の大きい小中学校の体育館のLED化を推進します。

評価者	上下水道事業管理者　前﨑　高志

令和5年度　実行宣言

公共用水域の水質保全を図るため、生活排水施設の適切な維持管理を行うとともに、広報等を活用した生活排水に関する啓発を行い、生活排水処理施設の整備を進めていきます。
農業集落排水処理施設使用料、公共浄化槽使用料においては、公共下水道使用料同様に水道料金と合算した2か月に1回の請求方法に変更し、納付方法についてコンビニ納付、クレジット納付ができるよう、使用者の利便性の向上を図ります。

令和5年度　評価　☆評価　☆☆☆

「飯南かわら版」や「飯高とっときたより」などを通して生活排水に関する啓発を行いました。また、1年を通して施設の点検、清掃など維持管理に努め、令和5年度は26基の公共浄化槽を新規整備し、公共用水域の水質保全の向上を図りました。
農業集落排水処理施設使用料、公共浄化槽使用料の請求方法については、予定どおり10月から水道料金と合算する2か月に1回の請求方法に移行できました、これにより、コンビニ納付、クレジット納付もできるようになり、使用者への利便性の向上を図りました。

令和6年度 実行宣言

令和5年度に引き続き、公共用水域の水質保全を図るため、生活排水施設の適切な維持管理を行うとともに、広報等を活用した生活排水に関する啓発を行い、生活排水処理施設の整備を進めていきます。

施策の進捗状況						
数値目標①	項　目	1人1日当たりエネルギー消費量(電気)を4年間、基準値以下に維持する。			目標種別	→
	評価者	環境生活部　武田　誉利子				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	7.25kwh以下	7.25kwh以下	7.25kwh以下	7.25kwh以下
	実　績	7.17kwh	7.43kwh	7.49kwh	7.00kwh	未公表
	評　価	ー	E	E	S	ー
	今後の方針	2050年のゼロカーボンシティの実現をめざし、家庭の脱炭素化の取組への支援や、一人ひとりの身近な省エネ行動の重要性について周知啓発していきます。				
数値目標②	項　目	生活排水処理施設整備率			目標種別	⤴
	評価者	環境生活部　武田　誉利子				
		上下水道部　前崎　高志				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	89.1 %	90.4 %	91.7 %	93.0 %
	実　績	88.7 %	91.1 %	91.7 %	91.8 %	92.4 %
	評　価	ー	S	S	S	B
	今後の方針	引き続き、浄化槽設置補助金制度等の活用により、生活排水処理施設の向上に努めていきます。				

関係所属
環境課、上下水道部

6. 快適な生活　②資源循環型社会の推進

評価者	清掃行政担当理事　小林　努

令和5年度　実行宣言

家庭から出るごみを安全・迅速に、かつ衛生的に収集し、各施設にて適切な処理をしていきます。また、社会情勢やごみに対する市民ニーズの変化をとらえ、ごみの収集体制の強化や、不法投棄・ごみ持去り防止の監視体制の充実や啓発の推進等新規のサービスを実施していきます。加えて、ごみ減量・3R推進の啓発とともに、松阪市ゼロカーボンビジョンと連動し、家庭系ごみ削減の取組の強化と、食品ロス削減について事業所との連携体制の構築や、子ども向け教材の作成などを検討していきます。
リサイクルセンターについては、敷地内の資源棟等で老朽化が進んでおり、施設のあり方に向けた検討をしていきます。
新最終処分場施設整備に係る整備計画用地の取得については、令和5年度末までに全ての用地を取得できるよう取り組みます。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆☆

家庭から出るごみを安全に処理するため、市民の皆様に充電式小型家電等の出し方の周知啓発(資源物の日)により、クリーンセンターにおける火災検知件数は、88件と前年比34件の減少となり、不燃物等の適切な処理で施設の安全な維持管理が図られました。また、ごみを取り巻く社会情勢の変化(脱炭素化やSDGs等の取り組み等)や市民ニーズに対して、燃えるごみの祝日収集の追加等によるごみ収集体制の強化や、生ごみの堆肥化促進の新規事業を実施するなど、家庭系ごみの削減に取り組み,1人1日当たりのごみ排出量の目標値を達成しました。加えて市職員による不法投棄・ごみ集積所のパトロールにより、市民からの不法投棄や集積所からの持ち去りに対する苦情・相談件数が減少しました。食品ロス削減では食品事業所(市内7店舗)に、手前どり啓発ポップ700枚を掲出し、消費期限切れ等の廃棄食材の削減に努め、また児童向け啓発冊子で食品ロス削減に関する追記で児童への食の大切さを啓発教育し、松阪市ゼロカーボンビジョンやSDGs(持続可能な開発目標　12「つくる責任つかう責任」)等を意識した新たな取組を実施することができました。
リサイクルセンターについては、長寿命化計画のなかで「更新」等をしていく方針で、維持管理費等のトータルコスト削減に向けた取り組みの一環として、令和6年度に三雲リサイクルセンターの一部施設を除却し、令和7年度には、松阪市リサイクルセンター敷地内の老朽施設の一部を除却する方針を立てました。
新最終処分場施設整備に係る整備計画用地の取得については、98.46%(119,980.61㎡)を購入させていただきましたが、令和5年度末までに、全ての整備計画用地の取得には至りませんでした。

令和6年度 実行宣言

家庭から出るごみを安全・迅速に、かつ衛生的に収集し、清掃各施設にて適切な処理をしていきます。また、焼却施設に係る排出ガスや放流水の水質を法令や協定書に基づき基準値以下とする管理を行い、周辺地域の環境保全を維持するとともに、施設等での火災防止のため、引き続き充電式小型家電並びに危険ごみ(リチウムイオン電池、スプレー缶等)の分別指導や啓発に取り組みます。
ごみ減量・3Rの推進では、ナッジを活用した新たな啓発事業や市民意識調査をもとに市民ニーズを検証した事業の研究等、また、市民の皆様の暮らしの中で、身近な脱炭素化の取組(食品ロス削減・ごみの堆肥化等)を実感していただけるような取組を検討していきます。
リサイクルセンターについては、敷地内の老朽施設の除却等を年次的に計画していきます。
新最終処分場の整備計画用地の取得は、令和6年度上半期までに全ての用地を取得できるように取り組みます。

施策の進捗状況

	項　目	家庭系ごみ(集団回収を含む)1人1日当たりのごみ排出量				目標種別 ⤵
数値目標①	評価者	清掃行政担当理事　小林　努				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	710　g	701　g	693　g	684　g
	実　績	719　g	734　g	718　g	702　g	680　g
	評　価	ー	E	E	C	S
	今後の方針	家庭系ごみ削減のための新たな取組や食品ロス削減の啓発をしていきます。				

	項　目	廃棄物(ごみ)対策の整備に満足している人の割合				目標種別 ⤴
数値目標②	評価者	清掃行政担当理事　小林　努				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	25.0　%	26.0　%	27.0　%	28.0　%
	実　績	22.7　%	ー　%	22.8　%	23.6　%	23.6　%
	評　価	ー	ー	E	E	E
	今後の方針	社会情勢や市民ニーズの変化をとらえ、サービス向上のための新たな施策を検討します。				

数値目標③	項 目	資源化率（総ごみ量のうち総資源化量の占める割合）			目標種別	↑
	評価者	清掃行政担当理事　小林　努				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	10.7 %	11.5 %	12.3 %	13.1 %
	実 績	10.7 %	10.5 %	10.1 %	9.9 %	9.9 %
	評 価	ー	E	E	E	E
	今後の方針	ごみの分別や出し方のルールの徹底と、集団回収団体の維持・活性化に繋がる研究等をしていきます。				

関係所属
清掃事業課、清掃施設課、建設保全課

6. 快適な生活　③地域公共交通の充実

評価者	産業文化部長　川村　浩稔

令和5年度　実行宣言

飯高管内の公共交通再編は地域住民、関係者、関係機関と協議や連携を行い、令和6年度運行開始ができるよう取り組みます。また、地域住民との対話などによりコミュニティ交通の適正利用を推進するとともに、路線バス運賃無料デーを実施しバスに乗車する機会を創出し利用促進に取り組みます。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆☆☆

・飯高管内の公共交通再編は地域住民、関係者、関係機関と協議や連携を行い、令和6年4月1日運行開始することができました。
・路線バス運賃無料デーにおいては、前週比3.1倍の乗車人数と前年度以上の利用があり、バス利用機会の創出により一定の利用促進効果があったものと思われます。
・しかしながら「結節点数」「コミュニティ交通導入地域数」「年間利用回数」の数値目標はここ数年いずれも伸び悩んでいることから、これまでの取組を見直す必要があるものと思われます。
・想定していた事業は予定どおり実施でき、特に長年の懸案であった飯高管内の公共交通再編が実現できたことから星4つの評価としました。

令和6年度 実行宣言

おでかけ交通の確保について、地域の要望を聞き取りニーズを把握し、新たにコミュニティ交通を導入したいと考えている地域には、その特性や実情にあった形態での導入を検討していきます。
また、バス利用者数の増加を図るために今年度の路線バス運賃無料デーの実施においては、コミュニティバス沿線にある商業施設や文化・観光施設等と連携し、利用促進の効果的な取組に努めます。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	鉄道、路線バスとコミュニティバスの結節点数			目標種別	↑
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	22　か所	23　か所	24　か所	25　か所
	実　績	21　か所	24　か所	24　か所	24　か所	24　か所
	評　価	ー	S	S	S	B
	今後の方針	引き続き路線バスとコミュニティバスの結節点数を増やすことで、公共交通全体の利用促進をめざします				
数値目標②	項　目	住民が主体となってコミュニティ交通を導入した地域			目標種別	↑
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	2　地域	2　地域	2　地域	3　地域
	実　績	1　地域	1　地域	1　地域	1　地域	1　地域
	評　価	ー	E	E	E	E
	今後の方針	新たな地域で、地域の特性や実情に合った交通手段の確保として「おでかけ交通」導入をめざします				
数値目標③	項　目	住民1人あたり公共交通機関年間利用回数			目標種別	↑
	評価者	産業文化部長　川村　浩稔				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	8.00　回	8.00　回	8.00　回	8.00　回
	実　績	7.95　回	6.23　回	6.56　回	6.99　回	7.16　回
	評　価	ー	E	E	E	E
	今後の方針	鈴の音バス停留所がある商業施設等と連携して、当該施設内で回数券の出張販売を行う等、バス利用者数の増加を図ります				

関係所属
商工政策課

6. 快適な生活　④都市空間・住環境の整備

評価者	建設部長　松本　尚久

令和5年度　実行宣言

都市空間の整備は、公園整備において維持管理の時代を迎えるにあたり、管理者の異なる公園の一括管理について調整し、効率の良い管理をめざします。松阪駅西地区複合施設計画については、社会情勢に注視し再開の時期を探っていきます。
住環境の整備は、新しい景観計画に基づき、重点地区の景観形成を図ります。また、空家対策においては、中心市街地の空家対策において一層の周知を行い、補助金の活用を促進します。市街化の見直しや既存集落の維持については、市民のニーズに沿った方法を検討し、市民満足度の向上に努めます。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆

都市空間の整備については、公園の管理について民間活力導入の検討なども進めたが、方向性を出すには至りませんでした。松阪駅西地区複合施設計画については、より具体的な提案をいただけるよう、事業用地の確定測量を行いました。
住環境の整備については、不良空家に対する補助金の活用が16件あり、また、民法による管理人制度を活用し、1棟の解体を行いました。既存集落維持のための地区計画については、7月までに全住民自治協議会に対し説明会を行いましたが、反応は薄いものでした。住環境における市民満足度においては、目標値には届きませんでした。

令和6年度 実行宣言

都市空間の整備は、令和6年度より公園施設長寿命化計画に基づく公園整備をスタートさせます。また、管理者の異なる公園のあり方については、今年度、方針を決定していきます。松阪駅西地区複合施設計画についても、アンケートやヒアリングを行い、今年度、方針を決定していきます。
住環境の整備は、空家対策において、不良空家の減少をめざし、補助金活用の一層の周知を行うとともに、ニーズに沿った新しい制度の検討を行います。市街化の見直しや土地利用の再定義においては、都市計画マスタープランの作成に併せ、松阪市の課題解決に向けた取組を行います。

施策の進捗状況

	項　目	住環境の整備に対する市民満足度				目標種別	⤴
	評価者	建設部長　松本　尚久					
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
数値目標①	目　標	ー	3.20　/5	3.24　/5	3.27　/5	3.30　/5	
	実　績	3.17　/5	ー　/5	3.17　/5	3.13　/5	3.21　/5	
	評　価	ー	ー	E	E	D	
	今後の方針	空家対策の充実を図るとともに、課題解決に向けた都市計画マスタープランの作成を行います。					
	項　目	公園・緑地の整備に対する市民満足度				目標種別	⤴
	評価者	建設部長　松本　尚久					
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
数値目標②	目　標	ー	3.12　/5	3.15　/5	3.18　/5	3.20　/5	
	実　績	3.10　/5	ー　/5	3.12　/5	3.05　/5	3.10　/5	
	評　価	ー	ー	D	E	E	
	今後の方針	公園施設長寿命化計画に基づいた施設整備を行っていきます。					

数値目標③	項 目	「住めない空家（C判定）※」として判定された空家等数（累計） ※H30年実施　空家等実態調査における判定基準			目標種別	⤵
	評価者	建設部長　松本　尚久				
	年 度	平成30年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	720 件	700 件	680 件	660 件
	実 績	758 件	668 件	611 件	590 件	573 件
	評 価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	法改正による新たな制度の検討を行うとともに、相談会や補助金活用のPRを実施し、C判定空家の減少をめざします。				
数値目標④	項 目	老朽化住宅からの住替え件数（累計）			目標種別	⤴
	評価者	建設部長　松本　尚久				
	年 度	令和元年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	50 戸	58 戸	70 戸	83 戸
	実 績	39 戸	58 戸	67 戸	72 戸	82 戸
	評 価	ー	S	S	S	A
	今後の方針	引き続き、入居者のニーズに沿った住み替え先の提案など、親身な交渉を行い、計画的な住み替えを進めます。				

関係所属
土木課、住宅課、都市計画課、建築開発課

6. 快適な生活　⑤道路等の整備

評価者	建設部長　松本　尚久

令和5年度　実行宣言

計画的な道路の整備と、狭あい道路など生活道路については、道路改良と支援制度の両面から整備を進めていきます。また、道路照明灯のLED化に取り組み、安全性を高め快適な道路環境を提供します。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆☆

道路の改良及び狭あい道路の整備については、一部、進捗が目標に達しない路線もありましたが、おおむね計画的な整備を実施することができました。道路照明灯のLED化についても、令和7年度の全灯改修に向け、計画的に実施できました。指標については、市民満足度において、ほぼ横ばいとなり、今後、指標の見直しについても検討をしていきます。

令和6年度 実行宣言

計画的な道路の整備と、歩行空間の確保など道路環境の改善を図ります。引き続き、道路照明灯のLED化に取り組み、安全性を高め快適な道路環境を提供します。

施策の進捗状況

数値目標①	指　標	主要な認定市道のパトロールに基づいた路面補修率			目標種別	→
	評価者	建設部長　松本　尚久				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	100%	100%	100%	100%
	実　績	ー	100%	100%	100%	100%
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	引き続き直営の認定市道のパトロールにより迅速な路面補修に努めます。				
数値目標②	指　標	道路の整備に対する市民満足度			目標種別	↑
	評価者	建設部長　松本　尚久				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	2.78 /5	2.82 /5	2.86 /5	2.90 /5
	実　績	2.74 /5	ー /5	2.81 /5	2.77 /5	2.76 /5
	評　価	ー	ー	B	E	E
	今後の方針	重要性や緊急性、老朽度など総合的に判断し、道路環境の改善を図ります。				
数値目標③	指標名	橋りょう点検に基づき修繕を行う橋りょう数(累計)			目標種別	↑
	評価者	建設部長　松本　尚久				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	28 橋	48 橋	73 橋	98 橋
	実　績	10 橋	23 橋	49 橋	65 橋	94 橋
	評　価	ー	B	S	B	A
	今後の方針	1巡目点検において、修繕が必要な橋梁の補修がほぼ完了しました。今後も定期的な点検を実施し、ライフサイクルコストの縮減をめざします。				

関係所属
建設総務課、土木課、建設保全課、建築開発課

6. 快適な生活　⑥上下水道の整備

評価者	上下水道事業管理者　前﨑　高志

令和5年度　実行宣言

令和5年度も引き続き経営基盤強化に向け、水道料金、下水道使用料の高水準の料金収納率の維持に努めるとともに普及率、水洗化率の向上による収入増を図ります。
水道事業建設改良工事においても引き続き、安心・安全な水の供給のため水道管路の耐震化、老朽管、老朽施設を更新します。
下水道整備においては、平成28年度に策定した「松阪市公共下水道事業経営戦略」の見直しを図り、その中で整備区域の検討、公共下水道使用料の改定の必要性に関する検証を行っていきます。

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

水道事業については、経常収支比率(103.8%)、営業収支比率(98.2%)で営業損失が生じたが経常収支比率は100%以上を保てました。主な要因は給水人口の減に伴う給水収益の減であり、今後、詳細な検証を実施し対策を進めていく必要があります。
また、基幹管路の耐震化については令和4年度末の耐震適合率38.5%を令和5年度末では1.2ポイント増の39.7%、900mの整備目標であった老朽管の更新については957mの整備し、目標値以上に進められました。
下水道の整備においては、令和5年度末の公共下水道普及率は前年度比2.0ポイント増の63.1%となり、松阪市公共下水道事業経営戦略の見直しを行う中で、整備区域の検討、公共下水道使用料の改定の必要性に関する検証を行いました。

令和6年度 実行宣言

・令和6年度も引き続き経営基盤強化に向け、水道料金、下水道使用料の高水準の料金収納率の維持に努めるとともに普及率、水洗化率の向上による収入増を図ります。
・県営水道料金改定においては、引下げに向け、しっかりと要求をしていきます。
・水道事業建設改良工事においては引き続き、安全・安心な水の供給のため水道管路の耐震化、老朽管、老朽施設の更新を進めます。
・下水道整備においては、下水道未普及地域を解消するための整備のほか、集中浄化槽を備えた団地の公共下水道への接続に向け、効率的な整備を進めていくとともに、経営戦略に基づいた整備区域の見直しに着手します。

施策の進捗状況

	項　目	水源の水質事故件数				目標種別	→
	評価者	上下水道事業管理者　前﨑　高志					
数値目標①	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目　標	ー	0件	0件	0件	0件	
	実　績	0件	0件	0件	0件	0件	
	評　価	ー	S	S	S	S	
	今後の方針	引き続き、水源の水質事故件数0件に努めます。					

	項　目	基幹管路の耐震適合率				目標種別	⤴
	評価者	上下水道事業管理者　前﨑　高志					
数値目標②	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目　標	ー	37.5　%	37.9　%	38.1　%	38.2　%	
	実　績	37.2　%	37.6　%	37.9　%	38.5　%	39.7　%	
	評　価	ー	S	S	S	S	
	今後の方針	引き続き、「松阪市水道事業ビジョン」に基づき、基幹管路の耐震化を進めていきます。					

数値目標③	項 目	下水道普及率				目標種別 ⤴
	評価者	上下水道事業管理者　前﨑　高志				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	60.8 %	62.5 %	63.2 %	67.1 %
	実 績	58.2 %	59.1 %	60.4 %	61.1 %	63.1 %
	評 価	ー	D	C	C	C
	今後の方針	松阪市公共下水道経営戦略に基づき、管渠整備を進めていきます。				
数値目標④	項 目	水洗化率				目標種別 ⤴
	評価者	上下水道事業管理者　前﨑　高志				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	79.5 %	80.1 %	80.7 %	81.1 %
	実 績	79.4 %	79.6 %	79.5 %	79.3 %	78.7 %
	評 価	ー	S	E	E	E
	今後の方針	引き続き、水洗化啓発や水洗化補助金等の制度の活用により、水洗化率の向上に努めていきます。				

関係所属
環境課、上下水道部

7. 市民のための市役所　①行政サービスの充実

評価者	秘書広報局長　中西　章

令和5年度　実行宣言

政策調整秘書業務の円滑な推進と、市民に信頼・信用される市政を確立するための危機管理に対する迅速な対応に努めます。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆☆

二役部長会議では、年間を通じて横断的・効率的な会議の運用を行うことができました。また、二役のスケジュール管理では、効率的な運用を行うことで、各種団体や部局等の依頼に対応しました。
危機管理事案の対応に関しては、情報の一元管理による二役への報告体制を構築し、市民等への影響の拡大防止を重点に早期に事態収束に向けた対応を行いました。

↓

令和6年度 実行宣言

政策調整秘書業務の円滑な運営に努めるとともに、危機管理事案に対し迅速な対応により、早期の事態収拾を図ります。

評価者	企画振興部長　藤木　洋司

令和5年度　実行宣言

・オンライン申請ができる行政手続きの範囲拡大に取り組むとともに、クレジットカード決済機能等も導入しさらなる充実を図ります。また、導入した遠隔窓口システムの活用状況等を検証し、本庁と地域振興局の業務内容や分担、職員配置の見直しなどに取り組み、市民目線に立ったサービスの向上に繋げます。
・総合計画等評価委員会からの中間報告を全庁で共有するとともに、PDCAサイクルを効果的・効率的に回しながら次期総合計画の策定に着手します。
・生成AI技術を、セキュリティ等のリスクを考慮した活用を検討し、事務事業の効率化や事務の軽減につなげます。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆☆☆

・オンライン申請総合窓口「ちゃちゃっと手続き」の申請可能な手続きを151（前年93）に拡大するとともに、住民票や税証明書の郵送発行や公共施設利用料の支払いにクレジットカード決済を導入することで、市民の便利性を向上させました。また、「遠隔窓口システム」の利用拡大について検討を行い、地域振興局の税務業務と職員配置の見直しに繋げました。
・次期総合計画に向けた課題等の抽出のため市民意識調査を実施するとともに、外部有識者からなる総合計画等評価委員会を2度開催し、令和2年度から4年度の中間報告をまとめ、次期総合計画策定に向けた準備を整えました。
・生成AIを試験導入し効果や安全性等の検証を行い、ガイドラインを定めた上で令和6年4月より業務上での使用をスタートしました。

↓

令和6年度 実行宣言

・新たな総合計画を、スケジュールどおりに着実に進め策定をしていきます。
・市民の利便性向上のため、「オンライン申請」、「書かない窓口」、「遠隔窓口システム」などの更なる拡大や活用を行います。また、市民との接点となるこれらの取組と、その後の内部事務処理業務等が誤りなく効率的に行えるよう、全体業務フローの最適化について検討していきます。

評価者	地域振興担当理事　蒲原　智之

令和5年度　実行宣言

地域振興局の業務やあり方に関する課題について関係部局とともに検討し、職員体制や業務の見直しなど、地域や行政の新たな課題に対応できる組織や業務のあり方について方向性を定めます。また、三雲管内と飯南管内に「福祉まるごと相談室」の設置に向けて関係部署と協議を進めます。

令和5年度　評価　☆評価　☆☆☆

住民福祉の向上のため、三雲地域振興局と飯南地域振興局に「福祉まるごと相談室」を設置しました。また、各振興局の税務業務を本庁税務部門に集約しました。
出張所については、飯南・飯高・嬉野管内の一部を廃止し、川俣・波瀬・中郷の各郵便局で住民票などの証明書の発行や行政手続きの取扱いを委託しました。

令和6年度 実行宣言

各住民自治協議会と協働し、運営、課題解決、情報共有、活動支援の更なる充実を図ります。また、令和5年度の地域振興局管内の一部の出張所の廃止に伴い、より一層地域の支援に努め、「福祉まるごと相談室」と連携して地域が抱える課題を明らかにし、地域住民への支援を図ります。

評価者	総務部長　池田　肇

令和5年度　実行宣言

多様な市民ニーズに配慮し、分かりやすく利用しやすい施設の環境づくりに努めます。

令和5年度　評価　☆評価　☆☆☆

照明器具のLED化、安全・安心カメラの増設、太陽光パネル及び蓄電池設備を設置し、災害時に省電力で業務を効率的行うとともに、「松阪市ゼロカーボンシティ宣言」に基づく取組を進めました。

令和6年度 実行宣言

社会情勢や多様化する市民ニーズに対応できる環境づくりに努めます。

評価者	環境生活部　武田　誉利子

令和5年度　実行宣言

従来の出張申請会を実施するとともに個別訪問による申請を実施し、令和4年度の出張申請回数88回に対し、令和5年度においては150回以上開催することを目標にします。
令和5年度末におけるマイナンバーカード交付率75%以上をめざします。

令和5年度　評価　☆評価　☆☆☆☆

出張申請回数は、令和4年度の88回に対して、令和5年度195回開催し、目標の150回を大きく上回りました。個別訪問、従来の出張申請に加え、はるるでの乳幼児の健康診断でも出張申請会を行うなどした結果、令和5年度末のマイナンバーカード交付率は80．60%に達しました。

令和6年度 実行宣言

個別訪問による申請や若年層にも目を向けて出張申請会を実施します。令和5年度の出張申請回数195回に対し、令和6年度においては令和5年度実績以上開催することを目標にします。
令和6年度末におけるマイナンバーカード交付率83%以上をめざします。

評価者	建設部　松本　尚久

令和5年度　実行宣言

事業執行に当たっては、社会の状況や所属課のニーズを的確に反映し、スケジュール調整や施工状況の情報共有など所属課と連携を密にし、安全かつ適正な工事監理により工期内の完了に努めます。

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

「篠田山斎場大規模改修工事」、「徳和小学校、中川小学校校舎外壁・サッシ改修工事（第2期）」、また、ゼロカーボンに向けた「本庁舎照明LED化工事」などの発注及び、「松阪市立嬉野中学校校舎大規模改造工事（第3期）及び監理業務委託」、本庁舎本館などの4施設における「太陽光発電設備設置工事及び監理業務委託」などの繰越事業を含め、『工事65件　約23億円、委託業務19件　約4,400万円』について、おおむね工期内に完了することができました。

令和6年度 実行宣言

引き続き、事業執行に当たっては、社会の状況や所属課のニーズを的確に反映するとともに、専門家としてのアドバイスを加え、スケジュール調整や施工状況の情報共有など所属課と連携を密にし、安全かつ適正な工事監理により工期内の完了に努めます。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	マイナンバーカード交付率			目標種別	↑
	評価者	環境生活部　武田　誉利子				
	年　度	令和元年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	25.0　%	44.0　%	47.0　%	50.0　%
	実　績	20.8　%	35.8　%	49.7　%	68.0　%	80.6　%
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	啓発、出張申請等により更なる交付率の上積みをめざします。				
数値目標②	項　目	電子申請できる手続きの種類			目標種別	↑
	評価者	企画振興部長　藤木　洋司				
	年　度	令和元年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	20　種類	20　種類	20　種類	20　種類
	実　績	9　種類	10　種類	28　種類	93　種類	151　種類
	評　価	ー	E	S	S	S
	今後の方針	市役所に行かなくても様々な手続きができるよう、オンライン申請（電子申請）の拡大と利便性の向上に取り組みます。				
数値目標③	項　目	職員提案制度により部局の検討に至った提案（累計）			目標種別	↑
	評価者	企画振興部長　藤木　洋司				
	年　度	令和元年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	5　提案	10　提案	15　提案	20　提案
	実　績	ー	10　提案	15　提案	23　提案	29　提案
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	職員から積極的に多様なアイデアが提案されるような環境の醸成に努め、優れた提案が市民サービスの向上に一つでも多く生かされるよう取組を進めます。				

関係所属

秘書課、経営企画課、情報システム課、市政改革課、嬉野地域振興局、三雲地域振興局、飯南地域振興局、飯高地域振興局、
総務課、財務課、職員課、戸籍住民課、営繕課

7. 市民のための市役所　②確かな行政サービスの提供

評価者	企画振興部長　藤木　洋司	
令和5年度　実行宣言		
・庁内ネットワークと各種システムを継続的・安定的かつ安全に稼働させ、様々な住民サービスを途切れなく提供します。		
令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆☆
・庁内ネットワーク基盤及び各種システムを、トラブルや事故なく安定的に管理運営し、住民サービス提供を途切れることなく行うことができました。また、新たな庁内ネットワークへの切替作業もトラブルなく完了することができました。		
令和6年度 実行宣言		
・庁内ネットワーク基盤と各種システムを継続的・安定的かつ安全に稼働させ、様々な住民サービスを途切れなく提供いたします。また、住民サービスの基幹となる住民情報システム等の標準化・共通化対応を確実に進めます。		

評価者	総務部長部長　池田　肇	
令和5年度　実行宣言		
職員のワーク・ライフ・バランスに配慮した魅力ある職場環境づくりに取り組み、活動意欲、知識やスキルのある人材の育成と確保に努めます。		
令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆
障がい者雇用率は2.74%(前年度2.60%)で、昨年度に引き続き法定雇用率を達成できました。採用面では、新たに課題発見型インターンシップ制度を導入し、会計年度任用職員としての任用により公務員の魅力向上に努めました。		
令和6年度 実行宣言		
職員のワーク・ライフ・バランスに配慮し、働き方改革に取り組むことで魅力ある職場環境づくりをめざします。また職員一人ひとりが仕事への意欲・能力を向上させ、行政課題の解決を図る人材の育成と確保に努めます。		

評価者	会計管理者　榊原　典子	
令和5年度　実行宣言		
・会計事務の業務量の削減に向け、効率化、事務改善に取り組みます。 ・会計事務に関する各所属職員の意識の醸成を図ります。 ・公金の有利な預け入れに取り組みます。		
令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆☆
・支払通知書の廃止に向けて取組を進め、令和6年1月にWeb明細システムの運用を開始しました。これにより会計事務の効率化と事業者の利便性の向上を図りました。 ・公共料金の口座引落しについて、関係課や金融機関と調整を行い令和6年6月の導入開始に向けて準備を進めました。 ・会計事務の業務量削減と効率化の取組を大きく進めたものの、人員を削減できるほどの効率化はできませんでした。 ・会計事務に関する職員の意識の醸成については、グループウエアによる会計事務情報を提供(5回)したほか、事務に必要な情報を随時周知し会計事務の円滑化と職員の意識及び知識の向上に努めました。 ・三重県が地球温暖化対策として事業実施するために発行した三重県債(みえグリーンボンド)を購入し、安全で堅実な資金運用を行いました。		
令和6年度 実行宣言		
・会計事務の業務量の削減に向け、効率化、事務改善に取り組みます。 ・会計事務に携わる職員の意識の醸成を継続して図ります。 ・公金の有利な預け入れに取り組みます。		

施策の進捗状況						
数値目標①	項 目	仕事に創意工夫を凝らし、業務の改善や新しい仕事の進め方に積極的に取り組んでいる職員の割合			目標種別	→
	評価者	総務部長　池田　肇				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	60%以上	60%以上	60%以上	60%以上
	実 績	61.5%	60.8%	61.4%	62.0%	60.9%
	評 価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	引き続き、業務改善等に取り組む職員の割合を増やしていきます。				
数値目標②	項 目	庁内ネットワークおよびシステムの稼働停止率			目標種別	→
	評価者	企画振興部長　藤木　洋司				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	0.1%以下	0.1%以下	0.1%以下	0.1%以下
	実 績	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%
	評 価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	引き続き、庁内ネットワークと各種システムを継続的・安定的かつ安全に稼働させられるよう、適切な管理・更新を行っていきます。				

関係所属
経営企画課、情報システム課、職員課、契約監理課、建設総務課、会計管理課

7. 市民のための市役所　③公民連携の推進

評価者	企画振興部長　藤木　洋司

令和5年度　実行宣言

共創デスク等を通じ民間団体・企業からの提案やアイディアを積極的に市政運営に取り込み、業務の効率化や事業効果の更なる向上に努めます。また、公益性の高い活動を行う団体等を支援・育成するための仕組みとしてコミュニティファンドに関する調査・研究を行い、松阪市モデルのコンセプト案の取りまとめを行います。

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

・共創デスクを通じて民間事業者から26の提案を受け付け、関係部局に展開することで、14の提案を公民連携の具体的な取組に結びつけることができました。
・コミュニティファンドに関し、アンケート調査などを実施するとともに、市民活動団体、企業、金融機関などで構成する研究会を立ち上げ検討を行いました。重要な視点や基本的な考え方等については議論を深めることができましたが、具体的なスキームなどを取りまとめるまでには至りませんでした。

令和6年度 実行宣言

・既成概念にとらわれることなく、民間団体・企業からの提案やアイディアを柔軟に市政運営に取り込み、市民サービスの充実や業務の効率化などにつなげます。
・コミュニティファンドに関する検討を引き続き行い、市民や民間企業など様々な立場からの考えを集約しながら、公益性の高い活動を行う団体等を支援・育成するための具体的な松阪市モデルのコンセプト案の取りまとめを行います。

施策の進捗状況

数値目標①	項　目	指定管理者公募時などにおけるサウンディング型市場調査の実施数			目標種別	↑
	評価者	企画振興部長　藤木　洋司				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	2　件	5　件	7　件	10　件
	実　績	ー	4　件	6　件	6　件	8　件
	評　価	ー	S	S	B	B
	今後の方針	公共施設の管理運営や未利用市有地の活用などにおいて、事業検討段階でのサウンディング型市場調査を実施し、市場の動向や事業の実現可能性、活用に向けたアイデア等の把握に努め、より良い事業の実施につなげます。				
数値目標②	項　目	共創デスクによる公民連携の取組数(累計)			目標種別	↑
	評価者	企画振興部長　藤木　洋司				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	2　件	4　件	6　件	8　件
	実　績	ー	13　件	18　件	28　件	42　件
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	共創デスクへ提案してもらいやすい環境づくりに取り組むとともに、提案いただいた内容については市全体で検討しながら、優れた提案等を市政運営に積極的に取り入れ、公共課題の解決や市民サービスの充実につなげます。				

関係所属
市政改革課

7. 市民のための市役所　④市民との情報共有

評価者	秘書広報局長　中西　章

令和5年度　実行宣言

「松阪ナビ」を知ってもらい、利用していただくために情報内容の充実に努め、「松阪ナビ」のダウンロード数の促進を図るため市内の店舗と協働した取組を実施します。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆☆

令和5年10月から2か月間「松阪ナビ」ダウンロードキャンペーンを実施した結果、前年度比5千件以上のダウンロードをいただき、総ダウンロード数は3万件を超えました。

↓

令和6年度 実行宣言

市政に関する情報を確実にお届けするため、総合アプリ「松阪ナビ」やSNS（インスタグラム、Xなど）、行政情報チャンネルによる情報発信を積極的に行います。また、情報入手のツールとして最も活用されている「広報まつさか」をもっと伝わる広報紙とするため、市民アンケートを活用し改善に向けた情報収集を行います。

評価者	総務部長　池田　肇

令和5年度　実行宣言

公正で開かれた市政の推進のため、より利用しやすい情報公開制度の実現を図るとともに、個人情報保護制度の適正な運用に努めます。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

審議会などの会議の公開率90.1%、公文書公開412件、個人情報公開28件の請求があり、制度の基本原則に則って公開しました。また、個人情報保護・情報公開に関する研修会を実施し、職員の制度に対する理解を深めました。なお、情報提供範囲の拡大については、引き続きその手法等の検討を行いました。

↓

令和6年度 実行宣言

開かれた市政を実現することをめざし、情報公開制度の充実を図るとともに、個人情報保護制度の適正な運用と個人情報の適切な管理に努めます。

施策の進捗状況

	項　目	情報公開・情報提供に対する市民満足度			目標種別	⤴
	評価者	総務部長　池田　肇				
数値目標①	年　度	令和元年度（基準）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度（目標）
	目　標	ー	2.96　/5	3.00　/5	3.05　/5	3.10　/5
	実　績	2.96　/5	ー　/5	2.93　/5	3.11　/5	2.95
	評　価	ー	ー	E	S	E
	今後の方針	情報公開制度の主旨に基づいた適正執行と並行して、情報提供範囲の拡大への取り組みによって市民満足度の向上をめざします。				

数値目標②	項 目	市ホームページにおける月平均閲覧数			目標種別	→
	評価者	秘書広報局長　中西　章				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	200,000件	200,000件	200,000件	200,000件
	実 績	181,892件	312,413件	340,826件	276,073件	219,906件
	評 価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	閲覧数の減少は、新型コロナウイルスに関する情報のニーズが激減したことによるものと思われます。平時においても市の様々な情報を発信できるよう努めます。				
数値目標③	項 目	総合アプリ(松阪ナビ)のダウンロード件数			目標種別	⤴
	評価者	秘書広報局長　中西　章				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	2,000 DL	4,000 DL	6,000 DL	8,000 DL
	実 績	1,496 DL	11,688 DL	20,055 DL	25,607 DL	31,642 DL
	評 価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	ダウンロード数は順調に伸びております。今年度は松阪ナビの様々な機能を紹介する機会を設け、さらに利用者獲得に努めます。				
数値目標④	項 目	審議会などの会議公開率(公開及び一部公開/全体)			目標種別	⤴
	評価者	総務部長　池田　肇				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目 標	ー	90.5 %	91.0 %	91.5 %	92.0 %
	実 績	90.0 %	91.8 %	91.4 %	89.6 %	90.1 %
	評 価	ー	S	S	E	E
	今後の方針	審議会等の会議及びその議事録について、適時性のある情報を提供するとともに、非公開とする会議・議事録が増加しないように努めます。				
数値目標⑤	項 目	SNS(インスタグラム、ツイッター等)の総フォロワー数			目標種別	⤴
	評価者	秘書広報局長　中西　章				
	年 度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目 標	ー	7,000 件	8,000 件	9,000 件	10,000 件
	実 績	5,380 件	8,306 件	9,696 件	10,600 件	11,579 件
	評 価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	市からの情報発信を充実させるとともに、災害時にはフォロワーからの有益な情報提供を受ける仕組みなどSNSの有効利用について検討します。				

関係所属
広報広聴課、総務課

7. 市民のための市役所　⑤健全な財政運営

評価者	総務部長　池田　肇

令和5年度　実行宣言

引き続き適正な予算編成・執行管理を行い、健全で持続可能な財政運営に努めます。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆☆☆

【歳入】

予算収支の均衡を図る中、財政調整基金繰入金を可能な限り抑制しました。また市債については、市債残高の動向を踏まえつつ、発行可能残高及び発行期限の迫った合併特例事業債を有効に活用しました。

【歳出】

計15回の補正予算を編成し、ポストコロナにおける社会経済情勢の変化に迅速に対応しました。予算規模は拡大したものの、結果的に財政調整基金を取崩すことなく積み立てることができました。

令和4年度　財政力指数(※1)	0.579
令和4年度　経常収支比率(※2)	87.0
令和4年度　公債費負担率(※3)	9.5
令和4年度　実質収支比率(※4)	8.4

※1 地方公共団体の財政力を示す指数であり、通常、 基準財政収入額/基準財政需要額で求められた数値の過去3年間の平均値をいう。
※2 財政構造の弾力性を測定する比率であり、経常経費充当一般材/(経常一般財源総額(収入額)＋臨時財政対策債)×100で求められる。人件費、扶助費、公債費等の経常経費に、地方税、地方交付税、地方譲与税を中心とした経常一般財源がどの程度充当されたかを見る指標で、この比率が低いほど、普通建設事業等の臨時的経費に充当できる経常一般財源に余裕があり、財政構造が弾力性に富んでいることを示す。
※3 当該団体における公債費による財政負担の度合いを判断する指標の一つで、次の算式で求められる。
公債費充当一般財源/一般財源総額×100
この比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいるといえ、一般的には、財政運営上15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされている。
※4 実質収支の標準財政規模に対する割合をいう。おおむね3～5%程度が望ましいと考えられている。
なお、実質収支が赤字の場合の実質収支比率が一定の限度を超える団体は、翌年度の地方債の発行が制限される。

令和6年度 実行宣言

市民サービスの維持・向上を図りつつ、引き続き適正な予算編成・執行管理を行い、健全な財政運営に努めます。

評価者	税務担当理事　岡田　康

令和5年度　実行宣言

より便利でより専門性の高い納税環境づくりに取り組み、安定的な財政運営のための自主財源の確保に努めます。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆

変化する社会情勢に対応した適正な課税と1,000件を超える差押を行うなど、滞納者の状況の把握、配慮しながら徴収強化に努めました。
また、市民サービスの向上として、業務の集約化やオンライン申請等により、税務相談を含めた納税環境の整備による納税者の利便性向上、納税機会の拡大など市税等の財源確保に努めました。
一方、新型コロナウイルス感染症の5類移行後も物価の高騰、円安による経済活動、市民生活への影響などから市税等現年度分収納率目標値に僅かに及ばない見込みです。

令和6年度 実行宣言

高い専門性を発揮した適正公平な賦課徴収とより便利な納税環境づくりに取り組み、引き続き安定的な財政運営のための自主財源確保に努めます。

評価者	企画振興部長　藤木　洋司

令和5年度　実行宣言

公共施設の在り方について関係部局等と横断的な検討を行うとともに、民間事業者のノウハウやアイディア等も取り入れながら、公共施設におけるサービスの維持・向上やトータルコストの削減に取り組みます。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

実施計画や予算編成時におけるヒアリングを通じて各施設の在り方について検討するとともに、公共施設を所管する関係部局等と横断的な協議を行い、ライフサイクルコストの削減に取り組みました。その結果として、集会所の無償譲渡、市営住宅の解体などにより約3．9億円のライフサイクルコストを削減しました。

↓

令和6年度 実行宣言

公共施設の在り方について関係部局等と横断的な検討を行うとともに、民間事業者のノウハウやアイディア等も取り入れながら、公共施設におけるサービスの維持・向上やライフサイクルコストの削減に取り組みます。

評価者	競輪事業担当理事　松林　正人

令和5年度　実行宣言

収益の増加・安定的な経営に努め、一般会計への繰り入れを強化するため、①モーニングからミッドナイトまで全ての時間帯での開催　②ネットユーザーへの車券購入促進や来場促進のための魅力ある企画の実施　③幼児から大人まで各年齢層で楽しめる参加型イベント等を通じてサイクルスポーツの振興を図るとともに新規顧客の獲得に努めます。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆☆☆

昨年度は、2億5千万円を一般会計に繰り入れ健全な財政運営に資することができました。昨年度の総売上額は約280億円、対前年度比で約63億円の増となりました。また、平成14年度の年間最高総売上約260億円を21年ぶりに更新することができました。

全てのSNSを活用して参加選手の紹介やイベント、ファンサービス等の情報を全国のネットユーザーに発信し、若年層並びに新規ユーザーの満足度の向上に努めました。西日本カップの開催や特にミッドナイト競輪では、8開催の平均売上額は12億円（4億円／日）を超え、総売上増加に繋がりました。また、全ての開催に企業協賛を得ることで来場者やネット投票者へのファンサービスが充実できました。視聴者プレゼントの総応募者数は9,332人、前年度から2,822人の増となりました。

補助輪外しや自転車教室などのサイクルイベントのほか「夏祭りin松阪けいりん」を開催しました。サイクルイベント参加者数は、延べ371人、夏祭りには約4,000人の参加がありサイクルスポーツの振興や新規顧客の獲得に努めました。

↓

令和6年度 実行宣言

収益の増加・安定的な経営に努め、一般会計への繰り入れを強化するため、①モーニングからミッドナイトまで全ての時間帯での開催　②初開催の(GⅢ)施設整備等協賛競輪の円滑な実施③ネットユーザーへの車券購入促進や来場促進のための魅力ある企画の実施　④幼児から大人まで各年齢層で楽しめる参加型イベント等を通じてサイクルスポーツの振興や新規顧客の獲得に努めるとともに自転車競技者の育成を進めます。

施策の進捗状況						
数値目標①	項　目	市税の現年度課税分の収納率			目標種別	⤴
	評価者	税務担当理事　岡田　康				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	98.60　%	98.60　%	98.70　%	98.90　%
	実　績	98.53　%	98.53　%	98.96　%	98.70　%	98.79　%
	評　価	ー	E	S	S	B
	今後の方針	より高い専門性により、適正な課税と徴収強化に努め、さらなる納税環境整備とデジタル化を継続的に進めることで、納税者の利便性を高め、安定的な財政運営のための自主財源確保に努めます。				
数値目標②	項　目	公共施設トータルコスト削減目標に対しての達成率			目標種別	⤴
	評価者	企画振興部長　藤木　洋司				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	2.5　%	5.0　%	7.5　%	10.0　%
	実　績	ー	1.0　%	1.8　%	3.8　%	4.4　%
	評　価	ー	D	D	C	D
	今後の方針	公共施設の統廃合によるコスト削減だけでなく、当該施設で行われている業務の見直しや新たな民間活力の積極的な活用など、様々な視点から施設の管理運営の効率化に取り組んでいきます。				
数値目標③	項　目	市債残高(一般会計)※臨時財政対策債を除く			目標種別	→
	評価者	総務部長　池田　肇				
	年　度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	目　標	ー	281億円以下	281億円以下	281億円以下	281億円以下
	実　績	281億円	237億円	243億円	263億円	267億円
	評　価	ー	S	S	S	S
	今後の方針	臨時財政対策債を除く市債残高が、281億円を超えないようにします。なお、令和4年度を基準とした新たな数値目標を設定します。				

関係所属
財務課、市民税課、資産税課、収納課、債権回収対策課、市政改革課、総務課、競輪事業課

総合計画に紐づかない所属の「実行宣言」

評価者	議会事務局長　三木　敦

令和5年度　実行宣言

タブレット端末等を活用した、更なる効果的かつ効率的な議会運営に取り組むとともに、議会に対する市民の理解・関心度を高めるため、議会情報を積極的に発信し、開かれた議会づくりと議員活動への支援を行います。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆☆

議会活動事業において、本会議でのタブレット端末を活用したデータ資料によるモニター表示について、一般質問時に加え代表質問時においても同様の取り組みを始め、資料の見やすさとともに、よりペーパーレス化を進めることができました。
議会広報事業において、常任委員会等のYouTubeライブ配信を行うことにより、市民に向けた議会活動の積極的な情報発信の充実に努めることができました。

↓

令和6年度 実行宣言

市議会による議員定数等の見直しについて、議会基本条例に基づく学識経験者等で構成する調査機関の設置から検討、決定までのサポートを行います。
タブレット端末等を活用した、更なる効果的かつ効率的な議会運営に取り組むとともに、議会活動の「見える化」を図るため、様々な媒体を活用して、議会活動に関する情報の積極的な発信に努めます。

評価者	監査委員事務局長　松田　佳浩

令和5年度　実行宣言

監査の補佐能力向上に必要な知識習得のため、研修会等に積極的に参加するとともに、事務局内において研修内容の共有化を図ります。

↓

令和5年度　評価	☆評価	☆☆☆

研修会等への参加については、12回受講することができ、知識の習得と向上に努めました。

↓

令和6年度 実行宣言

住民監査請求時の各手続きを、その期限内での処理に努めるほか、各監査の意見書作成を予定期日内の完成に努めます。

評価者	選挙管理委員会事務局長　湯川　一樹

令和5年度　実行宣言

令和5年9月3日執行の松阪市長選挙について、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた上で、適正かつ効率的に執行します。
また、将来の有権者に向けた啓発に取り組みます。

令和5年度　評価　　☆評価　☆☆☆

令和5年9月3日執行の松阪市長選挙において、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、適正かつ効率的に実施しました。
また、学校の協力を得て、第三小学校、第四小学校、伊勢寺小学校、港小学校、西黒部小学校、射和小学校、山室山小学校、豊地小学校、三雲中学校、松阪商業高等学校、飯南高等学校において出前授業による模擬選挙を行い、三雲中学校においては、生徒会長選挙を実施し、将来の有権者に向けた啓発に努めました。

令和6年度 実行宣言

選挙事務については、高齢者や障がいのある方に配慮した対応に取り組みます。
また、将来の有権者に向けた啓発活動に積極的に取り組みます。

第３章 各所属の「評価」と「重点取組」

組織名	秘書課	作成者（評価者）	秘書課長　上西　伸幸
関係する『総合計画』施策	7－①　行政サービスの充実		

組織の概要（主な業務）

秘書課は、市政運営の根幹である市長及び副市長の政策形成や政策判断などをサポートする調整的役割を担う秘書業務及び危機管理案件等の情報管理や関係部局との内部統制を行う部署です。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・年間を通じて横断的・効率的な二役部長会議を行うことで、市幹部相互の意思疎通が図れた。
・各種団体等や各部局からの様々な依頼に対して、二役のスケジュール管理を効率よく行えた。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・今年度は市制施行20周年を迎えることから、記念式典を関係各課と協力しながら適切に実施する。

【秘書課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	市制20周年記念式典事業	7-①	-	-	-			659	市政功労者数(人、団体)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		20組以上			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	市長会等事業費	7-①	3,013	2,493	三重県政及び東海市長会への要望件数			0	三重県政及び東海市長会への要望件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					各5件	各5件	S		各5件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	市政功労等顕彰事業	7-①	169	169	市政功労者数(人、団体)			464	市政功労者数(人、団体)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10人(団体)	4人	D		20組以上			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	秘書一般経費	7-①	4,405	4,815	市政等の啓発広告の掲載件数			7,052	市政等の啓発広告の掲載件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25件	24件	A		25件			

組織名	広報広聴課	作成者（評価者）	広報広聴課長　森本 康代
関係する『総合計画』施策	7－④ 市民との情報共有		

組織の概要（主な業務）

広報広聴課では様々なツールを組み合わせ、迅速な情報発信と多くの市政情報を積極的に提供する広報業務や、市民の皆さまからの意見を聴く広聴業務を行っています。市民の皆さまに関心の高い情報収集・情報発信を適切に行います。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・自治体総合アプリ「松阪ナビ」の充実をめざし、文化施設や市内の店舗と協働し「デジタルスタンプラリー」のダウンロードキャンペーンを実施しました。本イベントは、広報まつさか11月号の特集とも連動し、松阪ナビの便利機能の紹介を行い、利用拡大に取り組みました。
10月1日～11月30日の実施期間中、1310件のダウンロード増となりました。

・ホームページトップページのカルーセル（スライド画像）のデザイン性の向上により、情報発信の充実をはかりました。

・令和5年度は「スポーツのチカラ」、「MATSU_PAR TV」、「松阪「力」」等の新番組を開始し、魅力ある番組制作に取り組みました。
市公式YouTubeの登録者数が1,144人増加しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・ホームページ上では年々公開ページ数が増加しており、数年前の情報も残ったままになっているため、公開ページの精査を行い、より見やすく検索しやすいホームページの充実に取り組む必要があります。

・災害発生時に避難所開設情報をテロップで放送をしたが、雛型を作成するなどして、より分かりやすく発信する必要があると感じました。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・自治体総合アプリ「松阪ナビ」の内容の充実に努め、行政情報の発信に取り組みます。

・ホームページの見やすさを更に充実させ、情報発信をしていきます。

・行政チャンネルの特集番組など魅力ある番組制作に努め、公式YouTubeを活用して情報発信に取り組みます。

【広報広聴課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	広報松阪発行事業	7-④	29,763	25,698	広報発行ページ数			30,506	広報発行ページ数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					32ページ/月	35ページ/月	S		32ページ/月			
2	ホームページ管理運営事業	7-④	7,509	7,509	情報書き込み件数			7,333	情報書き込み件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					900件	1,564件	S		900件			
3	市民対話活動事業	7-④	1,087	1,087	①市政バスの利用状況 ②出前講座の利用件数			1,129	①市政バスの利用状況 ②出前講座の利用件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①50件 ②250件	①25件 ②185件	C		①50件 ②250件			
4	行政情報番組制作事業	7-④	34,197	34,197	自主制作特集本数			33,127	自主制作特集本数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					40本	44本	S		40本			
5	広報一般経費	7-④	5,213	5,213	各部局からの情報提供件数			5,564	各部局からの情報提供件数(投げ込み件数)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,500件	1, 504件	S		1,500件			

組織名	防災対策課	作成者(評価者)	防災担当参事　中井　和史
関係する『総合計画』施策	5－③　防災・危機管理対策の充実		

組織の概要(主な業務)

防災対策課は『災害時の人的被害ゼロ』を防災ビジョンに掲げ、「災害に強い安全なまちづくり」の実現に向け、防災・減災の基礎となる「市民の防災意識の高揚」と「自助・共助」による初動体制の強化を進め市民・地域とともに防災対策に努めています。令和3年3月「松阪防災の日」「松阪防災週間」制定に伴い、家庭や地域で防災について話し合い、防災の日常化に向けて防災訓練や啓発活動などの取組を実施しています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・実災害発生時の初動対応力を得るため、大地震を想定し市内全域における一斉夜間訓練を実施しました。住民自治協議会役員を中心とした避難所の開設訓練や照明器具の取扱い訓練のほか、市の防災備蓄品の保管状況を確認をいただくことにより、地域の災害対応スキルの向上と防災意識の向上を図ることができました。また、関係機関と夜間救護救出訓練や情報伝達訓練に取り組み、市と関係機関との連携強化により、市の防災力の向上を図ることができました。
・災害時に正確な防災情報を提供できるよう、行政防災無線設備の維持管理に努め情報伝達手段を確保しました。
・配備計画に基づき災害用備蓄品の備蓄管理に努め、備蓄品を確保しました。
・地震発生時の建物倒壊により主要道路の障害となる恐れがある市街地ビル2棟へ、耐震補強助成支援を行うことにより、建物の耐震化工事と建替え工事が実施され、大地震発生時における市民の主要避難路や輸送路の安全確保をしました。
・災害時の被害を最小限に収めることを目的に地域の防災会議や防災訓練へ職員の派遣を行い、継続的な防災啓発活動を実施することにより、市民の防災意識の向上と自助・共助による初動体制の強化を図りました。

・高齢者世帯等に向けて家具転倒防止支援事業については年々申し込み者が減少しており、令和5年度には、対象者にひとり親家庭も追加し広く事業の周知に取り組みましたが、目標数の48%(24世帯/50世帯)にとどまりました。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・大規模災害発生に備えて、市民にもわかりやすい避難所開設マニュアルの作成に取り組みます。
・大規模災害発生に備えて、地域における防災初動体制の強化を図るため、実災害を想定した実効性のある訓練を実施します。
・大規模災害発生に備えて、ハザード関連地区を選定し、重点的かつ継続的に災害対策支援に取り組みます。

【防災対策課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	防災一般経費	5-③	13,108	12,886	防災担当職員の防災士資格取得率			14,700	防災担当職員の防災士資格取得率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50.0%	90.9%	S		50.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	防災啓発事業	5-③	11,067	9,690	防災出前講座への女性参加率			18,654	防災出前講座への女性参加率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50.0%	24.5%	D		50.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	防災訓練事業	5-③	1,000	1,000	防災関係機関との総合防災訓練			1,000	防災関係機関との総合防災訓練			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1回	1回	S		1回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	一般木造住宅耐震診断事業	5-③	15,969	14,081	耐震診断の受診戸数			25,393	耐震診断の受診戸数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					300戸	260戸	B		500戸			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	一般木造住宅耐震補強等事業費補助金	5-③	48,540	42,143	耐震施策(除却含む)事業の補助件数			77,940	耐震施策(除却含む)事業の補助件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					149件	136件	A		231件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	防災設備等管理事業費	5-③	80,076	80,076	同報系防災行政無線及び移動系無線(IP無線)の稼働率			64,562	同報系防災行政無線及び移動系無線(IP無線)の稼働率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	高齢者世帯家具転倒防止支援事業	5-③	612	612	家具固定実施件数			650	家具固定実施件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50世帯	24世帯	D		50世帯			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	国民保護法推進事業	5-③	206	206	国民保護協議会の開催			206	国民保護協議会の開催			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1回	1回	S		1回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
9	地域防災計画策定事業	5-③	3,897	2,689	防災会議委員への防災情報提供			3,681	防災会議委員への防災情報提供			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1回	1回	S		1回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
10	災害用備蓄管理事業	5-③	14,105	13,890	災害用備蓄品配備計画に基づく備蓄率			31,056	災害用備蓄品配備計画に基づく備蓄率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
11	地域防災活動推進助成金	5-③	1,570	696	助成金交付団体数			1,570	助成金交付団体数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					20団体	21団体	S		20団体			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
12	避難路沿道建築物耐震診断補助金	5-③	2,127	0	耐震診断受診件数			2,127	耐震診断受診件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1件	0件	E		1件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
13	避難路沿道建築物耐震改修等事業費補助金	5-③	120,520	109,300	耐震補強設計の補助件数			5,668	耐震補強設計の補助件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1件	2件	S		1件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
14	津波避難施設管理事業費	5-③	647	352	適切な維持管理を実施し、人的被害「ゼロ」を目指す			終了	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0人	0人	S		-			
			当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			当初予算（千円）	活動指標			
15	防災行政無線整備事業費	5-③	-	-	-			11,000	工事（設計）の進捗率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		100.0%			

【防災対策課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度			
			当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			当初予算（千円）	活動指標		
1	防災出前講座や地域訓練への参加・支援・指導	5-③			出前講座・地域訓練支援回数				出前講座・地域訓練支援回数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					50回	116回	S		50回		
			当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			当初予算（千円）	活動指標		
2	親子防災キャンプの実施	5-③			親子で参加できる防災講座の実施				親子で参加できる防災講座の実施		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					20組	25組	S		20組		

組織名	経営企画課	作成者（評価者）	課長　川上　健一郎
関係する『総合計画』施策	7－①　行政サービスの充実		
	7－②　確かな行政サービスの提供		

組織の概要（主な業務）

経営企画課は、市全体にかかわる計画や各部局との総合調整を担う課として業務を行うとともに、総合計画の政策・施策が着実に推進できるよう、外部評価委員会による評価及び検証、施策評価システム等により進捗管理を行っています。また、統計法に基づく各種基幹統計調査を行うとともに、見やすい形で様々なデータをホームページ等で公開をすることで、市民への情報提供を行っています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・総合計画等の進捗管理を行う外部有識者による評価委員会「総合計画等評価委員会」を開催し、施策評価システム等の定量的な結果と、部局長の実行宣言に基づく定性的な自己評価を総合的に加味し、専門的な視点から評価をいただくとともに、令和2年度から令和4年度の3年間の評価について、中間報告書としてまとめていただきました。この中間報告書は、次期総合計画の策定に向けて、総合計画審議会等で検討していきます。
・住生活基本計画、土地利用計画などの諸施策に関する基礎資料を得ることを目的とする「住宅・土地統計調査」は、抽出した3,209世帯を対象に調査を行い、インターネットによる回答も含め81．4％と高い回答率となりました。また、漁業の生産構造、水産物流通・加工業等に関する基礎資料を得ることを目的とした「漁業センサス」は、97漁業世帯を対象に調査を行い、100％の回答率となりました。
・若者チャレンジ松阪創造事業「松阪未来対談」として、市内5つの高等学校において意見交換会を開催し、高校生と市長との対話のなかで若い世代にとって魅力ある松阪について考え、交わした意見をもとに高校生から政策提言をいただきました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・客観的な数値を用いた評価システムにより行政活動を評価し、その評価結果を基に改善を繰り返していく行政運営をめざしていますが、評価システムに対する職員の更なる理解度の向上を図るとともに、事務事業のスリム化につなげていきます。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・家計における消費、所得、資産及び負債の実態、世帯の消費の水準、構造等に関する基礎資料を得ることを目的に実施される「全国家計構造調査」、農林行政を推進するための「農林業センサス」の二つの基幹統計調査を事故等に十分注意し実施します。また、令和7年度に国勢調査を円滑に実施するための準備としての調査区設定を地域の意見を反映させながら行います。
・令和6年度を初年度とする新たな総合計画を策定するにあたり、時代の変化や市長の公約を加味しながら、市民意識調査や市民との対話などを通じて、市民の意向を反映していきます。

【経営企画課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
1	市制20周年記念イベント推進事業	7-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			-	-	-			373	記念事業選定			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		20事業			
2	定住自立圏構想推進事業	7-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			371	280	具体的取組の平均進捗率			370	具体的取組の平均進捗率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					87.5%	53.3%	C		100.0%			
3	松阪市政推進会議事業	7-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			802	736	市政に対する提案および改善案の実行数			817	市政に対する提案および改善案の実行数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3件	1件	D		3件			
4	総合計画策定事業	7-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			5,396	3,558	各施策の平均達成度			10,279	各施策の平均達成度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	57.7%	C		25.0%			
5	若者チャレンジ松阪創造事業	7-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			311	20	平均参加人数			-	平均参加人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					15人	9人	C		-			
6	企画一般経費	7-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			3,742	2,518	各施策の平均達成度			4,363	各施策の平均達成度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	57.7%	C		0.0%			
7	統計調査一般経費	7-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,840	2,840	調査員の登録数			3,612	調査員の登録数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					162人	162人	S		162人			
8	各種基幹統計調査事業	7-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			8,206	8,206	調査員の登録数			17,746	調査員の登録数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					162人	162人	S		162人			

組織名	市政改革課	作成者（評価者）	デジタル未来戦略局長　中井　弘明
関係する『総合計画』施策	7－①　行政サービスの充実		
	7－②　確かな行政サービスの提供		
	7－③　公民連携の推進		
	7－⑤　健全な財政運営		

組織の概要（主な業務）

市政改革課は、「行革DX係」と「施設マネジメント係」の2係で構成し、「事務事業の見直し」、「DXの推進」、「公民連携」、「組織の見直し」等の行財政改革や、市が保有する公共施設の「適正配置」、「長寿命化」、「有効活用」等を主導します。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・オンライン申請総合窓口「ちゃちゃっと手続き」は、申請可能な手続きを前年の93から151に拡大しました。また、住民票や税証明書の郵送発行や公共施設利用料の支払いにクレジットカード決済を導入し、市民の便利性を向上しました。
・チャットGPTの利用に向けた実証実験に取り組むとともに、生成系AIを活用するためのガイドライン等の整備を行いました。
・住民票などの証明書発行や各種行政手続きの受付等の52業務を、中郷・川俣・波瀬の3つの郵便局に外部委託し、出張所機能と職員配置の見直しを行い、行政サービスの維持と地域支援体制の充実を実現しました。
・令和4年度末に導入した「遠隔窓口システム」の利用拡大について検討し、地域振興局の税務業務と職員配置の見直しに繋げました。
・職員アワード表彰の一環として、職員からの提案を募集し、10案中3案を具体的な取組に結びつけました。
・共創デスクを通じて民間事業者から29の提案を受け付け、14案を具体的な協力に結びつけ、うち9事業者とは連携協定を締結しました。
・寄附や社会的投資を促し、公益的活動を行う団体を支援するため、アンケート調査の実施や研究会を設立し、コミュニティファンドに関する検討を行いました。
・総合運動公園などに関するサウンディング型市場調査の実施、指定管理者制度の導入、公共施設の統廃合など、各施設担当課との横断的な協議やサポートを行い、公共施設の有効活用とライフサイクルコストの削減に繋げました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・コミュニティファンド研究会で議論を進めましたが、具体的な仕組みなどを取りまとめる段階までには達しませんでした。
・オンライン申請の導入など、DXの推進に関して市政改革課職員だけで進めることには限界があります。各部署の業務に精通した現場職員がオンライン申請フォームの作成などに直接関与することが有効であり、研修などを充実し職員の意識改革や人材の育成を行っていく必要があります。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・市民の利便性向上のため、「オンライン申請」、「書かない窓口」、「遠隔窓口システム」などの更なる拡大や活用を行います。また、これらの取組を通じて、出来る限り業務情報等をデジタルデータとして取得できるようにし、その後の入力業務の削減や審査業務の効率化など、内部業務の改革に繋がるよう、フロントヤードとバックヤードの効果的・効率的な在り方について検討します。
・デジタル化推進のため、デジタル技術に関する知識や既存業務の見直しに対する意識改革などをテーマにした研修を実施します。さらに、「DXチャレンジャー」や「デジタル活用推進委員」の育成を行い、現場でデジタルツールを活用しやすい環境を整えていきます。
・コミュニティファンドに関する検討を引き続き行い、市民や民間企業など様々な立場からの考えを集約しながら、松阪市におけるコンセプト案の取りまとめを行います。
・指定管理者の更新や公共施設の今後の在り方について、関係部局との横断的な検討や施設担当課への支援を行い、市民の利便性向上とライフサイクルコストの低減に努めます。
・データに基づく政策立案（EBPM）を推進するため、ビジネスインテリジェンスツール（例：Tableauなど）の試験導入に取り組み、導入の効果や利用環境を確認するとともに、庁内でEBPMを継続的に行うための体制構築についても検討します。

【市政改革課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
1	行財政改革推進事業	7-①	1,238	1,511	行革取組みを実施した所属割合				2,697	行革取組みを実施した所属割合				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S			100.0%				
2	コミュニティファンド推進事業	7-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			2,897	2,279	コミュニティファンド研究会への参加団体数				2,203	コミュニティファンド組成報告書作成				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					10団体	14団体	S			100.0%				
3	公共施設マネジメント推進事業費	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			7,150	6,745	公共施設トータルコスト削減施設数				3,206	公共施設トータルコスト削減施設数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					10件	8件	A			10件				
4	公共施設点検管理事業	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			25,300	20,224	質の高い点検調査の実施				24,000	質の高い点検調査の実施				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					53施設	53施設	S			40施設				
5	DX推進事業費	7-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			7,951	7,497	行政手続きのオンライン化(累計)				6,397	行政手続きのオンライン化(累計)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100申請	151申請	S			200申請				

【市政改革課】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
1	「市民のための市役所」に向けた組織のあり方	7-①			検討課題に対する取組割合					検討課題に対する取組割合				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S			100.0%				
2	「民間活力の導入」の推進	7-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
					新規民間活力導入事業数					新規民間活力導入事業数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1件	2件	S			1件				
3	有料広告事業等の推進	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
					広告等媒体数					広告等媒体数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					15件	16件	S			15件				
4	「公共施設マネジメント」に関する職員研修の実施	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
					公共施設マネジメント研修の理解度					公共施設マネジメント研修の理解度				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					80.0%	100.0%	S			80.0%				
5	施設カルテの更新・公表	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
					施設カルテの更新・公表					施設カルテの更新・公表				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1回	1回	S			1回				

組織名	情報システム課	作成者(評価者)	課長　三村　幸也
関係する『総合計画』施策	7－①　行政サービスの充実		
	7－②　確かな行政サービスの提供		

組織の概要(主な業務)

情報システム課は、市の根幹となる窓口業務等で利用する住民情報システム、内部業務で利用するグループウェアシステムなどの各システム、これらの基盤となる庁内ネットワーク基盤等を市の業務に支障が出ないよう管理、運用及び保守などを行っています。また、市民の方々の大切な情報資産を守るために技術的な対応を通じて情報セキュリティ対策にも取り組んでいます。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・平成29年1月から運用管理してた庁内ネットワーク基盤の機器等の経年劣化していたため、長期的・継続的に庁内ネットワーク基盤を安定稼働させるために機器及び関連する各サーバ・システムの更新を行いました。
・住民情報システムの標準化・共通化対応として、文字同定作業を行いました。
・職員が利用する新しいインターネット分離システムの導入時に操作等研修を実施しました。さらに、グループウェア等で操作等説明を閲覧できる環境を整備しました。
・社会保障・税番号制度におけるデータ標準レイアウト令和5年6月改版に基づき、住民情報システムの改修を行い、安定した情報連携の運用管理を行いました。
・紙ベースの申請書類等をデジタル化し、自動的に処理する仕組みを整備することにより、業務の効率化と利便性の向上を目的にAI-OCR を導入しました。
・職員のセキュリティ意識の高揚を図るために、職員の情報セキュリティ研修を実施しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

情報セキュリティの高揚をめざした研修を実施しました。今後は、より深い理解と意識の定着を図るために、セキュリティ研修の開催回数を増やすことが必要です。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・令和7年10月に本格運用を予定している住民情報システム(標準化および共通化を含む)の更新を確実に進めます。
・本庁舎及び各地域振興局等に多数設置されていたプリンタをデジタル複合機に置き換え、全体台数の削減と印刷事務の利便性をめざして導入運用管理している職員証をかざして認証させ印刷等を行うデジタル複合機合計33台の内、令和元年度に導入した11台の更新を確実に行い、安定した運用管理を行います。
・平成30年度に導入したLGWAN(総合行政ネットワーク)用機器の更新を確実に行い、安定した庁内LGWAN環境の運用管理を行います。
・職員のセキュリティ意識の高揚を図るために、複数回にわたって職員の情報セキュリティ研修を実施します。

【情報システム課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	庁内OA化推進事業費	7-②	108,361	108,361	職員用パソコン貸与数			75,528	職員用パソコン貸与数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,980台	1,980台	S		1,980台			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	システム管理事業費	7-②	216,636	212,456	システムダウンタイム			206,103	基幹業務システムの稼働率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					ゼロ	0.01%	A		99.9%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	庁内ネットワーク管理事業費	7-②	204,035	194,764	システムダウンタイム			248,753	庁内ネットワークの稼働率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					ゼロ	0%	S		99.9%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	情報化推進事業費	7-②	14,564	19,615	情報化推進委員会等の開催			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	2回	S		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	社会保障・税番号制度システム改修事業費	7-①	8,091	8,091	システムの改修			16,978	①情報連携(提供)を実施した件数 ②情報連携(照会)を実施した件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1件	1件	S		①150,000件 ②15,000件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	プリンタ等統合事業費	7-②	4,042	4,042	高機能複合機等の保守			5,677	高機能複合機等の保守			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					33台	33台	S		33台			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	住民情報システム標準化事業費	7-②	3,471	3,471	住民情報システム標準化の進捗率(事前調査)			3,476	住民情報システム標準化の進捗率(本移行)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100%	100%	S		70.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	庁内ネットワーク更新事業費	7-②	259,329	257,339	庁内ネットワーク切替時の安定稼働率			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	99.9%	A		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
9	IT推進一般経費	7-②	3,035	3,035	セミナー、研修会等への参加回数(延べ)			3,695	セミナー、研修会等への参加回数(延べ)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10回	61回	S		①20回			

組織名	地域づくり連携課	作成者(評価者)	課長　世古　元志
関係する『総合計画』施策	4－①　市民活動の推進		
	4－②　中山間地域の振興		

組織の概要(主な業務)

地域づくり連携課は、地域の特性を生かした住民主体の自律的なまちづくりを推進しています。そのために地域の拠点となる公共施設のコミュニティセンターの整備、住民自治協議会や自治会等の地縁団体や市民活動団体の支援をはじめ、これらの地域団体と企業、行政が連携・協働し、まちづくりに取り組んでいます。
また、少子高齢化や人口減少が進む中山間地域を活性化する取り組みの一つとして移住促進の取り組みを進めています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・公共施設のコミュニティセンターの整備については、徳和住民自治協議会が指定管理者となり、令和5年4月1日に徳和地区コミュニティセンターが開所しました。また、コミュニティセンターモデル地区実施検証検討会を立上げ、同センターの運営状況等について検証を行い、メリットや課題等を住民自治協議会と共有し、今後の制度構築を進めました。
・住民自治協議会との連携・協働により、協議会への参加率が向上しました。
・花岡地区市民センターの屋根外壁の改修工事及び朝見・射和地区市民センターの倉庫の改築を行いました。
・地域おこし協力隊によるSNSを活用した情報発信やイベント開催により、地域の情報を多くの方に伝えることができました。
・移住促進については、各地域振興局及び地域おこし協力隊との連携により空家バンクの成約件数が増加しました。
・鎌中地域交流センターを拠点として、地域(鎌田中学校区:第四・港・第一)と学校の連携支援を行うことができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

移住支援補助金の利用がありませんでした。今後、要件の見直しを行うとともに、補助金のさらなる周知を図っていく必要があります。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・地域の活動拠点として活用できるコミュニティセンターの整備を進めます。
・重層的支援の体制整備とコミュニティセンター化を関係部局と連携し、一体的な取組として推進します。
・地区市民センターの改修を計画的に行い、市民が利用しやすい施設に改善します。
・地域おこし協力隊による情報発信やイベントやセミナーの開催により、移住しやすい環境整備及び移住施策の理解の促進に努めます。
・空家の登録件数を増やすため空家バンク制度の一部見直しを行い、空家の確保を図るとともに、子育て世帯の新規移住を中心とする移住促進を進めます。

【地域づくり連携課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
1	地域マネジメント推進事業	4-①	1,507	896	市民アンケートにおける「住民自治協議会」の認知度(R3⁻)				1,393	市民アンケートにおける「住民自治協議会」の認知度(R3⁻)			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					80.0%	67.3%	B			80.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
2	地区集会所建設補助金	4-①	14,535	14,535	補助メニューに対する満足度				12,999	補助団体数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					80.0%	80.0%	S			10団体			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
3	広報活動交付金	4-①	136,144	136,144	年3回の適正交付				136,144	年3回の適正交付			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					3回/年	3回/年	S			3回/年			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
4	住民自治協議会活動交付金(R2:住民協議会活動交付金)	4-①	109,232	109,649	市民アンケートにおける「住民自治協議会」への参加率(R3⁻)				103,453	市民アンケートにおける「住民自治協議会」への参加率(R3⁻)			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					40.0%	50.4%	S			50.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
5	地域の元気応援事業市民活動サポート補助金	4-①	500	500	市民活動サポート部門の応募数				300	市民活動サポート部門の応募数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					6団体	5団体	B			6団体			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
6	過疎地域移住定住土地活用事業	4-②	0	0	事業の進捗率				880	事業の進捗率			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S			100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
7	市民活動センター管理運営事業	4-①	19,076	24,089	市民活動センターの登録団体数				21,961	市民活動センターの登録団体数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					500団体	317団体	C			400団体			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
8	指定管理者選定委員会事業	4-①	182	182	指定管理者選定委員会の開催件数				0	指定管理者選定委員会の開催件数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					4回	4回	S			2回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
9	地域づくり連携一般経費	4-①	2,529	2,484	ペーパーレス化　用紙の削減(コピーカウント料)				2,863	ペーパーレス化　用紙の削減(コピーカウント料)			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					55,000枚以内	35,562枚	S			55,000枚			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
10	コミュニティ助成事業補助金	4-①	6,200	3,700	コミュニティ助成事業への応募団体数				9,000	コミュニティ助成事業への応募団体数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					4団体	4団体	S			4団体			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
11	空家バンク活用補助金	4-②	6,700	6,700	メディアや会議等を通じた広報活動の実施				6,700	メディアや会議等を通じた広報活動の実施			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					5回	5回	S			5回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
12	移住定住促進事業費	4-②	-	-	-				7,173	契約成立件数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					-	-	-			20件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
13	地域おこし協力隊活動事業	4-②	7,380	7,380	SNS等での情報発信件数				7,380	SNS等での情報発信件数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					400回/年	613回	S			400回/年			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
14	地域おこし協力隊活動補助金	4-②	6,000	6,000	移住定住を促進するイベントの実施				6,000	移住定住を促進するイベントの実施			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					3回/年	12回/年	S			5回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
15	移住支援補助金	4-②	2,244	2,244	移住支援補助金の利用件数				10,044	移住支援補助金の利用件数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					3組	0組	E			5組			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
16	田舎暮らしと温泉が楽しめるサテライトオフィス推進事業	4-②	1,216	1,216	レンタルオフィスの稼働率				1,216	レンタルオフィスの稼働率			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					60.0%	91.6%	S			60.0%			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
17	松阪市住民自治協議会連合会運営交付金	4-①	11,700	11,700	事業の実施率			13,615	事業の実施率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
18	地区市民センター管理運営事業	4-①	95,035	93,625	地区市民センター利用件数			99,561	地区市民センター利用件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10,000件	9,214	A		9,000件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
19	地区市民センター施設整備事業	4-①	31,449	31,449	整備計画における施設の改修(R3～)			4,820	整備計画における施設の改修(R3～)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1件	3件	S		1件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
20	コミュニティセンター管理運営事業	4-①	13,866	14,496	モデル地区の選定数			34,921	指定管理者制度導入コミュニティセンター数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1地区	1地区	S		3地区			

【地域づくり連携課】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	地域交流センター	4-①			地域と学校が連携した取り組み				地域と学校が連携した取り組み			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10回	53回	S		10回			

組織名	嬉野地域振興局	作成者（評価者）	局長　駒田　浩久
関係する『総合計画』施策	4－①　市民活動の推進		
	4－②　中山間地域の振興		
	7－①　行政サービスの充実		

組織の概要（主な業務）

嬉野地域振興局は管内の行政サービスと防災の拠点です。各住民自治協議会の「地域計画」実現に向け、地域や市民団体との連携・協働に取り組んでいます。また、中山間地域である嬉野宇気郷、中郷地区では、人口減少対策のための移住促進、中川地区では都市化に伴う地域コミュニティ機能の脆弱対策、中原地区では浸水対策など、各地区が抱える多様な課題の解決に向け、地域や防災関係団体、関係課等と連携し、各地域振興局や関係部局と情報共有を図り、安全・安心なまちづくりに取り組んでいます。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・住民自治協議会会長会議や自治会部会理事会会議を定期的に開催し、各住民自治協議会との情報共有を図り、地域の課題解決や地域づくり活動を支援することができました。
・嬉野八田城山公園や嬉野宇気郷やまゆりに係る保存・整備等を実施し、地域を訪れる方のための環境整備を行いました。また、7月には4年ぶりの「嬉野おおさん祭り」、10月には「うれしのHalloweenフェスティバル」を地域間、世代間交流を図る市民参加型イベントとして開催することができました。
・貴重な地域資源を次世代に継承していくため、八田城山公園や髭山遊歩道の環境整備、市の花である「やまゆり」自生地の獣害防護柵や国重要文化財の鴟尾レプリカの点検・維持管理、地域案内板の設置等の実施や、なめり湖公園では「なめり湖桜まつり」を開催し、地域の魅力アップに努めました。
・地域づくり連携課と連携して人口減少の著しい中山間地域への移住促進のため、臨時空き家相談会等を開催し、空家バンクへの登録を3件と1件、成約することができました。
・振興局における市民サービス向上等を検討する嬉野三雲連携会議を12回開催し、振興局のあり方、災害対策や地域防災の対応、地域活性化のための行事や住民自治協議会との連携などについて協議・情報共有し、行政サービスの機能強化を図りました。
・情報発信のため、振興局だより「うれし伝」を毎月、年間12回発行し、管内の様々な行事や地域活動の紹介などを情報発信し、地域コミュニティの醸成を図りました。
・「福祉まるごと相談室」では、相談案件に対するアウトリーチを積極的に行い、相談者に寄り添いながら各住民自治協議会との連携も行い、活動を進めることができました。
・振興局で行ってきた税業務について本庁へ集約したことで、業務の効率化を図ることができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・各地域のイベントが再開されるなか、地域づくり活動を進める人材の減少や高齢化等により、終了となったイベントもあり、次世代に負担なく継承していけるかが課題となってきていることから、各種事業の内容や手法について見直しを進めます。
・各地域にある資源の保全や整備を進めるとともに、各種イベント事業を通じて地域がより一層活性化する支援を行います。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・各住民自治協議会との情報共有を図り、運営や課題解決、活動の支援の更なる充実を図ります。
・各住民自治協議会と協働しながら地域資源の整備を進めるとともに、魅力化を図り、情報発信を強化するなど、地域資源を活用した交流人口、関係人口を増やします。
・地域おこし協力隊、地域づくり連携課、飯南・飯高地域振興局と連携し、中山間地域の活性化・移住促進を進めていきます。また、移住者を受け入れる空家の確保が課題となっており、嬉野宇気郷、中郷の各住民自治協議会や地域づくり連携課と連携して空家バンクへの登録物件、成約物件を増やします。
・市民サービス向上に向けて、三雲地域振興局との情報共有と連携を図ります。
・「福祉まるごと相談室」では、さらに各関係機関との連携を強化しながら地域のニーズや生活課題を把握し、支援体制の充実に努めます。

【嬉野地域振興課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	嬉野地域振興局管理運営事業	7-①	34,724	34,148	市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数			39,406	市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12回	12回	S		12回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	嬉野地域振興局施設整備事業	7-①	79,992	59,707	事業の進捗管理回数			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3回以上	10回	S		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	嬉野地域振興局旧議会棟解体事業	7-①	418	299	事業の進捗管理回数			13,200	事業の進捗管理回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3回以上	3回	S		3回以上			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	地域活性化事業	4-①	17,284	16,435	イベント参加者数(13事業)			17,160	イベント参加者数(11事業)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30,000人	25,850人	B		28,700人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	中山間地域活性化事業補助金	4-②	6,427	4,128	イベント参加者数(16事業)			6,427	イベント参加者数(15事業)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					13,000人	7,710人	C		9,400人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	中川新町地域交流センター施設整備事業	7-①	12,210	9,541	事業の進捗管理回数			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3回以上	3回	S		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	中川新町地域交流センター管理運営事業	7-①	8,136	7,717	施設利用率(部屋、時間区分から算出)			8,876	施設利用率(部屋、時間区分から算出)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					23.0%	22.9%	A		26.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	地域集会所管理事業	4-①	5,166	5,166	地域集会所の譲渡件数			900	地域集会所の譲渡件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2箇所	2箇所	S		1箇所			

【嬉野地域振興課】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	三雲地域振興局との情報共有と連携の推進	7-①			連携会議回数				連携会議回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12回	12回	S		12回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	嬉野管内独自の広報誌「うれし伝」の発行	7-④			広報誌発行回数				広報誌発行回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12回	12回	S		12回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	うれしのを美しくする運動の活性化	6-②			参加者数				参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5,000人以上	6,122人	S		5,000人以上			

組織名	三雲地域振興局	作成者(評価者)	局長　北浦　達也
関係する『総合計画』施策	4－①　市民活動の推進		
	7－①　行政サービスの充実		

組織の概要(主な業務)

三雲地域振興局は、各種手続きなどの行政サービスの提供と地域の安全を守る防災対策を行う拠点であり、2階には三雲天白公民館も併設され、生涯学習活動の拠点ともなっています。また、三雲管内の4つの住民自治協議会の運営や活動を支援するとともに、協働して地域づくりや地域振興に取り組んでいます。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・令和6年4月1日に米ノ庄地区コニュニティーセンターが発足し、新たな住民自治の拠点がスタートしました。
・地域間連携として、嬉野地域振興局との合同会議を毎月開催することができ、情報の共有と連携が図れました。
・ハートフルみくも保健福祉センターの指定管理者更新にあたり、基本協定を締結し、福祉、健康増進の拠点として新たなスタートをしました。
・通常開催となった「武四郎まつり」では、多くの方にお越しいただき盛況に開催することができ、地域との協働、文化の交流が図れました。
・令和5年7月に「福祉まるごと相談室」の設置、11月に税務業務の本庁集約化を進めることで業務処理の効率化と充実が図れました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・ハートフルみくも保健福祉センターの指定管理者更新に当たり、施設維持に向けた課題がありました。維持対策の検討が必要になります。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・管内各住民自治協議会との情報共有を図り、運営や活動の支援を継続的に行うとともに、「振興局だよりみくも」を発行し、地域情報の発信を行います。
・ハートフルみくも保健福祉センターのあり方について指定管理者とともに考えていきます。
・郷土の偉人である松浦武四郎を多くの方に知っていただくため、地域と協働し「武四郎まつり」を開催します。また、30回目の開催を迎えるにあたり、記念となる催しを実行委員会で検討します。
・嬉野地域振興局や関係部局との情報共有と連携に努めます。

【三雲地域振興課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	三雲地域振興局管理運営事業	7-①	25,060	25,870	市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数			26,410	市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12回	12回	S		12回			
2	三雲地域振興局施設整備事業費	7-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			-	-	年度内の工事進捗率			-	年度内の工事進捗率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		-			

【三雲地域振興課】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
1	三雲管内独自の振興局だより「みくも」を年12回発行	7-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
					月1回の発行				月1回の発行			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12回	12回	S		12回			
2	各地域の団体(住民自治協議会、自治会、消防団等)との連携・協力体制	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
					各団体との連携のための会議等への出席回数(住民自治協議会、自治会、消防団、その他団体)				各団体との連携のための会議等への出席回数(住民自治協議会、自治会、消防団、その他団体)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					20回以上	31回	S		20回以上			
3	地域活性化事業として「武四郎まつり」等を開催	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
					武四郎まつりの参加者数				武四郎まつりの参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					4,000人以上	4,000人	S		4,000人以上			
4	嬉野地域振興局との情報共有と連携の推進	7-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
					連携の打合せ回数				連携の打合せ回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12回	12回	S		12回			

組織名	飯南地域振興局	作成者（評価者）	局長　堀川　幸生
関係する『総合計画』施策	4－①　市民活動の推進		
	4－②　中山間地域の振興		
	7－①　行政サービスの充実		

組織の概要（主な業務）

飯南地域振興局は管内の行政サービスと防災の拠点となっており、人口減少、少子高齢化という過疎地域特有の課題解決のため、飯高地域振興局及び関係機関との連携を図り、観光交流人口や関係人口、移住人口の増加につながる事業に取り組んでいます。

また、地域と連携・協働しながら、地域住民の活動と地域経済の活性化、安全・安心な暮らしの確保、豊かな自然の活用や歴史文化の継承などの事業に取り組んでいます。さらに、地域を担う人材を育成する飯南高等学校の活性化と魅力化に向けた取組を支援しています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・地域内の事業所への人材派遣と移住促進を目的とする「特定地域づくり事業協同組合」の設立に向けて地域づくり連携課及び飯高地域振興局と連携し、飯南飯高地域内の事業所14社の組合員により「松阪市香肌地域づくり協同組合」を創立することができました。
・飯高地域振興局と連携し、「第3回まつさか香肌峡サイクリング大会」（187人出走）、「第1回まつさか香肌峡トレイルラン大会」（222人出走）を開催し、香肌峡の知名度向上と観光施設の利用者増につなげることができました。
・飯南地域振興局内に「福祉まるごと相談室」を設置し、住民が抱える問題に対して各関係機関と連携しながら、寄り添った支援を行いました。
・「過疎地域の持続的な発展を考える会」を開催し、過疎地域の活性化を図る過疎地域持続的発展計画の評価をおこない、施策の実現に向けて取り組みました。
・4年ぶりに「いいなん・ふれあい祭り」（来場者2,200人）を開催し、関係団体と連携を図りながら、飯南の産業や文化に触れていただくことで、地域の魅力発信と交流人口を増やすことができました。

・飯南高等学校の魅力化と活性化、地域を担う人材育成のため県外生徒募集に取り組んできましたが、飯南高校に関心を示す生徒は若干名となり、県外からの生徒を迎え入れることはできませんでした。

・地域づくり連携課、飯高地域振興局と連携し、松阪市香肌地域づくり協同組合（特定地域づくり事業協同組合）の運営を支援し、「地域事業所への職員派遣事業」、「移住促進事業」、「空家バンク活用事業」等を通じて持続可能な地域をめざします。
・「第4回まつさか香肌峡サイクリング大会」を開催し、香肌峡の魅力を情報発信するとともに交流人口の増加につなげていきます。
・「いいなん・ふれあい祭り」を開催し、来場者と地域の交流を深めるとともに、地元住民自治協議会をはじめとする地域団体や地域ボランティアとの連携を強化し、幅広く周知をおこない、来場者の増加と地域の活性化を図っていきます。

【飯南地域振興課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
1	飯南地域振興局管理運営事業	7-①	23,313	23,313	飯南飯高連携会議の開催				26,827	飯南飯高連携会議の開催				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					12回	12回	S			12回				
2	飯南地域振興局施設整備事業	7-①	6,050	6,050	計画、契約、着工、施工、完成時の確認				0	計画、契約、着工、施工、完成時の確認				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					5回	5回	S			ー				
3	飯南産業文化センター管理運営事業費	4-④	12,282	12,197	会館利用率(部屋、利用時間帯から算出)				12,947	会館利用率(部屋、利用時間帯から算出)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					25.0%	45.0%	S			25.0%				
4	飯南産業文化センター施設整備事業費	4-④	0	0	計画、契約、着工、施工、完成時の確認				3,586	計画、契約、着工、施工、完成時の確認				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					5回	5回	S			5回				
5	飯南コミュニティセンター管理事業	7-①	2,633	2,633	庁内の整理整頓とチェック				2,633	庁内の整理整頓とチェック				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					12回	12回	S			12回				
6	飯南コミュニティセンター施設整備事業費	7-①	4,851	4,851	計画、契約、着工、施工、完成時の確認				-	計画、契約、着工、施工、完成時の確認				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					5回	5回	S			-				
7	出張所事業費	7-①	12,627	12,608	飯南飯高連携会議の開催				-	-				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					12回	12回	S			-				
8	過疎地域交流施設管理運営事業	4-②	5,421	5,241	半期ごとの点検				5,548	半期ごとの点検				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					2回	2回	S			2回				
9	過疎地域魅力アップ推進事業費	4-②	4,444	4,444	4半期ごとの工程管理				4,444	4半期ごとの工程管理				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					4回	4回	S			4回				
10	田舎暮らし交流移住促進事業	4-②	4,028	3,820	調整企画会議と進捗管理				8,468	調整企画会議と進捗管理				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					12回	12回	S			12回				
11	特定地域づくり事業協同組合設立支援事業費	4-②	2,930	22	協同組合設立数				-	-				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1団体	1団体	S			-				
12	特定地域づくり事業協同組合支援事業	4-②	-	-	-				19,711	派遣職員数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			2人				

【飯南地域振興課】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
1	飯南かわら版の発行	7-④			毎月発行					毎月発行				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					12回	12回	S			12回				
2	飯高地域振興局との情報共有と連携の推進	7-①			連携会議の開催					連携会議の開催				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					12回	12回	S			12回				
3	飯南高校活性化のための検討	4-②			連携及び支援強化のための会議への参加					連携及び支援強化のための会議への参加				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					6回	6回	S			6回				

組織名	飯高地域振興局	作成者(評価者)	局長　岡田　久
関係する『総合計画』施策	4－①　市民活動の推進		
	4－②　中山間地域の振興		
	7－①　行政サービスの充実		

組織の概要(主な業務)

飯高地域振興局管内は市面積の約4割という広範囲な行政エリアを有し、その9割以上を山林が占める中山間地域で、地域振興局が行政サービス及び防災の拠点となっています。人口の急減に伴い、少子高齢化が著しく進み、集落機能や生活環境の維持、防災対策などの課題に取り組むとともに、飯南地域振興局や様々な部署と連携して、香肌峡の自然や歴史文化などの地域資源を活用し、観光交流人口や移住・定住人口の増加及び地域の担い手の確保を目標に掲げ、地域活性化に取り組んでいます。さらに、地域を担う人材を育成するため県立飯南高等学校の活性化と魅力化に向けた取組を支援しています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・地域づくり連携課と飯南・飯高地域振興局とが連携し、飯南・飯高地域の14事業所が組合員となり、地域の担い手の確保と移住定住を支援する「松阪市香肌地域づくり協同組合(特定地域づくり事業協同組合)」を創立することができました。
・飯南地域振興局と連携し、「第3回まつさか香肌峡サイクリング大会」(187人出走)、「第1回まつさか香肌峡トレイルラン大会」(222人出走)を開催し、香肌峡エリアへの来訪者及び観光施設の利用者増につなげることができました。
・各部局と連携し、「振興局における税業務の見直し」、「管内3出張所の業務を一部郵便局に委託」、「飯高コミュニティ交通の見直しによるデマンド交通システムの構築と周知」を行い、業務及び事業の効率化を図りました。
・香肌峡の豊かな自然を活かし、「まつさか香肌イレブンプロジェクト」を進め、香肌峡HPでの情報発信、地域団体との協働による登山イベントを実施しました。また、登山を安全に楽しめるよう、案内看板や注意看板を設置し、利便性の向上に努めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・飯南高等学校の活性化に向けて「地域みらい留学」の参画を支援し、若干名の方が留学に関心を示しましたが、留学の実現に結び付けることはできませんでした。
・「香肌峡ふれあいフェスティバル」は実施団体の高齢化と予算確保の問題から、事業廃止となりました。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・地域づくり連携化、飯南地域振興局と連携し、松阪市香肌地域づくり協同組合(特定地域づくり事業協同組合)を支援し、「移住促進事業」、「空家バンク活用事業」、「地域事業所への職員派遣事業」等を支援し、持続可能な地域をめざします。
・第2回まつさか香肌峡トレイルラン大会の開催に向け、地元住民自治協議会をはじめとした地域団体や地域ボランティア、事業所等と連携を図り、香肌峡の知名度アップと観光交流人口の増加につなげていきます。
・地域の特性を生かした住民主体の自律的なまちづくりを推進する中で、住民自治協議会の活動拠点となりうる公共施設のコミュニティセンター化を地域づくり連携課とともに推進していきます。

【飯高地域振興課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
1	飯高地域振興局管理運営事業費	7-①	36,654	37,362	市民サービス向上を検討する飯南飯高連携会議の開催				41,462	市民サービス向上を検討する飯南飯高連携会議の開催				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					12回	12回	S			12回				
2	飯高山岳救助隊支援事業補助金	4-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			236	236	登山道巡視等活動回数				236	登山道巡視等活動回数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					5回	2回	D			5回				
3	飯高地域振興局施設整備事業費	7-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			-	-	施設整備の進捗管理				-	施設整備の進捗管理				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					4回	4回	S			-				
4	飯高総合開発センター管理事業費	7-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			6,509	6,509	庁舎内の整理整頓とチェック				6,807	庁舎内の整理整頓とチェック				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					12回	12回	S			12回				

【飯高地域振興課】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
1	出張所(川俣、森、波瀬)業務の効率化	7-①			局内ワーキングの開催					旧出張所(川俣、森、波瀬)業務の連携連絡				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					6回	6回	S			6回				
2	地域活性化事業 香肌峡ふれあいフェスティバルの開催	4-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
					参加者数				終了	-				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					500人	-	-			-	-	-		
3	過疎地域の持続的発展を考える会	4-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
					会議の開催					会議の開催				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					2回	3回	S			2回				
4	飯高管内独自の振興局だより「飯高とっときだより」の発行	7-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
					年12回発行					年12回発行				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					12回	12回	S			12回				
5	飯南地域振興局との情報共有と連携の推進	7-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
					連携会議の開催					連携会議の開催				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					12回	12回	S			12回				
6	飯南高校活性化のための検討及び支援	4-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
					連携及び支援強化のため定例会議を開催					連携及び支援強化のため定例会議を開催				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					6回	6回	S			6回				

組織名	総務課	作成者(評価者)	人事･行政担当参事　尼子　宗成
関係する『総合計画』施策	7－①　行政サービスの充実		
	7－④　市民との情報共有		

組織の概要(主な業務)

総務課は条例、規則、規程、要綱などの制定や改正、市の業務における法務相談など、市の事務･事業に関連する法務全般について支援しています。
また、市の事務･事業に関し市民への説明責任を明らかにし、市民の市政へ理解と信頼を深めるための情報公開制度の推進や、市の取り扱う個人情報の適正な管理･保護に関する業務を行っています。
そのほかに、社会に有益な人材の育成を目的とする給付型の奨学金の給付、市の文書の保管･収受･発送及び各課からの依頼による印刷業務並びに公平委員会、固定資産評価審査委員会及び行政不服審査委員会事務局などの事務も担っています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・大学奨学金を給付し、将来の有益な人材育成に寄与しました。
・情報公開を進め、開かれた市政に寄与しました。
・弁護士法務相談を実施し、53件の政策決定に寄与しました。
・個人情報保護・情報公開に関する研修会を実施し、職員の制度に対する理解を深めました。
・条例、規則等の改正に係る相談、助言、指導にあたり、適正な法令事務を執行しました。
・庁内外宛ての文書等を適切かつ正確に発送、収受するとともに、保管状況を保ちました。
・各課からの依頼に応え、緊急な案件であっても可能な限り正確かつ早期に印刷し提供しました。

【達成できなかったこと･改善すべき点】

・「情報公開・情報提供に対する市民満足度」の令和5年度の数値目標（3.10）に「0.15」ポイント及びませんでした。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・公平かつ公正な行政運営は、法令の正確な理解と正しい運用のもとにあり、職員としての知識と理解を高めるため、法令データの正確な提供に努めます。また、より高度な法的対応が求められる場合、リーガルアドバイザーや顧問弁護士の適切な支援を提供します。
・文書管理をはじめとして、庁内での文書印刷業務、逓送便業務など、各所属の日常業務を支える役割を着実に果たします。
・情報公開制度の主旨に基づいた適正執行と並行して、情報提供範囲の拡大への取組によって市民満足度の向上をめざします。
・各部署が所有する公文書における非公開情報を含まない資料（工事関係書類など）について、情報公開請求手続きを踏まなくても、閲覧等ができるよう情報提供の範囲を拡大します。

【総務課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	大学奨学金給付事業	7-①	5,647	5,167	奨学生応募者の人数			6,247	奨学生応募者の人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30人	51人	S		30人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	情報公開事業	7-④	1,951	1,875	情報公開制度研修の受講職員の満足度			2,164	情報公開制度研修の受講職員の満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					85%	92%	S		85.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	個人情報保護事業	7-④	350	158	個人情報保護研修会の受講職員の満足度			0	個人情報保護研修会の受講職員の満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					85.0%	92%	S		85.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	弁護士法務支援事業	7-①	2,004	2,004	法務相談により政策決定がなされた案件数			2,004	法務相談により政策決定がなされた案件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					48件	53件	S		48件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	文書管理事業	7-①	15,511	14,688	文書管理に関する職員研修の実施回数			16,210	文書管理に関する職員研修の実施回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1回	1回	S		1回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	行政不服審査事業	7-①	210	175	行政不服審査制度にかかる研修会の実施及び参加回数			210	行政不服審査制度にかかる研修会の実施及び参加回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	-	-		2回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	総務一般経費	7-①	15,768	15,768	部局長の実行宣言の振り返りの評価			15,506	部局長の実行宣言の振り返りの評価			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					☆☆☆	☆☆☆	S		☆☆☆			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	公平委員会事業	7-①	463	463	委員会及び研修会への参加回数			488	委員会及び研修会への参加回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5回	6回	S		5回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
9	固定資産評価審査委員会事業	7-①	175	175	委員会事務局員の研修参加回数			168	委員会事務局員の研修参加回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	2回	S		2回			

組織名	財務課	作成者（評価者）	課長　中尾　珠巳
関係する『総合計画』施策	7－①　行政サービスの充実		
	7－⑤　健全な財政運営		

組織の概要（主な業務）

財務課は、持続可能で健全な財政運営をめざした適正な予算編成・執行管理に努めるとともに、公有財産の適正かつ効率的な管理、市民の利便性・効率性の高い庁舎機能の確保を図り、「市民に優しく親しまれる市役所づくり」の実現をめざしています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・決算ベースをもとにして要求基準により、当初予算編成に取り組みました。また、施策評価システムの施策達成度と市民意識調査結果を、予算への反映を行うことで、事業内容や効果を再検証する機会となりました。
・財政状況の公表を6月と12月の年2回、広報予算と一緒にご家庭へ届けることができました。
・市民からの意見等への対応、また職場内のDXへの取組などを協議するため、職場ミーティングを開催し、情報供給や意見交換とともに解決策を全員で考えることができました。
・庁内行為等、ワークフローやLoGoフォームを活用し、紙資料の削減や、申請者等の事務負担を軽減することができました。
・公用車の安全運転利用を推進し、事故件数の削減に努めました。（9件→9件）
・安心して利用していただけるよう、安全・安心カメラの設置個所を増設しました。
・本庁舎本館太陽光発電設備設置工事を行い、太陽光発電システムと蓄電池を設置し、ランニングコストの削減、災害対策本部としての機能が維持できる環境づくりに努めました。
・カーボンニュートラル宣言の取組として、本庁舎照明LED化工事を行い、電気料金、機器交換、発熱量低減に伴う冷房負荷減等のランニングコストの削減に努めました。
・老朽化した機殿会館を解体し、地域の安全確保と施設マネジメントに取り組みました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

財産管理推進委員会を1回開催しましたが、具体的な新たな遊休未利用地の活用はできませんでした。
未利用地の活用のため、1件の土地入札を行いましたが、応札がありませんでした。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・施策評価システムと連携し、個々の事務事業の効率性にかかる検証により、予算への反映を行います。
・実施計画と予算編成の流れをスムーズにし、作成及びヒアリング時の事務効率をあげるため、一部様式の見直しを行います。
・庁内清掃業務に対して障がい者を雇用するにあたり、働きやすい職場環境の整備に努めます。
・カーボンニュートラル宣言の取組として、電気自動車（リース車両）及び充電設備の導入を行います。
・災害時の機能強化のため、自家発電設備の一部改修を行います。
・隣接地の安全確保のため、市有地の樹木伐採を行います。

【財務課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
1	財政管理事業	7-⑤	1,439	1,262	財政状況の公表				8,756	財政状況の公表			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					2回	2回	S			2回			
2	庁舎等維持管理事業	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			157,665	157,665	市民からの意見等への対応協議の実施				151,988	市民からの意見等への対応協議の実施			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					12回	12回	S			12回			
3	庁舎等整備事業	7-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			124,000	124,000	R5年度年度照明LED化工事の進捗率				42,000	予定工事の進捗率			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					100.0%	100%	S			100.0%			
4	市有財産管理事業	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			9,488	9,488	未利用地の処分				18,616	未利用地の処分			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					1件以上	1件	S			1件以上			
5	機殿会館解体事業費	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			39,800	17,000	解体工事の進捗率				-	-			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					100.0%	100%	S			-			
6	車両管理事業	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			24,749	24,749	集中管理車の事故10件未満				24,812	集中管理車の事故10件未満			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					9件	9件	S			9件			
7	財務書類作成支援事業費	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			6,970	6,970	解説項目の作成				-	-			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					100.0%	100%	S			-	-	-	
8	財産管理一般経費	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			349	349	部局長の実行宣言「施策7-⑤」の評価				349	市民からの意見等への対応協議の実施			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					100.0%	100%	S			12回			

【財務課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
1	財産管理推進委員会	7-⑤			未利用地の活用、対策					未利用地の活用、対策			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					2回以上	1回	C			2回以上			

組織名	職員課	作成者(評価者)	人事育成担当参事　橋本　尚由
関係する『総合計画』施策	7－①　行政サービスの充実		
	7－②　確かな行政サービスの提供		

組織の概要(主な業務)

職員課は、「定員適正化方針」に沿った職員採用による人材の確保と、市民ニーズや行政課題に柔軟かつ迅速に対応できる職員の人材育成をめざしています。また、各部局の業務量に見合った適正な人員を配置に取り組むとともに、職員の健康管理にも配慮しつつ「最少の経費で最大の効果」が得られるよう努めています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・課題発見型インターンシップ実習を実施することで、採用に関する新たな切り口を提供し、これまでリーチできなかった大学3年次の学生にも本市採用につながる道筋を提供することができました(県内2人、県外10人)。

・昨年度に引き続き、社会福祉士やシステムエンジニア(社会人経験者)等の専門職を採用することで市民ニーズの多様化に対応できるよう配慮しました(R6年度　社会福祉士0人。SE1人　採用)。

・一昨年度、受験の機会を前期・後期とし、センター方式に切り替え一定の成果は出たものの、合格者の辞退が多数生じるなど課題が明らかになりました。これを受け本年度はスケジュールを見直すなど採用手法を細部にわたり調整を行うことで、辞退者数を減小することができました(R5年度採用辞退者　8人→R6年度採用辞退者　3人～△5人)。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・障がい者雇用については、希望や能力に応じて、誰もが職業を通じた社会参加のできる「共生社会」実現の理念の下、法定雇用率の達成をめざし、採用を企図したものの今年度において採用に繋げられなかった。

・健康診断については、人間ドック受診者を含め全職員が受けましたが、二次検査等受診結果通知書の提出率は34.4%(R4は24.38%)と、昨年度から大きく上回るものの目標の50%にも届きませんでした。引き続き職員の健康管理意識を高めるため、今後とも提出率の引上げに努めます。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・障がい者雇用については、雇用計画に基づき各部で障がい者雇用率が達成できるよう取組を強化します。また、雇用率の改正に合わせ達成できるよう努力していきます。(R5　現在:2.74%、目標値　令和6年度:2.8%、令和8年度:3.0%)

・職員採用については、引き続き社会福祉士やシステムエンジニアなど専門職枠を設け、必要な人材確保に努めます。

・健康診断結果に基づく二次検査結果報告通知の提出率50%を達成するため、未提出者に提出を促す取組を行います。

【職員課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	被災地支援事業	7-①	-	3,787	派遣職員の年度末勤務成績報告書の評定			3,848	派遣職員の年度末勤務成績報告書の評定			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
2	職員研修事業	7-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			5,631	4,026	職員アンケート調査による研修の理解度			6,558	職員アンケート調査による研修の理解度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					90.0%	92.0%	S		90.0%			
3	職員採用試験事業費	7-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			4,893	3,372	採用試験総受験者数			4,411	採用試験総受験者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					450人	403人	B		350人			
4	職員通信教育講座受講補助金	7-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			376	376	通信教育受講者修了者数			376	通信教育受講者修了者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50人	46人	A		50人			
5	職員資格取得等補助金	7-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			90	90	資格取得等助成金制度申請者			90	資格取得等助成金制度申請者			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2人	4人	S		2人			
6	職員福利厚生事業費	7-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			173,140	122,094	産休・育休による欠員に対する補充率			194,061	産休・育休による欠員に対する補充率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
7	安全衛生事業費	7-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			11,385	10,445	二次検査等受診結果通知書の提出率			11,033	二次検査等受診結果通知書の提出率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50.0%	34.4%	C		50.0%			
8	当直関連業務事業費	7-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			8,691	8,691	宿日直の業務日誌及び報告事項のチェック			8,749	宿日直の業務日誌及び報告事項のチェック			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					週3日	週5日	S		週5日			
9	人事評価制度事業費	7-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			15,162	14,226	職員アンケート調査による人事評価支援研修の理解度			3,548	職員アンケート調査による人事評価支援研修の理解度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					95.0%	91.00%	A		95.0%			
10	人事管理一般経費	7-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			15,266	13,646	仕事に創意工夫を凝らし、業務の改善や新しい仕事の進め方に積極的に取り組んでいる職員の割合			15,010	仕事に創意工夫を凝らし、業務の改善や新しい仕事の進め方に積極的に取り組んでいる職員の割合			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					60%以上	60.9%	S		60%以上			

組織名	契約監理課	作成者(評価者)	課長　池内　正樹
関係する『総合計画』施策	7－②　確かな行政サービスの提供		

組織の概要(主な業務)

契約監理課は、市が発注する公共工事、物品調達等の入札及び契約に関する業務並びに市が整備する道路や建物の工事検査を主な業務としています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

(電子入札システム事業)
・入札参加者の負担軽減、事務の効率化を一層図るため、新しい電子入札システムを令和5年3月より運用開始しました。
・電子入札執行率は、工事は実績96.9%(目標93%)で達成しました。また、物品は実績87.4%(目標90%)でおおむね達成しました。
(契約監理事業)
・工事の発注における平均入札参加者10.8社(目標11社)、市内業者受注率93.6%(目標96.0%)でおおむね達成しました。
・工事の発注における平準化や週休2日制の取組拡大について発注各課と調整し、実施に繋げました。
・入札等監視委員会の監視の下、入札及び契約業務の適正化が図られました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・電子契約導入にかかる関係法令等の整備、実施にかかる周知、及び、マニュアル作成を行い、事務効率化に努めます。
・発注公告後に業者からの質問等により、積算誤り等が発覚し、入札中止とするケースが何件かあったことから、その原因等について関係各課と共有し、チェック体制強化、見直し等により再発防止を促進し、適正な入札事務の執行に努めます。
・また、インセンティブ型入札の発注件数は5件(目標8件以上)で、競争性確保の観点から、その後の発注を見合わせたことから、今後、インセンティブ方式の参加条件等にかかる研究が課題となっています。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・電子入札システムによる発注作業、開札等ミスが無いよう事務適正化に努めます。
・各課との連携や複数人によるチェックを強化し、入札・契約業務を適正に実施します。
・入札後の契約事務負担軽減、事務の効率化を一層図るため、電子契約の実施をめざします。
・働き方改革等により、早期発注による工事の平準化と工事の週休2日制の取組を一層促進します。
・職員のスキルアップや情報共有を目的とした研修を実施します。

【契約監理課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	電子入札システム事業費	7-②	8,207	8,207	①電子入札執行率(工事関係) ②電子入札執行率(物品関係)			7,762	①電子入札執行率(工事関係) ②電子入札執行率(物品関係)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					①93.0% ②90.0%	①96.9% ②87.4%	A		100.0%		
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
2	契約監理事業費	7-②	8,568	8,568	①平均入札参加者(工事) ②市内業者受注率(工事)			9,564	電子契約率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					①11社 ②96.0%	①10.8社 ②93.6%	A		5.0%		

組織名	市民税課	作成者（評価者）	課長　服部　隆典
関係する『総合計画』施策	7－⑤　健全な財政運営		

組織の概要（主な業務）

市民税課は、個人市県民税、法人市民税、軽自動車税（環境性能割・種別割）、市たばこ税について適正な課税を行い、公正かつ公平な税負担による安定的な自主財源の確保に努めています。
また、税務証明の交付においては、マイナンバーカードを利用したコンビニエンスストアでの税務証明書交付や窓口における税務証明書交付手数料のキャッシュレス決済導入など、行政サービスの利便性向上に努めています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・税務窓口における税務証明発行時の渡し間違い件数は0件でした。
・税務一般経費の適切な執行により、公平かつ適正な賦課事務を遂行することができました。
・軽自動車税の課税に対する審査申出容認件数は0件でした。
・情報発信については、市のホームページ、行政チャンネル、広報紙を活用することで、様々な税情報を正しく理解いただくための周知に努めることができました。（ホームページ20項目更新、行政チャンネル1回放送、広報紙15回掲載）
・職員のスキル向上を目的として、職員が講師を務める研修を5回開催しました。また、職員の知識を深めるため各種専門研修に延べ26人の職員を参加させることができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・個人市民税の未申告調査による所得把握率は64.3%（目標値67.0%）でした。今後は調査方法等の効率化を検討し、公平かつ公正な課税に向け、より綿密な所得把握に努めていきます。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】
・歳入予算の主要財源である市税の確保を図るため、法令等に従った適正な課税を行うとともに未申告者の所得把握調査を行い、公平性の確保に努めていきます。
・税証明に関して、複数職員による内容確認を徹底することで誤発行を起こさないよう努めていきます。
・税制改正等に関して、迅速な情報収集と適切な対応に努めるとともに、関係部署との緊密な情報共有を図ります。また、税に関する専門的な知識を習得するため、研修会や説明会への積極的な参加や他自治体との情報交換に取り組みます。
・市民生活に関係する制度等の内容や影響について、ホームページ・広報紙などの様々な媒体により周知を行うとともに、DXによる業務の効率化や行政サービスの向上に努めていきます。
・社会情勢や経済状況等の変化を注視し、税収への影響を迅速に判断することで速やかに税収見込の修正を行い、財政運営に生かしていきます。

【市民税課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
1	税務証明交付事業	7-⑤	1,657	1,602	税諸証明発行時の渡し間違い件数				2,884	税諸証明発行時の渡し間違い件数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					0件	0件	S			0件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
2	税務一般経費	7-⑤	17,676	17,676	部局長の実行宣言に掲げる市民税課の宣言に対する評価				16,812	税務一般経費の執行誤りの件数。			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					☆☆☆☆	☆☆☆☆	S			0件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
3	市民税賦課事業	7-⑤	77,327	78,804	未申告調査による所得把握率				82,850	未申告調査による所得把握率			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					67.0%	64.3%	A			67.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
4	軽自動車税賦課事業	7-⑤	17,025	16,758	課税に対する審査申出容認件数				17,380	課税に対する審査申出容認件数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					0件	0件	S			0件			

組織名	資産税課	作成者（評価者）	課長　北河　享
関係する『総合計画』施策	7－⑤　健全な財政運営		

組織の概要（主な業務）

資産税課は、固定資産税（土地・家屋・償却資産）・都市計画税（土地・家屋）の課税事務を行っています。適正な課税を行うため、土地や家屋などの実地調査を行っていますが、当該課税業務には複雑な税制度を理解し、地方税法等の改正に的確に対応することが求められます。
また、台風等の災害により被害を受けた場合、家屋の調査を行います。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・固定資産課税台帳に登録された価格について、理解を得られるように丁寧に説明を行いました。審査申出の件数は1件でした。
・令和6年11月6日より、振興局の税の相談などを本庁とテレビ電話でつなぐ遠隔窓口システムで本庁の職員が対応するなど、振興局の税業務の一部を本庁に集約することで、事務を効率化しより専門的な行政サービスを提供することができました。
・新潟県小千谷市で開催された「住家の被害認定調査実地研修会」に職員2人を4年ぶりに派遣し、中越大震災により被災した建物や研修建物を利用しての被害認定調査の調査方法を習得することができました。派遣研修終了後は、課内で研修会を行い職員の新たなスキルの習得につなげることができました。
・来課者への対応について、担当者が不在でも来課者の要件が達成できるように、あらかじめLogoフォームを活用して課内での情報共有に取組みました。このことにより、担当者が不在でも他の職員でも当該要件に対応することができ、来課者に満足感を提供することができたこと及び円滑で効率的な窓口対応を実践することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・固定資産課税台帳あるいは固定資産家屋補充課税台帳に登録された価格等について、令和6年度は3年に一度の評価替えの年度であったことから、評価の見直しなどにより税額が増額となった案件や価格等の事項について、当該納税者に説明責任を果たし理解を得ていただけるように対応していきます。
・次回令和9年度の固定資産税の評価替えに向けて対応していくとともに、本年度も引き続き土地と家屋の評価替えに関する現地調査・家屋調査を限られた人員で計画的かつ効率的に進めていきます。適正な賦課事務を遂行するため、引き続き研修や参考書籍での研鑽、専門情報の収集など職員のスキルアップを図り人材育成にも取り組むとともに、法律改正等への的確な対応及び関係機関や関係者との連携等を密にして取り組み、固定資産課税台帳に固定資産の価格等の登録を行います。
・政府の全自治体のシステムの仕様をそろえてクラウド化する計画である「地方公共団体情報システム標準化」について、現在使用している住民情報システムからの切替に向けて、国の進捗状況の情報収集を行いながら、事業者や関係者とも協議検討を重ね的確に対応していきます。
・新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが令和5年5月8日から「5類」に変更された後も会議や研修会によってはオンラインでの開催が継続されている状況です。職員の賦課業務のスキルアップを図るためにもオンラインによる研修会及び会議等にも引続き参加することで、現地会場までの移動時間に要する時間分の節約につなげ、当該節約時間分を賦課事務の遂行に充て時間外勤務時間の削減にもつなげていきます。
・来課者への対応について、来課時に担当が不在でも対応ができるように事前にLogoフォームを活用した情報共有に取り組むことで、引続き来課者の満足感を提供すること及び円滑で効率的な窓口対応に取り組んでいきます。
・民間委託や電算システム等の活用、日常業務の見直しなど事務の効率化に引続き取り組んでいきます。

【資産税課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	固定資産税賦課事業費	7-⑤	52,533	52,533	審査申出の申請件数			53,741	審査申出の申請件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10件以下	1	S		10件以下			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	固定資産税評価替事業費	7-⑤	24,036	24,036	審査申出の申請件数			21,008	審査申出の申請件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10件以下	0	S		10件以下			

各所属の「評価」と「重点取組」

組織名	収納課	作成者(評価者)	課長　西　光一
関係する『総合計画』施策	7－⑤　健全な財政運営		

組織の概要(主な業務)

持続可能な市政運営の実現と市民の信頼を保つため、堅実かつ安定的な自主財源の確保と税負担の公平性の確保に努めます。そのため社会情勢に柔軟に対応した納税環境を整備することで、税の自主納付の推進と納期内納付の推進を図るとともに、地方税法等に基づく厳正で適正な滞納整理等の強化に努め、滞納を累積しない取組みや滞納解消へ向けての取組を進め、収納率の向上に努めます。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・三重地方税管理回収機構に職員を派遣し、滞納整理のレベルアップを図るとともに、滞納額の解消に努めました。
・年間を通じて、職員の意識を高め、差押えに取り組みました。(令和4年度の差押え件数:約1200件)
・カウンターにパーティションを設置。プライバシーを守り、相談しやすい環境を整えました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・市税等過誤納還付金及び市税徴収事業費の活動指標の目標として、現年度課税分収納率98.9%とし収納率向上に取り組みましたが、最終的には目標に比べて若干下がりました。
要因としては新型コロナが5類に移行となりましたが、物価高の影響による経済活動、市民生活への影響があったことから目標を下回ったと考えます。
今後については引き続き滞納者の状況を適確に把握、配慮しながら効果的な滞納整理事務に勤め滞納額の縮減に勤めます。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・翌年度への繰越(滞納繰越分)を増加させないよう、現年度課税分の徴収強化に取り組みます。
・納税環境のデジタル化が進む中、納付の利便性の向上と収納確保に向け、納付機会の拡充について調査・研究を行います。
・納税環境整備が進む中でデジタル化や新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からも、口座振替やインターネット等を活用した納税環境づくりに努め、既存業務の見直しを行っていきます。
・相談に見えた方のプライバシーを守り、相談しやすい環境をつくり、納付していただくように取り組んでいきます。

【収納課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	市税等過誤納還付金	7-⑤	100,000	100,000	市税の現年課税分の収納率			100,000	市税の現年課税分の収納率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					98.9%	98.8%	A		98.6%		
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
2	市税徴収事業費	7-⑤	77,177	74,960	市税の現年課税分の収納率			83,402	市税の現年課税分の収納率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					98.9%	98.8%	A		98.6%		

組織名	債権回収対策課	作成者（評価者）	課長　田中　新也
関係する『総合計画』施策	7－⑤　健全な財政運営		

組織の概要（主な業務）

債権回収対策課は、自主財源の確保と市民負担の公平性を図るため、税外未収債権の徴収強化と適正管理の促進を主な業務としています。
強制徴収公債権（公課）については、所管課から移管された債権の滞納処分などを実行し徴収強化を図っています。
非強制徴収公債権・私債権については、所管課の債権回収に必要な法的手続きの実行を支援しています。
所管課職員等を対象に研修会を開催し、債権の適正管理・回収に関する知識の増進及び意識の向上を図っています。
所管課ヒアリング等を通じて債権の適正管理について指導・助言を行っています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・移管債権5公課の徴収率実績は、44.0%で、目標徴収率30%を達成できました。
・公課の所管課との間で、債権管理に関する知識や情報を共有する場を設けました。
・所管課が債権を管理する上で基準となる公課管理事務マニュアルを策定しました。
・非強制徴収公債権及び私債権は、支払督促8件、通常訴訟1件、少額訴訟1件、強制執行3件について法的手続きに着手しました。
・債権の適正管理に関する研修を一般職員及び新規採用者を対象に実施し、目標値85%以上の満足度に対して、一般職員87.3%、新規採用者85.9%を得ました。
・全庁的な未収債権調査をもとに7所管課にヒアリングを実施し、債務者ごとの回収計画等について助言・指導を行いました。そのなかで法的手続きを依頼された5所管課の満足度は97.0%でした。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

債権所管課における債権管理が不十分であったり、債権回収のノウハウが浸透していない点が見受けられた。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

債権所管課が関係法令等に基づいた適正な債権管理が実施できるよう、非強制徴収公債権及び私債権に係る債権管理事務マニュアル及び令和5年度に策定した公課管理事務マニュアルについて、所管課ヒアリングや研修を通じてその浸透を図ります。

【債権回収対策課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	債権回収対策事業費	7-⑤	1,416	1,416	①移管債権の徴収強化(徴収率) ②職員向け研修、法的支援・相談に関する債権所管課の満足度			1,416	①移管債権の徴収強化(徴収率) ②職員向け研修、法的支援・相談に関する債権所管課の満足度		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					①30.0% ②85.0%	①44.0% ②91.0%	S		①30.0% ②85.0%		

【債権回収対策課】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	債権管理職員研修会	7-⑤			債権管理の職員研修会の開催				債権管理の職員研修会の開催		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					2回	2回	S		2回		

組織名	環境課	作成者(評価者)	環境担当参事　下倉　基彦
関係する『総合計画』施策	6－①　自然と生活の環境保全		
	6－⑥　上下水道の整備		

組織の概要(主な業務)

松阪市環境基本条例第3条に定める基本理念に基づき、松阪市環境基本計画に定めるめざすべき環境像「うるおいある豊かな環境につつまれるまち　まつさか」の実現にむけてさまざまな取組を推進します。
政策係：環境における市の方向性(計画やビジョン等の策定)の検討、啓発活動に伴うイベントの企画や環境学習等を行う。
「地域脱炭素ロードマップ」及び「松阪市地球温暖化対策実行計画」に基づく脱炭素社会実現にむけた取組を推進する。
保全係：公害等に関する届出及び相談業務、狂犬病予防及び畜犬登録等の窓口業務を行う。
墓苑係：篠田山霊苑の管理・保全及び篠田山斎場の運営等、火葬・斎場業務を行う。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

畜犬登録等事業においては、狂犬病予防注射の接種率を上げる事が出来ました。
温暖化対策調査等事業においては、松阪市地球温暖化対策実行計画の策定を行いました。
斎場・火葬場施設整備事業においては、篠田山火葬場・斎場の大規模改修を事故無く完了できました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

環境パートナーシップ会議事業において、環境フェアの来場者数が目標値に達しませんでした。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

2050年カーボンニュートラル実現にむけ、松阪市ゼロカーボンビジョン及び松阪市地球温暖化対策実行計画に示した温室効果ガス排出削減に向けた取組を推進します。

【環境課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	畜犬登録等事業	6-①	4,476	4,476	狂犬病予防注射の接種率			4,802	狂犬病予防注射の接種率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					73.0%	79.6	S		73.0%			
2	行旅死亡人等取扱事業	6-①	1,365	3,417	行旅死亡人の処理			1,365	行旅死亡人等の対応率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
3	公衆便所管理事業	6-①	3,368	3,261	トイレの不具合件数			5,140	トイレの不具合件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					月1回以下	月1回以下	S		月1回以下			
4	共同簡易飲料水供給施設管理事業	6-⑥	300	407	木梶、栃谷両地区の利用者からの苦情件数			1,224	木梶、栃谷両地区の利用者からの苦情件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	0件	S		0件			
5	犬猫去勢避妊手術費補助金	6-①	3,300	3,300	犬猫の殺処分数			3,600	犬猫の殺処分数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10頭・匹以下	0頭	S		10頭・匹以下			
6	環境衛生一般経費	6-①	1,249	1,249	備蓄消毒薬剤の数量及び消費期限の管理			2,956	備蓄消毒薬剤の数量及び消費期限の管理			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
7	環境調査事業	6-①	3,468	3,188	騒音・振動・悪臭に関する苦情件数			3,182	騒音・振動・悪臭に関する苦情件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					月1件以下	月1件以下	S		月1件以下			
8	環境啓発活動事業	6-①	2,043	1,973	エネルギー使用量(電気)を現状より増やさない。			3,282	環境フェアの来場者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					7.25kWh/人・日	8月公表	-		4,000人			
9	Matsusaka-EMS事業	6-①	510	449	エコフィス計画によるCO2の削減の達成			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2015(H27)年比△14.3%	集計中	-		-			
10	環境パートナーシップ会議事業	6-①	1,738	1,023	環境フェアの来場者数			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					4,000人	3,500人	B		-			
11	温暖化対策調査等事業	6-①	11,879	10,467	松阪市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定			0	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					策定	策定	S		-			
12	脱炭素化住宅等促進補助金	6-①	19,000	19,000	補助金の交付件数			14,000	補助金の交付件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100件	142件	S		200件			
13	太陽光発電設備等設置費補助金	6-①	-	1,420	補助金の交付件数			15,939	補助金の交付件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	2件	-		20件			
14	環境保全一般経費	6-①	1,506	877	騒音・振動・悪臭に関する苦情件数			1,706	騒音・振動・悪臭に関する苦情件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					月1回以下	月1回以下	S		月1回以下			
15	火葬施設解体事業	6-①	10,747	7,950	解体工事に伴う苦情件数			9,889	解体工事に伴う苦情件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	0件	S		0件			
16	斎場・火葬場管理事業	6-①	102,554	95,059	利用者からの苦情・要望への対応率			105,156	利用者からの苦情・要望への対応率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
17	篠田山墓地管理事業	6-①	17,524	17,524	利用者からの苦情・要望への対応率			20,037	利用者からの苦情・要望への対応率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
18	斎場・火葬場施設整備事業	6-①	359,706	359,706	工事に伴う利用者からの苦情件数			129,345	工事の工程進捗状況管理率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	0件	S		100.0%			
19	篠田山霊苑施設整備事業	6-①	90,986	90,986	工事に伴う利用者からの苦情件数			73,752	工事の工程進捗状況管理率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	0件	S		100.0%			
20	し尿業者許可事業	6-①	10	10	2年に1回の更新件数率			91	2年に1回の更新件数率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0.0%	0.0%	S		-			
21	し尿転送業務負担金	6-①	7,480	7,480	飯南・飯高管内の利用者からの苦情件数			7,480	飯南・飯高管内の利用者からの苦情件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	0件	S		0件			
22	合理化事業計画策定事業	6-①	2,772	2,420	合理化事業計画の策定			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					策定	策定	S		-			
23	松阪地区広域衛生組合分担金	6-①	333,519	290,013	し尿等の処理率			327,320	し尿等の処理率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			

【環境課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	環境基本計画の周知活動	6-①			計画の周知に向けた冊子(こども版)の小学5年生児童への配布				計画の周知に向けた冊子(こども版)の小学5年生児童への配布			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			

組織名	清掃事業課	作成者(評価者)	課長　左路　有
関係する『総合計画』施策	4－⑤　スポーツと連動したまちづくりの推進		
	6－②　資源循環型社会の推進		

組織の概要(主な業務)

清掃事業課は、ごみの分別・収集・処理を市民、事業者、行政が連携して取り組み、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進し、無駄なく資源を有効に利用できる資源循環型のまちづくりをめざします。
管理係：一般廃棄物処理業の許可、一般廃棄物集積所補助金申請　ほか
収集係：一般廃棄物の収集運搬、リサイクル処理　ほか
資源循環係：廃棄物の資源化・減量化、廃棄物減量のための補助　ほか

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・家庭系ごみ1人1日当たりのごみ排出量は、徐々に減量してきており、目標値684gに対し680gとなりました。
・リサイクルセンター施設整備事業については、老朽化したトラックスケールを更新し、資源物の効率的で安定した計量業務が図られ、稼働率100%となりました。
・適正なごみ収集や職員によるパトロールの実施を行うことで、家電四品目の不法投棄処理台数は目標値以下に抑えることができ、ごみの散乱防止や地区の美観の向上が図られました。
・リサイクル事業については、委託業者への適切な指導による手選別をしっかり行うことにより、今年度も資源物の分別基準の品質検査はA判定となりました。
・ごみ減量・3R推進のための啓発講座開催数が目標値を達成し、コロナ禍後の対面啓発を重視し、わかりやすく効果的な啓発を行うことができました。
・生ごみの堆肥化容器等購入補助金の申請については、市民の生ごみ減量化への意識の高まりとともに、市民への広報啓発等を重点的に行うことで、目標申請件数を大きく上回りました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・松ヶ崎公園グランドの利用者数はコロナ禍での利用控えや天候の影響等により、目標に達しませんでした。一方で、施設利用申請窓口をスポーツ課に移管することにより、市民の利便性の向上につながったこともあり、今後も快適に公園が利用できるよう市民目線に立った清掃・草刈り・施設修繕等を実施していきます。
・公務災害の件数は、令和5年度は5件以下の目標に対して、8件発生する結果となしました。今年度は、安全衛生委員会等での再発防止の再検討や毎朝のミーティング時に安全運転・安全作業の徹底等の注意喚起を実施していきます。
・集団回収による資源物の回収量は、減少傾向にあり、スーパー等の民間事業者による回収が多くなってきていることや、実施団体の減少等が考えられますが、実施団体についてはそれらの活動意義等を訴え、引き続き活動を維持していただくようお願いしていきます。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・家庭系ごみの分別の徹底や、食品ロス削減に対する市民意識調査を実施・検証し、ナッジを活用した啓発について調査研究していきます。
・不法投棄の防止のために監視体制の強化、啓発の推進により不法投棄をさせない環境づくりに取り組みます。
・適正なごみ処理体制を維持するために、冊子『ごみ・分別ガイドブック』等の周知や啓発、業務量に応じた人員配置によるごみ処理体制の強化等に取り組みます。

【清掃事業課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	清掃一般経費	6-②	11,132	10,245	家庭系ごみ(集団回収含む)一人一日当たりのごみ排出量			13,853	家庭系ごみ(集団回収含む)一人一日当たりのごみ排出量			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					684g以下	680g	S		682g以下			
2	松ヶ崎公園管理事業費	6-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			16,743	15,877	グラウンド利用者数			18,564	グラウンド利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					24,000人以上	22,218人	A		24,000人以上			
3	リサイクルセンター施設整備事業	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			4,191	4,191	整備施設の稼働率			0	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					89%以上	100%	S		-			
4	塵芥収集事業	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			450,158	435,601	家電四品目の不法投棄処理台数			508,189	監視パトロールの実施(不法投棄・持ち去り禁止等)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					85台以下	78台	S		48回			
5	廃棄物集積所設置補助金	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,250	2,250	ごみの散乱についての問い合わせ件数			2,250	申請件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					26件以下	24件	S		25件以上			
6	塵芥収集車購入事業	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			0	0	購入車両の稼働率			12,760	購入車両の稼働率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					85%以上	—	-		86%以上			
7	塵芥処理一般経費	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			10,761	10,265	公務災害の件数			12,392	公務災害の件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5件以下	8件	C		5件以下			
8	リサイクル事業	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			66,841	61,905	資源物の分別基準の品質検査			68,646	資源物の分別基準の品質検査			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					A判定	A判定	S		A判定			
9	ごみ減量対策事業	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,609	2,326	ごみ減量のための啓発講座開催数			2,897	ごみ減量のための啓発講座開催数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30件	30件	S		30件			
10	生ごみ堆肥化容器等購入補助金	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,200	1,200	申請件数			1,500	申請件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50件	86件	S		60件			
11	資源物集団回収活動補助金	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			10,060	7,500	集団回収量			9,006	集団回収量			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3,000t	2,051t	C		2,000t			
12	リサイクルセンター管理事業	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			17,425	17,143	リサイクルセンター施設の見学者数			17,406	リサイクルセンター施設の見学者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,200人	1,171人	A		1,200人			

【清掃事業課】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	出前授業 対象:市内小学生 パッカー車によるごみ投入体験、ごみ分別学習　等	6-②			参加児童数				ー			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					15校 750人	16校 633人	B					
2	自治会等の要請によるごみ回収 地域の一斉清掃、草刈　等に応じて収集する。	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
					出勤回数				出勤回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					130回	127回	A		130回			
3	充電式小型家電による発火対策 啓発、収集、処理方法を関係課等で協議(3回以上)する。	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
					充電式小型家電によるパッカー車発火件数				充電式小型家電によるパッカー車発火件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3件以内	3件	S		3件以内			

組織名	清掃施設課	作成者(評価者)	清掃施設担当参事　宇佐美　毅
関係する『総合計画』施策	6－②　資源循環型社会の推進		

組織の概要(主な業務)

清掃施設課では、一般廃棄物の焼却処理をはじめ、燃えないごみや粗大ごみの破砕選別処理、並びに燃えるごみを焼却した後の焼却灰や燃えないごみ等の破砕残渣などの埋立処分を行っています。
また、既存の一般廃棄物最終処分場の埋立割合が令和8年度末に100%(満杯)に達することが見込まれることから、新たな施設の整備に努め、令和9年度の供用開始をめざしています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・クリーンセンターの焼却処理に係る排出ガスを協定書基準値以下とする管理を行い、周辺地域の環境保全に努めました。
・一般廃棄物最終処分場の浸出水処理に係る放流水を協定書基準値以下とする水質を保持し、周辺地域の環境保全に努めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・新最終処分場施設整備に係る整備計画用地の取得について、98.46%(119,980.61㎡)を購入させていただいたものの、全ての整備計画用地の取得には至りませんでした。引き続き地権者の皆様に新最終処分場の整備の必要性などを訴えて、土地の譲渡に係るご同意をいただけるよう努めてまいります。
・上川町遊歩道公園の利用申込者数は、目標1,100人に対し、825人でした。
・燃えないごみに混入したリチウムイオン電池、カセットボンベ、スプレー缶等を破砕処理することで生じる火災検知器の作動により高速回転式破砕機が緊急停止した回数は88回(前年度比34回減)でした。燃えないごみ収集時の仕分けをはじめ、市民の皆様にごみの分け方、出し方の周知を図り、適正な燃えないごみの受け入れに努めてまいります。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・一般廃棄物の焼却処理に係る排出ガス、並びに浸出水処理に係る放流水の水質をそれぞれ協定書基準値以下とする管理を行い、周辺地域の環境保全に努めます。
・クリーンセンターに持ち込まれた一般廃棄物の搬入者に対して、再生利用に資するようごみの分け方、出し方などの啓発に努めます。
・燃えないごみの破砕処理に係る高速回転式破砕機の円滑な運転に資するよう、充電式小型家電並びに危険ごみ(リチウムイオン電池、カセットボンベ、スプレー缶等)の分別指導や啓発に取り組みます。
・新最終処分場施設整備に係る整備計画用地の取得について、令和6年度の上半期までに完了するよう地権者の皆様のご同意をいただけるよう取り組みます。

【清掃施設課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	クリーンセンター管理事業費	6-②	19,148	18,130	排気ガスの排出値を地元協定値以下にする。 ①ばいじん ②HCl(塩化水素) ③SOx(硫黄酸化物) ④Nox(窒素酸化物) ⑤ダイオキシン類			18,930	排気ガスの排出値を協定書基準値以下にする。 ①ばいじん ②HCl(塩化水素) ③SOx(硫黄酸化物) ④Nox(窒素酸化物) ⑤ダイオキシン類		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					①0.01g/㎥N ②50ppm ③50ppm ④100ppm ⑤ 0.1ng-TEQ/㎥N	①0.002g/㎥N ②9.9ppm ③8.2ppm ④66ppm ⑤ 0.098ng-TEQ/㎥N	S		①0.01g/㎥N ②50ppm ③50ppm ④100ppm ⑤ 0.1ng-TEQ/㎥N		
2	最終処分場管理事業費	6-②	6,573	6,469	処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD(生物化学的酸素要求量) ②COD(化学的酸素要求量) ③SS(浮遊物質)			7,320	処理水を協定書基準値以下に処理する。 ①BOD(生物化学的酸素要求量) ②COD(化学的酸素要求量) ③SS(浮遊物質)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L	①4.4mg/L ②6.0mg/L ③検出せず	S		①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L		
3	上川町遊歩道公園管理事業費	6-④	17,257	15,442	利用申込者数			15,713	利用申込者数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					1,100人	825人	B		756人		
4	ごみ処理事業費	6-②	450,338	448,665	排気ガスの排出値を地元協定値以下にする。 ①ばいじん ②HCl(塩化水素) ③SOx(硫黄酸化物) ④Nox(窒素酸化物) ⑤ダイオキシン類			340,241	排気ガスの排出値を協定書基準値以下にする。 ①ばいじん ②HCl(塩化水素) ③SOx(硫黄酸化物) ④Nox(窒素酸化物) ⑤ダイオキシン類		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					①0.01g/㎥N ②50ppm ③50ppm ④100ppm ⑤ 0.1ng-TEQ/㎥N	①0.002g/㎥N ②9.9ppm ③8.2ppm ④66ppm ⑤ 0.098ng-TEQ/㎥N	S		①0.01g/㎥N ②50ppm ③50ppm ④100ppm ⑤ 0.1ng-TEQ/㎥N		
5	最終処分場事業費	6-②	41,602	30,608	処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD(生物化学的酸素要求量) ②COD(化学的酸素要求量) ③SS(浮遊物質)			41,392	処理水を協定書基準値以下に処理する。 ①BOD(生物化学的酸素要求量) ②COD(化学的酸素要求量) ③SS(浮遊物質)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L	①4.4mg/L ②6.0mg/L ③検出せず	S		①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L		

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	最終処分場施設整備事業費	6-②	12,512	12,512	処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD(生物化学的酸素要求量) ②COD(化学的酸素要求量) ③SS(浮遊物質)			14,850	処理水を協定書基準値以下に処理する。 ①BOD(生物化学的酸素要求量) ②COD(化学的酸素要求量) ③SS(浮遊物質)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L	①4.4mg/L ②6.0mg/L ③検出せず	S		①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L			
7	クリーンセンター施設整備事業費	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			6,960	6,960	クリーンセンター開場日における一般廃棄物の受入れ体制			-	クリーンセンター開場日における一般廃棄物の受入れ体制			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		-			
8	多目的研修集会所解体事業費	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			-	-	-			17,688	業務の進捗状況に対する評価			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		A			
9	新最終処分場施設整備事業費	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			135,144	132,266	業務の進捗状況に対する評価			106,583	業務の進捗状況に対する評価			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					A	A	S		A			
10	新最終処分場環境整備事業費	6-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			5,160	2,392	業務の進捗状況に対する評価			37,800	業務の進捗状況に対する評価			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					A	A	S		A			

【清掃施設課】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	ごみ処理事業費	6-②			家庭系ごみ(集団回収含む)一人一日当たりのごみ排出量				家庭系ごみ(集団回収含む)一人一日当たりのごみ排出量			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					693g以下	680g	S		680g以下			

組織名	戸籍住民課	作成者（評価者）	マイナンバーカード担当参事　山本　誠
関係する『総合計画』施策	7－①　行政サービスの充実		

組織の概要（主な業務）

戸籍住民課では、以下の業務を行っています。
・住民票の写し・戸籍・印鑑登録証明書等の証明書発行業務
・印鑑登録業務
・婚姻等の戸籍届、住所異動届等の受付
・おくやみコーナーでのワンストップサービス
・マイナンバーカードの普及促進及び交付申請業務

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・マイナンバーカードの申請・交付手続きは、本庁、4振興局の5か所に加え令和3年中に開設したマイナンバーカードセンターで実施するとともに、令和5年度は195回の出張申請会を実施しました。カードの取得率はマイナポイントや従来保険証廃止等の外的な要因もあり大きく向上しました。夜間、土日開庁のセンターの存在もあり、大きな混乱は無く手続きを進めることができました。

・ライフイベントに伴う各種手続きが簡潔にできるよう『書かない窓口』を実施し、戸籍住民課から関係各課（保険年金課、介護保険課、こども支援課等）への窓口連携について全振興局で同様の取組を開始することができました。
また、『書かない窓口』の次の展開として、各課へ案内するのではなく、戸籍住民課で手続きを完結させる『ワンストップ窓口』の施行運用を、まずは、子育て世帯の転出手続きを対象として開始しました。同じ質問を繰り返さないこと、移動時間の削減、により最大30分の滞在時間削減を目標としています。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・マイナンバーカードの取得率は大きく向上し、約8割に達しています。残りの約2割の方をターゲットとして事業を推進していきます。
未取得の方々のうち外出する手段が限定されている方々に対し、個別対応を継続していきます。また、10歳未満の取得率が低いことから同年齢層を主眼とした健康センターはるるや幼稚園、保育園での出張申請会を開催していきます。

・『ワンストップ窓口』の対象手続きを増やし、更なる滞在時間の削減を目標とします。
また、外国人の転入（入国）に際し、住民票登録を在留カードからAI－OCR、RPAを通じて行うことで待ち時間を短縮できるとともに、錯誤の減少も期待できることから、機器を導入し、改善を進めていきます。

【戸籍住民課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	個人番号カード交付事業費	7-①	99,941	93,943	マイナンバーカードの申請率			86,658	マイナンバーカードの申請率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					74.0%	88.7%	S		89.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	戸籍住民基本台帳一般経費	7-①	82,903	94,230	手続きに要する所要時間の削減(R元年度比)			84,698	手続きに要する所要時間の削減(R元年度比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					15.0%	18%	S		15.0%			

組織名	地域安全対策課	作成者(評価者)	課長　大野　千賀子
	5－①　交通安全対策の充実		
	5－②　防犯対策と消費者保護の充実		

組織の概要(主な業務)

「交通安全対策の充実」では、松阪市民の交通安全意識の高揚、交通ルールの遵守、交通マナーの向上を推進するため、様々な交通安全対策や啓発活動を行い、交通事故死者数ゼロをめざします。
「防犯対策と消費者保護の充実」では、安全で安心なまちづくりをすすめるため、地域や関係団体と連携し、刑法犯認知件数の更なる減少をめざします。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・安全安心フェスタまつさか、健康フェスティバル等や、各季(春・夏・秋・年末等)の交通安全運動期間において松阪多気地区交通安全対策会議と協力して交通ルールや交通マナーの向上を訴えた結果、令和5年の交通事故死者数は、前年より4人減の4人となり、人口10万人あたりの交通事故死者数のワースト順位が、4位から83位となり昭和47年の統計開始以来1番よい成績となりました。
・放置自転車対策として、松阪高等学校や三重高等学校等の市内高校の新入生を含めた全生徒、新たに転居してきた市民等に向けて、自転車の放置禁止区域および松阪駅周辺等の自転車駐車場のチラシを配布した結果、自転車放置区域からの自転車撤去数がR4年度の44件から22件に減少しました。
・防犯対策としては、自治会申請による防犯カメラの設置台数(補助金対象)が21台を数え、地域の防犯対策の向上に寄与しました。また、被害防止機器購入補助件数が133件を数え、市民の防犯意識が高まりました。
(半導体不足などがありましたが、令和3～4年度がともに購入補助件数は50件未満(令和3年度45件・令和4年度36件)でしたので、市民の関心は高まってきています。)

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・「交通安全教室の延べ参加者数」の目標19,000人に対して実績が12，612人、「ドライブレコーダー運転診断受講者数」の目標60人に対して実績が49人、防犯啓発活動等の開催回数の目標14回に対し、実績が11回となりました。
・65歳以上の高齢者を対象に、特殊詐欺被害防止を目的に製造された機器を購入する際の費用の一部を補助し、特殊詐欺被害の発生防止を図りましたが、被害件数は、目標の4件に対し32件と目標を大きく上回残る残念な結果となりました。今年度も年金支給月の15日を中心に松阪地区生活安全協会等と連携し、啓発活動を実施し高齢者の特殊詐欺被害の発生防止を図っていきます。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・高齢者の交通事故防止の取組として、反射材着用の推進を図ります。また、何歳まで運転できるか等、運転を見直したりする機会にしていただくため、高齢ドライバー運転能力自己診断事業を実施し、受講者数の目標を60人とします。
・子どもから高齢者まで「交通安全」を生涯教育の一環として、年齢層に応じた参加・体験・実践型の交通安全教育事業に取り組みます。
・全ての自転車利用者に乗車用ヘルメットの着用が努力義務化されて1年が経ちましたが、依然として乗車用ヘルメットの着用率は低いため交通安全教室等の啓発活動や市ホームページ、松阪ナビ等により、頭部を守ることの重要性を訴えていきます。
・事故などの予防施策、問題解決や自主的な地域活動への積極的な支援、様々な環境整備をするなど、安全で安心に暮らせるまちづくりの推進のために「安全で安心なまちづくりの推進に関する行動計画(第四期)」を作成します。
・年金支給月の15日を中心に松阪地区生活安全協会等と連携した街頭啓発活動や出前講座を通じて防犯意識の向上をめざします。
・65歳以上の高齢者を対象とした、特殊詐欺等被害防止を目的に製造された機器を購入する際の費用の一部を補助すること等により、高齢者の特殊詐欺被害防止を図ります。
・防犯カメラは犯罪の抑制防止や犯罪発生時における犯人の特定及び検挙に効果があることから自治会による設置に対して助成を行うことで、防犯環境に配慮したまちづくりを推進します。
・地域における防犯や交通安全や防災の意識向上をめざし、学校、保護者、地域などとの協働による地域ふれあいタウンウォッチングを引き続き実施していきます。
・犯罪被害者等日常生活支援事業では、配食サービスと居宅特殊清掃に、家事援助、一時保育助成、転居助成、家賃助成を加えたことにより、犯罪被害者等が受ける身体的、精神的、経済的負担の軽減を図ります。
・引き続き、交通安全教室等の交通安全対策と防犯対策の各事業を実施し、交通事故死傷者数、交通事故件数、刑法犯認知件数、特殊詐欺被害件数の減少をめざします。

【地域安全対策課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	交通安全啓発事業	5-①	4,339	3,731	交通安全啓発延べ人数			5,069	交通安全啓発延べ人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					7,000人	8,173人	S		7,000人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	交通安全教育推進事業	5-①	3,289	3,289	交通安全教室延べ参加者数			3,331	交通安全教室延べ参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					19,000人	12, 612人	C		19,000人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	自転車駐車対策事業	5-①	10,431	9,848	放置自転車対策啓発延べ人数			8,678	放置自転車対策啓発延べ人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					7,000人	6, 303人	A		7,000人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	交通安全対策一般経費	5-①	5,168	5,162	交通事故死者数全国ワースト順位　前年以上			6,041	交通事故死者数全国ワースト順位　前年以上			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					交通事故死者数全国ワースト順位　前年より向上	83位	S		交通事故死者数全国ワースト順位　前年より向上			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	高齢ドライバー運転能力自己診断事業	5-①	475	391	ドラレコ運転診断受講者数			541	ドラレコ運転診断受講者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					60人	49人	B		60人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	安全・安心なまちづくり推進事業費	5-②	1,195	1,063	安全・安心施策推進協議会等の開催回数			1,429	安全・安心施策推進協議会等の開催回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	2回	S		5回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	防犯対策事業	5-②	8,530	8,530	防犯啓発活動等の開催回数			8,446	防犯啓発活動等の開催回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					14回	11回	B		14回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	防犯カメラ設置補助金	5-②	1,000	1,000	防犯カメラの設置台数			1,000	防犯カメラの設置台数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10台	21台	S		10台			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
9	犯罪被害者日常生活支援事業	5-②	975	975	犯罪被害者の相談件数			975	犯罪被害者の相談件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3件	0件	S		3件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
10	特殊詐欺等被害防止機器購入補助金	5-②	560	1,072	特殊詐欺等被害件数			800	特殊詐欺等被害件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					4件	32件	E		5件			

組織名	人権・多様性社会課	作成者（評価者）	人権・多様性社会担当参事　越川　元博
関係する『総合計画』施策	4－⑥　人権尊重・多様性社会の推進		

組織の概要（主な業務）

人権・多様性社会課は、以下の実現をめざしています。
・一人ひとりの人権が尊重され、あらゆる差別をなくすための人権意識を高め、すべての人々が希望と誇りを持って社会に参加できる地域社会
・性別、国籍、障がい等にかかわらず個人として尊重され、個性と能力を十分に発揮することができる多様性社会（Diversity）
・誰も自死に追い込まれることのない社会

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・令和6年度初めに公表を行う「松阪市人権施策基本方針」の改定作業を終えることができました。
・「松阪市自死対策推進計画」の改定を終え、公表することができました。
・啓発事業において新たな手法も加えながらコロナ禍以前の事業実施を行うことができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

啓発事業においてコロナ禍以前の事業実施を行えたものの、参加人数は、以前ほどの回復ができませんでした。新たな啓発方法を取り入れながら啓発を行う必要があります。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・「松阪市人権施策基本方針」の改定が完了したことを受け、具体的な事業展開を行うための「松阪市人権施策行動計画」の策定を行います。
・多様性社会の実現の重要施策である男女共同参画社会の実現に指針となる「松阪市男女共同参画プラン」改定のための市民意識調査を行います。

【人権・多様性社会課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	人権啓発事業費	4-⑥	4,709	4,709	人権講演会参加者満足度			4,311	人権講演会参加者満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					95.0%	99.1	S		95.0%			
2	地域自死対策強化事業費	4-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			630	630	メンタルパートナー養成講座参加者数			758	メンタルパートナー養成講座参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					300人	87	E		300人			
3	人権啓発一般経費	4-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,991	2,991	人権施策審議会の開催回数			2,991	人権施策審議会の開催回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	3	S		2回			
4	男女共同参画行政推進事業費	4-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,759	1,759	男女共同参画松阪フォーラム参加者満足度			1,703	男女共同参画松阪フォーラム参加者満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					95.0%	97.8	S		95.0%			
5	国際交流事業団体補助金	4-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			600	600	補助金交付団体数			756	補助金交付団体数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					4団体	3	B		4団体			
6	多文化共生推進事業費	4-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,379	829	多文化共生講演会(シンポジウム)の参加者数			1,129	多文化共生講演会(シンポジウム)の参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					150人	67	D		150人			
7	生活オリエンテーション事業費	4-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			8,456	8,456	通訳、翻訳対応件数			8,811	通訳、翻訳対応件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10,000件	3607	D		10,000件			
8	多様性社会一般経費(男女共同参画一般経費)	4-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,763	2,763	男女共同参画審議会の開催回数			3,169	男女共同参画審議会の開催回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	2	S		2回			

組織名	健康福祉総務課	作成者（評価者）	健康福祉総務担当参事　池田　博紀
関係する『総合計画』施策	2－③　地域福祉・生活支援の充実		

組織の概要（主な業務）

健康福祉総務課は、少子高齢化や人口減少が進むなか、複雑な課題を抱えた世帯や制度の狭間と言われるような世帯の課題解決のために、重層的支援体制を構築するとともに、保健・福祉・子育て等幅広い分野を担う健康福祉部内の横断的施策の企画及び総合調整を行っています。

地域福祉の担い手である民生委員児童委員の活動を支援し、地域課題解決のための住民自治協議会の活動と連携しながら、地域における支え合い活動の普及を図り、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる地域社会をめざします。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・身近な地域で相談を受け止める「福祉まるごと相談室」を令和4年度に開設した3か所（鎌田地区・嬉野地区・飯高地区）に加え、新たに三雲地区は三雲地域振興局内、飯南地区は飯南地域振興局内、松尾・大河内・宇気郷地区は松尾地区市民センター（現、松尾地区コミュニティセンター）内の3地区に開設し包括的な支援体制を構築しました。また、地域包括支援センター運営法人に委託することにより、地域包括ケアシステムの進化、深化となる全世代型地域包括ケアシステムの構築、すなわち地域共生社会の実現に向けて前進しました。
・ひきこもり支援において、相談しやすい体制、居場所づくりや家族教室など、ひきこもりの当事者やその家族に対し必要な支援を進めるとともに、よりそいサポーター養成講座を開催し、サポーターとともに地域での支援体制を考える体制を整えました。
・住居等における不良な生活環境の解消に関する条例が施行となり、地域住民が安心して暮らすことのできるような支援体制をめざし、いわゆるごみ屋敷の対象者に福祉的なチーム支援を行ってきました。
・特別講演会「地域共生社会の実現に向けて」、講演会「これからの『地域支え合い』を考える」、講演会「ひきこもり、社会的孤立を考える」を開催し、支援関係機関、住民自治協議会、民生委員児童委員の地域の方々に地域共生社会の実現に向けての松阪市の取り組みや重層的支援、包括的支援の必要性について知っていただく機会を作ることができました。
・福祉まるごと相談室だけでなく、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業、参加支援事業、地域づくり事業の取り組みを社会福祉協議会に委託し、社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカーを活用した支援体制を構築するなど重層的支援体制の本格実施を行いました。
・多機関協働事業において、高齢者分野、障がい者分野、生活困窮分野、こども・子育て分野の支援関係機関の会議体である重層的支援ネットワーク会議を構築し分野を超えた連携を図り、また松阪市重層的支援体制整備庁内連携会議においても新たに所属を追加した8部局30課体制とし、福祉分野だけでなく、地域づくり、商工、収納、教育委員会等による重層的支援体制整備事業の推進に係る部局横断的な連携体制を構築しました。
・民生委員児童委員の未選出地域へ民生委員児童委員の役割の重要性を説明を行い、また、毎月報告する活動記録の報告をLoGoフォームでも報告できるよう体制を整備しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・これまで一部委託（社会福祉協議会）にて実施してきました「多機関協働事業」と「ひきこもり支援事業」について、多機関協働事業は市直営、ひきこもり支援事業の相談支援は委託先の社会福祉協議会で対応を行う形で体制の見直しを行いました。窓口や役割が明確になり、対象者にとって相談しやすい体制に改善していきたいと考えます。
・福祉まるごと相談室の地区割りと民生委員児童委員協議会の地区割りの統一に向けて、引き続き取り組む必要があります。
・地域における見守り対象者の増加により、民生委員児童委員の活動負担軽減に向けた取組を進めていく必要があります。
・隣保館管理運営事業費は、隣保館利用満足度アンケートでは老朽化した施設設備に対する満足度が低い結果となっています。引き続き10か年計画に基づき施設整備を進めてまいります。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・身近な地域で相談を受け止める「福祉まるごと相談室」を4か所に設置します。
・「福祉まるごと相談室』の取組を更に強化していくために、新たな事業に取り組みます。また、地域との重なり合いを大切にしていくため、住民自治協議会との連携に取り組んでいきます。
・ひきこもり支援において、相談しやすい体制、居場所づくりや家族教室など、ひきこもりの当事者やその家族に対し必要な支援を進めるとともに、よりそいサポーター養成講座を開催し、地域での支援体制を構築していきます。
・民生委員児童委員に対するより円滑な支援体制を構築していくため、福祉まるごと相談室の地区割りと民生委員児童委員協議会の地区割りの統一に向けて取り組みます。
・民生委員児童委員の活動負担の軽減に向けて、見守り対象者の情報提供に積極的に取り組みます。

【健康福祉総務課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	社会福祉協議会補助金	2-③	135,012	135,012	地域福祉活動の支援地区数			135,012	災害ボランティアセンターサポートスタッフの養成者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					43地区	43地区	S		170人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	重層的支援体制推進事業費	2-③	143,821	143,821	福祉まるごと相談室の人口カバー率			222,730	福祉まるごと相談室の設置数(該当住民自治協議会数)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					40.0%	41.0%	S		10か所(35協議会)			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	福祉まるごと相談室整備事業	2-③	16,652	7,358	福祉まるごと相談室の人口カバー率			12,500	福祉まるごと相談室の設置数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					40.0%	41.0%	S		10か所			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	住居等における不良な生活環境改善事業費	2-③	1,776	1,776	福祉的な支援により、いわゆる「ごみ屋敷」状態が解消された件数			1,658	福祉的な支援による不良な生活環境改善件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1件	1件	S		1件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	地域福祉計画策定事業	2-③	-	-	第4期地域福祉(活動)計画策定に向けての進捗管理			0	第4期地域福祉(活動)計画策定に向けての進捗管理			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		―			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	保護司会補助金	2-③	1,548	1,548	更生保護サポートセンター開設日数			1,548	更生保護サポートセンター開設日数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					240日/年	239日/年	A		240日/年			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	遺族会補助金	2-③	738	738	上部団体役員会への参加率			693	上部団体役員会への参加率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					75.0%	95%	S		75.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	厚生団体補助金	2-③	40	40	松阪地区母親大会参加者数			40	松阪地区母親大会参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					80人	75人	A		80人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
9	民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金	2-③	4,719	4,719	①活動日数(一人平均) ②相談支援件数(一人平均) ③研修参加回数(一人平均)			4,719	①活動日数(一人平均) ②相談支援件数(一人平均) ③研修参加回数(一人平均)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①5日/月 ②2回/月 ③1回/年	①10日/月 ②2回/月 ③2回/年	S		①7日/月 ②2回/月 ③1回/年			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
10	民生委員児童委員一斉改選事業	2-③	-	-	年度内の業務進捗率			-	年度内の業務進捗率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
11	社会福祉統計調査事業	2-③	397	397	調査依頼時の実積率			371	調査依頼時の実積率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
12	戦没者追悼式事業	2-③	880	880	追悼式出席者数			880	追悼式出席者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					300人	51人	E		300人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
13	社会福祉法人指導監査等事業	2-③	1,015	1,015	設立認可、定款変更等の届出受理後、2週間以内の処理			1,015	設立認可、定款変更等の届出受理後、2週間以内の処理			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
14	地区民生委員児童委員協議会補助金	2-③	10,055	10,055	研修の実施、地域活動の実施			10,055	研修の実施、地域活動の実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					各3回	4回	S		各3回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
15	社会福祉一般経費	2-③	3,873	3,663	経費の効率化(当初予算額からの削減額)			4,051	経費の効率化(当初予算額からの削減額)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30千円	816千円	S		30千円			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
16	福祉会館管理運営事業	2-③	12,643	11,334	①会館利用団体等の利用回数(福祉関係団体等) ②会館利用団体等の利用回数(一般使用者等)			12,636	会館利用団体等の利用回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①1,800回 ②40回	①2,238回 ②76回	S		1,840回			
17	隣保館管理運営事業	2-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			31,282	29,330	来館者の施設利用満足度			31,840	来館者の施設利用満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					良い90%	87.4%	A		良い90%			
18	隣保館施設整備事業	2-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			-	-	改修工事完了に向けた進捗管理			40,942	改修工事完了に向けた進捗管理			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-				100.0%			
19	隣保館事業	2-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			8,592	7,250	各隣保館における対前年度利用者比率			7,920	各隣保館における対前年度利用者比率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	102.5%	S		100.0%			
20	災害弔慰金	2-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			5,000	5,000	支給対象者の把握率			5,000	支給対象者の把握率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.00%	S		100.0%			
21	小災害見舞金	2-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,300	1,300	対象者への見舞金支給までの期間			1,300	対象者への見舞金支給までの期間			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3日以内	3日以内	S		3日以内			

【地域福祉課】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	第4期地域福祉(活動)計画の推進業務	2-③			計画関連事業の進捗管理				第4期地域福祉計画・活動計画関連事業の進捗管理			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
2	民生委員児童委員協議会連合会事務局	2-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
					正副会長会議・理事会の開催				正副会長会議・理事会の開催			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					各11回	各11回	S		各11回			
3	日本赤十字社松阪支部事務局	2-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
					社資・義援金の募金等の適正管理				社資・義援金の募金等の適正管理			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			

組織名	障がい福祉課	作成者（評価者）	障がい福祉担当参事　青木　覚司
関係する『総合計画』施策	2－⑤　障がい福祉の推進		

組織の概要（主な業務）

障がい者が自らの意思に基づき、社会のあらゆる分野の活動に参加・参画し、その人らしく生き生きと自立した生活を送ることができるよう障がい者やその家族からの相談に応じ、関係機関と連携して必要な障害福祉サービスを提供します。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・介護給付費等の支給に関する審査及び判定等について、障がいの種別に応じた2つの合議体により計24回開催し、介護給付に係る障害支援区分や支給要否等について、公正・公平で円滑な支給決定を行いました。
・障がい者の高齢化、障がいの重度化、親亡き後の課題に対応する一環として、障がい者の地域での生活を支える「地域生活支援拠点」の整備について松阪市障害者地域自立支援協議会の専門部会で協議を行い、令和6年1月に運用を開始しました。
・意思疎通が困難な方のコミュニケーションや情報収集などの日常生活を支援するために手話通訳者及び要約筆記者の確保に取り組みました。また、手話奉仕員養成講座を実施し手話通訳者の育成に取り組みました。
・障がい者の地域移行を進める上で障がい者が安心して住める住まいの確保を推進するためグループホームの整備を図り、令和5年4月から令和6年3月までの期間において、松阪市内で5施設が新たに指定を受け、地域の生活の場となりました。
・福祉避難所開設運営マニュアルを障がい者施設用の基本モデルとして適用できるよう取り組みを進めました。

〔達成できなかったこと・改善すべき点〕

・障害福祉サービスの提供事業所による福祉避難所の協定締結に取り組みましたが、協定締結には至りませんでした。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・重度障がい者の外出支援を拡充することで、経済的負担を軽減し、社会参加の促進を図ります。
・地域で自立した生活を支援するためグループホームの整備を推進します。
・障がいのある人が安心して避難生活を送れるよう福祉避難所の取り組みを進めます。
・松阪市手と手でハートをつなぐ手話条例が施行10周年を迎えることから、10周年記念事業を開催することにより更なる手話の普及啓発の契機と捉え市民が手話に触れる機会を創出し、手話を使用しやすい環境の構築に繋げていきます。

【障がい福祉課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	重度障がい者外出支援事業費	2-⑤	27,510	27,510	重度障がい者外出支援事業利用者数			29,430	重度障がい者外出支援事業利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					950人	1,001人	S		1,000人			
2	障がい者ケア事業費	2-⑤	2,398	2,398	障がい者等からの相談件数			2,374	障がい者等からの相談件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					55件	31件	C		55件			
3	障がい者団体活動事業費補助金	2-⑤	1,960	1,960	各障がい者団体の組織率			2,233	各障がい者団体の組織率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					8.0%	6.7%	B		8.0%			
4	障がい者計画等策定事業費	2-⑤	913	913	策定業務の進捗率			-	策定業務の進捗率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		-			
5	心身障害者扶養共済掛金助成金	2-⑤	72	72	三重県心身障害者扶養共済掛金助成金対象者数			72	三重県心身障害者扶養共済掛金助成金対象者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1人	0人	E		1人			
6	手話普及啓発事業費	2-⑤	2,354	2,098	手話施策推進会議市民委員の参画			2,789	手話施策推進会議市民委員の参画			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3人	3人	S		3人			
7	障がい者福祉給付事業費	2-⑤	1,940	1,940	重度障がい者(児)紙オムツ給付件数			2,092	重度障がい者(児)紙オムツ給付件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					200件	395人	S		350件			
8	特別障害者手当等給付事業費	2-⑤	82,247	82,247	特別障害者手当受給者数			89,151	特別障害者手当受給者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					220人	239人	S		220人			
9	障がい者福祉一般経費	2-⑤	28,396	28,887	介護給付費等給付件数			31,720	介護給付費等給付件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					22,000件	25,629件	S		32,000件			
10	介護給付費等給付事業費	2-⑤	4,275,783	4,291,660	介護給付費等給付件数			4,568,823	介護給付費等給付件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					22,000件	25,629件	S		32,000件			
11	自立支援医療費給付事業費	2-⑤	229,287	229,287	自立支援医療費(育成医療・更生医療)給付決定件数			229,287	自立支援医療費(育成医療・更生医療)給付決定件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					200件	224件	S		220件			
12	障害者補装具費給付事業費	2-⑤	43,149	49,573	障害者補装具費給付件数			51,243	障害者補装具費給付件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					320件	323件	S		300件			
13	障害者日常生活用具給付等事業費	2-⑤	48,291	53,252	障害者日常生活用具給付件数			48,291	障害者日常生活用具給付件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3,800件	4,097件	S		4,000件			
14	障害者日常生活支援事業費	2-⑤	104,091	104,091	日中一時支援利用者数			104,332	日中一時支援利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					330人	326人	A		330人			
15	移動支援事業費	2-⑤	84,000	84,000	移動支援利用者数			84,000	移動支援利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					300人	375人	S		300人			
16	地域活動相談支援事業費	2-⑤	39,977	39,977	障がい者相談支援員による相談支援実人数			39,825	相談支援実人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,000人	1,190人	S		2,360人			

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
17	意思疎通支援事業費	2-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			13,962	10,834	聴覚障がい者の意思疎通支援のための登録手話通訳者数				14,739	聴覚障がい者の意思疎通支援のための登録手話通訳者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					12人	14人	S			12人				
18	福祉ホーム運営事業費補助金	2-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			320	320	福祉ホーム利用者数				320	福祉ホーム利用者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1人	1人	S			1人				
19	障害者総合支援認定審査事業費	2-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			10,647	10,779	障害者自立支援認定審査件数				10,949	障害者自立支援認定審査件数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					550件	673件	S			550件				
20	自立支援協議会事業費	2-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			807	807	会議等開催回数				807	会議等開催回数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					4回	32回	S			4回				
21	障害者福祉センター管理運営事業費	2-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			6,174	6,174	障害者福祉センター利用者登録人数				6,292	障害者福祉センター利用者登録人数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					120人	112人	A			120人				
22	障害者福祉センター施設整備事業	2-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			-	-	-				27,500	利用者登録人数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			120人				
23	障害者福祉センター活動事業費	2-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			14,335	14,194	障害者福祉センター社会参加促進事業利用人数				15,922	障害者福祉センター社会参加促進事業利用人数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100人	99人	A			100人				
24	障害児通所支援事業費	2-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			872,852	932,959	障害児通所支援給付件数				1,013,340	障害児通所支援給付件数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					10,000件	13,040件	S			14,000件				
25	障害児福祉手当等給付事業費	2-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			23,166	23,166	障害児福祉手当受給者数				24,212	障害児福祉手当受給者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					120人	117人	A			120人				

組織名	保護自立支援課	作成者（評価者）	課長　原田　純弥
関係する『総合計画』施策	2－③　地域福祉・生活支援の充実		

組織の概要（主な業務）

生活保護制度は、資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い「健康で文化的な最低限度の生活」を保障するとともに、自立を助長することを目的とし、生活困窮者対策の中の最後のセーフティーネットとしての役割を担っています。このため、保護自立支援課では生活に困窮する方に、社会保障や生活困窮の支援対策、様々な生活課題に対応する福祉サービスなどの情報提供に努めるとともに、生活保護適正実施の基本となる訪問・面接活動により生活保護受給者の自立阻害要因を把握し、個々に必要な支援等を行います。
また、生活困窮世帯学習支援事業では、経済的理由等により学習環境の厳しさのある子どもたちに学習機会の提供を行い、基礎学力の向上に対するサポートを行います。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・令和5年度の重点目標として「訪問調査活動の充実」として面接率80%の設定で結果80.3%を達成しました。
・生活保護受給者のマイナンバー取得率60%の設定で結果62.9%を達成しました。
・生活困窮者自立相談支援事業は、大きく前年度を超えてきましたが生活状況悪化のサインと思われます。生活保護との連携を強化していきます。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・就労自立支援プログラムによる就労開始件数が23件にとどまりました。面接まで繋げられない、就職困難な方もありますが、丁寧な支援で就職支援を行います。
・医療検討会の検討ケース72件で目標達成できませんでした。今後は就労可否の他にも生活習慣病の気配のある方も含め予防に努めていきます。
・後発医薬品の使用割合を88.7%で目標を達成できませんでした。今後も後発医薬品の奨励を行い理解を求めていきます。
・生活困窮世帯学習支援事業は、利用登録者の参加率が目標値を下回っているため、魅力ある学習室づくりに取り組むとともに、対象生徒への周知を行い登録者数の増加を図ります。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

①令和6年度の重点取組は、訪問活動調査の充実と医療扶助のオンライン資格確認が導入を受けマイナンバーカード取得率アップをめざします。
・4月1日時点の生活保護受給者のマイナンバー取得率は62.9%ですが、医療扶助のオンライン資格確認の効率を向上させるためにも取得率アップが必要です。未所持者に対し、訪問時に取得の推進支援を行い65%を目標とします。
②訪問調査活動の充実を重点的に取り組みます。
・訪問計画に対して訪問率90%、面接率80%を目標とします。

【保護自立支援課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	生活保護受給者就労支援事業費	2-③	2,717	2,717	自立支援プログラムによる就労開始、自立件数			3,271	自立支援プログラムによる就労開始、自立件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30件	23件	B		30件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	生活保護システム標準化事業費	2-③	7,821	4,845	マイナンバーカード取得率			-	マイナンバーカード取得率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					60.0%	62.9%	S		65.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	嘱託医師報酬	2-③	900	900	医療検討会での検討件数			900	医療検討会での検討件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100件	72件	B		100件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	生活保護適正実施推進事業費	2-③	4,323	7,123	後発医薬品の使用割合			5,725	後発医薬品の使用割合			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					90.0%	88.7%	A		90.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	生活保護一般経費	2-③	16,221	15,905	訪問計画に対する面接率			18,308	訪問計画に対する面接率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					80.0%	80.3%	S		80.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	生活保護扶助費	2-③	3,780,000	3,780,000	訪問計画に対する面接率			3,980,000	訪問計画に対する面接率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					80.0%	80.3%	S		80.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	中国残留邦人等生活支援給付事業	2-③	5,411	4,397	支援・相談員訪問面談回数			5,375	支援・相談員訪問面談回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25回/年	58回/年	S		25回/年			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	生活困窮者自立相談支援事業	2-③	21,822	21,822	生活困窮者自立相談受付件数			20,703	生活困窮者自立相談受付件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					450件/月	482件/月	S		450件/月			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
9	生活困窮者住居確保給付金支給事業	2-③	6,295	2,515	給付終了時の就労又は増収率			4,176	給付終了時の就労又は増収率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					60.0%	50.0%	B		60.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
10	生活困窮者家計改善支援事業	2-③	5,295	5,295	生活困窮者家計相談件数			5,646	生活困窮者家計相談件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					35件/月	61件/月	S		35件/月			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
11	生活困窮者就労準備支援事業	2-③	5,871	5,871	生活困窮者就労準備支援事業対応件数			6,293	生活困窮者就労準備支援事業対応件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					60件/年	203件/年	S		60件/年			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
12	生活困窮世帯学習支援事業	2-③	6,247	4,142	利用登録者の参加率			6,021	利用登録者の参加率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					85.0%	77.0%	A		85.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
13	物価高騰対応重点支援給付金事業費	2-③						1,833,304	支給決定者への給付率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
									100.0%			

組織名	高齢者支援課	作成者（評価者）	高齢者支援担当参事　藤牧　郁子
関係する『総合計画』施策	2－④　高齢者福祉の推進		

組織の概要（主な業務）

高齢者支援課は、高齢者が安心して元気で暮らし続けられるよう、在宅福祉サービスや養護老人ホームの入所手続き、成年後見市長申立、介護予防教室の実施、認知症の人や家族の支援に取り組んでいます。
高齢者サービス係、地域包括支援係、老人福祉センター（松寿園）の3つの係で業務を行っています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・高齢社会を迎え、今後ニーズが高まることが予想される「在宅医療と多職種連携」をテーマとした「在宅医療市民講演会」を開催し210人の参加がありました。
・「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業」は、健康寿命の延伸を目的とし、医療専門職が集いの場を支援し集団指導を行いました。
・松阪市版エンディングノート「もめんノート」は、令和5年度は3,013冊を配布し、累計15,559冊になりました。地域包括支援センターによる書き方講座を中心に広く市民への周知に努めました。
・「認知症初期集中支援チーム」は、認知症の疑いのある方に関する相談の早期対応に努めています。令和5年度は、30件の新規相談を受け、うち28件は初回の相談から14日以内に対応することができました。
・「松阪市成年後見センター」は年間310件の相談に応じ（前年度比84件増）、認知症高齢者・精神障がい者やその家族への支援を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・老人クラブ数、会員数ともに減少傾向が続いています。
・老人福祉センター「松寿園」の利用者数が減少しています。
・日常生活用具給付事業は、施設入所等の影響で申請数が減少しています。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

「高齢者がいつまでも安心して自分らしく元気に地域で暮らし続けることができるまち」を基本理念とし、地域包括ケアシステムのさらなる推進と、重層的支援体制との連携に努めます。
・松阪市版エンディングノート「もめんノート」は、地域での書き方講座の開催を行い、高齢者支援課に所管を移した「エンディングサポート事業」も合わせて案内することで、事業の周知と活用に努めます。
・「松阪市成年後見センター」は「中核機関」としての機能を加えたことから、関係機関との連携を図り、成年後見制度の相談への対応、利用促進を行います。
・認知症の当事者とそのご家族を地域で支援する仕組みづくりのひとつである「チームオレンジ」を増やし、在宅の認知症の人やその家族の支援体制を整えます。

【高齢者支援課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	飯南ふれあいセンター管理事業費	2-④	9,305	9,305	複合利用施設としての年間利用件数			10,679	複合利用施設としての年間利用人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					300件	574件	S		8,000人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	飯南ふれあいセンター施設整備事業費	2-④	-	-	工期内での完成			44,946	工期内での完成			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		年度内			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	高齢者虐待防止緊急一時保護事業費	2-④	308	308	緊急時の初動開始(対応検討含)			308	緊急時の初動開始(対応検討含)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					24時間以内	1件	S		24時間以内			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	老人クラブ活動事業補助金	2-④	7,120	6,320	活動補助申請のクラブ数			7,002	活動補助申請のクラブ数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					36件	34件	A		40件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	長寿者祝事業費	2-④	3,194	3,194	満100歳訪問対象者へのお祝い			3,499	満100歳訪問対象者へのお祝い			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					60人	54人	A		60人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	高齢者等活力推進事業費	2-④	8,560	8,560	お元気応援ポイント事業の登録団体数			9,203	お元気応援ポイント事業の登録団体数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					700団体	742団体	A		730団体			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	うきさと憩センター施設整備事業費	2-④	-	-	年度内の進捗率			-	年度内の進捗率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-				-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	成年後見サポート事業	2-④	11,800	11,800	相談件数			12,659	相談件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					240件	310件	S		260件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
9	認知症高齢者等個人賠償保険事業費	2-④	659	659	保険加入者数			659	保険加入者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					350人	341人	A		400人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
10	老人福祉施設整備費補助金	2-④	0	0	-			終了	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	-	-		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
11	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	2-④	4,510	3,510	ポピュレーションアプローチとして医療専門職が支援する集いの場			4,512	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業の延参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					14カ所	14か所	S		580人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
12	地域介護予防活動支援事業費	2-④	10,787	10,787	いきいきサポーター登録者数			10,860	いきいきサポーター登録者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					800人	826人	S		850人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
13	生活支援体制整備事業費	2-④	27,709	27,709	地域資源の紹介機関紙の発行(年間)			27,858	地域資源の紹介機関紙の発行(年間)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3回	3回	S		3回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
14	地域包括支援センター事業費	2-④	149,427	149,427	センターでの総合相談個別対応件数			148,771	センターでの総合相談個別対応件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3,500件	3928件	S		4,000件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
15	老人福祉一般経費	2-④	8,141	8,140	エンディングノートの市民への周知活動回数			7,440	「もめんノート」の市民への周知活動回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50回	67回	S		80回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
16	高齢者生活管理指導短期宿泊事業費	2-④	698	698	短期宿泊による一時的養護者数			698	短期宿泊による一時的養護者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					8人以下	1人	E		8人以下			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
17	緊急通報装置貸与事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			10,089	10,089	緊急通報装置貸与台数			9,738	緊急通報装置貸与台数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					510台	414台	B		510台			
18	高齢者在宅生活支援事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			932	932	延べサービス提供時間数			911	延べサービス提供時間数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					450時間	362時間	B		450時間			
19	寝具丸洗乾燥事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,391	1,391	延べ利用者数			1,488	延べ利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					300人	224人	B		300人			
20	訪問理美容サービス事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			105	113	延べ利用者数			135	延べ利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30人	29人	A		30人			
21	日常生活用具給付事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			606	606	延べ利用者数			590	延べ利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30人	11人	D		30人			
22	老人ホーム入所措置事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			286,456	286,456	入所措置利用延べ人数			278,622	入所措置利用延べ人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,500人	1,410人	A		1,480人以下			
23	松寿園管理運営事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			15,261	15,148	貸館の年間稼働率(月単位)			15,519	施設貸館の稼働率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					70.0%	63.9%	A		70.0%			
24	飯南高齢者生活福祉センター管理事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			9,756	9,728	年間利用件数			終了	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					250件	200件	B		-			
25	飯南高齢者生活福祉センター施設整備事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,573	5,573	工期内での完成			-	工期内での完成			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					年度内	年度内	S		-			
26	飯高高齢者生活福祉センター管理事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			14,896	15,611	一定期間の居住を希望される高齢者への対応率			11,711	一定期間の居住を希望される高齢者への対応率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100%	S		100.0%			
27	飯高高齢者生活福祉センター施設整備事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			-	-	工期内での完成			2,149	工期内での完成			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					年度内	-	-		年度内			
28	飯高老人福祉センター管理運営事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			9,453	9,169	複合利用施設としての年間利用件数			10,022	複合利用施設としての年間利用件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,200件	1,675件	S		1,000件			
29	飯高老人福祉センター施設整備事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			20,031	15,472	年度内の進捗率			-	年度内の進捗率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100%	S		-			
30	指定管理者選定委員会事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			77	105	指定管理者選定委員会の開催回数			-	開催回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					4回	4回	S		-			
31	老人福祉費国県支出金返還金	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			0	146	県が示す期間内での手続き完了			597	県が示す期間内での手続き完了			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					年度内	1件	S		年度内			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
32	医療介護連携システム事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			330	330	システム使用者数			330	システム使用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					850人	916人	S		900人			
33	介護予防・生活支援サービス事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			293,944	293,944	サービス延べ件数			282,390	サービス延べ件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					14,300件	13,501件	A		14,300件			
34	高額介護予防サービス費等相当事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,283	1,283	延べ件数			1,400	延べ件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					312件	269件	A		312件			
35	介護予防ケアマネジメント事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			43,998	43,998	ケアマネジメント延べ件数			39,644	ケアマネジメント延べ件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					9,200人	8,263人	A		9,200人			
36	一般介護予防事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			43,121	43,121	一般介護予防事業の延べ参加者数			50,881	一般介護予防事業の延べ参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5,000人	9,505人	S		8,500人			
37	高齢者支援事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			54,162	54,162	紙オムツ給付延べ利用者数			54,526	紙オムツ給付延べ利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					9,000人	8101	A		9,000人			
38	安心生きがい支援事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			344	344	チームオレンジの立ち上げ数			495	チームオレンジの立ち上げ数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1か所	1か所	S		2か所			
39	在宅医療・介護連携推進事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			25,441	25,502	地域包括ケア推進会議の実施			25,712	多職種勉強会参加人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3回	3回	S		200人			
40	認知症総合支援事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			36,642	36,642	認知症初期集中支援チームの初回訪問(受付日より14日以内)実施率			37,328	認知症初期集中支援チームの初回訪問(受付日より14日以内)実施率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					85.0%	93.3%	S		85.0%			
41	地域ケア会議推進事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			37	37	地域ケア会議開催回数			27	地域ケア会議開催回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					35回	25回	C		35回			
42	地域包括支援センター事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			149,427	149,427	センターでの総合相談個別対応件数			0	センターでの総合相談個別対応件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3,500件	3,928件	S		4,000件			
43	生活支援体制整備事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			27,709	27,709	地域資源の紹介機関紙の発行(年間)			0	地域資源の紹介機関紙の発行(年間)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3回	3回	S		3回			
44	審査支払手数料	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,224	1,224	総合事業の審査支払にかかる件数			1,266	総合事業の審査支払にかかる件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					24,000人	21,753人	A		24,000人			
45	エンディングサポート事業	2-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			561	561	市民啓発活動回数			561	市民啓発活動回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3回/年	5回	S		3回/年			

組織名	介護保険課	作成者(評価者)	課長　松田　武己
関係する『総合計画』施策	2－④　高齢者福祉の推進		

組織の概要(主な業務)

介護保険課は、「第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画」に基づき、「介護を受けながら安心してできる暮らし」を支えるため、介護保険料の賦課徴収、介護度の認定にかかる訪問調査・審査、介護サービス事業者の指定や運営に係る指導・監査、介護給付の適正化などに取り組んでいます。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画については、高齢者保健福祉計画等策定委員会を令和5年度中に8回開催し、計画期間に必要な介護サービスの量、それをまかなうための保険料、国の指針に基づく介護人材の確保策等を協議し、令和6年3月に策定しました。

・ケアプラン検証を2事業所、ケアプラン点検を8事業所に対して実施するなど介護給付の適正化を図る事業を計画どおり実施しました。

・介護保険料の収納については、従前からの督促・催告と合わせ、令和5年度から65歳到達の2か月前に口座振替を勧奨する案内を発送し、初回の納付漏れを防止したこともあり、現年度の収納率は目標値(99.3%)を上回る見込みです。

・物価高騰対策として、令和5年度中に2回介護サービス事業所等に対し運営支援交付金による支援を行い、安定的なサービスの継続に寄与しました。

・介護認定審査会は、目標どおり305回開催し、申請から2次判定までの平均所要日数は前年度(39.0日)と大きく変わらない見込みです。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金については、予定していた2施設の内1施設に対して交付することができませんでした。施設側からの辞退によるものでしたが、今後は交付を希望する者との協議をより密に行い、同様の事態の発生を防ぎます。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画に基づき、介護給付の適正化と保険料収納の適正管理に努め、安定した介護保険事業を実施します。

【介護保険課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	介護保険事業特別会計繰出金	2-④	2,935,746	2,889,650	①介護給付費の通知 ②ケアプラン点検等事業所数			2,917,368	ケアプラン点検等事業所数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①3回 ②10事業所	①3回 ②10事業所	S		10事業所			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	介護保険暫定サービス利用者負担助成金	2-④	122	122	認定調査前に死亡された暫定サービス利用件数			122	認定申請後暫定サービスを利用したが、認定調査前に死亡した件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	1件	E		3件以内			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	社会福祉法人等利用者負担軽減措置事業費	2-④	100	90	軽減措置実施法人の割合			100	軽減措置実施法人の割合			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	81.16%	B		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	離島等地域特別加算利用者負担軽減措置事業費	2-④	90	100	負担軽減措置事業利用者数			90	負担軽減措置事業利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30人	60人	S		30人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	福祉有償運送運営協議会事業費	2-④	188	188	輸送中の事故件数			188	輸送中の事故件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	2件	E		0件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	地域介護・福祉空間整備費補助金	2-④	23,130	7,730	施設整備数			7,730	対象事業者への補助制度の周知			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2件	1件	C		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	公的介護施設等整備費補助金	2-④	7,000	7,000	施設整備数			7,640	施設整備数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2件	2件	S		2件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	一般管理経費	2-④	50,570	50,603	介護給付適正化研修会への参加			54,856	介護給付適正化研修会への参加			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	2回	S		2回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
9	介護保険事業計画等策定事業費	2-④	7,968	7,968	介護保険事業計画の答申			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					令和6年2月	令和6年2月	S		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
10	三重県国民健康保険団体連合会負担金	2-④	900	900	第三者行為求償事務研修会への参加回数			900	第三者行為求償事務研修会への参加回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1回	2回	S		1回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
11	賦課徴収事業費	2-④	26,604	24,735	介護保険料の収納率向上(現年度)			28,203	介護保険料の収納率(現年度)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					99.3%	99.3%	S		99.3%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
12	認定調査等事業費	2-④	111,389	110,142	三重県介護保険審査会への要介護認定不服申し立て件数			118,046	三重県介護保険審査会への要介護認定不服申し立て件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	0件	S		0件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
13	認定審査会運営事業費	2-④	75,571	76,326	公平・公正かつ効率的な審査判定の実施回数			78,018	公平・公正かつ効率的な審査判定の実施回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					305回	305回	S		305回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
14	趣旨普及事業費	2-④	823	823	①介護保険ハンドブック送付数 ②イベント等における啓発冊子等の配布部数			885	①介護保険ハンドブック送付数 ②イベント等における啓発冊子等の配布部数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①65歳到達者全員 ②1,500部	①65歳到達者全員 ②1,500部	S		①65歳到達者全員 ②1,500部			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
15	地域密着型サービス運営委員会事業費	2-④	112	112	介護事業所の不正請求件数			112	介護事業所の不正請求件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	0件	S		0件			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
16	介護サービス事業所監査事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			169	169	指定更新事業所に対する実地指導割合			169	指定更新事業所に対する運営指導割合			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100%	100%	S		100%			
17	介護給付適正化等事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			10,573	10,573	①介護給付費の通知 ②ケアプラン点検等事業所数			5,034	ケアプラン点検等事業所数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①3回 ②10事業所	①3回 ②10事業所	S		10事業所			

組織名	保険年金課	作成者(評価者)	保険年金担当参事　松田　和義
関係する『総合計画』施策	1－①　子ども・子育て支援の推進		
	2－①　健康づくりの推進		
	2－④　高齢者福祉の推進		
	2－⑤　障がい福祉の推進		

組織の概要(主な業務)

保険年金課は、病気にかかった時に安心して医療が受けられるよう、また将来の生活の保障である年金が受給できるよう、制度の安定した運営に取り組んでいます。

急速な高齢化、人口減少、働き方の変化等、国民健康保険の加入者は年々減少傾向にあります。新型コロナウイルス禍の受診控えなどの影響で、いったん落ち込んだ医療給付費は上昇傾向に転じています。将来にわたって医療保険制度を持続させるためには、医療費適正化の取組が必要であります。そのためにも、特定健康診査の受診率向上や、ジェネリック医薬品の普及促進等を一層進めていきます。

組織改編により、令和6年度から旧地域福祉課の「福祉医療係」が保険年金課の所管になり、福祉医療費助成の事業を行います。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・特定健康診査の実施などにより疾病予防や医療費抑制を図り、国民健康保険・後期高齢者医療制度の安定した運営に努めました。
・医療費適正化の取組として、医療費通知・ジェネリック医薬品の差額通知などを行いました。
・国民健康保険税の納税奨励として、納税通知書発送時にチラシを同封するなど、啓発に努めました。
・糖尿病性腎症重症化予防事業は、受診勧奨と保健指導を実施しました。
・松阪市第3期国民健康保険データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画を策定しました。
・後期高齢者医療保険料の口座振替奨励、納期限到来の事前通知による納付のうっかり忘れ防止など、保険料収納率の向上に努めました。
・国民年金について、日本年金機構と連携し協力体制を強化する中で、資格異動・免除申請・裁定請求などの迅速・適切な処理に努めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・特定健診については、受診期間の延長や、啓発などの効果で、昨年度より受診率が上がりましたが、目標の60%に対し40.6%にとどまりました。
・糖尿病性腎症重症化予防事業における、受診勧奨対象者の受診率については、個別通知をして勧奨を行ないましたが、目標の40%に対し19.7%にとどまりました。

・国民健康保険運営協議会での協議を踏まえ、国民健康保険の安定的な運営をめざしていきます。

・引き続き、国民年金、後期高齢者医療制度の安定的な運営をめざしていきます。

・かかりつけ医等医療機関と連携し、ナッジ理論を活用しながら受診勧奨を行い、特定健康診査受診率の対前年度比の増に努めます。同じく糖尿病性腎症重症化予防事業についても、対象者が健康的な生活が維持できるように、保健師による保健指導を実施します。

・現行の紙の「国民健康保険被保険者証」と「後期高齢者医療被保険者証」が令和6年12月2日で、新規発行が廃止になることを周知していきます。

・こども医療費助成事務においては、9月診療分から、資格審査要件であった所得制限を撤廃し、保護者の所得に関係なく高校生世代も含めて全額助成していきます。

【保険年金課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	国民健康保険事業特別会計繰出金	2-①	1,446,714	1,383,707	特定健診の受診率			1,418,184	特定健診の受診率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					60.0%	40.6%	C		44.3%			
2	国民年金事務事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			5,277	5,309	国民年金制度の周知に向けた「広報まつさか」への記事掲載回数			5,344	国民年金制度の周知に向けた「広報まつさか」への記事掲載回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5回	9回	S		5回			
3	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,615,958	2,556,822	財源確保のための収納率向上(現年度保険料収納率)			2,670,632	財源確保のための収納率向上(現年度保険料収納率)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					99.5%	99.4%	A		99.5%			
4	一般管理経費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			122,514	125,553	ジェネリック医薬品の差額通知、特定健診未受診者への受診勧奨通知回数			121,803	ジェネリック医薬品の差額通知、特定健診未受診者への受診勧奨通知回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	2回	S		2回			
5	国保事業協力交付金	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,500	1,500	①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数			1,500	①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①1,500件 ②300件	①1,653件 ②314件	S		①1,500件 ②300件			
6	三重県国民健康保険団体連合会負担金	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			3,465	3,465	第三者行為求償事務研修会への参加回数			3,171	第三者行為求償事務研修会への参加回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1回	1回	S		1回			
7	賦課徴収事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			170	170	賦課徴収専門講座・研修の受講人数			170	賦課徴収専門講座・研修の受講人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3人	4人	S		3人			
8	納税奨励事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			3,402	3,402	国保税納付における口座振替の割合			5,009	国保税納付における口座振替の割合			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					対前年比増	+2.1%	S		対前年比増			
9	国保運営協議会事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			361	361	国保運営協議会の開催回数			361	国保運営協議会の開催回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	2回	S		2回			
10	保健衛生普及事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			10,987	10,996	①医療費のお知らせ ②ジェネリック医薬品の差額通知			11,640	①医療費のお知らせ ②ジェネリック医薬品の差額通知			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①2回 ②2回	①2回 ②2回	S		①2回 ②2回			
11	保健事業負担金	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			3,640	3,640	①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数			3,420	①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①1,500件 ②300件	①1,653件 ②314件	S		①1,500件 ②300件			
12	健康フェスティバル補助金	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,700	2,700	健康フェスティバルへの参加者数			2,700	健康フェスティバルへの参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3,700人	3,500人	A		3,500人			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
13	歯と口腔の健康まつり補助金	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			900	0	歯と口腔の健康まつりへの参加者数			900	歯と口腔の健康まつりへの参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2,200人	ー	-		2,000人			
14	疾病予防事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			250	250	糖尿病重症化予防受診勧奨における受診率			250	糖尿病重症化予防受診勧奨における受診率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					40.0%	19.7%	D		29.1%			
15	高額医療費資金貸付事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,400	2,400	高額医療費資金貸付申請に対する実施			2,400	高額医療費資金貸付申請に対する実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					申請に基づき実施	ー	-		申請に基づき実施			
16	出産費資金貸付事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,008	1,008	出産費資金貸付に対する実施			1,200	出産費資金貸付に対する実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					申請に基づき実施	ー	-		申請に基づき実施			
17	特定健康診査等事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			171,705	171,751	特定健診の受診率			176,787	特定健診の受診率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					60.0%	40.6%	C		44.3%			
18	一般管理経費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			24,063	24,120	財源確保のための収納率向上(現年度保険料収納率)			25,569	財源確保のための収納率向上(現年度保険料収納率)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					99.5%	99.4%	A		99.5%			
19	徴収事業費	2-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			7,972	6,172	口座振替での納付件数			7,232	口座振替での納付件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					28,000件	35, 015件	S		28,000件			
20	医療費助成事業(障がい者)	2-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			520,375	3	助成データチェック業務に要する日数			521,079	助成データチェック業務に要する日数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25日/月	25日/月	S		25日/月			
21	医療費助成事業(こども)	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			589,656	597,562	助成データチェック業務に要する日数			618,289	市民意識調査における児童・家庭福祉の推進の満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25日/月	25日/月	S		3.05以上			
22	医療費助成事業(一人親家庭等)	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			116,224	116,224	助成データチェック業務に要する日数			116,585	助成データチェック業務に要する日数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25日/月	25日/月	S		25日/月			

組織名	健康づくり課	作成者(評価者)	健康づくり担当参事　糸川　千久佐
	2－①　健康づくりの推進		
	2－②　地域医療の推進		

組織の概要(主な業務)

令和6年度から「こども家庭センター」が健康センターはるるに設置(母子保健係が移行)したこと、新型コロナウイルスワクチンの特例臨時接種が令和6年3月31日で終了したことから、健康づくり課は、「保健予防係」「地域医療係」の2係となりました。
保健予防係は、予防接種事業、健康増進事業、がん検診、歯と口腔の健康づくり等を担当しています。
地域医療係は、休日・夜間応急診療所、一次二次救急医療体制、地域医療活動等を担当しています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・「第3次松阪市健康づくり計画」を策定しました。策定にあたり、「健康づくりワークショップ」を3回開催し、延146人の市民と意見交換を行いました。また、住民自治協議会や関係各課の健康づくりに関係する取組を聞きとり、計画に反映させました。みんなが自分らしく輝く健康なまちの基本理念に沿って、「食べる・うごく・眠る癒す・歯とお口・まもる・受ける・くらす」の各分野において、ライフステージ別に市民が健康づくりに取り組めるよう計画を策定しました。
・「第2次松阪市歯と口腔の健康づくり基本計画」を策定しました。令和5年度は、フッ化物洗口事業を中学校2校で開始し、県下においても先進的にむし歯予防に取り組みました。
・松阪地区の一次二次救急医療体制のあり方を関係機関と協議し、方向性を示しました。
・新型コロナウイルスワクチン接種は、令和6年3月31日で特例臨時接種が終了しました。1市3町(多気町・明和町、大台町)(総接種回数707,099回)で新型コロナワクチン室を共同実施し、迅速安全に遂行することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・市がん検診の受診率は低く、横ばいのままであり、健康づくりアンケートにおいても40%～50%となりました。がんの早期発見、早期治療は重要であり、がん検診受診勧奨が必要です。
・一次二次救急医療体制のあり方検討における、三基幹病院の選定療養費については、市民にわかりやすい周知が必要であり、今後も継続協議と周知啓発を図ります。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・「第3次松阪市健康づくり計画」推進の一年目であり、重点目標の普及啓発と、「健康応援プロジェクト」や、「スポーツと連動した健康なまちづくり」を進めていきます。
・フッ化物洗口事業の中学校での新規開始や、小中学校での継続校への支援を充実し、歯と口腔の健康づくりの推進を図ります。
・一次二次救急医療体制のあり方について、継続協議を行ない、6月から三基幹病院が実施する選定療養費の運用について、周知を図っていきます。
・新型コロナウイルスワクチンの定期接種B類疾病が円滑に開始されるよう、医療機関と連携し体制整備を行います。

【健康づくり課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
1	食生活改善推進員支援事業費	2-①	240	240	食生活改善推進員研修会参加者数				315	食生活改善推進員研修会参加者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					800人	870人	S			800人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
2	献血推進協議会運営費補助金	2-①	160	160	定期献血における年間献血者数				160	定期献血における年間献血者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					500人	768人	S			500人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
3	予防接種事業費	2-①	557,726	506,992	定期A類接種率				533,425	定期A類接種率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	99.70%	A			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
4	感染症予防事業費	2-①	216	216	新型インフルエンザ対策に係るBCP策定率				216	新型インフルエンザ対策に係るBCP策定率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100%	S			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
5	予防接種健康被害対策事業費	2-①	16,289	154,387	予防接種健康被害発生時の健康被害調査委員会の開催				20,383	予防接種健康被害発生時の健康被害調査委員会の開催				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100%	S			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
6	食生活改善推進協議会補助金	2-①	362	362	食生活改善推進員地区グループ活動回数(委託事業を除く)				362	食生活改善推進員地区グループ活動回数(委託事業を除く)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					210回	221回	S			210回				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
7	骨髄移植ドナー支援事業助成金	2-①	320	320	ドナー数				320	ドナー数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					2人	0	E			2人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
8	予防接種県外接種費用助成金	2-①	2,392	2,392	助成件数				2,377	助成件数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					140件	100件	B			140件				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
9	おたふくかぜワクチン接種費用助成金	2-①	5,000	5,000	おたふくかぜワクチン1回接種率(3歳児)				5,000	おたふくかぜワクチン1回接種率(3歳児)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					95.0%	88.1%	A			95.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
10	麻しん及び風しんワクチン接種費用助成金	2-①	112	210	MRワクチン接種率(年中児)				210	MRワクチン接種率(年中児)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	102.0%	S			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
11	風しんワクチン接種費用助成金	2-①	600	400	助成件数				500	助成件数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					120件	55件	D			100件				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
12	特別の理由による任意予防接種費用助成金	2-①	281	281	助成者数				279	助成件数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1人	7人	S			20件				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
13	新型コロナウイルスワクチン接種事業費	2-①	10,301	447,895	65歳以上接種率(春・秋開始接種)				133,333	新型コロナワクチン接種率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					70.0%	51.4%	B			60.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
14	HPVワクチン任意接種費用助成金	2-①	1,600	300	助成対象接種回数				160	助成対象接種回数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100回	4回	E			10回				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
15	予防一般経費	2-①	3,798	3,798	松阪保健所管内市町保健衛生業務対策協議会が開催する研修会への保健予防係保健師出席率				8,337	松阪保健所管内市町保健衛生業務対策協議会が開催する研修会への保健予防係保健師出席率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					85.0%	-	-			85.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
16	健康づくり推進事業費	2-①	6,650	4,186	松阪市健康づくり推進協議会の開催				3,211	松阪市健康づくり推進協議会の開催				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					3回	3回	S			1回				

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
17	健康教育事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			5,070	4,408	健康教育利用者数			5,633	健康教育利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					8,000人	9,724人	S		8,000人			
18	健康相談事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			472	472	健康相談利用者数			472	健康相談利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,200人以上	862人	B		1,000人			
19	健康診査事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			337,039	332,464	大腸がん検診受診率(40～69歳)			341,086	大腸がん検診受診率(40～69歳)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					15.0%	8.4%	C		15.0%			
20	中学生ピロリ菌除菌治療費助成金	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			73	73	助成券発行対象者への受診勧奨率			73	助成券発行対象者への受診勧奨率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
21	松阪市民病院事業会計繰出金	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			-	438	誘導灯更新改修の実施			15,978	空調設備更新改修の実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
22	健康センター管理運営事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			33,340	32,978	年間利用延べ人数(休日夜間応急診療所を除く)			31,771	年間利用延べ人数(休日夜間応急診療所を除く)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30,000人以上	33,432人	S		30,000人以上			
23	健康センター施設整備事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			-	4,843	施設整備の実施			1,243	施設整備の実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
24	三雲保健福祉センター管理運営事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			20,700	20,792	年間利用延べ人数			18,803	年間利用延べ人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					14,000人	14,774人	S		14,000人			
25	三雲保健福祉センター施設整備事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			36,443	36,351	施設整備の実施			3,993	施設整備の実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
26	飯高保健センター管理運営事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			6,527	6,217	年間利用延べ人数			6,402	年間利用延べ人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3,700人	5,187人	S		3,700人			
27	飯高保健センター施設整備事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			4,444	3,515	施設整備の実施			29,359	施設整備の実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
28	健診センター管理運営事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			800	660	健診センター施設修繕の実施			800	健診センター施設修繕の実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
29	指定管理者選定委員会事業費	2-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			75	75	選定委員会の開催(三雲保健福祉センター)			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	2回	S		-			
30	歯科センター管理運営事業費	2-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			5,817	5,817	歯科休日応急診療所開設率			5,722	歯科休日応急診療所開設率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
31	地域医療推進事業費	2-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			36,165	36,165	休日夜間応急診療所開設率			33,690	休日夜間応急診療所開設率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
32	病院群輪番制病院運営費補助金	2-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			34,738	34,738	二次救急開設率			34,596	二次救急開設率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
33	地域医療安定化対策支援補助金	2-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			5,060	5,060	かかりつけ医がある割合			5,060	かかりつけ医がある割合			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					80.0%	74.1%	A		80.0%			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
34	小児救急輪番制運営事業補助金	2-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			12,865	12,865	小児二次救急開設率			12,812	小児二次救急開設率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
35	休日夜間応急診療所管理運営事業費	2-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			113,590	119,430	休日夜間応急診療所開設率			126,973	休日夜間応急診療所開設率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
36	飯高診療所事業費	2-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			3,033	3,022	飯高診療所開設日数			2,627	飯高診療所開設日数(3施設合計日数)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					228日	289日	S		580日			
37	飯高診療所施設整備事業費	2-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			15,136	5,656	工期内の完成			-	工期内の完成			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	-	-		-			
38	飯高診療所医療機器整備事業費	2-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			-	25,333	医療機器整備の実施			16,995	医療機器整備の実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0.0%	-	-		100.0%			
39	飯南眼科クリニック事業費	2-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			19,588	19,725	飯南眼科クリニック開設日数(R4～)			21,095	飯南眼科クリニック開設日数(R4～)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					228日	233日	S		228日			
40	指定管理者選定委員会事業費	2-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			165	73	選定委員会の開催(宮前・森・波瀬診療所)			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	2回	S		-			
41	医療機関等における物価高騰対策支援事業補助金	2-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			-	30,305	希望する医療機関等への交付率			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		-			

組織名	こども家庭センター	作成者（評価者）	所長　　森本　亜由美
関係する『総合計画』施策	1－①　子ども・子育て支援の推進		

組織の概要（主な業務）

こども家庭センターは、母子保健係・こども家庭支援係・子育て応援係の3係で、多様な価値観・考え方を尊重しつつ自分らしく結婚・出産・子育ての希望をかなえられるように「こどもと子育てを総合的に支える」という考えのもと誰もが幸せな人生を送れる松阪市をめざします。

母子保健係は「松阪版ネウボラ」を推進する母子保健事業を実施し、こども家庭支援係は、家庭での困りごとを聞き家庭児童相談、児童虐待相談、女性相談に対応します。子育て応援係は、こども・子育て支援推進、少子化対策として、こどもと子育てをされる方の視点に立って施策を考えます。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・母子保健事業では伴走型相談支援事業として、妊娠届出時、赤ちゃん訪問時の面談に加え、妊娠8か月時への支援を実施しました。
・産前産後サポート事業は、受託先の松阪子どもNPOセンターと協働した事業運営ができ、利用者の満足度も高かったです。
・産後ケア事業については、産科医療機関との連携体制が強化され、ケアの必要な方へ適切な案内ができ利用者が増加しています。
・こども家庭支援係における児童虐待への対応については、児童相談所・警察署・学校・幼稚園保育・保育園・認定こども園等の関係機関と連携して早期発見、早期対応に努めました。それにより、虐待による死亡等の重大な案件の発生はありませんでした。

また、園や学校での集団生活や家庭内の人間関係など、家庭や児童の様々な問題に関する相談には各専門職種が児童の年齢や相談内容に応じて柔軟に対応し、問題の解消及び不安の軽減を図りました。複雑化した課題には息の長い相談支援が必要で、相談者との信頼関係の構築・維持を大切に支援しています。
・児童虐待予防に関する周知活動として、街頭啓発やオレンジツリーの設置を行いました。
・配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律に基づき、女性相談所及び警察署との連携のもと保護を必要とする女性及び暴力被害女性の早期発見に努めました。
・第3期子ども・子育て支援事業計画策定に向け、アンケート調査を実施し、子ども・子育て推進会議にて計画策定のスケジュール等を報告しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

新型コロナウイルス感染症の発生後、令和4年度、令和5年度にわたり「松阪市子ども・子育てプロジェクト庁内推進委員会」の開催ができていませんでした。平成27年5月の設置から9年が経過するなかで、各課の取組みの幅が広がり、深化している状況です。今後のこども計画の策定も考慮しながら、会議体の検討を行います。

養育費の未払いに係る強制執行申立に要する補助金創設にむけて弁護士等と協議を重ねましたが、令和6年度より国の施策としてひとり親に対する法テラス利用料の支援が始まることから、創設は見送ることとなりました。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

令和6年4月開設の「こども家庭センター」3係での運営体制の確立をめざします。
・母子保健部門と児童福祉部門で支援するケースの支援方針・方法等を合同ケース会議を通して適正なケース管理を行います。
・すくすく応援パッケージとして、伴走型相談支援とたまひよギフトの経済的支援の一体的実施に合わせて、全ての妊娠届出者に対し「子育てガイド&たまひよプラン」を活用したサポートプランの作成を通して、妊娠前期からの予防的介入支援を行います。
・「ふたごちゃんみつごちゃんサロン」へピアサポーターを導入し、内容の拡充を図ります。また、多胎児家庭へのサポータ派遣で支援の充実を図ります。
・こどもとのかかわりに悩みを抱える保護者を対象に実施するペアレントプログラムを児童家庭支援センター『よいほ』に委託して実施することで、連携した支援体制を作ります。
・ひとり親家庭への支援情報等を発信するLINEアカウントを開設し、運用します。（5月1日開設予定）
・育児前、育児中の男性を対象としたパパ向けの育児・家事講座を実施し、子育てしやすい環境づくりにつなげます。
・第3期子ども・子育て支援事業計画の策定とともに「松阪市子ども計画」について検討します。

【こども家庭センター】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
1	こども家庭センター運営事業費	1-①	-	-	-				7,119	こども家庭センター利用者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			18,000人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
2	家庭児童相談事業費	1-①	12,594	12,594	相談、通告に対する対応率				14,871	相談、通告に対する対応率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100%	S			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
3	子育て世帯訪問支援事業費(5年度「養育支援訪問事業」)	1-①	3,470	3,470	相談に対する対応率				3,544	相談に対する対応率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100%	S			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
4	子育て支援ショートステイ事業費	1-①	998	998	相談に対する対応率				998	相談に対する対応率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100%	S			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
5	女性保護事業費	1-①	69	40	DV相談等に対する対応率				69	DV相談等に対する対応率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100%	S			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
6	母子生活支援施設入所事業費	1-①	12,671	12,671	施設からの自立世帯数				14,815	施設からの自立世帯数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1世帯	0世帯	E			1世帯				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
7	助産施設入所事業費	1-①	3,820	3,820	申請受付から入所決定まで日数				3,904	申請受付から入所決定まで日数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					5日以内	5日以内	S			5日以内				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
8	要保護児童対策事業費	1-①	726	626	児童虐待による死亡等重篤件数				726	児童虐待による死亡等重篤件数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					0件	0件	S			0件				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
9	児童育成支援拠点事業費	1-①	-	-	-				6,433	相談に対する対応率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
10	親子関係形成支援事業費	1-①	-	-	-				300	受講者アンケートの満足度				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			90.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
11	子ども・子育て支援推進事業費	1-①	4,464	4,464	子ども・子育て支援事業計画の点検・評価事業数				4,469	子ども・子育て支援事業計画の点検・評価事業数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					115事業	116事業	S			118事業				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
12	ひとり親家庭支援事業費	1-①	-	-	-				482	LINE登録者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			100人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
13	児童養護施設退所者等支援給付金	1-①	200	200	制度の周知率				100	制度の周知率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
14	ファミリーサポートセンター事業費	1-①	11,481	11,481	年度末の登録会員数				11,440	年度末の登録会員数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					650人	688人	S			660人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
15	地域少子化対策重点推進事業費	1-①	-	-	-				982	受講者アンケートの満足度				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			90.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
16	出産・子育て応援ギフト支給事業費	1-①	120,815	120,815	支給決定者への支給率				統合					
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S							
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
17	児童福祉一般経費	1-①	44	44	ファミリーサポートセンター年度末の登録会員数				終了					
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					650人	688人	S							

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
18	母子保健事業	1-①	164,093	148,792	乳児家庭全戸訪問実施率(市外依頼含む)				132,845	産後ケア事業の利用者満足度			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					100.0%	99.1%	A			95.0%			
19	乳幼児健康診査事業	1-①	28,539	27,371	1歳6か月、3歳児健康診査受診率				29,874	1歳6か月、3歳児健康診査受診率			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					100.0%	98.70%	A			100.0%			
20	まつさかすくすく応援パッケージ事業	1-①	-	-	-				111,395	たまごギフトひよこギフト支給率			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					-	-	-			100.0%			
21	特定不妊治療費助成金	1-①	7,135	7,135	助成件数				14,937	助成件数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					230件	195 件	B			230件			
22	妊婦一般健康診査県外受診費助成金	1-①	2,198	1,798	助成件数				1,995	助成件数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					210件	191件	A			210件			
23	未熟児養育医療給付事業	1-①	18,059	18,059	給付対象者利用率				18,059	給付対象者利用率			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S			100.0%			
24	不育症治療費助成金	1-①	1,445	1,445	助成件数				1,445	助成件数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					15件	13件	B			15件			
25	1か月児健康診査受診費助成金	1-①	-	-	-				4,869	健康診査費用助成率			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					-	-	-			100.0%			
26	産婦健康診査県外受診費助成金	1-①	360	360	助成件数				360	助成件数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					70件	50件	B			70件			
27	新生児聴覚スクリーニング検査助成事業	1-①	-	-	-				3,166	検査受検率			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					-	-	-			100.0%			

【こども家庭センター】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
1	出前講座「児童虐待について」	1-①			出前講座の実施					出前講座の実施			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					3回	5回	S			3回			

組織名	こども未来課	作成者(評価者)	課長　加藤　知孝
関係する『総合計画』施策	1－①　子ども・子育て支援の推進		
	1－②　未就学児への支援		

組織の概要(主な業務)

こども未来課は、保育幼稚園係、保育園、幼稚園、認定こども園、小規模保育事業所で構成し、未就学児の子育て環境に関わる業務に取り組んでいます。

保育幼稚園係では、公私立保育園・公立幼稚園・公立こども園・公立小規模保育事業所の運営及び補助金等、病児・病後児保育・一時預かり事業、子育て支援センターに関すること等を実施しています。

また、令和6年度より、こども未来課にこども手当・給付係が組織改編により編入されたことで、児童手当、児童扶養手当を始めとする各種給付業務を実施します。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・「松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針」及び令和4年度に定めた閉園基準の適用をした「阿坂幼稚園」が2年目も総園児数が15人未満であったことから、住民説明会を開催しました。また、令和5年度の総園児数が11人となった「射和幼稚園」と「つばな保育園」の住民代表者へ向けて、園児数等の現状説明を行い、今後の取組予定などを相談させていただきました。大石地区は、令和5年4月よりみなみ保育園を認定こども園として改編し、大石幼稚園を令和5年度末で閉園しました。
・育休復帰者の入園予約制度を実施し、令和6年度は45人中26人が予約による入園をすることができました。また、子育て支援センター「ふれんず」での一時預かりについて、保育園等にこどもを預けていない保護者の負担、ストレスの軽減に努められました。
・赤ちゃんの駅認定については、令和5年度の実績数が、公施設が68施設で、民間施設が29施設の合計97施設であり、実施開始前の総定数を上回る登録ができ、子育てにやさしい事業所の認定表彰について、15事業所を認定しました。
・認可外保育施設での一時預かりの申請者は398人でした。
・従来は献立内容の見直しにより給食費の値上げをしないよう取り組んできたが、本年度は食材費等の仕入れ方法の検討を牛乳から開始し、適切な給食提供の継続に努めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・保育園等における離職者を出さないための取組として、年休の取得等、今後より一層働きやすい職場環境づくりに取り組む必要があります。
・潜在保育士登録促進事業を始めましたが、潜在保育士研修会の参加者は2人と少なかったことから事業を廃止しました。これに代わり「保育士確保対策事業」を令和6年度から開始し、保育士資格の有無に関わらない対象者を拡大した取組により保育士確保の強化に努めていきます。
・認可外保育施設での一時預かりで、申込者数の398人中利用をした人数が177人と実利用者数が伸び悩んだ。理由については、昨年度の利用者にアンケートをとり、令和6年度の取組に反映していきます。
・保育園を希望する3歳児未満の支援の必要なこどもに対する受け入れの方法についての検討が進められませんでした。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・献立内容の見直しを引き続き継続しつつ、食材費等の仕入れ方法の検討を牛乳以外の食材にも反映し、更なる取組を進めます。
・保育園を希望する3歳児未満の支援の必要なこどもに対する受け入れの方法について検討し、乳児の頃から公立園に入園していただく環境を作ることで公私立の役割分担を明確にして待機児童対策を図ります。
・県内で唯一実施する「こども誰でも通園」の試行的事業を実施し、令和8年度から全国で開始される本格実施をスムーズに運営できるように取り組みます。
・保育士確保対策事業を開始し、保育士資格の有無に関わらず、保育の仕事の魅力を発信することで、仕事に興味を持ってもらうことで、ひとりでも多くの保育士確保に努めます。
・本年は大幅な児童手当の制度改正があることから、給付を円滑に実施します。

【こども未来課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
1	子育て支援センター管理運営事業	1-①	32,651	32,651	公立子育て支援センターの延べ年間利用者数				34,987	公立子育て支援センターの延べ年間利用者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					25,000人	24,652	A			26,000人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
2	私立保育園子育て支援センター運営事業	1-①	19,200	19,200	私立子育て支援センターの延べ年間利用者数				19,200	私立子育て支援センターの延べ年間利用者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					13,000人	12,461人	A			14,000人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
3	育児負担軽減支援事業	1-①	3,000	3,000	申請者数				3,000	申請者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					500人	407人	B			500人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
4	病児・病後児保育事業	1-①	29,162	29,162	病児・病後児保育施設延べ利用児童数				29,162	病児・病後児保育施設延べ利用児童数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					700人	594人	B			700人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
5	一時預かり事業	1-①	14,054	14,054	一時預かり延べ利用人数				14,730	一時預かり延べ利用人数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					400人	419人	S			450人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
6	子育てのための施設等利用給付事業	1-②	49,440	49,440	給付率				49,440	給付率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
7	こども誰でも通園実施事業	1-①	-	8,314	-				3,581	こども誰でも通園利用者の満足度				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			80.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
8	保育士確保支援事業費	1-①	-	8,868	-				633	募集人数に対する参加人数の割合				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			80.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
9	保育士修学支援事業費	1-②	15,477	15,477	修学資金貸付申込件数				11,186	修学資金貸付申込件数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					35件	5人	E			15件				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
10	潜在保育士活用事業費	1-②	1,413	1,288	潜在保育士就職・復職支援研修・受講者数				-	-				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					25人	2人	E			-				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
11	私立保育園管理運営事業費補助金	1-②	178,658	178,658	私立認可保育園の受入れ児童数				184,612	私立認可保育園の受入れ児童数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					2,560人	2,395人	A			2,490人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
12	私立保育園延長保育促進事業費補助金	1-②	10,268	10,268	私立認可保育園の延長保育延べ利用児童数				10,268	私立認可保育園の延長保育延べ利用児童数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					13,500人	10,259人	B			14,000人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
13	私立保育園運営事業	1-②	2,501,523	2,501,523	私立認可保育園の受入れ児童数				2,805,661	私立認可保育園の受入れ児童数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					2,560人	2,395人	A			2,560人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
14	私立保育園障がい児保育事業費補助金	1-②	91,560	91,560	私立認可保育園の障がい児保育実施園数				108,960	私立認可保育園の障がい児保育実施園数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					16園	16園	S			16園				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
15	私立保育園低年齢児保育推進事業費補助金	1-②	12,350	12,350	私立認可保育園の受入れ0～2歳児数				12,350	私立認可保育園の受入れ0～2歳児数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1,070人	953人	B			1,070人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
16	私立保育園施設整備費補助金	1-②	229,098	212,638	整備着工園数				350,857	整備着工園数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					2件	2件	S			2件				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
17	地域型保育給付事業	1-②	38,563	46,000	0～2歳児の受入児童数（10/1時点）				42,829	0～2歳児の受入児童数（10/1時点）				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1,610人	1, 578人	A			1,610人				

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
18	保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金	1-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			-	-	-			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		-			
19	保育園・認定こども園管理運営事業	1-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,191,558	1,191,558	公立保育園・認定こども園の受入れ児童数			1,189,055	公立保育園・認定こども園の受入れ児童数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,920人	1，729人	A		1,690人			
20	保育園広域入園事業	1-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			24,069	24,069	申請受付から決定までに要する期間			25,583	申請受付から決定までに要する期間			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25日以内	25日以内	S		25日以内			
21	北部給食センター食材料費負担金	1-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			11,345	11,345	スムーズな補てん運営(申請から支払いまで要する期間)			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25日以内	25日以内	S		-			
22	保育園・認定こども園施設整備事業	1-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			47,883	47,883	緊急修繕整備率			65,173	緊急修繕整備率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
23	保育園一般経費	1-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			6,221	6,221	公立保育園の受入れ児童数			5,953	公立保育園・認定こども園の受入れ児童数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,920人	1，011人	C		1,690人			
24	子育て応援事業者認定・表彰事業	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			78	78	認定事業者数			78	認定事業所数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10事業所	15事業所	S		10事業所			
25	幼稚園管理運営事業	1-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			302,014	302,014	公立幼稚園の受入れ児童数			296,764	公立幼稚園の受入れ児童数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					650人	491人	B		650人			
26	幼稚園施設整備事業	1-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			3,294	3,294	緊急修繕整備率			10,305	緊急修繕整備率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
27	公立幼稚園等施設型給付事業	1-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			817	817	他市町における公定価格の算定回数の確認			862	他市町における公定価格の算定回数の確認			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1回	1回	S		1回			
28	子育てのための施設等利用給付事業	1-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			67,620	67,620	給付率			67,620	給付率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
29	私立幼稚園振興補助金	1-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			300	300	私立幼稚園の内科・歯科検診受診に対する補助率			300	私立幼稚園の内科・歯科検診受診に対する補助率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
30	私立幼稚園等施設型給付事業	1-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			107,887	107,887	公定価格の算定確認回数			113,108	公定価格の算定確認回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	2回	S		2回			
31	実費徴収に係る補足給付事業	1-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,228	2,228	スムーズな補てん運営(申請から支払いまで要する期間)			2,327	スムーズな補てん運営(申請から支払いまで要する期間)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25日以内	25日以内	S		25日以内			
32	私立幼稚園ワンモアベイビー支援補助金	1-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			990	990	スムーズな補てん運営(申請から支払いまで要する期間)			776	スムーズな補てん運営(申請から支払いまで要する期間)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25日以内	25日以内	S		25日以内			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
33	副食材料費負担金	1-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			6,600	6,600	スムーズな補てん運営(申請から支払いまで要する期間)			6,600	スムーズな補てん運営(申請から支払いまで要する期間)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25日以内	25日以内	S		25日以内			
34	児童手当支給事業費	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,305,704	2,302,310	現況届の未提出者数			2,620,657	現況届の提出率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					ゼロ	1	E		100.0%			
35	交通遺児入進学卒業祝金支給事業費	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			250	250	広報・窓口等による周知期間			150	広報・窓口等による周知期間			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12か月	12か月	S		12か月			
36	三世代同居・近居支援補助金	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			8,078	8,078	助成世帯数			8,078	助成世帯数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					35世帯	30世帯	B		35世帯			
37	自立支援教育訓練給付金	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,450	2,450	対象講座修了者数			3,800	対象講座修了者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					7人	11人	S		8人			
38	高等職業訓練給付金	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			11,997	11,997	取得資格を活用した就業者数			18,291	取得資格を活用した就業者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3人	1人	D		3人			
39	児童扶養手当支給事業費	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			720,329	720,241	現況届の未提出者数			703,439	現況届の提出率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					ゼロ	16	E		100.0%			
40	ファミリーサポートセンター利用支援補助金	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			332	332	延利用件数			332	延利用件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					300件	267件	B		300件			
41	母子寡婦福祉会活動補助金	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			415	415	会員数			715	会員数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					140人	145人	S		140人			
42	母子・父子寡婦福祉資金貸付事務事業費	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			94	25	申請受付から県担当部署へ送付するまでの日数			94	申請受付から県担当部署へ送付するまでの日数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5日以内	5日以内	S		5日以内			
43	養育費確保事業	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			500	500	養育費を受け取っていない方への勧奨率			650	養育費を受け取っていない方への勧奨率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100%	S		100.0%			
44	児童センター管理運営事業費	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			7,924	7,924	1日あたりの平均利用者数			8,641	1日あたりの平均利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					6人	13人	S		7人			

組織名	子ども発達総合支援センター	作成者（評価者）	所長　荒木　章次
関係する『総合計画』施策	1－①　子ども・子育て支援の推進		

組織の概要（主な業務）

子ども発達総合支援センターは、心身の発達に心配がある又は障がいのある児童及びその家族へ途切れのない支援を提供することを目的に事業展開をしています。主として、心身の発達を促す療育・訓練を提供するとともに、保育園、幼稚園、認定こども園及び小中学校等関係機関との連携・協働によって子育て、就園・就学及び発達に関する相談支援を行っています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・地域支援事業として取り組んでいる保育所等訪問支援及び障害児相談支援は事業開始後3年が経過しますが、令和5年度の延利用人数は、保育所等訪問支援は1.3倍、障害児相談支は1.5倍と増加しました。
・保護者を対象としたペアレントトレーニングを本格的に開始し、25人の参加があり、子育てに自信を持っていただくとともに保護者間のつながりの場となりました。
・地域向け研修会として、センターの専門職員が講師となった「あそびと発達」に関する動画を配信し、視聴回数は約250回となりました。
・利用者アンケートでは、「個々でのねらいを伝えてほしい」、「説明があまりない」といった意見があることから、保護者と個別面談の時間を設け、療育・訓練を一緒に振り返るとともに今後の支援についてゆっくりと話をする機会を持ち、保護者の不安や心配ごとの軽減を図りました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・サービス利用開始までの時間短縮に向けて、令和6年度から見学会を随時の開催とし、子どもにとって最適なサービスを考える支援検討会議の開催を隔週から毎週実施に変更するなど改善を図ります。
・子ども発達総合支援センターは、災害時に福祉避難所として位置づけられています。令和5年11月に避難所開設研修を実施し、職員全員がどのように行動するかを確認しましたが、訓練実施までは至りませんでした。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・保護者からの満足度調査を行い、より良いサービスの提供に取り組みます。
・研修会を開催し、ペアレントトレーニングの講師となる職員養成を図るとともに、参加対象者を利用児童の保護者だけでなく、退所後1年未満の保護者まで拡大し、子育てに対する保護者の不安軽減を図ります。
・施設を使用した福祉避難所開設・運営訓練の実施に取り込みます。

【子ども発達総合支援センター】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	子ども発達総合支援センター管理運営事業費	1-①	84,655	84,655	利用者アンケートの満足度			89,358	利用者アンケートの満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					95.0%	91.6%	A		95.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	子ども発達総合支援センター施設整備事業費	1-①	7,387	7,387	利用者アンケートの満足度			11,363	利用者アンケートの満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					95.0%	91.6%	A		95.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	育ちサポート推進事業費	1-①	14,407	14,407	就園・就学及び発達に関する相談についての個別保護者アンケート満足度			15,391	就園・就学及び発達に関する相談についての個別保護者アンケート満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					95.0%	90.0%	A		95.0%			

組織名	商工政策課	作成者（評価者）	商工政策担当参事　福山　桂
関係する『総合計画』施策	3－④　商工業の振興		
	3－⑧　雇用・勤労者福祉の充実		
	5－②　防犯対策と消費者保護の充実		
	6－③　地域公共交通の充実		

組織の概要（主な業務）

商工政策課では、「人口減少対策」として、若い世代の人口流出に歯止めをかけ、市民のみなさまが安全・安心で快適な生活が実現できる基盤を築くため、商工業環境の充実、創業支援、中小企業・小規模事業者の事業力向上支援、魅力ある就労環境の整備や雇用機会の創出と安定並びに勤労者福祉の向上、安心安全な消費生活環境の整備、利便性の高い地域公共交通の確保・維持に取り組みます。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・南三重地域若者地元定着推進事業においては、就職マッチングサイト「南三重就活ナビ」の登録事業者数が241社となり目標数値を上回りました。
・就労の広場における職業相談員による職業相談件数が1,051件となり目標数値を上回りました。また、就職につながった数も50人となり前年度を上回る結果となりました。

・女性起業家等つながり交流創出事業においては、セミナー参加が平均20．5人、目標数値を上回り、未起業者の掘り起こしができました。
・創業も充実！松阪店舗改装魅力アップ補助金において、創業に係る初期投資への補助として、目標10人に対し17人の創業者に支援ができました。
・産業支援センターにて、令和5年よりDX担当を配置し、市内事業所76社にDX支援、また、12社に対して伴走支援を行い市内店舗事業者の事業力向上を図ることができました。

・飯高管内の公共交通再編と松阪市地域公共交通計画につきましては、地域住民との対話や運行事業者、学識経験者等との協議がようやく整い、令和5年度中に松阪市地域公共交通計画を策定することができました。
・令和4年度に新設した路線バス利用促進事業では、公共交通に慣れ親しんでもらい利用促進を図るため、路線バス運賃無料デーを1回（日曜日）実施し、前週比3．1倍の乗車結果となり、バス乗車の機会創出ができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・障がい者雇用率は2.28%となり、前年度2.12%から大幅に改善しましたが、法定雇用率2.30%に到達できませんでしたが、0人事業所のみならず障がい者雇用を推進している企業にも更なる雇用促進を促すよう、助成制度や支援制度について啓発をしていきます。

・副業人材活用支援事業において、商工会議所・商工会の広報誌に事業PRの折込を行い周知を図るが、活用実績3件に留まり達成できませんでした。引き続きPRを行うと共に個別訪問を行い事業周知を図ってまいります。

・住民主体のコミュニティ交通の導入につきまして、R5年度中に新たな地域からの要望はなかったため1地域のままですが、今後も引き続き地域の特性に合った交通手段の確保として、広く地域の要望をくみ取り、導入を支援していきます。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・南三重地域若者地元定着事業では、南三重就活ナビの掲載事業所が240社を超え、求職者を増やす取り組みを強化していきます。南三重就活ナビの企業掲載情報について大手就職情報サイトを参考に整理し、初任給やエントリー方法など求職者が求める情報掲載を整備していきます。
・障がい者雇用ではR6.4.1より段階的に法定雇用率の引上げが行われます。ハローワーク松阪等との今まで継続してきました事業を引き続き積み重ねていき、0人事業所のみならず障がい者雇用を推進している企業にも更なる雇用促進を促すよう、助成制度や支援制度について啓発をしていきます。

・中心市街地商店街において、商店街連合会と連携を取り、創業支援のためのチャレンジショップや若者が集える場所等、空き店舗活用に向けた有効な施策を探り、松阪駅前の賑わい創出を図ります。

・R5年度中に策定された松阪市地域公共交通計画においてリーディング（重点）事業と位置づけされたおでかけ交通の確保について、地域の要望を聞き取り、新たな地域からコミュニティ交通導入要望があれば、市として積極的に支援していきます。
また、引き続き路線バス運賃無料デーを実施し、公共交通に慣れ親しんでもらうことで継続的な利用の促進を図るとともに、鈴の音バス停留所がある商業施設等と連携して当施設内で回数券の出張販売を行う等、バス利用者数の増加を図ります。

【商工政策課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	勤労者総合福祉推進事業費補助金	3-⑧	27,200	27,200	補助団体登録会員数の維持(対前年度会員数)			27,200	補助団体登録会員数の維持(対前年度会員数)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					±0人	-88人	A		±0人			
2	勤労者地域づくり活性化事業費補助金	3-⑧	600	252	行事等参加者数の維持(対前年度会員数)			600	行事等参加者数の維持(対前年度参加者数)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					±0人	-5,000人	C		±0人			
3	勤労者生活資金貸付金	3-⑧	8,000	8,000	協調融資枠の活用率			8,000	協調融資枠の活用率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	41.53%	D		100.0%			
4	高年齢者就業機会確保事業費補助金	3-⑧	10,880	10,880	補助団体登録会員数の維持			10,880	補助団体登録会員数の維持(対前年度会員数)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					±0人	36人	S		±0人			
5	障がい者雇用促進事業費	3-⑧	428	357	障がい者雇用・就労促進フォーラム参加者数			450	障がい者雇用・就労促進フォーラム参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100人	62人	C		100人			
6	南三重地域若者地元定着推進事業費	3-⑧	1,750	1,750	マッチング支援サイト事業所掲載件数(延べ)			1,750	マッチング支援サイト事業所掲載件数(延べ)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					240社	241社	S		260社			
7	労働一般経費	3-⑧	3,854	3,858	職業相談員による職業相談件数			4,216	職業相談員による職業相談件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					840件	1,051件	S		840件			
8	指定管理者選定委員会事業費	3-⑧	-	-	-			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-			-			
9	ワークセンター松阪管理運営事業費	3-⑧	28,847	29,261	ワークセンター松阪利用者数			30,245	ワークセンター松阪利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10万人	87,396	B		10万人			
10	ワークセンター松阪施設整備事業費	3-⑧	-	-	-			3,918	ワークセンター松阪利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-				10万人			
11	企業内人権啓発事業費	3-⑧	95	95	事業所に対する人権啓発実施率(雇用保険被保険者数30人以上の事業所)			117	事業所に対する人権啓発実施率(雇用保険被保険者数30人以上の事業所)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
12	消費生活関連事業費	5-②	7,577	7,577	消費生活出前講座開催回数			8,530	消費生活出前講座開催回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					24回	9回	D		24回			
13	商工一般経費	3-⑧	2,298	2,298	部局長シート「施策3-⑧」評価			811	部局長シート「施策3-⑧」評価			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					☆☆☆	☆☆☆	S		☆☆☆			
14	小規模事業資金保証料補給金	3-④	3,500	3,500	周知する媒体数			3,500	周知する媒体数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3媒体以上	3媒体	S		3媒体以上			
15	松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金	3-④	450	450	商店街と連携する団体等の増加			-	商店街と連携する団体等の増加			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1件	1件	S		1件			
16	商店街活性化総合事業費補助金	3-④	5,525	5,525	営業店舗数の維持(R3～)			5,315	営業店舗数の維持(R3～)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					±0事業所	△3事業所	A		±0事業所			
17	商工団体補助金	3-④	28,500	28,500	会員数の維持			28,500	会員数の維持			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					±0事業所	△1事業所	A		±0事業所			

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
18	創業も充実！松阪市店舗魅力アップ事業費	3-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			10,075	10,075	補助申請件数(創業者)				10,000	補助申請件数(創業者)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					10件	17件	S			10件				
19	創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金(R4～)	3-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			5,000	5,000	創業・再挑戦アシスト資金融資制度利用件数(R4～)				5,000	創業・再挑戦アシスト資金融資制度利用件数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					35件	42件	S			35件				
20	女性起業家等のつながり交流創出事業費	3-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			3,275	3,275	講座参加人数				1,914	講座参加人数(平均)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					15人	20.5人	S			15人				
21	豪商のまち松阪起業家支援事業費	3-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			4,200	4,200	相談支援から創業につながった人数				4,200	相談支援から創業につながった人数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					30人	20人	C			30人				
22	産業支援センター運営事業費	3-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			35,887	34,387	相談件数				35,949	相談件数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					700件	1,051件	S			700件				
23	生活支援！松阪みんなの商品券事業費	3-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			-	572,456	商品券販売率				499,823	商品券販売率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					90.0%	80.70%	A			90.0%				
24	商工振興一般経費	3-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			432	432	部局長シート「施策3-⑧」における令和5年度の評価				964	部局長シート「施策3-④」評価				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					☆☆☆	☆☆☆☆	S			☆☆☆				
25	中心市街地活性化複合施設運営事業費	3-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			1,020	1,020	モニタリング回数				1,020	モニタリング回数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					年12回	年12回	S			年12回				
26	中心市街地活性化複合施設整備事業費	3-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			25,190	52,690	モニタリング回数				3,207	モニタリング回数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					年12回	年12回	S			年12回				
27	副業人材活用支援補助金	3-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			2,116	2,116	事業活用社数				1,116	事業活用社数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					10社	3社	D			5社				
28	産業振興センター管理運営事業費	3-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			19,166	4,873	年間利用率				19,657	年間利用率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					35.0%	40.1%	S			35.0%				
29	地域公共交通システム事業費	6-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			209,308	209,308	住民1人あたりの公共交通年間利用回数				228,920	住民1人あたりの公共交通年間利用回数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					8.00回	7.16回	B			8.00回				
30	超高齢社会交通弱者対策調査検討事業費	6-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			15,693	15,693	飯高管内の移動手段再編進捗率				終了	-				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S			-				
31	コミュニティ交通運行事業補助金	6-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			500	200	補助金交付団体数				500	補助金交付団体数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					2団体	1団体	C			2団体				
32	伊勢鉄道施設整備負担金	6-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			22,336	22,336	伊勢鉄道の運行継続				終了					
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					運行継続	運行継続	S							
33	路線バス利用促進事業費	6-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			1,712	1,712	路線バスの利用者の前週同曜日比				2,032	バス運賃無料デーの路線バスの利用者の前週同曜日比				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					2.4倍	3.1倍	S			2.4倍				

組織名	観光交流課	作成者（評価者）	課長　小泉　恵美
関係する『総合計画』施策	3－⑥　観光・交流の振興		

組織の概要（主な業務）

観光交流課は、松阪市の魅力を国内だけでなく海外へと発信し、観光誘客の拡大に取り組むとともに、受け入れ環境の整備を行い、国内外の都市間でのヒト・物・情報の交流を推進しています。
令和3年3月策定の「松阪市観光振興ビジョン」で定めた、市がめざすべき未来像実現のために、観光客の周遊性・滞在性を高め、地域経済が活性化する取り組みを行います。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・国際交流員（CIR）を雇用し、アフターコロナにおけるインバウンドの回復期を見据えた情報発信と受入態勢の整備を行うことができました。
・観光プロモーションサイトで、松阪の観光資源の魅力などを積極的に発信し、サイトの閲覧は目標を達成することができました。
・SNSを活用した情報発信として、観光情報official インスタグラムアカウント「visit_matsusaka」を活用した効果的な観光情報の発信により、多くのフォロワーを獲得することができました。
・4大まつり（宣長、祇園、氏郷、初午）が開催されたことにより、昨年度と比べて74％増となり、多くの方々にまつりを楽しんでいただけました。
・つつじの里荒滝キャンプ場については、キャンプサイトの整備を行ったことにより、利用者の満足度が向上し、利用者数が前年度に比べて26．9％増加しました。また、新たにインスタグラムのアカウントを作成し、情報発信を行うことで、利用者の発掘につながっています。
・定住自立圏域の観光レクリエーションの入込客数は、昨年度と比べ14％増となりました。
・国内最大級のお城ファンの祭典である「お城EXPO」等で松坂城跡および松阪市のPRに努め、アンケートを収集し、昨年度より1％多くの方に回答をいただきました。
・観光客の少ない冬に交通機関や観光施設と連携し、滞在型コンテンツとして「松阪の一夜」を立ち上げ4,657人の方に訪れていただきました。取り組んだコンテンツを生かし、事業所や施設と連携して、松阪市ならではの企画として取り組んでいきます。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・飯南・飯高地域の施設利用者の減少については、指定管理事業所の変更による施設改修や従業員退職による施設休業による利用者の減少のため、一年を通じて利用していただくことで令和6年度は改善が見込まれます。そのほか、施設の設備老朽化による施設利用不可の理由からの減少もありますが改修には国との調整が必要のため、整備が進んでいない状況です。
プロモーションのサイトビュー数に統計方法が変更となったため、目標の見直しをしていきます。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

観光プロモーションやWeb等を活用し、ポストコロナ・アフターコロナの効果的な観光施策の展開を行い、観光にかかる各種データの収集・分析を進め、旅行者ニーズにあった効果的な情報発信を行います。また、着地型の事業やイベントを実施することで、令和3年3月に策定した「松阪市観光振興ビジョン」で定めた市がめざすべき未来像「旅先に選ばれる観光地『松阪』」の実現に取り組みます。
さらに新たに令和7年度からの松阪市の観光振興ビジョンを策定していきます。
特に国宝に指定されることになった船形埴輪のPR等、部内各課と連携しながら観光客誘致に繋げていきます。

【観光交流課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	国際交流員(CIR)活用事業費	3-⑥	4,377	4,377	国際交流員派遣事業の実績			4,918	国際交流員派遣事業の実績			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12件	25件	S		12件			
2	観光客誘致事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			13,004	13,004	観光プロモーションサイトページビュー数			20,826	観光プロモーションサイトページビュー数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					330,000ビュー	404,608ビュー	S		430,000ビュー			
3	観光協会運営費補助金	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			9,000	9,000	職員雇用に係る補助割合			13,000	職員雇用に係る補助割合			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50.0%	36.1%	S		50.0%			
4	観光協会事業費補助金	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			20,326	20,326	観光協会主催4大祭り(初午、宣長、祇園、氏郷)の参加人数			20,326	観光協会主催4大祭り(初午、宣長、祇園、氏郷)の参加人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					347,500人	425,000人	S		320,000人			
5	都市間交流事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			5,973	5,613	観光・交流事業の実施回数			5,501	観光・交流事業の実施回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					14事業	14事業	S		15事業			
6	インバウンドプロモーション事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			3,423	3,423	観光情報多言語サイトページビュー数			4,552	観光情報多言語サイトページビュー数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					11,500ビュー	15,540ビュー	S		10,000ビュー			
7	豪商のまち松阪プロモーション事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			10,879	10,879	豪商のまち松阪プロモーションサイトページビュー数			9,000	プロモーション期間中施設利用者数(10施設)(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10,100ビュー	-	-		110.0%			
8	茶倉駅施設管理事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			7,528	7,309	施設利用者数(対前年比)			8,305	施設利用者数(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					110.0%	65.4%	C		105.0%			
9	観光施設管理運営事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			6,206	6,206	管理施設の観光レクリエーション入込客数(松阪公園、伊勢山上、大石不動院、松名瀬海水浴場)(対前年比)			6,397	管理施設の観光レクリエーション入込客数(松阪公園、伊勢山上、大石不動院、松名瀬海水浴場)(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					110.0%	109.2%	A		105.0%			
10	観光情報センター管理運営事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			10,808	10,808	施設利用者数(対前年比)			10,937	施設利用者数(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					110.0%	106.6%	A		110.0%			
11	飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,219	1,056	施設利用者数(対前年比)			1,658	施設利用者数(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					110.0%	91.4%	A		110.0%			
12	飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,501	1,501	施設利用者数(対前年比)			1,501	施設利用者数(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					110.0%	126.9%	S		110.0%			
13	飯高森林とのふれあい環境整備施設整備事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,018	1,578	施設の解体に向けた事務手続　進捗率			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		-			
14	飯高奥香肌峡林間キャンプ場事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			16	16	施設活用に向けた事務手続　進捗率			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	-	-		-			
15	飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設解体事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			56,078	56,078	施設の解体に向けた事務手続　進捗率			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		-			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
16	香肌峡健康の森運動公園施設管理事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			500	500	施設利用者数(対前年比)			500	施設利用者数(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					110.0%	75.5%	B		110.0%			
17	指定管理者等選定委員会事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			-	-	審査選定委員会　開催回数(1施設あたり)			104	審査選定委員会　開催回数(1施設あたり)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		年2回			
18	魅力ある観光地づくり支援事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			10,904	10,904	まつさか交流物産館来館者数(対前年比)			10,904	まつさか交流物産館来館者数(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					110.0%	100.7%	A		101.0%			
19	飯高総合案内施設管理事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,011	2,011	施設利用者数(対前年比)			1,811	施設利用者数(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					110.0%	83.6%	B		110.0%			
20	定住自立圏観光連携事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,100	2,100	定住自立圏域の観光レクリエーション入込客数			2,100	定住自立圏域の観光レクリエーション入込客数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3,600,000人	3,579,355人	A		3,500,000人			
21	豪商のまち松阪観光・文化施設管理事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			75,385	75,385	4施設の入館者数(豪商、長谷川、小津、原田)の維持(対前年比)(R3⁻)			75,000	4施設の入館者数(豪商、長谷川、小津、原田)の維持(対前年比)(R3⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					110.0%	109.9%	A		110.0%			
22	まつさか地域資源魅力発信事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			3,421	3,421	観光インフォメーションサイト「ワクワク」サイトページビュー数(R3⁻)			3,235	観光インフォメーションサイト「ワクワク」サイトページビュー数(R3⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					150,000ビュー	258,822ビュー	S		330,000ビュー			
23	氏郷が築いた松坂城魅力発信事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,113	2,113	お城エキスポ等でのアンケート取得数			2,363	お城エキスポ等でのアンケート取得数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,700件	2,327件	S		2,200件			
24	松阪観光客支援・宿泊施設飲食店応援クーポン事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			9,376	9,376	クーポン配布枚数執行率			10,000	クーポン配布枚数執行率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	70.6%	B		100.0%			
25	アフターコロナを見据えたシティプロモーション事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			132	132	専用電子雑誌のページビュー数			33	専用電子雑誌のページビュー数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					140,000ビュー	132,971ビュー	A		40,000ビュー			
26	松阪冬の滞在型コンテンツ磨き上げ事業費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			25,000	22,000	イベント参加人数			21,000	イベント参加人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5,000人	4,657人	A		5,000人			
27	観光一般経費	3-⑥	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			3,429	3,429	部局長実行宣言に掲げる観光交流課の宣言に対する評価(R3～)			3,756	部局長実行宣言に掲げる観光交流課の宣言に対する評価(R3～)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					☆☆☆☆☆	☆☆☆	C		☆☆☆☆☆			

組織名	地域ブランド課	作成者(評価者)	課長　中林　正明
関係する『総合計画』施策	3－⑦　松阪牛・地域ブランドの振興		

組織の概要(主な業務)

特産品の販路拡大のほか、ブランド大使の情報発信とマスコットキャラクター「ちゃちゃも」により市のPRを図っています。また、ふるさと応援寄附金を通じて特産品PRや誘客、地域活性化、財源確保に努めています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

松阪ブランドの販路確立では、関東、関西圏の飲食店を中心に、松阪牛、松阪茶、松阪赤菜などの農畜産物に加え、味噌、コンニャクなどの加工品を含めた利用提案を行い、メニュー開発の取組を通じて飲食店等27カ所の販路拡大につなげることができました。
また、松阪茶については、県内大手スーパーへの販路を確立し、地産地消の取組を推進することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・ふるさと応援寄附金は、返礼品の拡充(16事業者、140品)やWeb広告をはじめ、返礼品を選んでいただく際に最も重要となるサムネイル画像を改修したことにより、前年度を2億2千5百万円上回ったものの、目標の20億円には届きませんでした。
令和6年度は、引き続き返礼品の価値、魅力を高めるためのサムネイル画像の改修を進めるとともに、寄附者ニーズを捉えた返礼品の拡充やWeb広告の強化に努め、目標達成に向けて取り組みます。

・マスコットキャラクター「ちゃちゃも」の活用推進については、利用者の利便性向上を図るため、着ぐるみの貸出しとイラスト使用に係る申請手続きにオンライン申請を加えるとともに、第2弾ちゃちゃもラインスタンプを作成しPRに努めましたが、目標値には届きませんでした。
令和6年度は、市のホームページやSNS等を活用し、オンライン申請を含めた利用案内を広げ、松阪市の知名度向上とPRに努めていきます。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・ふるさと応援寄附金の目標額20億円達成に向け、サムネイル画像の改修とレビュー獲得(口コミ)に向けた取組を進め、返礼品の価値、魅力を高めるとともに、より効果的なWeb広告の強化に努めます。

・松阪ブランドの販路確立では、引き続き関東、関西圏における飲食店等への利用提案を進めるとともに、県内においても地域特産品のPRイベント等を開催し、地産地消と広域的な販路拡大につなげていきます。

【地域ブランド課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	ふるさと特産品PR事業費	3-⑦	767,939	854,452	応援寄附金額			771,367	応援寄附金額			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					20億円	17億円	B		20億円			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	地域特産品ブランド戦略事業費	3-⑦	9,170	7,129	松阪ブランドの販路確立			7,947	松阪ブランドの販路確立			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25か所	27カ所	S		25か所			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費	3-⑦	1,450	541	マスコットキャラクターのデザイン・着ぐるみの利用件数			2,115	マスコットキャラクターのデザイン・着ぐるみの利用件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					175回	151回	B		180回			

組織名	競輪事業課	作成者（評価者）	課長　福島　慎也
関係する『総合計画』施策	7－⑤　健全な財政運営		

組織の概要（主な業務）

競輪事業課では、自転車競技法に基づき、自転車その他の機械振興や体育事業などの公益増進、市の自主財源確保を目的に、自転車競走を行っています。ファンや地域に愛される競輪場をめざすとともに、モーニングからミッドナイトまで全ての時間帯で開催を実施することにより、全国のネットユーザーの顧客の幅を広げており、更なる収益増加を図っています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・競輪事業特別会計から一般会計に、3年連続2億円を超える2億5千万円を繰り入れ健全な財政運営に資することができました。
・財政調整基金に、前年度収益金より約3億2千万円を積み立て、競輪事業運営の安定・健全化が図れました。
・来場者並びに全国のネットユーザーに対し、モーニングからミッドナイトまで全ての時間帯で競輪開催を提供することができ、あらゆる世代の満足度の向上を図りました。
・ミッドナイト競輪について、好調を維持でき8開催の平均売上額は12億円（4億円／日）を超え総売上増加に繋がりました。
・補助輪外しや自転車教室などのサイクルイベントのほか「夏祭りin松阪けいりん」を開催でき、参加者に楽しんでいただきました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・競輪場の来場者は、ネット投票への移行などが原因で、減少する結果となりました。
今年度は、イベント及びファンサービスを工夫して更に充実させることで来場者の増加を図ります。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・魅力あるイベント・ファンサービスを実施することにより、入場者の増加を図ります。
・地域に根差した「朝市」などのイベントを実施することにより、イメージアップを図るとともに新規顧客の獲得に努めます。
・モーニングからミッドナイトまで全ての時間帯で開催をすることにより、更なる収益増加を図ります。
・初開催の（GⅢ）施設整備等協賛競輪を円滑に実施することにより、入場者及び売上増加を図ります。

【競輪事業課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	総務一般経費	7-⑤	11,162	11,285	収支差額の財政調整基金積立額			10,307	収支差額の財政調整基金積立金額			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1億円	317,618,781円	S		1億円			
2	普通競輪開催事業	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			17,843,618	23,197,082	ミッドナイト競輪の開催			21,669,253	ミッドナイト競輪の開催			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					8節24日	8節24日	S		8節24日			
3	日本競輪選手会三重支部補助金	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,240	2,240	三重支部所属選手訓練研修会			2,240	三重支部所属選手訓練研修会			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					6回	6回	S		6回			
4	スポーツ振興研修センター補助金	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			55,753	55,753	①一般宿泊者数 ②トレーニングジム利用者数			43,585	一般宿泊者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①300人 ②4,000人	①730人 ②5,754人	S		450人			
5	記念競輪開催事業費	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			5,198,121	4,503,102	記念競輪売上金額			5,195,055	記念競輪売上金額			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50億円	4,877,217,100円	A		50億円			
6	包括業務委託事業費	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			584,584	584,584	①包括受託事業者へのモニタリング ②施設整備委託へのモニタリング			403,480	包括受託事業者へのモニタリング			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①12回 ②6回	①12回 ②6回	S		12回			
7	一般会計繰出金	7-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			-	250,000	一般会計への繰出金			-	一般会計への繰出金			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1億円	250,000,000円	S		1億円			

組織名	企業誘致連携課	作成者(評価者)	企業誘致連携担当参事　牧野　浩也
関係する『総合計画』施策	1－①　子ども・子育て支援の推進		
	3－⑤　企業誘致・連携の推進		

組織の概要(主な業務)

・市内への新規企業進出や市内企業の工場拡張等の再投資に対し、用地確保、行政手続き、操業後のフォローアップをワンストップ サービスで提供します。
・市内企業の経営力向上のため、マーケティングから販売促進に至るまで切れ目なく支援します。
・成長産業や企業重要拠点等の誘致、企業間・産学官金連携を推進します。
・都市圏での企業誘致ネットワークを拡充します。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・市内への本社移転や新規事業の設備投資に関して、2件の立地協定を締結しました。
・新商品開発や受発注・人材マッチング、販路開拓に向けて、10件の企業間連携及び産学官連携を支援しました。
・東京及び大阪において「松阪市産業経済人交流会」の開催を4年ぶりに復活し、延べ90名の参加がありました。
・新たな産業用地整備(ウッドピア松阪北地区)について、実質的な用地取得を完了し、都市計画における地区計画の変更手続きを完了しました。
・中小企業のカーボンニュートラル実現に向けて、そのきっかけとなる省エネ診断を促進(18件)しました。
・仕事と子育ての両立支援に取り組む市内事業者を応援する「くるみん認定奨励金」制度を創設し、認定企業(1社)を顕彰しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・近年、企業の困りごととして、人材確保にかかる内容が増えていることから、庁内各課や他機関とより連携を密にして対応していく必要があります。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・企業誘致活動のベースとなる企業等への訪問やリモート面談を積極的に行います。
　企業等訪問延べ件数:400件
・ハンズオン支援対象事業の効果的な実施のため、他企業・支援機関・大学等との連携を図ります。
　ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数:25件
・中小企業のカーボンニュートラル実現に向けた取組を支援します。
　省エネ最適化診断申込件数:10件
・中小企業の子育て支援を加速する取組を支援します。
　一般事業主行動計画の策定事業者数:200社(累計)
・松阪市未来につなぐ森林管理J-クレジットを販売します。
　販売量:770t-co2

【企業誘致連携課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	企業誘致推進事業	3-⑤	12,613	6,540	企業等訪問延べ件数			13,460	企業等訪問延べ件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					400社	463社	S		400社			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	企業立地促進奨励金	3-⑤	55,000	40,000	企業等訪問延べ件数			55,000	企業等訪問延べ件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					400社	464社	S		400社			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	産業経済人交流事業	3-⑤	3,654	2,004	交流会参加者数			3,474	交流会参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					150人	90人	C		100人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	企業連携推進事業費	3-⑤	3,228	613	企業等訪問延べ件数			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					400社	464社	S		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	中小企業伴走型支援事業	3-⑤	5,000	5,000	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			5,000	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25社	25社	S		25社			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	456社			当初予算(千円)	活動指標			
6	中小企業販路拡大支援補助金	3-⑤	2,500	2,184	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			2,500	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25社	25社	S		25社			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	産業用地整備事業費	3-⑤	8,800	4,323	期末の進捗率			200,000	期末の進捗率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					60.0%	60.0%	S		80.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	小規模事業者を支える持続化支援事業補助金	3-⑤	7,000	100	本事業申請事業者数			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
									-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
9	中小企業を支えるものづくり等支援事業費	3-⑤	600	600	本補助金申請事業者数			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
									-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
10	航空宇宙産業製造基盤支援事業補助金	3-⑤	2,500	2,500	本補助金申請事業者数			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10社	10社	S		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
11	中小企業カーボンニュートラル推進事業	3-⑤	24,500	24,500	省エネ診断等受診企業数			24,500	省エネ診断等受診企業数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10社	18社	S		10社			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
12	企業支援くるみん認定取得奨励金	1-①	1,798	700	一般事業主行動計画の策定事業者数			1,764	一般事業主行動計画の策定事業者数(累計)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					170社	175社	S		200社			

組織名	農水振興課	作成者（評価者）	課長　西口　敏弘
関係する『総合計画』施策	3－①　農業の振興		
	3－③　水産業の振興		
	3－⑦　松阪牛・地域ブランドの振興		

組織の概要（主な業務）

農業の振興のうち平坦地域においては、担い手農家を中心とした水稲、小麦、大豆の2年3作の作付けを推進し、中山間地域では獣害に強い作物の作付振興に加え、農地の保全や防護柵の設置などの支援に取り組んでいます。
水産業については、漁業拠点となる猟師漁港の長寿命化に係る改修工事を行うとともに、アサリ、ガザミなどの水産資源の増殖に向けた支援に取り組んでいます。
松阪牛の振興については、世界のブランド「松阪牛」のPRを国内外で行うとともに、「特産松阪牛」の肥育農家に対する支援に取り組んでいます。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・特産松阪牛の素牛（兵庫県産子牛）の導入について、肥育農家に対して106頭の導入支援を行い、生産振興に取り組みました。
・第72回松阪肉牛共進会を中心とした「松阪牛まつり」を開催し、特産松阪牛や松阪牛生産区域の特産品のPRなどを行い、来場者40,000人で目標を上回る実績を達成することができました。また、松阪牛の輸出について、松阪牛関係団体やその関係者と協議し、海外輸出の円滑化に向けた輸出取扱規程の見直しを行いました。
・有害鳥獣への対策について、猟友会協力のもと捕獲による個体数の減や防護柵設置への支援などを行い、農作物被害の軽減に取り組みました。
・猟友会の協力のもと有害鳥獣の捕獲を実施し、防護柵設置への支援を行うことで、農作物被害の軽減に取り組みました。
・漁港機能保全事業の第2期計画として、猟師漁港施設にかかる設計及び測量を実施しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・薬用作物（ミシマサイコ）の作付実証について、獣害に強い作物として7人の生産者において4.7aのほ場で取り組み、収穫までの成果をあげることができましたが、目標の面積を達成することができませんでした。
・茶園耕作放棄地の再生について、申請者が少なく目標を達成することができませんでした。今後も引き続き関係機関との連携を強化して幅広い周知に努め、耕作放棄地の抑制を図ります。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・中心経営体となる担い手の規模拡大や経営の安定化などに向けた農業用機械・施設の導入について支援を行うことで、農地の集積率向上を図ります。また、地域や担い手とともに地域農業の将来を見据えた「地域計画」を作成し、持続可能な農業の実現と地域農業の活性化を目指します。
・松阪牛協議会など松阪牛関係団体とともに積極的にイベントに参加するなどPRを推進し、松阪牛独自のシステム「松阪牛個体識別管理システム」の更なる周知も含めた松阪牛の魅力を情報発信することで松阪牛の振興を図ります。

【農水振興課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	松阪牛まつり事業費	3-⑦	23,600	23,600	来場者数			23,100	来場者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					35,000人	40,000人	S		35,000人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	農業総務一般経費	3-①	3,519	3,465	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			3,838	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					☆☆☆	☆☆☆	S		☆☆☆			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	茶園耕作放棄地再生補助金	3-①	1,000	500	耕作放棄地再生面積			850	耕作放棄地再生面積			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2ha	0.62ha	D		1.7ha			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	有害鳥獣対策事業費	3-①	5,617	5,617	鳥獣による農作物被害額			6,315	鳥獣による農作物被害減少額(前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					11,500千円	11,120千円	S		200千円			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	有害鳥獣捕獲補助金	3-①	26,100	26,100	鳥獣による農作物被害額			28,030	鳥獣による農作物被害減少額(前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					11,500千円	11,120千円	S		200千円			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	有害鳥獣防護柵設置補助金	3-①	3,900	3,400	鳥獣による農作物被害額			3,300	鳥獣による農作物被害減少額(前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					11,500千円	11,120千円	S		200千円			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	有害鳥獣対策環境整備事業費	3-①	3,122	3,122	獣害防護柵設置による地元住民の満足度			終了	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	農業後継者対策補助金	3-①	150	100	「松阪地区農村青少年クラブ連絡協議会」のうち市内会員数(R3⁻)			150	「松阪地区農村青少年クラブ連絡協議会」のうち市内会員数(R3⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					7名	4名	C		5名			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
9	特産振興補助金	3-①	2,200	2,200	特産振興作物のうち産地強化計画作物の作付面積(なばな、モロヘイヤ、ブロッコリー)(R3⁻)			2,200	特産振興作物のうち産地強化計画作物の作付面積(なばな、モロヘイヤ、ブロッコリー)(R3⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,760a	2,317a	S		1,780a			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
10	茶防霜施設設置補助金	3-⑦	175	175	関西茶品評会(深蒸し煎茶)入賞率(R3～)			630	関西茶品評会(深蒸し煎茶)入賞率(R3～)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30.0%	31.7%	S		30.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
11	薬用作物作付実証事業費	3-①	900	900	実証ほ場面積			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					20a	4.7a	E		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
12	松阪茶PR推進事業費	3-①	1,443	1,443	関西茶品評会(深蒸し煎茶)入賞率			1,717	関西茶品評会(深蒸し煎茶)入賞率(R3～)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30.0%	31.70%	S		30.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
13	茶防霜施設改修事業補助金	3-⑦	1,643	1,643	関西茶品評会(深蒸し煎茶)入賞率(R4～)			終了	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30.0%	31.70%	S		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
14	アライグマ対策事業費	3-①	1,012	1,252	捕獲頭数			1,162	捕獲頭数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					150頭	327頭	S		200頭			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
15	農業振興一般経費	3-①	563	563	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			3,447	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					☆☆☆☆☆	☆☆☆	C		☆☆☆			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
16	農山村振興一般経費	3-①	300	300	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			300	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					☆☆☆☆☆	☆☆☆	C		☆☆☆			
17	松阪牛発祥の地肥育手法伝承事業費	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,000	1,000	取材等対応回数			500	取材等対応回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					24回	29回	S		12回			
18	松阪肉牛協会補助金	3-⑦	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			350	350	枝肉共進会の優秀牛(A-5、B-5)出品率(R3⁻)			350	枝肉共進会の優秀牛(A-5、B-5)出品率(R3⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					90.0%	81.3%	A		90.0%			
19	松阪肉牛共進会出品奨励事業補助金	3-⑦	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			4,000	4,000	市内農家の共進会本選出品頭数(R3⁻)			800	市内農家の共進会本選出品頭数(R3⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					7頭	8頭	S		7頭			
20	特産松阪牛出荷奨励事業補助金	3-⑦	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			4,000	4,000	特産松阪牛出荷頭数			4,000	特産松阪牛出荷頭数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50頭	51頭	S		50頭			
21	松阪牛PR推進事業費	3-⑦	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			4,000	4,000	松阪牛個体識別管理システムの認知度			4,000	松阪牛個体識別管理システムの認知度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					75.0%	64.1%	B		75.0%			
22	松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金	3-⑦	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			18,739	21,119	「公社のあり方」について、三重県、関係市町との協議回数			18,820	「公社のあり方」について、三重県、関係市町との協議回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3回	7回	S		3回			
23	特産松阪牛素牛導入促進事業補助金	3-⑦	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			10,000	10,000	導入頭数(R3⁻)			12,000	導入頭数(R6⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50頭	106頭	S		60頭			
24	畜産振興一般経費	3-⑦	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			722	722	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価(R4⁻)			722	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価(R4⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					☆☆☆	☆☆☆☆	S		☆☆☆			
25	経営所得安定対策直接支払推進事業費	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			16,302	15,978	水田への高収益作物(野菜、花き等)の作付面積(R3⁻)			16,636	水田への高収益作物(野菜、花き等)の作付面積(R3⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					62.6ha	46.0ha	B		67.6ha			
26	水田活用推進対策補助金	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			43,750	43,750	人・農地プランの実質化(R3⁻)			43,750	事業対象となった麦・大豆の作付け面積の拡大率(対前年比)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					120地区	114地区	A		2.8%			
27	中山間地域水田活用推進対策補助金	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,275	1,727	奨励作物などの作付面積(R3⁻)			2,275	奨励作物などの作付面積(R3⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,500a	1,167.5a	B		1,100a			
28	ジャンボタニシ防除対策補助金	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			5,890	5,890	ジャンボタニシの被害発生ほ場率(R5⁻)			5,890	ジャンボタニシの被害発生ほ場面積(R5⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					8.4%	10.09%	B		130a			
29	農業近代化支援補助金	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			-	264,000	成果目標(規模拡大など)の達成度(R6～8)			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	-	-		-			
30	環境保全型農業直接支払交付金	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			10,050	5,124	市内の「みえの安心食材」実認定経営体数(R4⁻)			11,046	市内の「みえの安心食材」実認定経営体数(R4⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					70経営体	64経営体	A		71経営体			
31	農業経営基盤強化促進事業費	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,949	2,949	認定農業者等担い手農家への農地集積率(R3⁻)			3,294	認定農業者等担い手農家への農地集積率(R3⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					60.0%	55.7%	A		61.4%			

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
32	中山間地域等直接支払事業交付金	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			16,167	16,167	本事業の加入集落数				16,167	本事業の加入集落数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					21集落	21集落	S			21集落				
33	農業近代化資金利子補給補助金	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			870	1,154	本事業の新規活用件数				3,210	本事業の新規活用件数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					3件	4件	S			3件				
34	新規就農者総合支援補助金	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			18,000	2,250	青年就農計画認定経営体数(R3～)				20,550	青年就農計画認定経営体数(R3～)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					7経営体	7経営体	S			8経営体				
35	機構集積協力補助金	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			1,000	0	農地中間管理機構を活用した年間新規集積面積(R3～)				3,810	農地中間管理機構を活用した年間新規集積面積(R3～)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					17ha	-	-			20ha				
36	がんばる認定農業者等支援補助金	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			5,500	5,500	成果目標(規模拡大など)の達成度(R3~)				5,500	成果目標(規模拡大など)の達成度(R3~)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S			100.0%				
37	担い手確保・経営強化支援補助金	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			40,000	1,943	成果目標(規模拡大など)の達成度(R3~)				32,000	成果目標(規模拡大など)の達成度(R3~)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S			100.0%				
38	集落営農活性化プロジェクト促進補助金	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			12,750	0	新規営農組織の新規法人化				-	-				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1団体	-	-			-				
39	ベルファーム施設事業費	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			47,928	47,933	指定管理者の「当期純利益＞0」達成度(R3~)				47,830	施設の入園者数(R6~)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S			550,000人				
40	ベルファーム施設整備事業費	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			9,787	9,787	指定管理者の「当期純利益＞0」達成度(R3~)				20,311	施設の入園者数(R6~)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S			550,000人				
41	飯南茶業伝承館管理事業費	3-⑦	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			1,102	1,102	施設の利用者数				1,157	施設の利用者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					700人	160人	E			150人				
42	飯高産業振興センター管理事業費	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			7,199	6,456	施設の利用者数(R3~)				7,112	施設の利用者数(R3~)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					2,369人	2,510人	S			2,550 人				
43	飯南和紙和牛センター管理運営事業費	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			424	424	深野和紙の保存(紙漉き体験人数)(R3~)				416	深野和紙の保存(紙漉き体験人数)(R3~)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					243人	297人	S			275人				
44	飯高地域資源活用交流施設管理事業費	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			24,386	24,386	施設の入込客数				24,746	施設の入込客数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					350,000人	323,853人	A			364,000人				
45	飯高地域資源活用交流施設整備事業費	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			10,156	8,385	施設の入込客数				91,881	施設の入込客数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					350,000人	323,853人	A			364,000人				
46	指定管理者選定委員会事業費	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			-	-	指定管理者選定委員会の開催回数				-	指定管理者選定委員会の開催回数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-					-				
47	水産業総務一般経費	3-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			582	437	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価				582	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					☆☆☆☆☆	☆☆☆	C			☆☆☆				

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
48	稚鮎等放流事業補助金	3-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,450	2,450	目標増殖量の達成度			2,450	目標増殖量の達成度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
49	川鵜対策事業補助金	3-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			140	140	各内水面漁協が掲げる川鵜捕獲(70羽)の達成度(R3⁻)			140	各内水面漁協が掲げる川鵜捕獲(70羽)の達成度(R3⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	91.4%	A		100.0%			
50	水産物資源増殖事業補助金	3-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			3,300	3,300	覆砂の実施面積(R3⁻)			3,300	覆砂の実施面積(R6⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					120㎡	190㎡	S		140㎡			
51	水産物消費拡大推進事業費補助金	3-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			400	0	市の水産特産品のPR回数(R3⁻)			400	市の水産特産品のPR回数(R3⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					4回	-	-		4回			
52	漁港海岸施設管理事業費	3-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,865	1,865	漁港海岸等の清掃活動等の実施(R3⁻)			1,865	漁港海岸等の清掃活動等の実施(R3⁻)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					年3回	年4回	S		年3回			
53	漁港機能保全事業費	3-③	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			8,076	8,076	猟師漁港機能保全事業(第二期)の進捗率(R3⁻R7)			50,076	猟師漁港機能保全事業(第二期)の進捗率(R3⁻R6)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					60.0%	71.4%	S		100.0%			

組織名	林業振興課	作成者(評価者)	課長　長谷　直哉
関係する『総合計画』施策	3－②　林業の振興		

組織の概要(主な業務)

林業を取り巻く環境は、長期にわたる国産材の需要低迷により、生産活動が停滞し、未整備森林が増加するなど、極めて厳しい状況となっています。このような現状に対応するため、「木材生産」「森林環境保全」「地域材利用」を施策の3本柱として、森林整備の促進、及び森林資源の活用に向けた取り組みを進めています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・木材搬出等の効率化を図るため、林道の開設、舗装工事を実施するとともに、重機使用や原材料支給により林道、作業道の保全を図りました。
・山腹崩壊等の危険がある斜面上部の森林整備をはじめ、集落に隣接する危険木やライフライン(配電線)を寸断する恐れのある支障木の事前伐採を行い、防災対策を図りました。
・森林公園は、SNSによる情報発信や新たなパンフレットの作成を行ったほか、園内道路やバンガロー等の修繕を行い、利用者の拡大に向けた取り組みを行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・並材の平均価格は以前高い状態が続いている原木もある中、コロナ禍により生産制限をしていた製造会社が集材を再開したことで未利用間伐材の需要が増え、木質バイオマス活用量は前年度から増加したものの目標達成することができませんでした。
令和6年度は、主伐を推進する「緑の再生事業」に加え、新たに「森林作業道整備事業」を推進し、未利用間伐材の活用はもとより、素材生産量の拡大を図ります。
・松阪の木を使用した新築木造住宅への建築支援については、支援対象に市外の建築主を加え拡大を図りましたが、建築資材の高騰により着工時期を見合わせる建築主も多く、目標棟数を達成することができませんでした。
令和6年度は、支援対象となる住宅の延床面積を70m2以上から60m2以上に緩和し、県内外に広くPRを行うとともに、補助金の目標棟数も110棟から115棟に拡大し松阪産材の利用拡大を推進します。
・J-クレジットの創出量については、モニタリング調査及び審査機関の認証審査の結果、1,591t-CO2のクレジットが認証されたものの目標を達成することができませんでした。
令和6年度は次回のクレジット認証に向けて、プロジェクト計画及び森林経営計画に基づき間伐による森林整備を進めます。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・林道開設や舗装工事をはじめ、小規模森林の集約化による木材生産活動の効率化を推進するとともに、主伐を促進するための植林経費等への支援に加え、新たに主伐のための森林作業道作設の支援を行い、従来の間伐材の搬出支援も行うことで、森林整備の促進と素材生産量の増大につなげていきます。
・未整備森林を対象とした森林所有者への意向調査と間伐を実施し、森林の持つ公益的機能の発揮を促進していきます。
・松阪の木を使用した木造住宅の建築促進を通じて、地域材の需要拡大を図ります。

【林業振興課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
1	緑化推進事業費	3-②	350	350	緑化苗木等の配布自治会数				350	緑化苗木等の配布自治会数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					10自治会	6自治会	C			10自治会			
2	林業総務一般経費	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			4,188	4,188	部局長の実行宣言に掲げる施策3－②に対する評価				4,690	部局長の実行宣言に掲げる施策3－②に対する評価			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					☆☆☆	☆☆	C			☆☆☆			
3	地域森林集約化推進事業補助金	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			3,955	3,955	森林経営計画増加面積				3,955	森林経営計画増加面積			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					35ha	28ha	B			40ha			
4	森林作業道整備事業補助金	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			-	-	-				8,500	支援する森林作業道の延長			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					-	-	-			8,500m			
5	森林環境創造事業費	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			12,280	12,280	「環境林づくり協定」に基づく間伐面積				12,280	「環境林づくり協定」に基づく間伐面積			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					50ha	43ha	B			50ha			
6	森林環境学習事業費	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			2,900	2,888	森林環境学習実施対象小学校数				3,000	森林環境学習実施対象小学校数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					2校	2校	S			2校			
7	里山の森林安全安心対策事業費	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			12,791	13,031	集落や公共施設周辺の間伐及び支障木の伐採箇所				15,073	集落や公共施設周辺の間伐及び支障木の伐採箇所			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					9箇所	22箇所	S			9箇所			
8	林業労働者退職金共済掛金補助金	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			300	300	補助を行う飯南・飯高地域の林業事業所数				300	補助を行う飯南・飯高地域の林業事業所数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					6事業所	6事業所	S			6事業所			
9	森林経営計画作成推進事業費補助金	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			6,400	5,039	森林経営計画作成面積				6,050	森林経営計画作成面積			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					100ha	95ha	A			50ha			
10	木質バイオマス有効活用対策事業補助金	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			6,500	3,350	未利用間伐材などの運搬重量				6,500	未利用間伐材などの運搬重量			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					25,000t	10,060t	D			25,000t			
11	みなと森と水ネットワーク促進事業費	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			184	100	東京都港区での地域材のPR活動				-	東京都港区での地域材のPR活動			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					2回以上	2回	S			-			
12	松阪荒滝生活環境保全林管理事業費	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			730	616	保全林の草刈面積				760	保全林の草刈面積			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					1.92ha	1.92ha	S			1.92ha			
13	松阪創造の森施設管理事業費	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			1,777	1,777	施設・管理道路の点検				1,777	施設・管理道路の点検			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					12回	12回	S			12回			
14	松阪ちとせの森施設管理事業費	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			1,221	1,221	施設内の下草刈面積(年2回)				1,221	施設内の下草刈面積(年2回)			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					0.85ha/2回	0.85ha/2回	S			0.85ha/2回			
15	林地台帳整備事業費	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			1,642	1,642	森林情報の更新率				2,266	森林情報の更新率			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S			100.0%			
16	嬉野どんぐりの森管理事業費	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			50	50	施設内の下草刈面積				50	施設内の下草刈面積			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					1,000㎡	1,000㎡	S			1,000㎡			
17	いきいき松阪の森づくり事業補助金	3-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
			25,975	25,975	利用間伐促進事業への支援				28,475	利用間伐促進事業への支援			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					18,000㎡	8,731㎡	D			18,000㎡			

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
18	林業支援センター運営事業費	3-②	9,524	9,126	原木・製材品の販路拡大				9,973	原木・製材品の販路拡大				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					5社	11社	S			5社				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
19	森林資源管理事業費	3-②	74,750	74,750	未整備森林における間伐面積				90,608	未整備森林における間伐面積				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					250ha	205ha	B			250ha				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
20	流域防災機能強化対策事業費	3-②	5,700	4,531	三重県災害緩衝林事業計画と連動した森林整備面積				5,700	三重県災害緩衝林事業計画と連動した森林整備面積				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					15ha	12ha	B			15ha				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
21	森林再生力強化対策事業費	3-②	6,250	6,728	獣害防止施設等整備延長				-	獣害防止施設等整備延長				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					10,000m	11,969m	S			10,000m				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
22	松阪の木利用推進事業補助金	3-②	6,750	3,222	支援する「松阪の木」を使用した新築木造住宅数				6,750	支援する「松阪の木」を使用した新築木造住宅数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					40棟	12棟	C			40棟				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
23	災害からライフラインを守る事前伐採事業費	3-②	20,200	20,200	施工延長				20,200	施工延長				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					500m	725m	S			500m				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
24	森林有害鳥獣被害対策事業補助金	3-②	800	600	防護柵設置、修繕補助に係る交付件数				700	防護柵設置、修繕補助に係る交付件数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					20件	11件	C			20件				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
25	木造住宅建築促進事業補助金	3-②	40,630	20,449	支援する「松阪の木」を使用した新築木造住宅数				37,125	支援する「松阪の木」を使用した新築木造住宅数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					110棟	59棟	B			115棟				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
26	Jークレジット創出事業	3-②	6,410	6,410	造林、間伐によるCO2吸収量(間伐1ha≒5t-CO2)				2,200	造林、間伐によるCO2吸収量(間伐1ha≒5t-CO2)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					3,300t-CO2	1,591t-CO2	D			3,000t-CO2				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
27	緑の再生事業補助金	3-②	4,660	4,660	植林面積				4,660	植林及び下刈り面積				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					15ha	8ha	C			20ha				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
28	森林公園管理運営事業費	3-②	30,090	30,090	施設の来場者数				30,275	施設の来場者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					75,000人	97,026人	S			83,000人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
29	飯高林業総合センター管理運営事業費	3-②	7,027	6,127	施設の利用者数				8,063	施設の利用者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1,700人	1,951人	S			1,800人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
30	治山事業費	3-②	3,648	3,648	要望に基づく治山事業計画書作成				3,648	要望に基づく治山事業計画書作成				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					5箇所	4箇所	B			5箇所				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
31	林道・作業道整備事業費	3-②	91,004	91,004	嬉野上小川町地内の林道トロセ線開設工事				91,151	嬉野上小川町地内の林道トロセ線開設工事				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					270m	202m	B			200m				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
32	飯南・飯高市有林管理事業費	3-②	2,833	4,225	松阪市森林経営計画に基づく市有林の巡視、下刈り、境界測量団地数				2,830	松阪市森林経営計画に基づく市有林の巡視、下刈り、境界測量団地数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					11団地	7団地	C			7団地				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
33	飯南・飯高市有林整備事業費	3-②	24,883	21,876	松阪市森林経営計画に基づく間伐面積				26,995	松阪市森林経営計画に基づく間伐面積				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					57.52ha	45. 15ha	B			28.20ha				

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
34	林業施設災害復旧事業費	3-②	4,000	23,500	被災林道の復旧工事にかかる迅速な現場対応の実施			4,000	被災林道の復旧工事にかかる迅速な現場対応の実施		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		100.0%		

組織名	農村整備課	作成者(評価者)	課長　田畑　昌之
関係する『総合計画』施策	3－①　農業の振興		
	5－⑤　浸水対策の充実		

組織の概要(主な業務)

農業者とともに自然環境に配慮しながら、安定した農業生産が維持できるように、施設整備と水環境の保全並びに資源を確保し、生産性の向上を通じて農業の体質強化を図ります。また、多面的な機能を有している農地を保全し、農村に住む人が自然の恩恵を受けて暮らせるような、農業基盤整備事業を行っています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・県営基幹水利施設ストックマネジメント事業において、黒部第一、黒部第二、黒部第三、三雲南部、三雲北部、各地区の排水機場のポンプや電気設備を更新するなど、耐用年数の延伸とライフサイクルコストの低減に取り組みました。
・県営ほ場整備事業において、区画整理や用排水路整備など、寺井地区、北谷地区で環境整備を行いました。また、山室地区で現地測量や調査を行い、事業計画を策定しました。
・県営ため池等整備事業において、坊谷池の改修工事とため池9か所の豪雨・耐震・劣化状況評価業務委託、岩内山口池の事業計画書を作成し、用水の安定供給と防災の強化に取り組みました。
・多面的機能支払交付金事業において、84組織の活動団体に農地維持・資源向上など地域の共同活動を支援し、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮に努めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

湛水防除施設整備事業において、点検結果を基に計画的修繕を予定していましたが、想定外の不具合等の発生により優先度を再整理し、修繕の予定を組み替えて対応しました。見送った修繕等の箇所については、翌年度以降の県営事業等にて対応することとし、このことでの排水機能への影響はなかったものの、予定していた修繕等の一部が遅れる結果となりました。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・県営基幹水利ストックマネジメント事業において、市内各地区の排水機場の長寿命化に取り組みます。
・県営ほ場整備事業において、寺井地区、北谷地区の環境整備と、塚本・船江地区の計画策定に取り組みます。
・県営ため池等整備事業において、坊谷池の改修工事とため池5か所の豪雨・耐震・劣化状況評価業務委託、山口池の事業計画書の作成を行い、用水の安定供給と防災の強化に取り組みます。
・多面的機能支払交付金事業において、地域の共同活動を支援し、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮に努めます。

【農村整備課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	市単土地改良事業	3-①	41,693	34,396	工事実施箇所			58,759	工事実施箇所			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					7か所	7か所	S		9か所			
2	公共事業等附帯事業費	3-①	22,500	21,859	工事実施個所			10,000	工事実施個所			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2地区	2地区	S		1地区			
3	ふるさと・水と土保全対策事業補助金	3-①	250	250	事業実施箇所			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1地区	1地区	S		-	-	-	
4	県営ため池等整備計画事業費	3-①	34,900	56,405	事業実施箇所			41,500	事業実施箇所			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10か所	10か所	S		6か所			
5	三雲地区モデル事業排水施設管理事業費	3-①	5,625	5,021	上下水道部と公共下水道供用開始地域の接続状況の確認等の協議			5,791	上下水道部と公共下水道供用開始地域の接続状況の確認等の協議			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1回	1回	S		1回			
6	三雲地区モデル事業排水施設整備事業費	3-①	3,000	3,000	改修に伴う施設の合理化			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5か所	6か所	S		-	-	-	
7	小規模土地改良事業補助金	3-①	1,200	1,200	受益者との調整			2,000	受益者との調整			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10日以内	10日以内	S		10日以内			
8	多面的機能支払交付金事業費	3-①	212,517	196,499	本事業の組織数の維持			221,275	本事業の組織数の維持			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					85組織	84組織	A		84組織			
9	県営ため池等整備事業負担金	3-①	5,650	17,650	事業実施箇所			16,000	事業実施箇所			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1地区	1地区	S		1地区			
10	土地改良施設維持管理適正化事業補助金	3-①	2,900	2,000	事業実施箇所			1,400	事業実施箇所			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5か所	4か所	B		1か所			
11	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金	3-①	8,925	159	事業実施箇所			3,024	事業実施箇所			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1か所	1か所	S		1か所			
12	県営基幹水利施設ストックマネジメント計画事業費(農地費)	3-①	9,600	8,690	県との協議			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					4回	4回	S		-	-	-	
13	農業水路等長寿命化・防災減災事業交付金事業費	3-①	9,800	8,500	事業実施箇所			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1か所	1か所	S		-	-	-	
14	農村公園施設整備事業費	3-①	0	0	事業実施箇所			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0箇所	-	-		-	-	-	
15	農地一般経費	3-①	12,449	11,502	ビーフロードの月例点検			13,685	ビーフロードの月例点検			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					月1回	月1回	S		月1回			
16	県営ほ場整備事業土地改良区補助金	3-①	4,500	4,200	補助金対象土地改良区数			4,500	補助金対象土地改良区数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3改良区	3改良区	S		3改良区			
17	県営ほ場整備計画事業費	3-①	41,500	40,394	土地改良区と県との調整			26,000	土地改良区と県との調整			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	5回	S		6回			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
18	県営ほ場整備事業負担金	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			26,813	26,145	土地改良区と県との調整			29,100	土地改良区と県との調整			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					4回	5回	S		6回			
19	湛水防除施設管理事業費	5-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			72,403	58,728	排水機場の月例点検の実施			68,039	排水機場の月例点検の実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					月1回	月1回	S		月1回			
20	土地改良施設維持管理適正化事業補助金	5-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			51,557	50,467	事業実施箇所			80,850	事業実施箇所			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2か所	2か所	S		1か所			
21	基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費	5-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			17,809	17,728	排水機場の運転管理における指導・援助の実施			19,268	排水機場の運転管理における指導・援助の実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					月3回	月3回	S		月3回			
22	湛水防除施設整備事業費	5-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			26,226	9,005	湛水防除施設の機械・電気設備の補修・更新機場数			15,800	湛水防除施設の機械・電気設備の補修・更新機場数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					8機場	5機場	C		2機場			
23	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金	5-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			101,428	54,045	事業実施箇所			63,190	事業実施箇所			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					7地区	7地区	S		7地区			
24	県営基幹水利施設ストックマネジメント計画事業費(湛水防除)	5-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			28,000	26,180	県との協議			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					8回	8回	S		-	-	-	
25	農地等災害復旧事業費	3-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			7,890	6,390	受益者との調整			1,500	受益者との調整			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30日以内	30日以内	S		30日以内			

組織名	文化課	作成者（評価者）	文化担当参事　松葉　和也
関係する『総合計画』施策	4－④　文化の振興		

組織の概要（主な業務）

文化課は文化芸術の振興と文化財の保存活用に関する業務を行っています。文化芸術の振興は、地域や文化団体等と協働して推進するとともに、文化ホールなどを拠点に鑑賞や参加機会の充実を図っています。また、文化財の保存活用は、法令による保護措置を行うとともに、博物館施設などを拠点に保存や活用を通じて市民の文化に対する愛着や誇りを醸成する取組を進めています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・本居宣長記念館においては適切に管理運営が行われ、観光事業との連携により目標を上回る入館者数がありました。
・芸術文化活動の状況は新型コロナ前に復しつつあり、芸術文化活動奨励金・勲功賞交付事業は確実に成果を上げ、人材育成につなげることができました。
・文化芸術団体との共催事業や文化センター自主事業では、ニーズの把握に基づいてターゲットを絞った催し物を実施した結果、高い満足度が得られました。
・埴輪制作や埋蔵文化財活用、音楽文化活動といった市民参加型の事業はニーズや満足度が高い結果となりました。
・小津安二郎生誕120年事業は、高い注目度とともに多くの集客が得られました。また、三井高利生誕400年・三井越後屋創業350年事業における三井家発祥地公開は、制約のあった中でも十分な実績を上げることができました。なお、両事業ともに数値には表れませんが、関係者や団体などとの良好な関係性を維持・構築することができました。
・注目度の高い周年事業が重なった影響もあり、松阪市ホームページ「文化情報」へのアクセス数は高い水準を維持しました。
・殿町武家屋敷生垣等保存整備事業や文化財保存整備事業補助金、埋蔵文化財発掘調査事業等に関しては、確実に指標を達成することができました。
・郷土資料室においては市民参加の勉強会を着実に実施することで、郷土に関する歴史学習の場の提供を行い、市民の学ぶ意欲に応えることができました。
・松坂城跡保存整備事業では、整備検討委員会において専門家や市民代表に諮りつつ、文化庁、県教育委員会、庁内関係部署との調整を行い、計画どおりに進めることができました。
・松浦武四郎記念館では重要文化財の保存修理事業を行い、定期的に展示することで文化財保護の必要性を啓発することができました。
・歴史民俗資料館では魅力のある企画展を開催し、観光事業との連携により目標を大幅に上回る入館者数がありました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・入館者数や来館者数といった一部の指標では低評価となりました。しかし、少数ではあっても丁寧な個別対応をすることにより、参加者の満足度や理解度は高まったものと考えています。
・芸術文化活動の状況は新型コロナ前に復しつつあるとはいえ、一度離れた文化センターの利用者や団体数を完全に戻すことは困難な状況です。しかし、ニーズに応じた催し物の実施が好結果を生んでいることから、今後も現状把握を踏まえた企画立案を行い、文化活動に対する市民の高い満足度が得られるよう取り組んでいきます。
・一部の事業では満足度とともに理解度等の把握も大切と考え、長期的視点に立って指標の設定を検討していきます。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・国宝に指定されることになった「三重県宝塚一号墳出土埴輪」を確実に保存管理するため、収蔵・展示施設や環境の整備を進めます。また、広く普及公開するため、観光交流課等の関係部署との連携を一層進めます。
・開館30年を迎える松浦武四郎記念館の周年事業を計画的に実施します。
・市民文化会館の改修や松坂城跡の保存整備のほか、各施設の修繕を進めて安全安心の向上に努めます。また、旧長谷川治郎兵衛家の保存修理に向けた準備を着実に進めていきます。
・令和5年度に実施した小津安二郎と三井関係の周年事業の成果を生かした取組を進めていきます。

【文化課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
1	本居宣長記念館補助金	4-④	36,932	36,932	本居宣長記念館の1日当たりの入館者数				37,580	本居宣長記念館の1日当たりの入館者数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					70.0人	72.4人	S			70.0人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
2	市美術展覧会開催事業費	4-④	3,340	3,340	市美術展覧会への出品者数				3,747	市美術展覧会への出品者数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					300人	260人	B			300人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
3	芸術文化活動奨励金・勲功賞交付事業費	4-④	719	719	芸術文化活動奨励金の交付件数				788	芸術文化活動奨励金の交付件数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					9件	10件	S			9件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
4	埴輪制作事業費	4-④	448	448	出前教室の開催回数				統合	※埋蔵文化財活用事業費に事業統合			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					10回	10回	S						
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
5	音楽文化活動事業費	4-④	1,813	1,813	フェスティバル鑑賞の満足度				1,754	フェスティバル鑑賞の満足度			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					90.0%	94.0%	S			90.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
6	文化芸術団体共催事業費	4-④	508	212	催物の満足度				449	催物の満足度			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					90.0%	96.0%	S			90.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
7	小津安二郎顕彰事業費(小津安二郎青春館等管理運営事業費)	4-④	13,507	13,003	歴史民俗資料館の1日当たりの入館者数				9,262	歴史民俗資料館の1日当たりの入館者数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					57人	78人	S			58人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
8	文化振興一般経費	4-④	4,875	4,748	松阪市HP「文化情報」ページへのアクセス件数				5,147	松阪市HP「文化情報」ページへのアクセス件数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					60,000件	70,585件	S			60,000件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
9	文化財保存管理活用事業費	4-④	21,232	21,232	御城番屋敷の1日当たりの入館者数				22,693	御城番屋敷の1日当たりの入館者数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					118人	82人	C			118人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
10	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金	4-④	1,080	1,080	補助対象となる生垣の総延長の維持				801	御城番屋敷の生垣の総延長の維持			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					310m以上	338.3m	S			693m			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
11	無形民俗文化財保存活用補助金	4-④	1,218	1,218	市指定民俗文化財の活動件数の維持				1,218	市指定民俗文化財の活動件数の維持			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					18件	13件	B			18件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
12	埋蔵文化財発掘調査事業費	4-④	5,979	5,979	埋蔵文化財発掘調査への啓発普及活動を実施した回数				6,180	埋蔵文化財発掘調査への啓発普及活動を実施した回数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					3回	3回	S			3回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
13	市内遺跡緊急発掘調査事業費	4-④	9,955	9,955	埋蔵文化財発掘調査への啓発普及活動を実施した回数				13,860	埋蔵文化財発掘調査への啓発普及活動を実施した回数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					3回	3回	S			3回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
14	埋蔵文化財活用事業費	4-④	745	583	活用普及の啓発活動への参加者アンケート満足度				1,117	活用普及の啓発活動への参加者アンケート満足度			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					80.0%	85.0%	S			86.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
15	郷土資料室資料保存管理事業費	4-④	6,112	6,112	古文書解読勉強会の開催日数(R3⁻)				7,174	古文書解読勉強会の開催日数(R3⁻)			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					6回	10回	S			6回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
16	文化財保存整備事業補助金	4-④	1,784	1,784	指定文化財件数の維持				1,277	指定文化財件数の維持			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					279件	280件	S			279件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
17	指定文化財保存修理事業費	4-④	3,444	3,306	保存修理の必要性(アンケート)				3,539	これまでに修理を終えた資料の年間公開点数(貸出も含む)			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					必要90.0%以上	90.0%	S			6点以上			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
18	旧長谷川治郎兵衛家保存整備事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			35,266	35,266	旧長谷川治郎兵衛家の1日当たりの入館者数			33,559	旧長谷川治郎兵衛家の1日当たりの入館者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					55人	52人	A		55人			
19	松坂城跡保存整備事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			26,643	26,593	松坂城跡入込客数			19,530	松坂城跡入込客数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					165,000人	173,304人	S		165,000人			
20	三井高利生誕400年・三井越後屋創業350年記念事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			18,736	15,183	三井家発祥地入館者数			終了	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					4,000人	3,424人	B		-			
21	松阪市民文化会館管理運営事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			51,280	43,725	会館利用率			33,622	会館利用率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					77.0%	69.0%	B		77.0%			
22	松阪市民文化会館施設整備事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			925,100	759,440	会館利用率			1,309,209	会館利用率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					77.0%	69.0%	B		77.0%			
23	松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			41,752	41,162	会館利用率			46,657	会館利用率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					90.0%	75.0%	B		90.0%			
24	松阪コミュニティ文化センター施設整備事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			-	-	会館利用率			7,494	会館利用率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					90.0%	75.0%	B		90.0%			
25	嬉野ふるさと会館管理運営事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			41,192	40,292	会館利用率			45,244	会館利用率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					86.0%	74.4%	B		86.0%			
26	嬉野ふるさと会館施設整備事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			7,907	6,677	会館利用率			5,170	会館利用率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					86.0%	74.4%	B		86.0%			
27	文化センター自主事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			14,113	12,583	催物の満足度			12,155	催物の満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					90.0%	94.6%	S		90.0%			
28	文化財センター管理運営事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			77,398	77,091	文化財センターの1日当たりの来館者数			80,248	文化財センターの1日当たりの来館者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					180人	149人	B		198人			
29	文化財センター特別企画展等事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			4,070	4,070	はにわ館の1日当たりの来館者数			16,914	はにわ館の1日当たりの来館者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50人	25人	C		55人			
30	文化財センター施設整備事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			18,950	18,950	文化財センターの1日当たりの来館者数			25,975	文化財センターの1日当たりの来館者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					180人	149人	B		198人			
31	歴史民俗資料館管理運営事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			14,122	13,697	歴史民俗資料館の1日当たりの入館者数			17,190	歴史民俗資料館の1日当たりの入館者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					57人	78人	S		58人			
32	松浦武四郎記念館管理運営事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			17,203	16,975	記念館の1日当たりの入館者数(武四郎まつりを除く)			20,070	記念館の1日当たりの入館者数(武四郎まつりを除く)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					27人	25人	A		29人			
33	松浦武四郎記念館特別企画展等事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,428	1,847	記念館の1日当たりの入館者数(武四郎まつりを除く)			3,340	記念館の1日当たりの入館者数(武四郎まつりを除く)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					27人	25人	A		29人			
34	松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			541	488	害虫調査の年間実施回数収蔵庫の点検・清掃回数			統合	※松浦武四郎記念館管理運営事業費に事業統合			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					6回	6回	S					

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度			
35	松浦武四郎誕生地管理運営事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
			3,899	4,369	誕生地の1日当たりの入館者数(武四郎まつりを除く)			4,512	誕生地の1日当たりの入館者数(武四郎まつりを除く)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					14人	11人	B		10人		
36	松浦武四郎記念館交流事業費	4-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
			2,139	1,704	記念館の1日当たりの入館者数(武四郎まつりを除く)			1,879	記念館の1日当たりの入館者数(武四郎まつりを除く)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					27人	25人	A		29人		

組織名	建設総務課	作成者(評価者)	課長　高村　直樹
関係する『総合計画』施策	5－⑤　浸水対策の充実		
	6－⑤　道路等の整備		
	7－②　確かな行政サービスの提供		

組織の概要(主な業務)

建設総務課は、道路や河川、港湾等の整備に関する「国県等との連絡調整・要望」等他機関との連絡調整を行っています。
国県建設工事の負担金に関する管理、建設部内の経理、連絡調整及び庶務を行っています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・三重県社会基盤整備協会に関係する会合への参加目標5回に対し5回参加することができました。
　また、国・県等への要望活動においても目標要望回数2回に対し7回実施することができました。
・県施行松阪港改修事業において、目標としていた岸壁補修工事施工延長24mの全てが施工されました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・県施行急傾斜地崩壊対策事業において、目標としていた工事施工延長120mに対し107mの施工となりました。
・海岸環境改善活動におけるSNSの情報発信数においては、海開き前の海岸清掃の状況を事前事後の内容を同時に発信したことで、予定していた5回に対し4回の発信となり未達成となりました。今後は発信する内容を見直し、清掃事業である「川と海のクリーン大作戦」以外の内容についても、情報発信に努めていきます。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・松阪市内における道路・河川・港湾等の課題や地域のニーズを把握し、インフラ整備促進のため、国県等関係機関への要望活動を確実に実行していきます。
・建設部各課において、財務会計システム帳票を活用し予算執行状況の確認作業を行い、進捗状況のチェックを行います。
・起債対象事業の状況管理のチェックを行います。

【建設総務課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	三重県社会基盤整備協会負担金	6-⑤	1,974	1,974	協会に関係する会合への参加			統合	協会に関係する会合への参加			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5回	5回	S		ー			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	建設総務管理事業費	7-②	4,032	3,245	道路・河川に関する要望回数			6,102	道路・河川・港湾に関する要望回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					年2回	年7回	S		年7回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金	5-⑤	9,700	10,050	工事施工延長(他事業区間を含む)			15,100	工事施工延長(他事業区間を含む)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					120m	105m	B		100m			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	県施行海岸環境整備事業負担金	6-⑤	540	310	海岸環境改善活動におけるSNSの情報発信数			540	海岸環境改善活動におけるSNSの情報発信数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5回	4回	B		5回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	県施行松阪港改修事業負担金	6-⑤	31,466	30,466	岸壁の延長			24,461	償還負担金の支払			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					24m	24m	S		100.0%			

各所属の「評価」と「重点取組」

組織名	土木課	作成者(評価者)	課長　宇田　寛之
関係する『総合計画』施策	5－⑤　浸水対策の充実		
	6－④　都市空間・住環境の整備		
	6－⑤　道路等の整備		

組織の概要(主な業務)

土木課は、快適な住環境を推進し安全・安心な生活のための道路・橋梁の整備、浸水被害の軽減を図るため治水及び雨水対策等の河川・排水路の整備、良好な公園環境の提供に向けた公園の整備と総合運動公園の円滑な運営を行います。
また、これらの施設整備に係る公共事業用地を早期に取得し公共事業の推進に努めます。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・総合雨水対策10か年戦略事業などの浸水対策や、道路・橋りょうや公園の整備については、おおむね目標を達成することができ、市民が安心して暮らせる環境づくりに取り組むことができました。
・橋りょう長寿命化修繕事業では、29橋の修繕工事を実施し、橋梁の耐用年数の大幅な引き延ばしとライフサイクルコストの抑制に取り組みました。
・根木御麻生薗線道路改良事業については、国道166号線と県道御生麻薗豊原線を結ぶ重要な路線であり、平成30年度に改良事業に着手しましたが、令和5年度で事業が完了しました。
・総合雨水対策10か年戦略事業費では、松阪地区浸水対策検討会で策定した対策実施計画書に基づき、百々川流域の甚太川の事業を実施し、地域の浸水対策に取り組みました。
・公園施設長寿命化対策支援事業について、予防保全の観点から公園施設の長寿命化対策に向けた計画書の策定を行いました。
・総合運動公園スケートパークは5年目を迎え、令和6年に開催されるパリオリンピックを見据えた最新型のセクションに改修を行い、令和6年3月31日にリニューアルイベントを実施しました。イベントでは、県内外から220人が参加し、オリンピック強化指定選手など国際大会でも実績のある選手が、滑走を披露しました。今後も、当スケートパークではレベルの高い大会の誘致や未来のオリンピック選手の育成の場に活用されるよう、知名度の向上と持続可能な運営を進めていくことで、若い世代を中心に市民満足度の向上が期待されます。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

星合舞出線道路改良事業費のR5年度末の事業進捗率が目標値を下回りましたが、本事業は、昨年度に整備計画の見直しを実施し、全体事業費を増額したことにより、全体事業費ベースで進捗率を計算していることから達成できなかったものであります。なお、本事業は、交付金の増額要望を行い進捗率の向上、改善を行っていきます。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【重点取組と目標】

・総合雨水対策10か年戦略事業や浸水対策事業等では、対策実施計画書に基づき、床上浸水被害がゼロとなるよう浸水対策の充実を図り、令和7年度の最終年度に向け対策を検討していきます。
・道路新規事業である道路ネットワーク整備事業、通学路歩行空間整備事業により、道路改良によるアクセス整備や道路ネットワークの強化と歩行空間の確保を目的とした市道拡幅や路肩整備の実施ししていきます。
・橋りょう長寿命化修繕事業や耐震対策事業、東出線道路改良事業などにより、地域における避難路及び代替輸送路としての整備を実施することで、事前防災を推進し、安全安心で快適なまちをめざします。
・公園施設長寿命化対策支援事業では、長寿命化計画に基づく修繕工事に着手し、公園施設の老朽化に対する安全対策の強化、将来の改築・更新に係るコスト縮減や平準化を図ります。

【土木課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
1	道路橋りょう一般経費	6-⑤	7,960	7,428	消耗品費の削減率(前年費)				5,537	消耗品費の削減率(前年費)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1.0%	1.0%	S			1.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
2	道路整備単独事業費	6-⑤	120,550	120,550	事業完了予定路線数				167,573	事業完了予定路線数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					4路線	3路線	B			2路線				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
3	星合舞出線道路改良事業費	6-⑤	36,000	25,994	期末の事業進捗率				-	-				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	78.9%	B			-				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
4	地方創生道整備事業費	6-⑤	80,000	80,000	期末の事業進捗率				68,000	期末の事業進捗率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					68.0%	75.5%	S			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
5	根木御麻生薗線道路改良事業	6-⑤	52,000	41,800	期末の整備率				-	-				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S			-				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
6	東出線道路改良事業費	6-⑤	40,000	36,200	期末の整備率				42,000	期末の整備率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					74.0%	77.5%	S			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
7	道路ネットワーク整備事業費	6-⑤	-	-	-				93,000	代表路線の事業進捗率(木の郷1号線)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			70.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
8	橋りょう耐震対策事業費	6-⑤	-	-	-				44,000	対策完了箇所数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			2箇所				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
9	通学路歩行空間整備事業費	5-①	-	-	-				9,000	代表路線の事業進捗率(大平尾猟師海岸線)				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			11.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
10	踏切道改良事業費	6-⑤	-	-	-				27,500	整備完了箇所数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			1箇所				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
11	橋りょう長寿命化事業費	6-⑤	262,000	304,348	橋りょうの直営点検数				161,500	橋りょうの直営点検数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					266橋	266橋	S			260橋				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
12	河川改良単独事業費	5-⑤	110,000	110,000	年間の整備延長				116,000	年間の整備延長				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					30m	189m	S			100m				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
13	準用河川九手川改修事業費	5-⑤	117,000	144,000	年間の整備延長				90,000	年間の整備延長				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					10m	10m	S			24m				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
14	浸水対策事業費	5-⑤	88,000	80,000	雨水ポンプ場整備箇所数				126,000	雨水ポンプ場整備箇所数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1箇所	1箇所	S			1箇所				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
15	総合雨水対策10か年戦略事業費	5-⑤	70,000	70,000	事業着手箇所数				94,000	事業着手箇所数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1箇所	1箇所	S			1箇所				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
16	河川一般経費	5-⑤	-	-	-				-	-				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			-				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
17	都市公園維持管理事業費	6-⑤	250,156	250,156	定期点検における修繕が必要な遊具の割合				254,922	定期点検により使用禁止の判定があった遊具の修繕実施率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					15.0%	10.60%	S			100.0%				

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
18	都市公園整備事業費	6-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			13,350	13,350	みえ森と緑の県民税市町交付金を活用した事業の実施			112,751	みえ森と緑の県民税市町交付金を活用した事業の実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1公園	1公園	S		1公園			
19	公園施設長寿命化対策支援事業	6-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			10,546	10,546	長寿命化計画作成			2,000	長寿命化事業の実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1業務	1業務	S		100.0%			
20	公園一般経費	6-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			332	332	緑化に関する活動			332	緑化に関する活動			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					年2回	年2回	S		年2回			
21	総合運動公園建設事業費(単独)	6-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			56,714	82,627	期末の整備率			-	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		-			
22	道路橋りょう災害復旧事業費	6-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,000	22,200	被災した施設の復旧率(国災は除く)			2,000	被災した施設の復旧率(国災は除く)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
23	河川災害復旧事業費	5-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,000	3,700	被災した施設の復旧率(国災は除く)			2,000	被災した施設の復旧率(国災は除く)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
24	公園施設災害復旧事業費	6-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,000	1,199	被災した施設の復旧率(国災は除く)			2,000	被災した施設の復旧率(国災は除く)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			

組織名	建設保全課	作成者(評価者)	課長　鈴木　英之
関係する『総合計画』施策	5－①　交通安全対策の充実		
	5－⑤　浸水対策の充実		
	6－②　資源循環型社会の推進		
	6－⑤　道路等の整備		

組織の概要(主な業務)

建設保全課は、生活道路や小河川、排水路などの管理や市所管の道路、水路などの公有財産の境界確認を行います。
施設管理については、老朽化などの課題がありますが、側溝修繕や道路舗装修繕などを継続的に行うことにより、安全で快適な生活空間の維持をめざします。また、地域住民からいただく多種多様な要望に対しては、緊急度や重要度などを考慮し、地域間のバランスや必要性を考慮した優先順位を考えて事業の実施をします。交通安全対策事業としては、事故が起きた箇所などを分析し、交通弱者にも配慮した交通環境の改善に努めます。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・道路・河川維持修繕事業では、地元要望788件について、関係する各自治会等と調整のうえ約63%を実施し、生活環境の充実を図ることができました。
・中川駅東西連絡地下道管理事業では、定期点検等により健全なエレベーターの管理を行い、連絡地下道の安全で快適な利用を維持することができました。
・道路などの施設管理については、歩道・地下道の定期的な清掃業務や、街路樹・道路照明灯・排水ポンプ施設・調整池等の維持管理について、おおむね目標を達成することができ、安全で快適な生活空間の維持に取り組むことができました。
・交通事故防止安全対策事業では、通学路の危険個所や交通量の多い市道への路面表示の改善や転落防止策などの安全対策に取り組みました。
・緊急輸送道路等舗装維持修繕事業では、災害発生時に緊急輸送道路が健全に機能するために、轍やクラック等の修繕を目的に舗装の打替えに取り組みました。
・ゼロカーボンシティ宣言を表明するなかで公共施設である道路照明灯をLED化し、省電力化を図り省エネの推進に寄与することを目的として、修繕計画に基づきLED化未実施の灯具313基のうち107基のLED化を進めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・道路台帳整備事業では、市道の新認定や廃止など143路線8．9kmの台帳補正を行いましたが、行政及び民間が行う整備延長が想定よりも短く目標延長に及びませんでした。
・交通安全対策施設整備事業では、地域からの要望箇所のうち79ケ所に安全対策を講じましたが、道路区画線設置に施工延長が必要となり目標値に及びませんでした。
・交通事故防止安全対策事業では、通学路合同点検による安全対策要望箇所において13路線を実施しましたが、一つ一つの対策箇所の事業規模が大きかったため目標値に及びませんでした。
今後は、要望箇所と事業量のバランスを検討し、必要であれば目標値の見直しを行います。
・クリーンセンター関連維持修繕事業では、地域からの要望箇所が当初の予定箇所から変更となり道路の横断部2ヶ所延長9．0mであったために、目標と著しい差異が生じました。しかしながら本事業では地域が希望する要望箇所への対応事業であり、すべての要望箇所へ対応することはできました。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

市民が身近に接する、6,572路線、延長約1,947kmにもおよぶ認定市道のほか、小河川や排水路など決して少なくない施設数ですが、それらを常時良好な状態に保ち、通学路の安全対策を含め、安心・安全な市民生活の確保に努めます。また、地域住民の要望に対する十分な調整や協議及び地域間バランス、優先順位を考慮した速やかな事業実施を行います。
災害発生時に重要な物流経路となる緊急輸送道路の老朽化した舗装の修繕工事を実施し災害発生時に機能する輸送ルートの確保を図ります。
夜間時の安全確保と、ゼロカーボンへの取組として道路照明灯のLED化や、実施通学路合同点検で抽出された対策必要箇所への交通安全対策に取り組み,安全性向上の拡充を図ります。

【建設保全課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	用地対策事業費	6-⑤	14,020	12,520	未登記財産の処理			14,020	未登記財産の処理			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2件	3件	S		2件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	道路維持修繕事業費	6-⑤	412,915	445,827	要望に対する実施達成率			413,206	要望に対する実施達成率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					65.0%	62.8%	A		65.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	雪寒対策道路維持事業費	6-⑤	2,875	2,875	雪寒時の道路維持管理を図るため積雪回数を上回る凍結防止対策回数			2,975	雪寒時の道路維持管理を図るため積雪回数を上回る凍結防止対策回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1回	2回	S		1回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	道路台帳整備委託事業費	6-⑤	18,000	18,000	台帳を補正した路線の延長			統合	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10km	8.9km	B		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	街路樹剪定等事業費	6-⑤	18,600	18,600	大きくなり過ぎた周辺へ悪影響を及ぼしている樹木の剪定本数			18,752	大きくなり過ぎた周辺へ悪影響を及ぼしている樹木の剪定本数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					620本	677本	S		620本			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	道路照明灯LED化事業費	6-⑤	40,000	40,000	道路照明灯LED化の割合			40,000	道路照明灯LED化の割合			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					40.0%	44.6%	S		70.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	交通安全対策施設整備事業費	5-①	26,740	26,740	安全な道路環境の整備を図る交通安全対策実施箇所数			27,160	安全な道路環境の整備を図る交通安全対策実施箇所数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100箇所	79箇所	B		100箇所			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	道路施設点検事業費	6-⑤	9,000	7,977	道路附属施設点検箇所数			9,000	道路附属施設点検箇所数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					86基	86基	S		85基			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
9	新最終処分場関連維持修繕事業費	6-⑤	3,300	3,300	環境整備要望の実施件数			9,700	環境整備要望の実施件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1件	1件	S		4件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
10	交通事故防止安全対策事業費	5-①	22,000	31,900	交通量の多い幹線市道・小中学校周辺の通学路を対象とした交通安全対策実施路線数			24,976	交通量の多い幹線市道・小中学校周辺の通学路を対象とした交通安全対策実施路線数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30路線	13路線	D		30路線			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
11	中川駅前・連絡道管理事業費	6-⑤	16,486	15,086	エスカレーターの良好な稼働率(維持管理不備を原因とする停止日数を除いた日数)			16,486	エスカレーターの良好な稼働率(維持管理不備を原因とする停止日数を除いた日数)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
12	クリーンセンター関連維持修繕事業費	6-②	2,500	1,736	側溝整備の延長・舗装修繕の延長			終了	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					20m	9m	D		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
13	緊急輸送道路等舗装維持修繕事業	6-⑤	71,000	71,000	緊急輸送道路等舗装維持修繕事業による道路等の延長			71,000	緊急輸送道路等舗装維持修繕事業による道路等の延長			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1.3Km	1.1Km	B		1.3Km			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
14	道路維持一般経費	6-⑤	45,234	39,110	安定した道路維持専用車両の運行			64,883	安定した道路維持専用車両の運行			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					78,000km	93,090km	S		78,000km			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
15	河川維持修繕事業費	5-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			52,472	52,472	要望に対する実施達成率			52,181	要望に対する実施達成率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					65.0%	62.8%	A		65.0%			
16	樋門・樋管等管理事業費	5-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			25,958	20,948	樋門管理者等からの不具合に関する報告や修繕要望を受けた際の対応率			25,958	樋門管理者等からの不具合に関する報告や修繕要望を受けた際の対応率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
17	調整池管理事業費	5-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			10,753	10,553	調整池に関する不具合に関する要望等を受けた際の対応率			10,753	調整池に関する不具合に関する要望等を受けた際の対応率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
18	水防施設管理事業費	5-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,077	1,077	水防倉庫28箇所の土のう袋の備蓄枚数			1,077	水防倉庫28箇所の土のう袋の備蓄枚数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					27,000袋	27,100袋	S		28,000袋			
19	水防一般経費	5-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			219	174	水防法に関する研修への参加及び訓練実施の回数			248	水防法に関する研修への参加及び訓練実施の回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1回	1回	S		1回			

組織名	住宅課	作成者(評価者)	課長 久保 忠秀
関係する『総合計画』施策	6－④ 都市空間・住環境の整備		

組織の概要(主な業務)

松阪市では、住宅に困窮する低所得者層に対し低廉な家賃で供給することで、生活の安定や社会福祉の増進に寄与することを目的として、昭和40年代を中心に市営住宅や改良住宅の整備を進めました。
現在、住宅課が管理する市営住宅の戸数は1,625戸で、基本業務としては、市営住宅及び関連施設の維持・管理、住宅の入退去事務や使用料の徴収などの業務を行っています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・市営住宅維持修繕では、市営住宅及び諸施設を維持し、住みよい住環境を提供するために、ベランダ帯防水について40戸の目標に対して86戸の修繕を行いました。また、市営住宅修繕工事では、目標どおり物置改修24戸の修繕工事を実施しました。
・市営住宅解体事業では、老朽化市営住宅等の解体を目標どおり5棟実施しました。
・公営住宅ストック改善事業では、長寿命化計画に基づき、目標どおり屋上防水、外壁改修、給水システム(受水槽)改修工事を8棟実施しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・市営住宅管理運営事業では、現年度家賃徴収率について、目標の98%に対して目標をわずかに下回る97%(R6.3.31現在)となりました。未納・滞納者には継続して督促を実施するなど徴収に向けて取り組んでいきます。
・住宅新築資金貸付事業では、過年度滞納分の徴収率について、目標の2.5%に対して目標を下回る2.2%となりました。 納付のない方からの徴収は年々困難になってきていますが、催告状などにより対応を行っていきます。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・公営住宅等長寿命化計画(第2期)に沿って、施設の改善と除却を実施します。
・老朽化対策の一環である住替え事業について、現在進めている団地に加え、新たに条件が整った団地についても取組を行います。

【住宅課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	市営住宅管理運営事業費	6-④	48,475	1,830	①現年度家賃徴収率の向上 ②市営住宅老朽化対策としての住替え			47,915	①現年度家賃徴収率の向上 ②市営住宅老朽化対策としての住替え			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①98.0% ②8戸	①97% ②10戸	A		①98.0% ②6戸			
2	市営住宅維持修繕費	6-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			96,811	96,811	ベランダ帯防水			97,371	ベランダ帯防水			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					40戸	86戸	S		40戸			
3	市営住宅修繕工事費	6-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			16,357	13,243	物置改修			14,124	物置改修			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					24戸	24戸	S		16戸			
4	市営住宅解体事業費	6-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			51,502	39,672	老朽化市営住宅等の解体			46,352	老朽化市営住宅等の解体			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					5棟	5棟	S		5棟			
5	公営住宅ストック改善事業費	6-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			171,864	158,306	屋上防水、外壁(手摺)改修、給水システム(受水槽)改修			226,839	屋上防水、外壁(手摺)改修、給水システム(受水槽)改修			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					8棟	8棟	S		9棟			
6	一般管理経費	6-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			1,971	605	滞納繰越分の徴収率			827	滞納繰越分の徴収率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2.5%	2.2%	B		2.0%			

組織名	都市計画課	作成者（評価者）	課長　大島　威
関係する『総合計画』施策	6－④　都市空間・住環境の整備		

組織の概要（主な業務）

都市計画課は二つの係で構成しています。 まちづくり計画係：「中心市街地のまちづくり」「都市計画の決定及び変更」「都市計画図」に関することなど、まちづくりに関する計画を推進します。景観係：景観法に基づく「景観計画の策定及び変更」、「建築、開発行為等の届出」、三重県屋外広告物条例に基づく「屋外広告物」の許可事務に関することなど、よりよい景観の形成を図っていきます。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・屋外広告物事業では、許可事務、措置命令・指導事務などを行い、屋外広告物適正化旬間中には、主要道路のパトロールを5回実施し、違反屋外広告物の簡易除却を行いました。
・都市計画審議会事業では、都市計画審議会を開催し、「ウッドピア松阪地区計画の変更」について審議を行い、審議の結果、原案どおりの答申がなされ、都市計画決定の変更を行いました。
・都市景観推進事業では、「松阪市景観計画」の全面改定を行い、地域の発展と景観の調和を図りました。また、市内の良好な景観を後世に残すため、次世代を担う小中学生を対象に「まつさか景観絵画コンクール」を開催し、過去最高の1，076人もの作品応募がありました。コンクール入賞作品については、広く市民の方々に観賞してもらえるよう、市内5か所で展示し景観保全の普及啓発に努めました。
・中心市街地整備事業では、松阪駅西地区複合施設整備を進めるため、想定以上に長期化するコロナ禍による社会不安、国際情勢の変化や急激な円安に伴う建設資材の高騰により、人流の変化やコスト面からこれまでのスキームが通用しないこと、また、建設中における資材コストの推移が見通せないなどの理由から、事業者募集の時期の見直しを行った経過があります。
これらの経緯を踏まえて、令和5年度は社会情勢の動向を注視しながら事業者への動向調査を行うべく委託業務費を計上しておりましたが、令和5年度に入ってからも上半期の社会情勢について注視した結果、建設資材等の高騰は続き、人件費についても上昇傾向にあったため松阪市から直接アンケート調査を行い、8社から回答を得ました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・中心市街地整備事業では、コロナ禍や国際情勢の変化など、企業の投資マインドの低下がみられ、年度内に実施することを控えました。令和6年度は、事業者に対しサウンディング調査などを実施し、企業動向等を確認しながら事業者募集をめざして進めていきます。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・屋外広告物事業では、屋外広告物適正化旬間中（9月予定）には、市内をパトロールし、公衆に対する危害の防止、美観風致の維持に努めます。
・都市景観推進事業では、社会の多様性やライフスタイルの変化などを踏まえ、重点地区や候補地において、継続的に意見交換会や景観まちづくり通信の発行などを行い、地域の景観まちづくり活動を支援し、持続的な景観保全に努めます。
・中心市街地整備事業では、事業者へのアンケート、ヒアリングを継続的に進め、松阪駅西地区複合施設の整備に向け、民間事業者の公募・契約締結をめざします。
・都市計画変更事業では、急速な人口減少や災害に対する防災意識の高まりなど、社会情勢の変化を踏まえた適切な土地利用を図るため、地域のニーズに沿った地区計画等を検討していきます。
・現行の都市計画マスタープランが令和7年度に計画期間の終期を迎えることから、新しい都市計画マスタープランの策定においては、市の課題解決に向け、地域との協議等を進めていきます。

【都市計画課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
1	屋外広告物事業費	6-④	4,415	4,126	屋外広告物適正化旬間中のパトロール回数				3,454	屋外広告物適正化旬間中のパトロール回数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					3回	5回	S			3回				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
2	都市計画審議会事業費	6-④	374	181	審議会開催時の可決を経る。				374	審議会開催時の可決を経る。				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1回	1回	S			1回				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
3	都市景観推進事業費	6-④	5,994	4,504	まつさか景観絵画コンクール作品応募者数				5,994	まつさか景観絵画コンクール作品応募者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					600人	1,076人	S			600人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
4	都市計画マスタープラン策定事業費	6-④	4,299	3,621	計画策定の進捗率				10,142	計画策定の進捗率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					15.0%	15.9%	S			60.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
5	都市計画基礎調査事業費	6-④	-	-	-				6,000	調査項目に対する進捗率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
6	都市計画変更事業費	6-④	4,900	473	適正な納品率				4,900	適正な納品率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
7	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金	6-④	-	-	-				400	補助対象となる生垣の総延長の維持				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			310m以上				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
8	都市計画一般経費	6-④	5,056	4,476	都市計画全事業の目標達成率				8,105	都市計画全事業の目標達成率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
9	中心市街地整備事業費	6-④	13,500	9,500	松阪駅西地区複合施設誘致への事業者ヒアリング数				6,000	松阪駅西地区複合施設誘致への事業者ヒアリング数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					3社以上	8社	S			3社以上				

組織名	営繕課	作成者(評価者)	営繕担当参事　山本　直弘
関係する『総合計画』施策	7－②　確かな行政サービスの提供		

組織の概要(主な業務)

営繕課は、建築係・営繕係・設備係の3係の構成となっており、市の公共施設における営繕工事及びその関連業務を適正かつ着実に実施し、誰もが安全・安心に使用できる公共施設の建設や機能が充実し快適な施設となるよう創意工夫をして設計及び工事を行っています。
また、公共施設の健全な維持保全のため、施設管理部局等と連携して、定期点検の業務を実施しています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

「篠田山斎場大規模改修工事」、「徳和小学校、中川小学校校舎外壁・サッシ改修工事(第2期)」、また、ゼロカーボンに向けた「本庁舎照明LED化工事」など、『工事57件　約19億円、委託業務　14件　約3,500万円』の発注及び、「松阪市立嬉野中学校校舎大規模改造工事(第3期)及び監理業務委託」、本庁舎本館などの4施設における「太陽光発電設備設置工事及び監理業務委託」などの繰越事業を含め、『工事65件約23億円、委託業務19件　約4,400万円』について、おおむね工期内に完了することができました。
また、小中学校や市営住宅に係る6件の工事を債務負担行為による発注とし、円滑な施工確保や市内事業者の経営健全化へ寄与する取組を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

「三雲保健福祉センター空調設備設置工事」について、電線等の材料の納入が困難なため工期延長し次年度への繰越としました。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

令和6年度においては、債務負担行為による鎌田中学校、機殿小学校の「屋内運動場外壁等改修工事」、当年度発注で「粥見小学校屋内運動場外壁等改修工事」や「豊地小学校校舎空調設備改修工事」などの小中学校施設の改修工事が多く、また、新築工事として「飯高駅宿泊施設新築工事」があり、その他の工事も含め施設を利用しながらの工事となるため、生徒や利用者に配慮した工事の進捗に努め、事故の無いよう安全対策に留意した工事監理に努めます。
また、今年度から営繕工事においても発注者指定型による週休二日制の工事発注を実施することから、適正に工期内に完了できるよう工事監理を行っていきます。

【営繕課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	営繕管理事業費	7-②	6,043	6,043	営繕業務を適正に実施する			6,190	営繕業務を適正に実施する		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		100.0%		

組織名	建築開発課	作成者（評価者）	建築開発担当参事　水越　敏
関係する『総合計画』施策	６－④　都市空間・住環境の整備		
	６－⑤　道路等の整備		

組織の概要（主な業務）

建築開発課は、建築基準法や都市計画法等に関する建築・宅地開発行政を行っており、その業務のほとんどが許認可事務であることから、厳格かつ円滑な審査を行っており、これらの業務に係る事前相談や指導等においては適正かつ迅速な対応をめざしています。また、狭あい道路問題の解消や空家対策の促進を行い、安心して暮らせるまちづくりをめざしています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・建築開発事業において、建築確認申請等の329件、開発行為許可申請等の293件を適正に審査し、円滑に処理することができました。また、建築・宅地開発等の事前相談が631件あり、その内の609件（96.5%）を迅速（処理日数7日以内）に処理することができました。
・空家等対策事業において、地域住民から216件の相談があり、その内の201件（93.0%）に対して所有者等を調査し、判明した所有者自身による改善対応を促すため、現状写真を送付して適正な管理を依頼しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・不良空家等除却促進補助金において、24件の事前判定申請があり、不良空家等に該当した内の16件に対して除却費用の一部を支援することができましたが、目標件数を下回りました。引き続き、空家の所有者に対して当該取組を周知して空家の除却を促していきます。（目標件数24件・実績16件）
・狭あい道路整備促進補助金において、道路後退用地等の所有者から寄附を受けた39件に対して助成金や報償金を活用して用地を取得することができましたが、測量・分筆登記に時間がかかることから寄附手続きまで至らないものがあり、目標件数を下回りました。引き続き、道路後退用地等の所有者に対して当該取組を周知して拡幅用地の取得を進めていきます。（目標件数40件・実績39件）
・中心市街地空家等解消リセット推進事業費において、中心市街地で除却された7件の空家の所有者に対して固定資産税等の増額分を支援することができましたが、目標件数を大きく下回りました。当事業は令和5年度までの取組ですが、引き続き、空家の減少に努めていきます。（目標件数25件・実績7件）
・まちなか空家流通促進補助金において、まちなか空家利活用促進制度への登録が13件増加し、成約した4件の内、対象となった2件に対して家財整理処分費用等の一部を支援することができましたが、目標件数を大きく下回りました。引き続き、当該取組を周知して利活用制度への登録とともに空家の利活用を促していきます。（目標件数10件・実績2件）

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・狭あい道路の問題を解消するため、狭あい道路整備促進補助金の周知を行い、道路後退用地等の取得を進めるとともに、取得した道路後退用地等の拡幅整備を進めていきます。
・空家の減少を図るため、不良空家等除却促進補助金の周知を行い、空家の除却を促すとともに、まちなか空家流通促進補助金の周知を行い、利活用制度への登録を促し、成約に繋げることによる空家の利活用を進めていきます。

【建築開発課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	建築開発事業費	6-④	13,438	12,765	事前相談等の処理率(迅速化件数／総件数)			13,438	事前相談等の処理率(迅速化件数／総件数)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					93.0%	96.5%	S		93.0%			
2	空家等対策事業費	6-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			16,196	21,742	相談処理率(処理件数/相談件数)			16,537	相談処理率(処理件数/相談件数)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					80.0%	93.0%	S		80.0%			
3	狭あい道路整備促進事業費	6-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			21,200	12,000	拡幅整備件数			23,120	拡幅整備件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					40件	34件	B		40件			
4	不良空家等除却促進補助金	6-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			6,000	6,000	補助件数			6,000	補助件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					24件	16件	C		24件			
5	狭あい道路整備促進補助金	6-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			13,200	13,200	補助件数			12,540	補助件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					40件	39件	A		38件			
6	中心市街地空家等解消リセット推進事業費	6-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			6,600	6,600	空家等削減数			2,400	補助件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25件	7件	E		24件			
7	まちなか空家流通促進補助金	6-④	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			2,000	2,000	補助件数			2,000	補助件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					10件	2件	E		10件			

組織名	消防団事務局	作成者（評価者）	局長　松本　芳昭
関係する『総合計画』施策	5－④　消防力の充実		

組織の概要（主な業務）

消防団事務局は、消防団運営を円滑に進める部局として、消防団が活動しやすい環境づくりに努め、消防団活動のより一層の充実を図ることで、魅力ある消防団づくりにつなげます。
消防団の災害対応能力の維持向上を図るため、資機材を充実させるとともに、知識・技能の習得に努め、広域消防等と連携を密にし、地域防災力の要として充実強化させます。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・昨年度は、コロナ禍により制限があった訓練や研修会等が、年間事業計画のとおり実施することができ、消防団員の災害対応能力の向上と士気高揚が図れました。
・松阪市消防団機能別団員運用規程の施行により、昨年度も機能別団員（予防広報団員）19人が入団し、各種イベントや街頭での消防団員募集や防火広報などの啓発活動のほか、応急手当指導員の資格を習得し、応急手当の普及啓発活動の推進など、市民の皆様に消防団活動への理解と関心を持っていただき、消防団活動の活性化に取り組むことができました。
・消防用機械器具を計画的に更新配備することができ、消防団の活動拠点となる消防団車庫や消防水利についても、良好な状態で使用できるよう適切な維持管理に努め、消防体制の充実強化が図れました。
・住民自治協議会に参画する消防団員（分団長以上）7人が新たに防災士の資格を取得し、地域の防災リーダーとして活動ができるよう環境整備を図り、住民に対して防災意識への向上に繋がりました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・消防団員の確保については、数値目標には達しませんでしたが、消防団の処遇改善や活動環境の改善、また、機能別団員（予防広報団員）による積極的な活動により、住民への消防団活動への理解や関心を広めることができ、年々減少傾向であった消防団員数がわずかですが昨年度より増加しました。引き続き、各種イベントや街頭での啓発活動や情報発信を行い、消防団員の確保に努めます。
・消防団協力事業所については、1事業所が再認定され1事業所の増加にとどまりました。数値目標を達成できるよう「消防団協力事業所表示制度実施要綱」の認定基準に基づき、事業所に対して消防団活動へのより一層の理解と協力を働きかけていきます。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

〇地域防災力を強化するため、松阪市消防団の組織力の向上を図ります。
・消防団員の確保については、引き続き、各種イベントや街頭での積極的な啓発活動、また、様々な媒体を活用した情報発信を行い、市民の皆様に消防団活動への理解と関心を持っていただき、消防団員の確保に努めます。
・消防団の活性化を図るため、消防団協力事業所の認定数を増やし、被雇用者が入団しやすく、そして、消防団活動がしやすい環境づくりに取り組みます。
・消防団活動の効率化と強化を図るため、消防団車両や消防用機械器具を計画的に更新配備するとともに、引き続き、分団の統合や消防団員の適正配置についても検討を進めます。
・消火栓や防火水槽、そして、消防団活動の拠点となる消防車庫などの消防施設の適切な維持管理や適正配置に努めていきます。
〇災害時における「避難行動要支援者」の避難・救助の在り方について研究します。
・避難行動要支援者リストを基に各分団別に要支援者を振り分け、災害時における要支援者の位置情報把握に努め、あわせて、避難・救助の在り方について研究を進めます。

【消防団事務局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	松阪地区広域消防組合分担金	5-④	2,109,527	2,066,028	救急出動における平均現場到着時間			2,112,995	救急出動における平均現場到着時間			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					8分以内	8分49秒	E		8分以内			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	消防団員消防・水防手当	5-④	54,913	54,913	消防団員訓練等出動に伴う参加率			56,706	消防団員訓練等出動に伴う参加率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	消防団員報酬	5-④	49,416	45,916	消防団員の条例定数充足率			49,408	消防団員の条例定数充足率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	84.9%	B		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	消防団員退職報償金等	5-④	48,668	30,778	消防団員退職報償金該当者の支払い			40,039	消防団員退職報償金該当者の支払い			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金	5-④	30,520	30,520	公務災害補償費加入率			30,520	公務災害補償費加入率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	消防団員等福祉共済加入掛金	5-④	3,900	3,649	福祉共済加入率			3,900	福祉共済加入率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	小型動力ポンプ付積載車等購入事業費	5-④	17,732	17,732	火災等の災害対応率			37,290	火災等の災害対応率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	消防団防災資機材等整備事業費	5-④	7,064	5,415	消防団員貸与物品の貸与率			6,988	消防団員貸与物品の貸与率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
9	消防団員公務災害補償費	5-④	2,002	2,002	公務災害補償費加入率			2,002	公務災害補償費加入率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
10	消防団員健康診断事業費	5-④	728	429	自営業の消防団員定期健康診断受診率			848	自営業の消防団員定期健康診断受診率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	54.4%	C		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
11	非常備消防一般経費	5-④	21,457	21,102	研修会等の参加率			21,337	研修会等の参加率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
12	水道事業会計繰出金	5-④	12,499	12,499	新規公設消火栓設置・維持管理率			12,034	新規公設消火栓設置・維持管理率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
13	消防施設管理事業費	5-④	2,387	2,387	消火栓点検維持管理率			2,387	消火栓点検維持管理率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
14	消防防災施設整備事業費	5-④	32,382	32,382	団車庫維持管理率			37,381	団車庫維持管理率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
15	消防・防災訓練センター管理運営事業費	5-④	364	284	訓練センター施設使用満足度			364	訓練センター施設使用満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
16	消防施設解体事業費	5-④	1,374	1,210	防火水槽設置維持管理率			4,321	撤去要望達成率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
17	消防救急デジタル無線(共通波)整備事業負担金	5-④	21,709	21,709	無線共通波整備にかかる通信エリアカバー率			10,270	無線共通波整備にかかる通信エリアカバー率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	95.0%	A		100.0%		

【消防団事務局】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	「消防団協力事業所表示制度」の推進取組	5-④			消防団協力事業所の認定数				消防団協力事業所の認定数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					34事業所	30事業所	B		31事業所		
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
2	「消防団入団促進活動」の推進	5-④			消防団員数				消防団員数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					1,293人	1,203人	A		1,250人		
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
3	「消防団分団再編」のあり方検討	5-④			消防団分団再編数				消防団分団再編数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					1分団	-	-		1分団		

組織名	市民病院事務部経営管理課	作成者(評価者)	課長　柳川　久史
関係する『総合計画』施策	2－②　地域医療の推進		

組織の概要(主な業務)

昭和21年9月に健康保険松阪市民病院として開設。平時は急性期病床269床(感染症病床2床)、緩和ケア病床20床、地域包括ケア病床39床の計328床の総合病院です。
市内の基幹病院(松阪中央総合病院、済生会松阪総合病院)と連携・協力しながら松阪地域の二次救急医療(入院治療や手術を必要とする重症患者に対応する救急医療)の一翼を担うとともに、災害拠点病院、感染症指定医療機関、地域医療支援病院等として地域の皆さまに信頼される質の高い医療サービスの提供に努めています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

令和5年度は課題となっていた新興感染症の感染拡大時に備えた平時からの取組、また医師の働き方改革などを踏まえて、市民病院の在り方検証委員会を4回開催し、令和5年9月29日に答申をいただきました。
その後、答申内容を尊重し、各地域や市民への説明会などでの周知啓発を経て、指定管理者制度の活用に向けた条例改正を上程し、結果として議決をいただくとともに公立病院経営強化プランを策定しました。
また令和4年度に起きた不適切な事務等の不祥事については、再発防止に向けた対策を検討し、事務改善を図りました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

有り方検証委員会の答申に示されている松阪市民病院の病床機能の転換や指定管理者制度の活用については、現在は具体的な運営方針を決めていく過程であり、今後さらに市民や議会、医療・介護の関係者への周知や、また病院職員の一層の理解が必要であることから、特に雇用面において不安を抱える病院職員への面談等を行い、スムーズに制度の活用が図れるよう協議・調整に取り組んでいく必要があります。
また市民や議会、医療・介護の関係者への周知を図るうえで、具体的な運営方針を示していく必要があります。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

少子高齢化が進展する松阪地域の医療ニーズにあった市民病院の機能転換を図るための一歩として、指定管理者制度の活用に向けた具体的な協議・調整を進めます。
また指定管理制度の活用に向けては、職員の雇用や待遇等の協議・調整のため職員面談等に取り組み、不安の解消に努めます。

【市民病院事務部】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	松阪市民病院事業会計繰出金	2-②	1,110,606	1,110,606	基準内繰出しの割合 (病院事業基金の取崩からの繰出し分を除く。)			928,516	経常収支比率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%以内	100.0%	S		101.0%			
2	IT推進事業	2-②	222,686	222,686	基準内繰出しの割合			240,585	経常収支比率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100%以内	100%	S		101.0%			
3	医療機器更新事業	2-②	145,000	145,000	予定案件執行率			250,000	経常収支比率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		101.0%			
4	建設附帯施設整備事業	2-②	50,985	50,985	予定案件執行率			183,068	経常収支比率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		101.0%			
5	その他市民病院事業会計全事業費	2-②	6,894,110	6,894,110	医業収支比率			6,949,872	経常収支比率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					101.0%	89.81%			101.0%			

組織名	会計管理課	作成者(評価者)	会計管理者　榊原　典子
関係する『総合計画』施策	7-②　確かな行政サービスの提供		

組織の概要(主な業務)

会計管理課では、松阪市が実施する各種事業に伴う各部局の予算執行や収入調定等について会計書類が関係法令や条例及び規則等に照らして適正に事務処理がされているか審査を行っています。また、大切な財産である公金の運用については、安全かつ堅実に管理・運用しています。さらに適正な会計事務を行うため、会計事務に関する実務能力の向上、効率的な執行が行えるよう改善をはかっています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・支払通知書の廃止に向けて取組を進め、令和6年1月にWeb明細システムの運用を開始しました。これにより会計事務の効率化と事業者の利便性の向上を図りました。
・円滑な会計事務を進めるため全職員に対して事務に必要な情報を随時周知したほか、会計事務に必要な知識等を『会計管理課からのお願い』として5回周知しました。
・消費税インボイス制度に対応するため、関係情報を提供するとともに財務会計システムの改修を行いました。
・支払希望日を超過した伝票の滞留チェックを月3回行い、関係部署へ確認を求めることで支払遅延の防止に努めました。
・金融機関等の安全性を把握し、安全で堅実な資金運用を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・会計事務の効率化、事務改善に向け、会計事務に携わる職員のスキルアップと財務会計システムの改修などを適切に行っていく必要があります。
・会計事務にかかる課題や改善点について、継続的して取組を進めていく必要があります。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・会計事務の効率化、事務改善に取り組みます。
・公共料金の口座引落しについて、令和6年6月から運用を開始します。
・公金の有利な預け入れに取り組みます。

【会計管理課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	会計管理一般経費	7-②	7,770	8,523	資金の運用率(預託金額/総資金額)			27,366	資金の運用率(預託金額/総資金額)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					90.0%	84.8%	A		90.0%		

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	適正な会計事務の推進	-			インフォメーションでの周知				インフォメーションでの周知		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					7回	5回	B		7回		

組織名	上下水道総務課	作成者(評価者)	課長　森川　照章
関係する『総合計画』施策	5－⑤　浸水対策の充実		
	6－①　自然と生活の環境保全		
	6－⑥　上下水道の整備		

組織の概要(主な業務)

上下水道部は、生活に欠かすことのできない安全な水道水を安定して市民に供給することや、快適な住環境の維持改善のため下水道(公共、農集、浄化槽)の整備、市街地の浸水対策など、市民生活のライフラインとして極めて重要な役割を担っており、上下水道総務課は総務全般に関する業務、上下水道部の予算会計に関する業務、水道料金・下水道使用料・下水道受益者負担金・農業集落排水処理施設使用料などの賦課、徴収に関する業務を行っています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・公営企業会計に移行した農業集落排水事業の事務処理を適切に行い、経営状況の見える化に努めました。
・令和5年10月から農業集落排水処理施設使用料を水道料金と併せた隔月請求を開始し、支払いの利便性の向上に努めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・給水収益が減少したことなどにより、水道事業の損益を示す営業収支比率は98.2%で目標の100%に1.8ポイント届きませんでしたが、経常収支比率は目標の110%に6.2ポイント届かないものの103.8%と黒字経営は維持することができました。今後も一層の経営の効率化を図り、市民の皆様に満足していただける事業運営を行なっていきます。
・高須町公園多目的広場施設管理事業については、目標の年間利用者数300人に対し実績は60人で目標を達成できませんでしたが、コロナも明けて皆様に利用していただけるように適切な管理を行っていきます。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・水道事業の安定経営と高水準の料金収納率の確保に努めます。
・令和2年3月に策定した松阪市水道事業経営戦略について、投資財源を見直し経営戦略の検証を行います。
・県営水道料金改定においては、引下げに向け、しっかりと要求をしていきます。

組織名	上水道建設課・ 北部上下水道事務所 西部水道浄化槽事務所	作成者（評価者）	上水道建設課長　森　唯人
関係する『総合計画』施策	6－⑥　上下水道の整備		

組織の概要（主な業務）

上下水道部は、生活に欠かすことのできない安全な水道水を安定して供給することで、市民生活のライフラインとして極めて重要な役割を担っております。
上水道建設課、北部上下水道事務所、西部水道浄化槽事務所は、水道管の新設や更新、給水に係る工事と水道管の維持管理等に係る業務を行っています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

管路新設事業・老朽管更新事業等において、水道管の工事を行い、安定した水道水の供給に取り組みました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・「松阪市水道事業ビジョン」に基づき、基幹管路の耐震化（480m）、老朽管の更新（550m）を進めます。

組織名	水源管理課	作成者（評価者）	課長　山中　幹也
関係する『総合計画』施策	6－⑥　上下水道の整備		

組織の概要（主な業務）

上下水道部は、生活に欠かすことのできない安全な水道水を安定して市民に供給することや、快適な住環境の維持改善のため下水道（公共、農集、浄化槽）の整備、市街地の浸水対策など、市民生活のライフラインとして極めて重要な役割を担っており、水源管理課は自己水源の施設管理や水道水の水質管理、また県営水道との受水調整の業務を行っています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

今年度は3号井戸取水ポンプ取替工事を早期に発注したことにより、ポンプも予定どおり入荷し工期内に完成する事ができました。これで第一水源地の3ヶ所ある全ての取水ポンプの取替が完了したことにより、安定して原水を取水する事ができ、これからも市民に安全な水道水を安定して供給することができます。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

現在取り組んでいる嬉野地内の統合ポンプ場ですが、今年度から現地の工事に入ります。現地工事では地元自治会としっかりと調整を行い、先ずは造成工事を今年度内に完成させ、令和8年度完成に向けて取り組んでいきます。

組織名	下水道建設課 北部上下水道事務所	作成者(評価者)	下水道建設課長　渡邊　吉基
関係する『総合計画』施策	5－⑤　浸水対策の充実		
	6－⑥　上下水道の整備		

組織の概要(主な業務)

上下水道部は、生活に欠かすことのできない安全な水道水を安定して市民に供給することや、快適な住環境の維持改善のため下水道(公共、農集、浄化槽)の整備、市街地の浸水対策など、市民生活のライフラインとして極めて重要な役割を担っており、下水道建設課、北部上下水道事務所は公共下水道の計画策定から事業の実施、下水道の使用に伴う排水設備工事、農業集落排水施設維持管理、また雨水のポンプ場等の更新工事や維持管理などの業務を行っています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・公共下水道事業における雨水対策(床上浸水ゼロ)工事については、愛宕川雨水管渠詳細設計に基づき雨水枝線管渠の整備を実施し、また汚水整備では面整備及び平成台団地の接続を行いました。
・都市下水路管理運営事業、都市下水路施設整備事業、及び雨水施設ストックマネジメント事業については、大きなトラブルもなく、大雨や台風時に浸水被害を防ぎました。
・ポンプ場築造については、沖スポンプ場の放流渠を計画通り進め供用開始いたしました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

関連公共下水道事業では、国の補助金カット等により計画64.7haに対し、実績59.6haとなりました。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・雨水管理総合計画における段階的対策計画を策定し、浸水対策に取り組みます。また、下水道整備につきましては、水洗化率81.0%、今年度汚水整備面積36.0haを目標として整備を進め、下水道の普及促進を図っていきます。

組織名	西部水道浄化槽事務所	作成者(評価者)	所長　高橋　克弥
関係する『総合計画』施策	6－①　自然と生活の環境保全		
	6－⑥　上下水道の整備		

組織の概要(主な業務)

上下水道部は、生活に欠かすことのできない安全な水道水を安定して市民に供給することや、快適な住環境の維持改善のため下水道(公共、農集、浄化槽)の整備、市街地の浸水対策など、市民生活のライフラインとして極めて重要な役割を担っており、西部水道浄化槽事務所は飯南、飯高管内の水道事業、公共浄化槽事業を統括しています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・令和5年度は、26基の公共浄化槽を設置し、公共用水域の水質保全に寄与しました。
・公共浄化槽使用料の請求方法について、令和5年10月から水道料金と併せた隔月請求に予定どおり移行し、コンビニ納付などの他の納付方法も選択可能となり利便性の向上を図りました。
・公共浄化槽に関する情報を毎月「飯南かわら版」や「飯高とっときたより」に掲載し、市民への情報発信を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・公共浄化槽整備率66%を目標に「飯南かわら版」や「飯高とっときたより」への掲載など、公共浄化槽に関する情報を積極的に発信し、整備率の向上と公共用水域の水質保全を図ります。

【上下水道総務課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
1	浄化槽設置整備事業補助金	6-①	27,762	27,738	汚水処理人口普及率				27,736	補助金申請に対する交付率			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					93.0%	92.4%	A			100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
2	下水道事業会計繰出金(公共浄化槽)	6-⑥	83,242	79,158	飯南・飯高管内の公共浄化槽整備率				110,520	飯南・飯高管内の公共浄化槽整備率			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					65.0%	67.2%	S			66.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
3	水道事業会計繰出金	6-⑥	79,951	80,153	①経常収支比率(経常収益/経常費用) ②営業収支比率(営業収益/営業費用) ※受託工事除く。				72,956	①経常収支比率(経常収益/経常費用) ②営業収支比率(営業収益/営業費用) ※受託工事除く。			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					①110% ②100%	①103.8% ② 98. 2%	A			①110% ②100%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
4	下水道事業会計繰出金(農業集落排水)	6-⑥	64,609	64,365	農業集落排水処理施設使用料の収入率				61,214	農業集落排水処理施設使用料の収入率			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					99.5%	99.1%	A			99.6%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
5	都市下水路管理運営事業費	5-⑤	140,481	137,412	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場及び都市下水路等の維持管理				141,481	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場及び都市下水路等の維持管理			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					発生ゼロ	発生ゼロ	S			発生ゼロ			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
6	都市下水路施設整備事業費	5-⑤	37,000	39,750	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場のエンジン点検整備及び導水路の維持管理				36,700	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場のエンジン点検整備及び導水路の維持管理			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					発生ゼロ	発生ゼロ	S			発生ゼロ			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
7	雨水施設ストックマネジメント事業費	5-⑤	64,090	58,530	長寿命化計画達成率 (対策済みのポンプ場/対策すべきポンプ場)				123,400	長寿命化計画達成率 (対策済みのポンプ場/対策すべきポンプ場)			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					69.0%	69.0%	S			77.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
8	下水道事業会計(公共下水道)繰出金	6-⑥	3,135,525	3,118,423	①雨水対策(床上浸水ゼロ)対策工事(愛宕川)の実施(1工区) ②汚水整備面積				3,138,742	汚水整備面積			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					①L=50m ②64.7ha	①L=50m ②'59.6ha	A			36.0ha			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
9	高須町公園多目的広場施設管理事業費	6-⑥	2,850	2,850	施設の年間利用者数				2,850	施設の年間利用者数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					300人	60人	E			300人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
10	一般管理経費	6-①	3,084	3.084	飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率					企業会計化に伴い当初予算額は1本化			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					65.0%	67.2%	S			-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
11	施設維持管理事業費	6-①	147,947	152,663	飯南・飯高管内の公共浄化槽整備率					企業会計化に伴い当初予算額は1本化			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					65.0%	67.2%	S			-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
12	生活排水処理施設整備事業費	6-①	36,535	30.399	飯南・飯高管内の公共浄化槽整備率					企業会計化に伴い当初予算額は1本化			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					65.0%	67.2%	S			-			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
13	ポンプ場築造事業費	6-⑥	138,000	95,238	築造計画達成率(築造済みのポンプ場/築造すべきポンプ場)			終了	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
14	管路新設事業	6-⑥	60,000	63,183	配水支管の整備延長			105,000	配水支管の整備延長			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					300m	433m	S		280m			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
15	老朽施設更新事業	6-⑥	69,400	43,945	老朽化を原因とするトラブル発生件数			10,600	老朽化を原因とするトラブル発生件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					発生ゼロ	発生ゼロ	S		発生ゼロ			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
16	老朽管更新事業	6-⑥	127,600	112,104	基幹管路の整備延長			63,500	基幹管路の整備延長			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					900m	957m	S		470m			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
17	その他水道事業会計全事業費	6-⑥	3,577,650	3,563,396	①経常収支比率(経常収益/経常費用) ②営業収支比率(営業収益/営業費用) ※受託工事除く。			3,692,990	①経常収支比率(経常収益/経常費用) ②営業収支比率(営業収益/営業費用) ※受託工事除く。			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①110% ②100%	①103.8% ② 98. 2%	A		①110% ②100%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
18	関連公共下水道事業	6-⑥	2,604,578	2,483,043	汚水整備面積			3,503,370	汚水整備面積			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					64.7ha	59.6ha	A		36.0ha			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
19	中勢沿岸流域下水道事業松阪処理区(負担金)	6-⑥	245,519	189,627	汚水整備面積			145,844	下水道普及率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					64.7ha	59.6ha	A		62.6%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
20	水洗化促進事業	6-⑥	-	-	-			13,200	本庁・三雲・嬉野管内の公共下水道水洗化率(人口)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		81.0%			

組織名	教育総務課	作成者(評価者)	教育総務担当参事　西浦　有一
関係する『総合計画』施策	1－③　学校教育の充実		

組織の概要(主な業務)

子どもたちが学ぶことの楽しさや喜びを実感できる快適な学習環境を創造するとともに、次世代を担う子どもたちにとってより良い教育環境を確保するため、小中学校の活性化について取組を進めます。
子どもたちや地域住民が安心して集い、誰もが利用しやすい学校施設を整備するため、「松阪市学校施設等長寿命化計画」に基づき、ユニバーサルデザインの視点を取り入れながら、老朽化が進行する学校施設の改修等を計画的に進めます。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・「松阪市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針」に基づき、第1期の対象校としている学校(複式学級が発生している小学校)とその関連校である10校において学校活性化の協議を開始し、保護者や地域住民の皆様と丁寧な議論を重ね、学校活性化の方策、その手順、実施時期等について、一定の方向性が固まりつつあります。
・老朽化が著しい嬉野中学校の校舎について、「松阪市学校施設等長寿命化計画」に基づき、大規模改造工事(第3期:本校舎の東側部分の内装と外装の改修工事等)を実施し、教育環境の整備を図りました。
・高騰する電気・ガス代価格については、小中学校に経費削減への周知徹底を行った結果、対前年比電気代△6.5%、ガス代△13.1%の削減となりました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・事務効率を図り、職員一人当たりの時間外勤務時間数の削減を行う取組では、新規事業への対応などの影響により、対前年比35.3%増という結果となり目標を達成できませんでした。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・令和6年度策定予定の「松阪市教育大綱」に示される基本理念や基本方針を具現化し、松阪市の教育の総合的な基本計画として、今後取り組むべき具体的施策を示した「松阪市教育ビジョン(第4期)R8～」の策定に着手します。(R6～R7)
・令和5年度に協議を開始した第1期の対象校としている学校とその関連校である10校において、さらに具体的な学校活性化の協議を進めていきます。
・職員の一人当たりの時間外勤務時間数を削減するとともに、休暇取得も進めワークライフバランスの実現をめざします。

【教育総務課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	教育委員会一般経費	1-③	3,438	3,292	教育課題に対する先進地視察を行い、教育委員会定例会にその内容を報告する			3,438	教育課題に対する先進地視察を行い、教育委員会定例会にその内容を報告する			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	-	-		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	私立高等学校振興補助金	1-③	1,000	1,000	高校教育の向上に対する事業の補助金支給			1,000	高校教育の向上に対する事業の補助金支給			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	スクールバス運営事業費	1-③	27,294	21,894	職員による定期点検の毎月実施			29,234	職員による定期点検の毎月実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12回	12回	S		12回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	教育ビジョン策定事業費	1-③	-	-	-			112	検討委員会を開催し、教育ビジョンの改訂を行う。			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		1回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	原田二郎奨学金給付事業費	1-③	3,653	3,653	各学校を通して募集案内し、市広報に1回以上掲載			3,655	各学校を通して募集案内し、市広報に1回以上掲載			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					各1回以上	2回	S		各1回以上			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	学校規模適正化事業費	1-③	151	151	協議する対象校の数			1,564	協議する対象校の数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					7校	10校	S		10校			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	教育改革推進事業費	1-③	616	232	松阪市教育改革推進会議の開催回数			560	松阪市教育改革推進会議の開催回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3回以上	3回	S		3回以上			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	不登校生徒進学支援金給付事業	1-③	1,000	700	該当者全員への支援給付			1,700	該当者全員への支援給付			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
9	教育委員会事務局一般経費	1-③	14,476	13,900	事務の効率化を図り、1人当残業時間数3%削減			15,059	事務の効率化を図り、1人当残業時間数3%削減			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3.0%削減	35.3%増加	E		3%削減			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
10	小学校施設管理運営事業費	1-③	660,575	651,067	職員による定期点検の実施			589,335	職員による定期点検の実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12回	12回	S		12回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
11	小学校施設整備事業費	1-③	263,213	565,874	工事の安全を図って事故の発生率			164,771	工事の安全を図って事故の発生率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0.0%	0.0%	S		0.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
12	中学校施設管理運営事業費	1-③	266,140	255,651	職員による定期点検の毎月実施			237,562	職員による定期点検の毎月実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					12回	12回	S		12回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
13	中学校施設整備事業費	1-③	82,015	212,458	工事の安全を図って事故の発生率			109,371	工事の安全を図って事故の発生率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0.0%	0.0%	S		0.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
14	三重県多気郡多気町松阪市学校組合分担金	1-③	28,546	26,918	負担金算定に係る事務協議			31,237	負担金算定に係る事務協議			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3回	4回	S		3回			

組織名	学校教育課	作成者(評価者)	課長　三田　篤
関係する『総合計画』施策	1－③　学校教育の充実		

組織の概要(主な業務)

・経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者への支援に取り組んでいます。
（要保護及び準要保護児童生徒援助事業・特別支援教育就学奨励事業など）
・児童生徒及び教職員の心身の健康の保持増進に取り組んでいます。
（児童生徒の健康診断事業・学校職員健康診断事業など）
・児童生徒の安全対策に取り組んでいます。
（児童生徒安全対策支援事業、遠距離通学支援事業など）
・児童生徒の体力向上の推進、健康教育に取り組んでいます。
（部活動地域移行支援事業、学校水泳民間プール施設活用事業など）
・教職員の円滑な人事及び服務規律の確保に取り組んでいます。
（教職員の適正配置・欠員補充、教職員の時間外在校等時間の縮減、学校における働き方改革の推進など）

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者への支援については、新たにデジタル教材費(1人あたり1,200円/年)として就学援助費の令和6年度予算に計上しました。また、令和6年1月からLoGoフォームを利用したオンライン申請を開始し、日中窓口に行くことが難しい保護者の負担軽減ができました。
・フッ化物洗口については、健康づくり課や関係小中学校、歯科医師会と連携し、学校現場の理解や協力体制等のもと、全36小学校でフッ化物洗口の取組を進めることができました。また令和5年度より中学校での実施も始まり、2校でフッ化物洗口の取組をすすめるとともに令和6年度から実施する3中学校に対して説明等を行い、準備を進めることができました。
・部活動地域移行については、教職員、保護者アンケートでの現状把握や部活動指導員の配置をすすめることができました。令和5年度は6中学校に部活動指導員9人の配置ができましたが、令和6年度は市内全中学校への配置拡大をめざして人材確保をすすめることができました。
・学校水泳民間プール施設活用事業については、3校が民間プール施設を活用し、検証をすすめることができました。民間プール施設を活用することで安全に学校プール水泳が実施できたとともに、民間プール施設活用への児童生徒、保護者アンケートでは「民間施設を活用した水泳授業に満足している」という質問に対して90%以上が肯定的回答でした。
・中学校におけるピロリ菌検査については、平成30年度から事業を開始し、健康づくり課と各中学校とで連携しながら取り組み、6年目となる令和5年度は市内中学校で95.5%の同意書提出率となりました。
・各小中学校での欠員(産育休、病休、介護休等)に迅速に対応し、長期の欠員状態を出すことなく、講師を配置することができました。
・教職員の時間外在勤等時間の縮減については、1人当たりの月平均時間外労働時間の松阪市の目標【月平均19.6時間以下】のところ、【月平均20.6時間】と達成することができませんでした。また、1人当たりの休暇取得についても【年21.3日】と、目標の【年21.7日以上】を達成することができませんでした。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・教職員のストレスチェック実施率は前年度を上回り98.8%でした。また、高ストレス判定者が昨年度より0.1%減りました。令和6年度は、100%の実施をめざし、教職員への周知を図っていくとともに、高ストレス判定者の教職員数の削減に努めます。
・平成30年度から学校水泳における民間プール施設活用についてのモデル事業実証検証を行っています。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度と令和3年度は、学校水泳を実施できなかったため、令和4年度より実証検証を再開しました。令和6年度は検証実質6年目として引き続き、検証を行っていきます。
・教職員の時間外在校等時間の縮減に向けた取組については、月45時間及び年360時間を超える時間外在校等時間がある教職員がいない学校が少ないという現状がありました。そのことを踏まえ、引き続き、教職員一人ひとりの勤務状況に注視し、学校長と連携を密にして取組を進めます。また、文部科学省「学校における働き方改革推進事業」を受け実証校による検証を行うことで改善に努めていきます。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【重点取組と目標】
・児童生徒の健康課題については、学校や関係機関と連携しながら「安全・安心な学校生活」の実現を図ります。
・フッ化物洗口については、小学校では、全36校で取り組み、実施学年を段階的に拡大していきます。中学校では、新規校3校を含む5校が実施のため、関係者との協議と準備を進めていきます。小学校の実施数及び中学校での実施は、県内でも先進的な取組であることを踏まえ、今後もさらに効果的な実践となるよう取組を進めていきます。
・中学校部活動指導については、「松阪市中学校部活動のあり方検討会」を令和5年度に引き続き開催し、検討をすすめていきます。市内学校の児童生徒、保護者、教職員へのアンケート実施をして状況把握を行っていきます。また、人材確保・人材育成の体制づくり、教職員の兼職兼業、学習指導要領との整合や次期改訂時の見直しに向けた検討等、中学校部活動指導の「地域連携」における課題について調査研究を行っていきます。中学校部活動が学校だけのものから、地域や外部人材が積極的に関わっていける「地域連携」の推進を図ります。
・学校水泳民間プール施設活用については、実証校を増やす、公共施設プールを活用する等の新たな取組を行いながら、より的確な実証検証を行うとともに、これまでの検証をもとに本市の方針を定めていきます。
・管理職のリーダーシップのもと、「時間外在勤等時間の縮減」「定時退校日の設定」「会議時間の短縮」について取り組むことで、教職員一人ひとりが時間を意識した働き方の推進を図ります。
・文部科学省「学校における働き方改革推進事業」を受け、2校(小学校1中学校1)を実証校とし、「教育の質を高める」「教職員のやりがいを高める」働き方改革をめざして検証に取り組みます。また実証校2校の取組、検証状況等を発信しながら市全体に展開していきます。
・各学校でのコンプライアンス研修等の取組を推進し、教職員の綱紀粛正及び服務規律の確保の徹底を行います。

【学校教育課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	高等学校・大学入学援助金	1-③	1,000	600	①広報まつさかへ掲載 ②松阪市HPへの掲載			1,000	①広報まつさかへ掲載 ②松阪市HPへの掲載			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①2回 ②3ヶ月	①2回 ②3ヶ月	S		①2回 ②3ヶ月			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金	1-③	3,500	3,500	補助金申請への申請者数			3,500	補助金申請への申請者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,000人	972	A		800人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	児童生徒安全対策支援事業費	1-③	5,320	5,320	黄色帽子・ヘルメットの支給率			8,172	黄色帽子・ヘルメットの支給率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	学校教育活動支援員活用事業費	1-③	2,856	2,416	①部活動指導員の配置 ②スポーツ文化エキスパート外部指導者の配置			4,330	①部活動指導員の配置 ②スポーツ文化エキスパート外部指導者の配置			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①11校 ②9校	①6校 ②6校	C		①11校 ②10校			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	部活動地域移行支援事業費	1-③	144	144	検討委員会の開催回数			441	様々な関係者からの意見収集(検討会等)の回数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3回	5回	S		5回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費	1-③	120,498	120,498	①広報まつさかへ掲載 ②松阪市HPへの掲載			120,971	広報まつさかへ掲載			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①2回 ②2ヶ月	①2回 ②12ヶ月	S		2回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	特別支援教育就学奨励事業費	1-③	11,312	11,312	対象者へチラシ配布			11,312	対象者へチラシ配布			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	遠距離通学支援事業費	1-③	3,776	3,981	対象児童生徒への交通費支給率			3,764	対象児童生徒への交通費支給率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
9	教育振興一般経費	1-③	745	745	入学通知書送付率・申請承認した学校への支給率			702	修学旅行引率者経費の支給率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
10	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費	1-③	109,018	109,018	①広報まつさかへ掲載 ②松阪市HPへの掲載			107,893	広報まつさかへ掲載			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					①2回 ②2ヶ月	①2回 ②12ヶ月	S		2回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
11	特別支援教育就学奨励事業費	1-③	6,959	6,959	対象者へチラシ配布			6,959	対象者へチラシ配布			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
12	遠距離通学支援事業費	1-③	878	878	対象児童生徒への交通費支給率			1,596	対象児童生徒への交通費支給率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
13	教育振興一般経費	1-③	1,296	1,294	入学通知書送付率・申請承認した学校への支給率			1,436	修学旅行引率者経費の支給率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
14	結核対策事業費	1-③	198	198	結核高蔓延国からの転入児童の検査受診率			201	結核高蔓延国からの転入児童の検査受診率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
15	児童・生徒の健康診断事業費	1-③	50,129	50,129	健康診断実施校			50,166	健康診断実施校			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					47校	47校	S		47校			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
16	学校職員健康診断事業費	1-③	11,285	11,285	ストレスチェック受診率			11,274	ストレスチェック受診率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	98.80%	A		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
17	学校プール夏季休業中管理運営補助金	1-③	971	119	補助金申請に対する支給率			500	補助金申請に対する支給率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	13.8%	E		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
18	松阪市学校保健会補助金	1-③	130	130	保健会主催研修会への参加校			132	保健会主催研修会への参加校			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					47校	47校	S		47校			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
19	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金	1-③	11,548	11,548	災害申請に対する支給率			11,454	災害申請に対する支給率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
20	学校水泳民間プール施設活用事業費	1-③	1,639	1,639	児童及び保護者の満足度			4,926	児童及び保護者の満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					80.0%	97.0%	S		100.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
21	学校保健体育一般経費	1-③	31,144	35,087	AED講習会参加者数			29,126	AED講習会参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2,000人	1,131人	C		1,500人			

【学校教育課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	新型コロナウイルス感染症にかかる教職員研修の該当校での実施支援	1-③			該当校への実施支援			終了	該当校への実施支援			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					該当校数	R4に終了			該当校数			

組織名	学校支援課	作成者(評価者)	課長　小泉　恵希
関係する『総合計画』施策	1－①　子ども・子育て支援の推進		
	1－③　学校教育の充実		

組織の概要(主な業務)

アフターコロナの時代においては、子どもたち一人ひとりが、自分のよさや可能性を認識するとともに、多様な人々と協働しながらさまざまな社会的変化を乗り越え、豊かな未来を切り拓いていく資質や能力を育成することが求められています。
新しい教育ビジョンのもと、その育成に向けて確かな学力をつけるために、主体的・対話的で深い学びに取り組むとともに、一人一台端末を日常的に活用した個別最適な学びや協働的な学びを支援します。また、コロナ禍で増加した不登校児童生徒の対応と支援については、新たに不登校児童生徒支援計画に取り組むことで、途切れない見守りや支援を行ない、不登校の削減に取り組みます。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・学力向上に向けては、市標準学力調査等から把握した課題を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組んできました。また、オンライン授業の実施や家庭学習の充実など、一人一台端末を最大限に利活用し、学びを止めない取組を進めることができました。全国学力学習状況調査の平均正答率は、小学校が、国語・算数ともに8年連続で全国平均を上回り、中学校が、国語・数学2教科平均、英語を加えた3教科平均において初めて全国平均を上回りました。
・長期化するコロナ禍において、不登校児童生徒数が増加傾向にあったことから、令和4年度より、不登校児童生徒支援計画(いきいき学校プロジェクト)の運用を開始しました。3中学校(鎌田中・東部中・飯南中)にふれあい教室を設置するとともに、全ての学校で別室登校支援の充実を図り、一人一人に応じた支援を行うことができました。また、配置した支援員・相談員が、児童生徒や保護者と新たな関わりを構築することができました。さらに、小規模特認校等において、少人数を生かした子どもの居場所づくりを行うなど、不登校児童生徒が安心して学ぶことができる環境整備を進めました。
・学級満足度尺度調査(Q-U)においても、個や学級集団の実態に応じた指導・支援の充実が成果として表れており、自分の学級に満足している児童生徒の割合は、全国平均ならびに教育ビジョンの令和6年度の目標値を2年連続で上回りました。
・地域の教育力活用については、学校や地域の協議会に対して啓発活動や適切な説明・助言を行うことにより、コミュニティ・スクール設置のための準備が進み、令和6年度当初には全ての小中学校がコミュニティ・スクールとなります。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・「指導の結果、登校する、又はできるようになった不登校児童生徒」の割合は、22.7ポイント増加し44.6%(全国27.2%)となりましたが、依然として不登校の増加が続いています。このことから、不登校児童生徒支援計画(いきいき学校プロジェクト)の3つの柱、「未然防止」「居場所づくり・教室復帰支援」「ICTを活用した支援」の取組を充実・継続させるとともに、3年間の重点取組の検証をしっかりと進める必要があります。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・不登校対策として、「不登校の未然防止」「居場所づくり・教室復帰支援」「ICTを活用した支援」の3つを柱にした不登校児童生徒支援計画(いきいき学校プロジェクト)の更なる充実を図り、誰一人取り残すことのないよう、子どもたちの社会的自立を支援します。また、不登校児童生徒や保護者に必要な支援策について検証を進めるとともに、AIを活用してメンタルヘルス不調の予兆を把握し、早期対応につなげる新たな研究に取り組みます。
・子どもたちの主体的・対話的で深い学びを支えるため、コミュニティ・スクールの取組を充実させ、学校・家庭・地域が学校教育目標やめざす子ども像を共有したうえで、社会に開かれた教育課程を構築できるよう取組を進めます。また、この教育課程を軸に、各校がカリキュラム・マネジメントに取り組めるよう、モデル校区事業や研修会等を通して支援していきます。さらに、全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適化学習の実現に向け、AIを活用した評価に係る研究を進めます。
・東日本大震災や能登半島地震を教訓に、子どもたちの命を守ることができるよう、ICTを活用し学校と家庭や地域が連携した防災訓練を行うなど、防災教育をの充実を図ります。
・子どもたちが、人権についての理解と認識を深め、差別的な行動に対して適切な行動がとれるよう、各中学校区で「なかまづくり」「人権学習」「学力・進路保障」を柱とする9年間の人権教育カリキュラムを策定・活用し、家庭・地域と連携を図りながら、組織的・系統的に人権教育の推進を図ります。
・特別な支援を必要とする児童生徒の増加とともに、教育的ニーズが多様化していることから、それぞれのニーズに応じた教育が受けられるよう、学びの場の充実や学校生活アシスタント・メディカルサポートアシスタントの適切な配置に取り組みます。また、特別支援学校に在籍する子どもと副籍校の子どもが、互いを正しく理解し、共に助け合い、支え合って生きていくことの大切さを学ぶことができるよう、交流及び共同学習の取組を進めます。

【学校支援課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標			
1	英語コミュニケーション力向上推進事業費	1-③	73,850	72,083	ALT・小学校英語指導助手を小中学校へ派遣した日数				74,098	中学校卒業段階で英検3級以上相当の英語力を習得した生徒の割合			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					2,830日	2,947日	S			60.0%			
2	人権教育ネットワーク推進事業費	1-③	3,098	2,960	「自分には良いところがある」と回答した児童生徒の割合				4,191	「自分には良いところがある」と回答した児童生徒の割合			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					80.0%	83.1%	S			80.0%			
3	特色ある学校づくり推進事業費	1-③	13,520	13,520	教育内容と、教育活動に必要な物的・人的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に取組を進めた学校の割合				13,520	教育内容と、教育活動に必要な物的・人的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に取組を進めた学校の割合			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					95.0%	100%	S			95.0%			
4	特別支援教育推進事業費	1-③	156,313	139,013	校内委員会を開催し、指導及び支援体制の整備を行った学校の割合				167,180	校内委員会を開催し、指導及び支援体制の整備を行った学校の割合			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					100.0%	100.0%	S			100.0%			
5	不登校・いじめ等対策事業費	1-③	58,267	58,067	学級満足度尺度調査(Q-U)における自分の学級の状態に満足している児童生徒の割合				63,346	学級満足度尺度調査(Q-U)における自分の学級の状態に満足している児童生徒の割合			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					65.0%	67.0%	S			65.0%			
6	地域の教育力活用推進事業費	1-③	7,782	6,928	全小中学校で、コミュニティ・スクールに係る啓発活動や充実を図るための研修会を行った総回数				7,974	コミュニティ・スクールに係る周知活動や充実を図るための研修会を行った総回数			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					23回	24回	S			20回			
7	羽ばたけ子どもたち！チャレンジ応援事業費	1-①	600	600	児童生徒からの応募数				600	事業後の支援対象者の満足度			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					25人	34人	S			90.0%			
8	学力向上推進事業費	1-③	13,009	11,831	標準学力調査における標準スコアの平均値				15,762	標準学力調査における標準スコアの平均値			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					50.5pt	49.1pt	A			50.5pt			
9	教育指導一般経費	1-③	5,624	5,624	コミュニティ・スクールに係る啓発活動や充実を図るための研修会を行った総回数				5,905	部局長の実行宣言に掲げる学校支援課の宣言に対する評価			
					目標	実績	評価			目標	実績	評価	
					23回	24回	S			☆☆☆☆☆			

組織名	子ども支援研究センター	作成者（評価者）	所長　御堂　栄治
関係する『総合計画』施策	1－③　学校教育の充実		

組織の概要（主な業務）

子ども支援研究センターは、学校支援課から独立し課として位置づけられ3年目を迎えました。
「研修・ICT教育係」では、一人一台タブレット環境におけるデジタル教科書、デジタルドリル、また授業支援アプリをはじめとした日常的なICTの活用を通じて、子ども自身が主体的に自己調整しながら学習を進める「個別最適な学び」、また、多様な他者と協働しながら、互いを認め合うことで新しい価値を見出す「協働的な学び」を支援します。
「教育システム係」では、学校現場におけるICT機器に係る業務を集約し、一体的なICT環境の整備を行うとともに、教育DXの推進に向けた取組を進めます。
「学びアシスト係」では、教育相談及び不登校児童生徒、外国人児童生徒に対する教育支援に取り組みます。教育相談や個別カウンセリング、教育支援センター（鈴の森教室、やまゆり教室）での小集団指導や個別指導を通じて、年々増加する不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立を支援します。また、初期適応支援教室「いっぽ」や就学前支援教室「ふたば」において、日本に来て間もない外国人児童生徒に対する日本語初期適応指導を通じて、日本の学校、文化・習慣にスムーズに適応出来る受入体制を充実させます。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・一人一台タブレットの日常的な活用をめざして、松阪市GIGAスクール構想における児童生徒の学習成果の発表の機会並びに、学校・家庭でのICT活用事例を広く知ってもらうための体験型イベントとして「まつさかGIGAフェスタ」を開催し、児童生徒のICTを活用した新たな学びに学校・地域・家庭が一体となって取り組めるよう周知活動を行いました。
・日常的なICTの活用に向けて、新たな教職員研修として「GIGA_LAB研修会」を計9回開催しました。当研修会では、授業等における無理なく使えるICT活用法に主眼を置き、教職員の指導力向上に取り組むとともに、受講者同士での情報共有を通じてICT活用事例の横展開を図りました。
・GIGAスクール構想にて整備したネットワーク環境の整備度や使い勝手を評価するための調査を計画し、通信安定性の向上や帯域幅の増強等、ネットワーク環境の改善に向けて、各校へのアンケートを実施しました。
・GIGA端末の活用により、一人一人に学びに応じた学習サービスへのアクセスが可能になりました。こうしたサービスへのスムーズなアクセスのために、先行実施校2校において学習eポータルを導入し、より快適な学習環境の運用モデルを構築しました。
・企業や大学との連携では、対象校のデジタル学習の取組についてエビデンスに基づいたデータ分析により効果測定を進めるとともに、児童生徒及び教員へのGIGA端末の利活用調査を実施し、有識者による分析を行いました。

・教育支援センター（鈴の森教室・やまゆり教室）に整備されたICT機器や教育設備を利用し、不登校児童生徒、また別室登校を行う児童生徒に対して充実した個別学習環境を提供し、居場所づくりと教室復帰支援を行いました。
・個別の対応を必要とする児童生徒が増加する中、やまゆり教室において、指導員との1対1の関係づくりから始めることを大切にすることにより、通室中学生5人のうち4人に対人関係や活動内容に改善が見られました。このように改善が見られた児童生徒の割合は、鈴の森教室と合わせ約68％となっています。
・初期適応支援教室「いっぽ」においては、児童生徒48人に対し日本語の初期指導や学校生活への適応指導を行いました。また、就学前支援教室「ふたば」においては、15人の未就学児を対象に日本語指導等を実施し、小学校入学に向けて初期段階での不安解消を図りました。また、母語スタッフを外国人児童生徒の在籍する学校へ派遣し、児童生徒の学習支援や保護者への配付文書の翻訳、家庭訪問時の通訳など、外国人児童生徒及び保護者と学校とをつなぎ、安心して学校生活が送れるようにしました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・文部科学省は、令和6年度から本格的に学習者用デジタル教科書を導入していく方針を示し、また同年より全国学力・学習状況調査を順次CBTへ移行することも公表しており、タブレットを活用した教育活動は今後より一層拡大されます。今後は「いかに教育データを利活用するか」が重要なテーマとして挙げられるとともに、先進地視察などを通じて一人一台タブレットの次期運用モデルを構築する必要があります。
・「新たな教師の学びの姿」の実現に向けて、今後は学校内外の様々な研修機会や、校長等による適切な指導助言を通じて、教職員の資質向上に取り組む必要があります。多様化する今日的課題に対応するため、より一層教職員の自主性が求められる研修制度の構築が求められます。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・今後は学習者用タブレットの活用頻度や一斉利用の場面が増えることが想定されるため、ネットワーク環境のアセスメント結果により、通信安定性の向上や帯域幅の増強をはじめとするネットワーク環境の改善に取り組みます。
・先行実施校での知見を活かし、今年度は市内全中学校において学習eポータルを導入し、より快適な学習環境の運用モデルを構築します。
・今後も企業や大学との連携を図り、経年的なデータを元に検証を行うとともに、有識者による効果検証を実施し、改善方策に努めます。
・一人一台タブレットを活用し、震災を想定した個人の安否を確認する仕組みを構築します。
・教育支援センターと校区ふれあい教室等との連携を深めたり、ICTを効果的に活用したりすることにより、どこかで誰かと繋がっている安心感を保障します。また、高校等との連携を一層充実させ、子どもたち一人一人の社会的自立に向けたキャリア教育の推進に取り組みます。さらに、関係機関と密に情報共有や連携を図り、不登校児童生徒に対する包括的な学習支援に取り組みます。
・来日する外国人児童生徒の増加に対して、母語スタッフによる学習面・生活面での適応支援、また、進路ガイダンス等による適切な情報提供等をはじめとした学校でのさらなる受入体制の充実を図り、外国人の子どもたちが共生社会の一員として意欲的に未来を切り拓くことが出来るよう支援体制の構築に取り組みます。

【子ども支援研究センター】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
1	教科書及び指導書導入事業費	1-③	2,805	605	小中学校教員への教師用教科書及び指導書の支給率				109,742	小中学校教員への教師用教科書及び指導書の支給率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
2	新たな学びの創造事業費	1-③	418,250	412,134	①家庭学習におけるICTの活用度 ②ICTを活用して学校と家庭をつなぐ活動を定期的に実施した学校の割合				402,407	教育データの利活用を通じて、学習指導や校務効率化に取り組んだ学校の割合				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					①60.0% ②80.0%	①73.9% ②70.7%	A			50.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
3	外国人児童生徒受入促進事業費	1-③	27,311	27,311	小中学校における外国人児童生徒の就学率				29,126	小中学校における外国人児童生徒の就学率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S			100.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
4	教育支援センター推進事業費	1-③	2,716	2,716	通室生の学校復帰に向けた改善率				2,795	通室生の学校復帰や社会的自立に向けた状態の改善率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					72.0%	68.1%	A			72.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
5	教育研究事業費	1-③	879	879	研修員が調査・研究のために学校等を訪問した回数				901	研修員が調査・研究のために学校等を訪問した回数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					40回	24回	C			40回				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
6	教職員研修事業費	1-③	1,177	1,177	教職員研修講座の受講者の満足度				1,177	教職員研修講座の受講者の満足度				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					95.0%	98.5%	S			95.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
7	教育相談事業費	1-③	6,515	6,515	幼児・児童・生徒及び保護者等に対する教育相談実施日				7,094	幼児・児童・生徒及び保護者等に対する教育相談実施日				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					267日	267日	S			267日				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
8	子ども支援研究センター管理運営事業費	1-③	18,321	16,181	適応指導教室「鈴の森教室」の利用日数				17,584	適応指導教室「鈴の森教室」の利用日数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					187日	187日	S			186日				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
9	子ども支援研究センター施設整備事業費	1-③	31,273	30,585	工事期間中における事故発生率				4,224	工事期間中における事故発生率				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					0.0%	0.0%	S			0.0%				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
10	子ども支援研究一般経費	1-③	2,042	2,042	センターだより、ホームページ、動画配信、説明会等で情報発信を実施した回数				2,249	センターだより、ホームページ、動画配信、説明会等で情報発信を実施した回数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					15件	18件	S			15件				

組織名	生涯学習課	作成者（評価者）	課長　小泉　明弘
関係する『総合計画』施策	1－①　子ども・子育て支援の推進		
	4－③　社会教育の推進		

組織の概要（主な業務）

生涯学習課は、地域に必要とされる社会教育や青少年健全育成への取り組み、市民の読書活動や趣味クラブ等の自己学習に対する支援など、市民の教養を高める活動を通して、人づくり・繋がりづくり・地域づくり活動を行っています。また、小学生を対象とした放課後の良質な居場所づくりを通して、共働き世帯や一人親世帯に対する子育て支援を行っています。主な業務として、公民館・図書館の管理運営、青少年健全育成事業の推進、二十歳のつどいの開催、放課後児童クラブの運営支援などを行っています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・松阪公民館の移転オープンについて、建設段階から事業者と定期的に協議を行いスケジュールどおりオープンすることができました。また、機能強化として、調理室の新設やWi-Fi整備、音響システムの充実、大型ディスプレイの設置、Zoom配信機器の整備等、施設・設備の充実を図ることができました。

・公民館のコミュニティセンター化の推進として、地域づくり連携課と連携し、松尾公民館・米ノ庄公民館と協議を重ね、業務調整ができました。

・子どもの居場所づくりとして、長期休業中（夏休み等）に限った保育ニーズが高まっている事に対し、モデル的に市直営の形で山室山小学校で、長期休業中子どもの居場所づくり事業を実施することができました。また、次年度全市に展開するにあたり新たに3か所の保育場所を確保することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・コミュニティセンター化にともない、公民館が廃止されていくこととなり、生涯学習の衰退が懸念されるため、松阪公民館を核とした位置づけを行い、生涯学習活動の更なる支援をしていく必要があります。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・松阪公民館を中央館として位置づけ、コミュニティセンター化した地区公民館を指導・支援・人材育成等ができる枠組みを作ります。

・令和8年より地区公民館がコミュニティセンターとなる。住民自治協議会は指定管理受託に関して、判断できる情報が少なく躊躇しているため地域づくり連携課と協議を進め、市直営のコミュニティセンターの姿（職員配置や業務内容の詳細等）を早期に決定し、地区公民館や住民自治協議会へ公表していきます。

・放課後児童クラブの運営について、『放課後児童健全育成事業の今後のあり方について【提言書】』にあるように、放課後児童クラブ運営の新しい公民連携のかたちとして、保護者負担の軽減、クラブごとの支援格差の解消、人出不足等の解消等を目的に、自助から公助の仕組みづくりとして、指定管理者制度を利用した放課後児童クラブ運営の仕組みづくりに取り組みます。

【生涯学習課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	教育集会所管理運営事業費	4-③	2,775	2,708	教育集会所利用者の安全確保のための点検の実施			2,488	教育集会所利用者の安全確保のための点検の実施			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25回	26回	S		23回			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	PTA連合会運営費補助金	4-③	877	877	PTA連合会行事への延べ参加人数			877	PTA連合会行事への延べ参加人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,630人	590人	D		500人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	社会教育一般経費	4-③	2,148	2,148	三重県社会教育委員連絡協議会への延べ出席者数			2,257	三重県社会教育委員連絡協議会への延べ出席者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30人	24人	B		30人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	生涯学習振興事業費	4-③	7,580	6,551	講座開設数			7,922	講座開設数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					865講座	941講座	S		865講座			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
5	公民館管理運営事業費	4-③	159,435	155,178	公民館講座満足度			167,805	公民館講座満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					80.0%	86.0%	S		80.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
6	公民館施設整備事業費	4-③	6,934	6,934	施設修繕進捗率			-	施設修繕進捗率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100%	S		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
7	松阪公民館移転事業費	4-③	31,353	28,541	移転の進捗率			終了	移転の進捗率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100.0%	100%	S		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
8	生涯学習センター管理運営事業費	4-③	21,364	20,340	嬉野公民館講座講座延べ参加者数			22,763	嬉野公民館講座講座延べ参加者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,000人	1,253人	S		1,000人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
9	図書館管理運営事業費	4-③	168,113	168,106	貸出冊数			168,199	貸出冊数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					870,000冊	776,880冊	B		870,000冊			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
10	学校読書室等支援事業費	4-③	33,222	33,222	図書館を使った調べる学習コンクール出点作品点数			36,492	図書館を使った調べる学習コンクール出点作品点数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					100点	127点	S		100点			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
11	青少年健全育成事業費	4-③	6,851	6,851	青少年育成のつどい講演会の満足度			6,921	青少年育成のつどい講演会の満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					90.0%	87.60%	A		90.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
12	二十歳のつどい開催事業費	4-③	3,152	2,893	二十歳のつどい実行委員会への参加者			5,172	二十歳のつどい実行委員会への参加者			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					28人	36人	S		28人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
13	子ども会連合会補助金	4-③	279	279	子ども会連合会の登録人数を増やす			279	子ども会連合会の登録人数を増やす			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,500人	1,264人	B		1,500人			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
14	放課後子ども教室推進事業費	4-③	2,071	1,356	放課後子どもプラン運営委員会の参加率			2,068	放課後子どもプラン運営委員会の参加率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					70.0%	75%	S		70.0%			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
15	青少年センター運営事業費	4-③	8,702	8,512	青少年相談件数			6,928	青少年相談件数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50件	29件	C		50件			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
16	小学校長期休業子どもの居場所づくり事業費	1-①	0	3,090	利用者の満足度			22,033	利用者の満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					80.0%	96.90%	S		80.0%			

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
17	放課後児童クラブ活動事業費	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			8,024	7,331	研修会への参加人数			10,012	研修会への参加人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					300人	87人	E		300人			
18	放課後児童クラブ施設整備事業費	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			-	-	放課後児童クラブ利用者の満足度			-	放課後児童クラブ利用者の満足度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					80.0%	-			80.0%			
19	放課後児童クラブ活動事業補助金	1-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			326,416	326,416	法人等への委託クラブ数			329,027	法人等への委託クラブ数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					20クラブ	17クラブ	B		23クラブ			

組織名	スポーツ課	作成者（評価者）	みえ松阪マラソン担当参事　若山　幸則
関係する『総合計画』施策	4－⑤　スポーツと連動したまちづくりの推進		

組織の概要（主な業務）

スポーツ課は、様々なスポーツ大会やイベントの開催等を通じて、子どもから大人までライフステージに応じたスポーツ活動の機会を提供しています。また、市最大のスポーツイベント「みえ松阪マラソン」の事務局として、交流人口の増加や地域経済への波及効果などをめざし、スポーツと連動したまちづくりに取り組んでいます。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・スポーツ施設長寿命化計画の策定では、市内のスポーツ施設の劣化状況調査を実施し、調査結果を踏まえ教育改革推進会議を開催し検討しました。
・みえ松阪マラソンについては、第2回大会を12月17日に開催し、8,850人の参加者があり、関係者や沿道応援者を含め約13万人の方に参加いただき、約10億1,300万円の経済波及効果がありました。
・リオ五輪金メダリストの土性沙羅さんが市職員となったことを機に「伝えたい！スポーツのチカラプロジェクト」を立ち上げ、小中学校をはじめ、地域、団体等に対し計37回4,200人の方々に対し出前授業、出前講座を行いました。また、松阪市公式Instagram「スポーツのチカラ」での情報発信や松阪市公式YouTube「土性沙羅のスポーツのチカラ応援ch」を計8回配信しました。これらの取組が評価され、11月にスポーツ庁より「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰」を受賞しました。
・市長杯スポーツ大会では、21種目25大会を開催し、3,022人の参加者がありました。
・スポーツ施設の充実として、中部台運動公園テニスコート（A・Bコート）張替、飯南体育センター照明器具改修（LED化）、阪内川スポーツ公園の駐車場区画割ライン補修工事を実施しスポーツ環境の整備を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・スポーツ施設長寿命化計画の策定では、スポーツ協会より意見聴取を行いましたが、より実効性のある意見を聴取することができませんでした。
・みえ松阪マラソンでは、フィニッシュ会場でのバスの待ち時間（寒い中長時間待つ状況）の解消、交通規制時間の早期決定と事前周知の徹底（特にコース及び主要国道以外の細かな道路の規制情報の事前周知の強化）、う回路案内の更なる徹底に取り組みます。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・スポーツ施設長寿命化計画の策定に向け、スポーツ関係団体より意見聴取を行い、市内のスポーツ施設の基本方針を取りまとめ、個別施設計画を検討します。
・みえ松阪マラソン2024について、定員を12,000人に増やし、第2回大会の課題を踏まえ、特に初心者と女性ランナーにやさしい大会づくりに取り組みます。
・スポーツのチカラプロジェクトでは、出前授業に加え住民自治協議会を対象に、楽しみながら健康になる目的で出前講座を実施します。
・パリオリンピック、パラリンピックの開催にあたり、「パリ五輪松阪市出身選手応援実行委員会」を立ち上げ、応援していきます。
・「Run フェスタまつさか」を開催し、松阪市出身で杭州アジア大会200m金メダリストの上山選手をはじめ日本のトップアスリートが集結する「住友電工陸上競技部」によるスポーツ教室やみえ松阪マラソン2024の関連イベントを行います。
・スポーツ大会やスポーツイベント等の情報発信の充実に取り組むとともに、利用者が安全・安心にスポーツ活動を行えるように、各施設の環境整備の充実に取り組みます。

【スポーツ課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
1	スポーツ推進委員活動事業費	4-⑤	2,930	2,930	スポーツ推進委員連絡協議会の実施大会への参加人数				2,867	スポーツ推進委員連絡協議会の実施大会への参加人数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1,000人以上	1,131人	S			1,000人以上				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
2	全国大会等出場派遣支援事業費	4-⑤	6,689	6,689	スポーツ激励金交付対象者数				8,228	スポーツ激励金交付対象者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					500人	554人	S			500人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
3	スポーツ大会等運営事業費	4-⑤	4,290	4,290	市長杯スポーツ大会の参加者数				4,035	市長杯スポーツ大会の参加者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					4,000人	3,022人	B			4,000人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
4	みえ松阪マラソン事業費	4-⑤	98,477	102,677	フルマラソン参加申込者数				120,713	フルマラソン参加申込者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					7,000人以上	7,525人	S			7,000人以上				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
5	市スポーツ協会加盟団体育成強化補助金	4-⑤	1,850	1,850	会長杯参加者総数				1,850	会長杯参加者総数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					2,600人	3,133人	S			2,600人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
6	スポーツ少年大会等補助金	4-⑤	510	510	スポーツ少年団各種大会への参加者数				490	スポーツ少年団各種大会への参加者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1,900人	2,039人	S			1,900人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
7	スポーツ少年団補助金	4-⑤	4,071	4,071	スポーツ少年団登録者数				4,071	スポーツ少年団登録者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					1,200人	1,016人	B			1,200人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
8	総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金	4-⑤	255	255	スポーツ教室の加入者総数				200	スポーツ教室の加入者総数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					450人	309人	C			450人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
9	三重県市町対抗駅伝大会事業費	4-⑤	1,300	1,300	代表選考会参加者数				1,300	代表選考会参加者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					50人	27人	C			50人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
10	スポーツのチカラプロジェクト推進事業	4-⑤	-	-	-				3,888	地域や小中学校での講座等開催数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			20回				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
11	体育振興一般経費	4-⑤	3,056	2,964	部局長シート「施策4-⑤」における令和5年度の評価				6,833	部局長シート「施策4-⑤」における令和5年度の評価				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					☆☆☆☆☆	☆☆☆☆	A			☆☆☆☆☆				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
12	体育施設管理運営事業費	4-⑤	18,788	18,681	体育施設8施設の利用者数				42,690	体育施設8施設の利用者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					80,000人	64,578人	B			80,000人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
13	体育施設整備事業費	4-⑤	29,403	27,108	施設に対する利用者からの苦情件数				-	投資的事業10か年計画書記載の当該年度事業の実施数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					0件	0件	S			1件				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
14	松阪公園プール管理運営事業費	4-⑤	20,847	19,083	松阪公園プール利用者数				20,410	松阪公園プール利用者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					8,000人	6,551人	B			8,000人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
15	阪内川スポーツ公園管理運営事業費	4-⑤	38,412	38,412	阪内川スポーツ公園施設利用者数				41,927	阪内川スポーツ公園施設利用者数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					65,000人	47,535人	B			65,000人				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
16	阪内川スポーツ公園施設整備事業費	4-⑤	1,400	2,892	施設に対する利用者からの苦情件数				-	投資的事業10か年計画書記載の当該年度事業の実施数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					0件	1件	E			0件				

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
17	指定管理者選定委員会事業費	4-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			81	81	選定委員会の開催回数			終了	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	2回	S		-	-		
18	スポーツ施設長寿命化計画策定事業	4-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			11,500	9,824	長寿命化計画作成進捗率			16,800	長寿命化計画作成進捗率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					40.0%	40.0%	S		100.0%			
19	中部台運動公園施設管理運営事業費	4-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			119,239	119,239	中部台運動公園施設利用者数			119,314	中部台運動公園施設利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					150,000人	173,606人	S		150,000人			
20	中部台運動公園施設整備事業費	4-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			23,677	23,677	施設に対する利用者からの苦情件数			28,500	投資的事業10か年計画書記載の当該年度事業の実施数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					0件	1件	E		1件			
21	公園施設長寿命化計画策定事業費	4-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			9,600	9,600	長寿命化計画作成			終了	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1業務	1業務	S		-	-		
22	海洋センター管理運営事業費	4-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			6,713	6,713	B&G海洋センターの利用者数			7,075	B&G海洋センターの利用者数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3,800人	4,178人	S		3,800人			
23	スポーツ文化センター管理運営事業費(R6に体育施設管理運営事業費に事業統合)	4-⑤	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
			24,416	24,416	スポーツ文化センター利用者数			統合(体育施設管理運営事業費)	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					35,000人	45,214人	S		-	-		

組織名	給食管理課	作成者(評価者)	課長　瀬古　英司
関係する『総合計画』施策	1－③　学校教育の充実		
	1－①　子ども・子育て支援の推進		

組織の概要(主な業務)

給食管理課は、新型コロナウィルス感染症対策及び衛生管理を徹底し、園児、児童、生徒に安全で安心な給食の提供に努めています。学校給食施設は、定期的な保守点検や修繕で調理機器類の機能を維持するとともに、計画的な施設・設備の更新を行うことで衛生管理や作業効率の向上を図ります。また、感染症・食中毒や異物混入などに対する研修を行い、調理員の衛生管理意識の高揚を図ります。

近年、食物アレルギーを有する児童生徒は増加傾向にあり、その症状も多様化していることから、「学校におけるアレルギー疾患対応の手引」に沿って安全性を最優先に適切な対応を行っています。

さらに、学校給食が食育の「生きた教材」として活用されるよう、旬の地場産物を取り入れた「ちゃちゃもランチ」等を実施することで地産地消に取り組み、食育担当教員や栄養教諭・学校栄養職員と連携する中で、子どもたちが食に関する正しい知識と健全な食生活を実践できる資質・能力を身につけることができるよう、食育を進めます。

物価高騰における子育て支援として、給食費の物価上昇分を補助し、保護者負担を軽減するとともに必要な給食食材の確保と安定運営を行います。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

・通年において物価が高騰し、給食物資も値上がりを続ける中、給食費の物価上昇分(5%)を支援し、子ども達の成長に欠かせない栄養摂取基準を満たすとともに、「生きた教材」として食育の推進をが図れるよう努めました。
・感染症対策として、現行の給食時間に手洗い、配膳台・手指アルコール消毒等の指導時間を確保し、学校給食における感染予防対策に努めました。
・飯南学校給食センターの調理設備更新(蒸気回転釜、冷蔵庫)、ベルランチ(給食用食缶、炊飯釜)のほか、各給食室の調理機器類の定期的な保守点検や修繕、備品等の更新を行うとともに、調理員を対象に研修会(衛生管理、保健所指導伝達、アレルギーのヒヤリハット等)を2回実施し、リモート研修に参加するなど衛生管理の徹底と品質向上を図りました。
・食物アレルギー対応では、アレルギー原因物質を含む食物の種類や症状の程度が一人一人異なるため、保護者面談等で状況を把握し、安全性を最優先に適切なアレルギー除去食の提供に努めました。
・学校では、総合的な学習の時間等で、栄養教諭・学校栄養職員が学級担任等と連携して、学校給食に関連して「食」に関する教育を行いました。(栄養教諭(12人)・臨時学校栄養職員(1人)により年間1,237回【R4:1,042回】)

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・旬の地場産物を取り入れた「ちゃちゃもランチ」の実施など、給食で使用する食材は可能な限り市内産や県内産のものを使用することで地産地消の推進に取り組みました(R5実績:24品)が、食材総量、地場産物の使用量共に減となり、昨年度に比べ地場産物使用割合は27.5%【R5目標値35%】と7.5ポイントの減となりました。品目的には地場産物(なばな、モロヘイヤ)の不作や生産減(嬉野大根)なども理由としてあげられます。
・円安でエネルギー価格が高騰、物価上昇もあり、地場産食材納入業者の廃業や食材の価格改定や物流コスト等不採算部門の見直しなど、給食物資調達には昨年に引き続き影響が出ていることから、状況の把握と支援に努め、突発的な対応についても検討します。
・地場産率については、天候や生産体制などから目標に届かないことから、その目標値については見直し検証を行っていきます。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

・第3子以降学校給食費無償化の実施に向け、学校と連携して取り組みます。
・「松阪市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針」で踏まえた「松阪市立小中学校再編活性化計画」の策定が進んでいる。同計画と同期を取りながら安全安心な学校給食を安定して提供するため、給食施設など今後の方向性を協議していきます。
また、飯高学校給食センターについても統合に向け整理を行っていきます。
・物価高により学校給食の食材調達にも影響がでている中、今後の学校給食の安定運営や給食残渣への対応、食育に欠かせない地場産物の調達については、献立などで工夫を図っていきます。
・新型コロナウィルス、季節性インフルエンザ等の感染状況を注視しつつ、衛生管理を徹底し、安全安心な学校給食の提供に努めます。

【給食管理課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
1	学校給食単独調理場管理運営事業費	1-③	211,266	202,025	異物混入(金属)を発生させない				235,025	異物混入(金属)を発生させない				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					0件	0件	S			0件				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
2	学校給食単独調理場施設整備事業費	1-③	6,831	3,628	転倒事故を発生させない				4,510	転倒事故を発生させない				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					0件	0件	S			0件				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
3	学校給食単独調理場備品等整備事業費	1-③	20,839	18,639	献立変更を発生させない				19,318	献立変更を発生させない				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					0件	0件	S			0件				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
4	学校給食センター管理運営事業費	1-③	481,743	481,743	異物混入(金属)を発生させない				507,592	異物混入(金属)を発生させない				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					0件	2件	E			0件				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
5	学校給食センター備品等整備事業費	1-③	19,324	19,324	献立変更を発生させない				14,105	献立変更を発生させない				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					0件	3件	E			0件				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
6	第3子以降学校給食無償化事業費	1-①	-	-	-				33,788	無償化児童生徒数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					-	-	-			770件				

組織名	議会事務局	作成者（評価者）	次長　新田　和弘
関係する『総合計画』施策	－		

組織の概要（主な業務）

市議会は二元代表制の一翼を担い、議事機関として市の意思を最終的に決定するほか、市政が適正に行われているかどうかを監視するなどの役割を有しています。議会事務局は、円滑かつ効率的な議会運営に努めるとともに、市議会が有する機能を十分に発揮し、市民の負託と信頼に応え、その役割を果たしていくことができるようサポートしています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・議会活動事業において、本会議でのタブレット端末を活用したデータ資料によるモニター表示について、一般質問時に加え代表質問時においても同様の取り組みを始め、資料の見やすさとともに、よりペーパーレス化を進めることができました。
・議会活動事業において、議長や委員長等の議事運営や議員活動をサポートし、円滑な議会運営に努めることができました。
・議会広報事業において、常任委員会等のYouTubeライブ配信を行うことにより、市民に向けた議会活動の積極的な情報発信の充実に努めることができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・会議録作成事業において、4定例議会のうち1定例議会につき、会議録を次期定例議会までに調製することができませんでした。テレワークの積極的な活用など、更なる業務改善により、会議録の早期公開に努めます。
・事務局職員の研修会への参加については、業務の都合上、目標回数に及びませんでした。オンライン研修などの積極的な活用により、職員の能力向上に努めます。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・タブレット端末等を活用した、更なる効果的かつ効率的な議会運営に取り組みます。
・議会活動の「見える化」や市民参加を図るため、様々な媒体を活用して、議会活動に関する情報の積極的な発信に努めます。
・事務局職員の能力向上に資する研修等に積極的に参加し、議会活動を適切にサポートできる人材育成に努めます。

【議会事務局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度						令和6年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
1	議会活動事業費	その他	8,440	7,640	議会機能の強化に資する研修会及び視察の実施				8,945	議会機能の強化に資する研修会及び視察の実施				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					7回	7回	S			7回				
2	政務活動費補助金	その他	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			8,400	8,400	補助金の適切な交付				8,400	補助金の適切な交付				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					100.0%	100.0%	S			100.0%				
3	議会広報事業費	その他	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			9,726	9,726	広報発行部数				10,010	広報発行部数				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					65000部/年4回	65000部/年4回	S			64500部/年4回				
4	会議録作成事業費	その他	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			3,712	3,712	会議録を次期定例会までに作成				4,270	会議録を次期定例会までに作成				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					4回	3回	B			4回				
5	議会一般経費	その他	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標				当初予算(千円)	活動指標				
			10,235	9,912	事務局の体制整備と強化を図る研修会への参加				10,183	事務局の体制整備と強化を図る研修会への参加				
					目標	実績	評価			目標	実績	評価		
					4回	2回	C			4回				

組織名	農業委員会事務局	作成者（評価者）	局長　山路　伸之
関係する『総合計画』施策	3－①　農業の振興		

組織の概要（主な業務）

農業委員会は、農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展に寄与することを目的に、市に設置された行政委員会です。

農地売買・賃借などの権利移動や農地転用の許認可業務のほか、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地等の利用の最適化の推進を行っています。また、農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上を図ることを目的として設立された農業者年金の受託事務を行っています。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・耕作放棄地の発生防止・改善活動については、農業委員・農地利用最適化推進委員の協働による農地パトロールや各委員の農地活用相談等を実施しました。
・担い手の新規就農・参入者の確保については、5件の目標に対し6件で目標を上回りました。今後も農業委員・農地利用最適化推進委員における新規就農・参入者促進活動を推進していきます。
・9月に国よりタブレット端末が納入され、その後年度内に農地利用最適化推進委員に予定どおり2回のタブレット端末の使い方研修を開催しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・農業者年金加入促進については、昨年度新規加入者は0人で目標には達しませんでした。今後も引き続き、農業委員・農地利用最適化推進委員・農協と連携を取りながら対象者にPRを行い新規加入者の確保に努めます。
・タブレット端末の使い方研修の開催は予定通り開催できましたが、農地利用最適化推進委員においてタブレット端末の活用にかなりの開きがあるので、積極的な活用を行ってもらえるように研修等を行っていきます。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・農業者年金の加入促進活動による新規加入者の確保
・農業の担い手の新規参入者の確保
・耕作放棄地等のフォローアップ（改善指導等）の推進
・タブレット端末の使い方研修の開催と、端末を活用した効率的な農地利用最適化活動の推進

【農業委員会事務局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	農業者年金事務事業費	3-①	550	550	加入促進活動による新規加入者の確保			469	加入促進活動による新規加入者の確保		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					2人	0	E		2人		
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
2	農業委員会活動事業費	3-①	25,134	24,911	①担い手の新規参入者数 ②耕作放棄地等のフォローアップ(改善指導等) ③全委員に対するタブレット端末使い方研修			25,487	①担い手の新規参入者数 ②耕作放棄地等のフォローアップ(改善指導等) ③全委員に対するタブレット端末使い方研修		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					①5件 ②55件 ③2回	①6件 ②55件 ③2回	S		①5件 ②55件 ③2回		

組織名	監査委員事務局	作成者（評価者）	局長　松田　佳浩
関係する『総合計画』施策	－		

組織の概要（主な業務）

監査委員事務局は、監査委員が松阪市監査基準に基づき実施する監査等を補佐することで、市行政の適法性、効率性、妥当性を保証し、市民の行政に対する信頼を深めることを使命としています。
主な業務として「定期監査」、「決算審査」、「例月出納検査」を補佐し、住民監査請求に基づく監査等に対応します。

令和5年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・令和5年度松阪市監査実施方針及び監査計画に基づく監査等については、全て予定どおり実施しました。
・住民監査請求が1件提出されましたが、期限内に全ての手続きを処理しました。
・自己研鑽のための研修会等への参加については、対面による研修会を5回、オンライン等による研修・講座は7回受講し、知識の習得と向上に努めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

特になし。

令和6年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・監査実施計画に基づく監査等について、一部の地域振興局職員には監査会場への移動による交通事故のリスクと業務時間の減少をなくすため、リモートによる参加を行い、計画どおり実施します。
・監査と審査等における各種意見書や報告書の作成については、監査委員並びに職員間の連携を密にしながら、数値と表現等をしっかり確認します。
・事務局職員が監査に関する専門知識やスキルを高めるため、研修や講座に参加するとともに、得た知識とスキルを事務局内で共有します。

【監査委員事務局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度			
			当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			当初予算（千円）	活動指標		
1	監査委員活動事業費	その他	7,124	7,124	事務局員の研修参加回数			7,124	事務局員の研修参加回数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					5回以上	12回	S		5回以上		

組織名	選挙管理委員会事務局	作成者(評価者)	局長　湯川　一樹
関係する『総合計画』施策	－		

組織の概要(主な業務)

選挙管理委員会は、公正な選挙を行うため地方自治法により設置が義務付けられた市長から独立した機関です。市議会において選挙された4人の委員で構成され、この職務を補助執行するため、事務局が設置されています。選挙の管理執行及び直接請求、住民投票等の選挙に関係のある事務のほか、裁判員候補予定者の選定、明るい選挙推進協議会と連携して公正な選挙や投票率向上に向けた啓発活動も行っています。

令和5年度の評価(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

【達成できたこと】

令和5年9月3日執行の松阪市長選挙において、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、適正かつ効率的に実施しました。
また、学校の協力を得て、第三小学校、第四小学校、伊勢寺小学校、港小学校、西黒部小学校、射和小学校、山室山小学校、豊地小学校、三雲中学校、松阪商業高等学校、飯南高等学校において出前授業による模擬選挙を行い、三雲中学校においては、生徒会長選挙を実施し、将来の有権者に向けた啓発に努めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

選挙管理委員会が行うことができる投票率向上のための効果的な啓発について模索しています。

令和6年度の重点取組(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。)

選挙事務については、高齢者や障がいのある方に配慮した対応に取り組みます。
また、将来の有権者に向けた啓発活動に積極的に取り組みます。

【選挙管理委員会事務局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和5年度					令和6年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
1	選挙管理委員会事業費	その他	4,521	4,521	部局長の実行宣言での評価			4,601	「選挙管理委員会事務局」の各年度の評価			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					☆☆☆☆☆	☆☆☆	C		☆☆☆☆☆			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
2	選挙啓発事業費	その他	822	570	小学校、中学校、高校での模擬投票、出前授業の新規実地校			742	小学校、中学校、高校での模擬投票、出前授業の新規実地校			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1校	6校	S		1校			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
3	三重県議会議員選挙費	その他	43,675	28,395	投票率の向上(前回より)			終了	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50.0%	37.88%	B		-			
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標			
4	市長選挙費	その他	64,016	43,043	投票率の向上(前回より)			終了	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50.0%	32.27%	B		-			

付属資料　用語集

頭文字	用語	注釈
あ行	赤ちゃんの駅	『赤ちゃんの駅』として登録された、「おむつ替え」や「授乳」ができる施設・店舗。
	一次二次救急医療体制	一次救急:入院や手術の必要がなく、自力で受診できる比較的軽症な患者に対応する医療。重症ではないものの、受診を先送りできない場合のニーズに応じる救急医療。 二次救急:中等症、重症患者への入院治療・手術などを行う医療。可能な範囲で高度専門医療を提供し、必要に応じて三次救急医療に紹介するもの。
	遠隔窓口システム	市役所本庁舎と地域振興局をテレビ電話形式で接続し、各地域振興局を訪れた方が本庁舎の担当職員と直接相談ができる仕組み。
	エンディングノート・もめんノート	人生の終末期に備えて自分の希望や思いを書き留めておくノート。『もめんノート』は「松阪市版エンディングノートで、「もめん」には松阪木綿と、残された家族や関係者が「もめんといてな(揉めないでね)」の2つの意味を含んでいる。
	おかえりSOSネットワークまつさか	行方不明になる可能性のある高齢者について事前登録していただくことで、行方不明となったときに、早期発見・保護につながるよう、協力者や協力機関の携帯電話等へメール等の配信を行う仕組み。
	おでかけ交通	R5年度に策定した松阪市地域公共交通計画の中で新たな交通手段として定義づけされた、地域住民と行政が協働して整備する交通手段。
か行	課題発見型インターンシップ制度	長期間にわたり公務員の業務を体験し、行政が抱える様々な課題を実習員自らが職員(会計年度任用職員)として実感・発見することにより、公務員として働く魅力を発見してもらうための制度。
	カリキュラム・マネジメント	学校教育に関わる様々な取組を、教育課程を中心に据えながら組織的かつ計画的に実施し、教育活動の質の向上につなげていくこと。
	共創デスク	民間事業者等から社会的課題の解決につながる発想や提案を、幅広く一元的に受け付ける窓口。
	グループウェア	「スケジュール管理」、「設備予約」、「メンバーの連絡先一覧」などの機能を備えた、組織に所属する人々のコミュニケーションを円滑にし、業務の効率化を推進するためのソフトウェアである。
	こども誰でも通園	0歳6か月から満3歳未満の未就園児を対象として、月一定時間の範囲内で就労要件等を問わず、柔軟にこどもを預けられる制度。令和8年度からの本格実施を見据えた試行的事業。
	コミュニティファンド	市民や企業等からの出資や寄附を原資として様々な地域課題の解決に取り組む団体や活動に支援を行う基金。
さ行	サウンディング型市場調査	市有地や市施設などの有効活用に向けた検討にあたって、活用方法について民間事業者から広く意見、提案を求め、「対話」を通じて市場性等を把握する調査。
	ジェネリック医薬品	先発医薬品と同じ有効成分・同じ効能・同じ効果を持つ後発医薬品のこと。
	システム等の標準化	住民基本台帳や税、福祉などの基幹業務システムを、国が示す仕様書に準拠して標準化・共通化すること。
	指定管理者制度	地方公共団体が指定する法人その他の団体に地方公共団体に代わって公の施設の管理を代行させることで、多様化・高度化する市民ニーズへの効率的・効果的な対応を図り、市民サービスの向上を図ることを目的とした制度。
	浚渫	川底に貯まった土砂やヘドロを取り除くこと。
	3R	リデュース(無駄なごみの量をできるだけ少なくする)、リユース(一度使ったものをごみにせずに何度も使う)、リサイクル(使い終わったものをもう一度資源に戻して製品をつくる)のこと。
	ゼロカーボンシティ宣言	2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすると宣言した自治体のこと。松阪市は2023(令和5)年2月に宣言しました。
	ソーシャルスキルトレーニング	以前は家庭や地域の生活の中で自然と身につけてきた「人と関わる力」が育っていない子どもが増えている中で、対人関係の力を高めるトレーニング方法。

た行	地域おこし協力隊	都市地域から過疎地域等の条件不利地域に移住し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。
	地域包括ケアシステム	地域の実情に応じて、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び生活支援サービスが切れ目なく提供される仕組み。
	チームオレンジ	認知症と思われる初期の段階から、心理面・生活面の支援として、市がコーディネーターを配置し、地域において把握した認知症の人の悩みや家族の身近な生活支援ニーズ等と認知症サポーターを中心とした支援者をつなぐ仕組み。
	定住人口・交流人口・関係人口	定住人口：定住人口とは、その地域に住んでいる人々のこと。居住者・居住人口。 交流人口：その地域に訪れる人。「定住人口」に対する概念。 関係人口：「定住人口」でも、「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々。
	特定地域づくり事業協同組合制度	地域人口の急減に直面している地域において、農林水産業、商工業等の地域産業の担い手を確保するための特定地域づくり事業※を行う事業協同組合に対して財政的な支援を行う制度。 ※ 特定地域づくり事業とは、マルチワーカー（季節毎の労働需要等に応じて複数の事業者の事業に従事）に係る労働者派遣事業等を言います。
な行	ナッジ	ナッジとは英語で「そっと後押しする」の意味で、人々が自分自身にとってより良い選択を自発的に取れるように手助けする手法。
は行	避難行動要支援者	災害が発生したときに、高齢者や、障がい者その他の特別な配慮を必要とする要配慮者のうち、災害時や災害が発生するおそれがある場合に、自ら避難することが困難な者であって、その円滑、迅速な避難の確保を図るため、特に支援を必要とする者。
	福祉避難所	高齢者や、障がい者その他の特別な配慮を必要とする要配慮者を受け入れるための設備、器材、人材を備えた避難所施設。
	福祉まるごと相談室	身近な地域で相談を受け止め、地域・行政・専門職等が連携して、地域で支えあう体制を作るための仕組み。
	ペアレントトレーニング	保護者が子どもの行動への理解を深め、子どもの特性を踏まえた関わり方等を学ぶことにより、子育てに対する不安軽減を図ることを目標としたトレーニング。
	ポストコロナ	新型コロナ禍におけるさまざまな経験を受けて、生活様式や働き方、価値観などが変化した状況、世界観を表す概念。
ま行	松阪版ネウボラ	フィンランド語で「相談・助言の場」という意味で、フィンランドでは子育て家族の支援制度で地域におけるワンストップ拠点を「ネウボラ」と呼んでいる。「松阪版ネウボラ」では、健やかな子育てができるように関係各課が連携し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援をめざす。
	木質バイオマス	「バイオマス」とは、生物資源（bio）の量（mass）を表す言葉であり、「再生可能な、生物由来の有機性資源（化石燃料は除く）」のことを指し、そのなかで、木材からなるバイオマスのことを「木質バイオマス」と呼ぶ。木質バイオマスには、主に、樹木の伐採や造材のときに発生した枝、葉などの林地残材、製材工場などから発生する樹皮やのこ屑などのほか、住宅の解体材や街路樹の剪定枝などの種類がある。
	森林活プロジェクト	未利用間伐材を買い取り、市内で稼働中の木質バイオマス発電所の燃料用として利用するプロジェクト。
ら行	ライフサイクルコスト	建築物の設計・施工から、その建物の維持管理・解体までの間に発生する費用の合計。
わ行	ワーク・ライフ・バランス	「仕事と生活の調和」（内閣府HPより）のこと。

アルファベット	AI-OCR	OCRは、Optical Character Reader（またはRecognition）の略で、画像データのテキスト部分を認識し、文字データに変換する光学文字認識機能のこと。AI-OCRはOCRにAI技術を加えて、認識率を高めたもの。
	BCM会議	Business Continuity Managementの略で、「業務継続マネジメント」のこと。業務継続計画の管理・運用を行う。
	BCP	Business Continuity Planの略で、「業務継続計画」のこと。災害時に優先的に実施すべき業務（非常時優先業務）を特定するとともに、業務の執行体制や対応手順、継続に必要な資源の確保等をあらかじめ定め、地震等による大規模災害発生時にあっても、適切な業務を行うことを目的とした計画。
	J-クレジット	省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO2等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO2等の吸収量をクレジットとして国が認証する制度。
	PPA方式	「第三者所有モデル」ともいい、公共施設や工場等の屋根などに、発電事業者が太陽光発電システムを設置し、自治体や工場等を所有する事業者は使用量に応じた電気料金を支払うビジネスモデルのこと。一般的に、設置費用やメンテナンス費用の負担がないなどのメリットがある。
	Q-U・hyper-QU	QUESTIONNAIRE－UTILITIESの略。学校生活における児童生徒の満足感や意欲、学級集団の状態等を質問紙によって測定する検査。学級満足度尺度と学校生活意欲尺度によって構成される。hyper-QUでは、これら2つの尺度に、ソーシャルスキル尺度が加わる。
	RPA	「Robotic Process Automation」の略で、ソフトウェアロボットが事前に作成したシナリオに基づき、人が繰り返し行うパソコン上の作業を自動化する技術。
	SDGs	「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界をめざす国際目標で、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っている。

令和６年度 部局長の「実行宣言」

発　　行　　令和６年７月
発 行 者　　松阪市
〒515-8515　松阪市殿町 1340 番地 1
編　　集　　企画振興部　経営企画課
TEL：0598-53-4319
Email：kei.div@city.matsusaka.mie.jp